

史料目録 第86集

信濃国松代真田家文書目録
(その7)

平成20年3月

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

国文学研究資料館
調査収集部

史料目録 第86集

信濃国松代真田家文書
(その7)

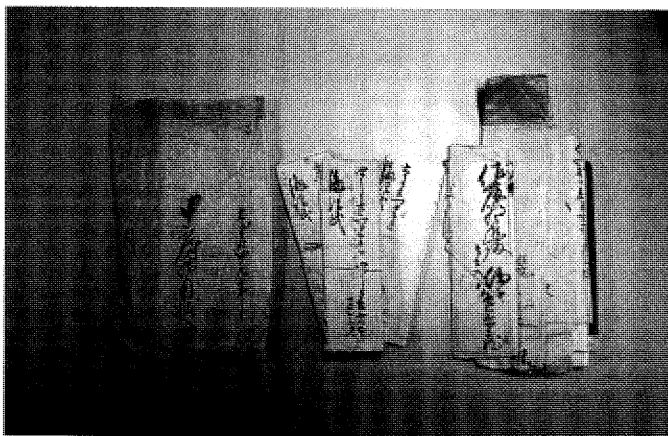


写真1 甲府御用状入（甲府応援人数御賄入料送金用状関係書類一括）
慶応4年（乙126）

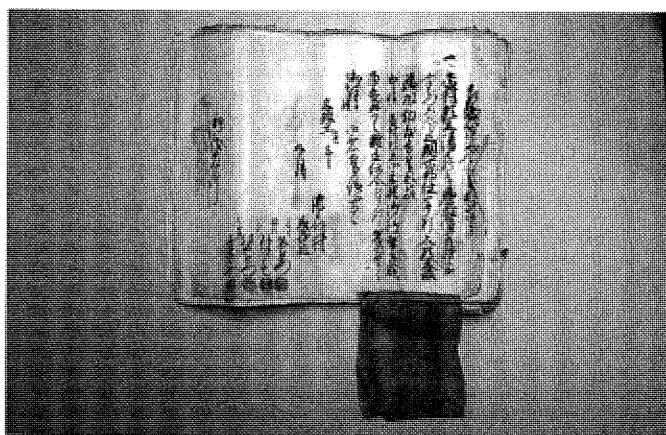


写真2 （頭立役相続・新判・名替願書綴）文政12年（乙148）



写真3 小市村馬之丞親類総代喜平治他四名申上書（小市村惣助
御吟味の処出奔居所不明の儀訴えにつき）
天保3年（乙406）

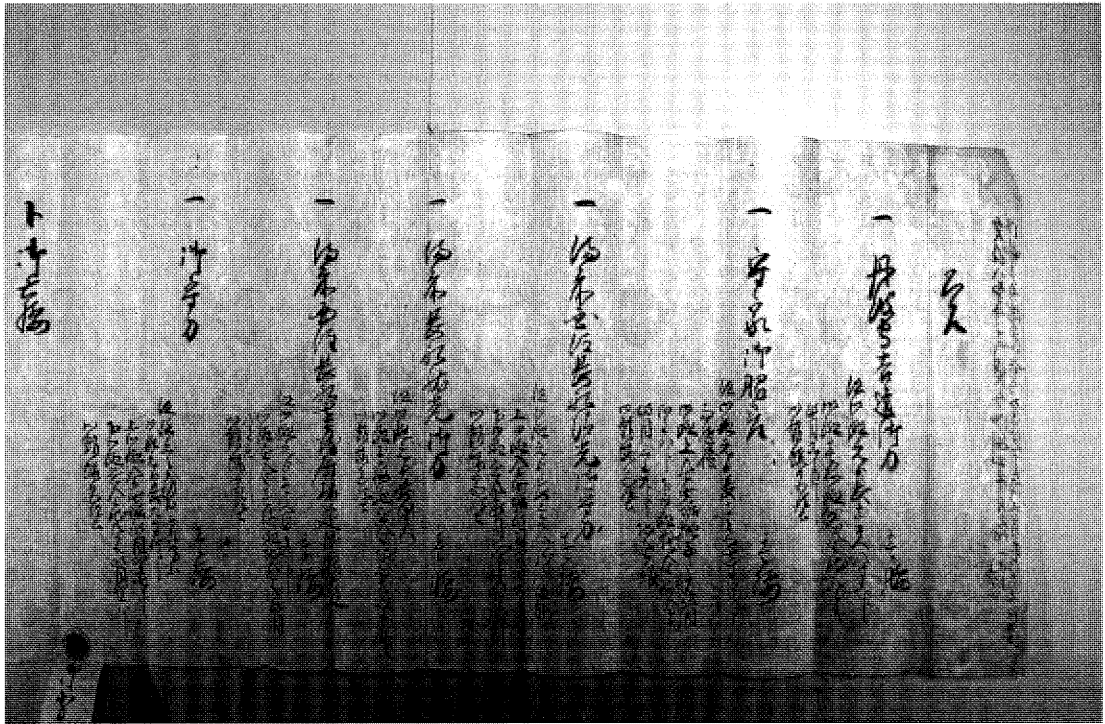


写真4 御研師山上久作覚書（御研師御用のため刃剣預置につき）文政8年（こ221）

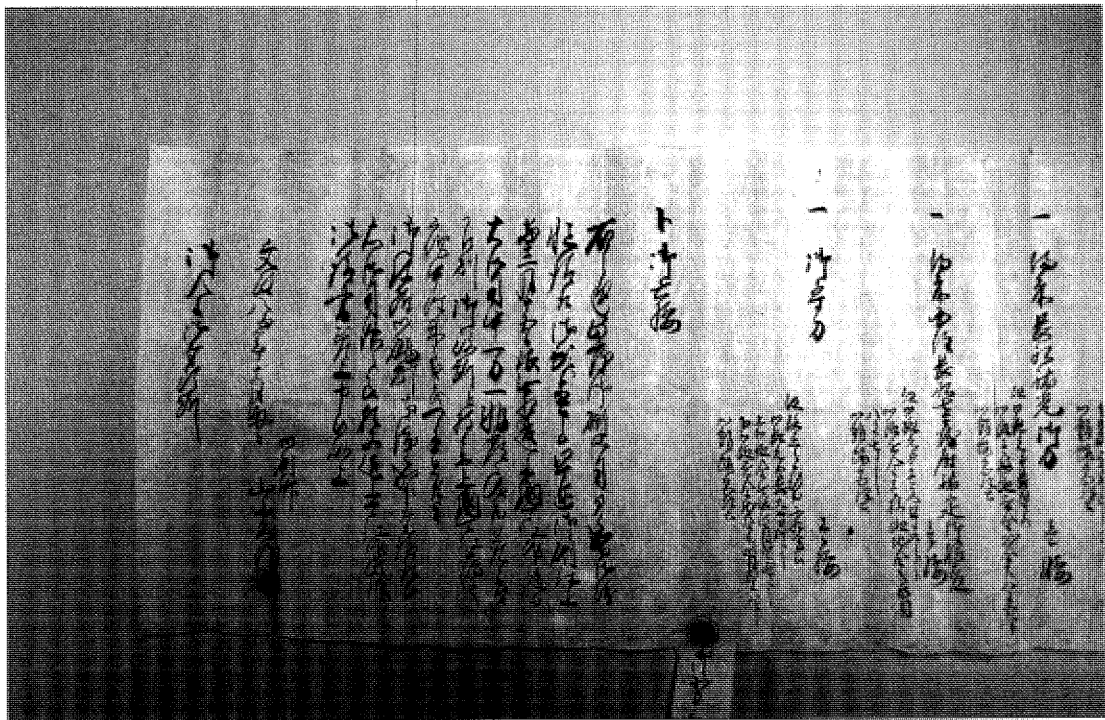


写真5 同上（後半部分）

凡 例

- 1 本目録は、『史料目録』第86集として「信濃国松代真田家文書（その7）」を収めた。「信濃国松代真田家文書（その1）」は『史料館所蔵史料目録』第28集として、昭和53年(1978)3月に刊行。その後、目録（その2）から目録（その6）まで刊行してきたが、まだ全部の目録刊行を完了していない。今後も整理を終えたものから、順次目録を刊行する予定である。
- 2 目録の編成にあたっては文書群の階層構造に留意し、ISAD(G)（国際標準：記録史料記述の一般原則）の考え方も参考にしつつ、大・中・小項目で編成する方式をとった。
- 3 袋・こより紐などによる一括史料は、当館寄贈後の仮整理時に一括されたと推定されるものも含め、すべて現状のまま一括掲載し、枝番号付与で物理的階層を示すこととした。一括内の個々の史料の配列順も原則として現状通りとし、並び替えは行わなかった。一括史料に表題がない場合は、仮に全体表題を付与して（ ）内に記した。
- 4 史料1点ごとの記述は、①表題・作成等（表題、作成→宛所、備考）、②年代（作成年月日）、③形態・数量、④整理番号、の順に記載した。

表題は、本目録の大半を占める書付型史料の場合、原則として差出人＋文書名のかたちで付与した。原文書に柱書がある場合は表題の後に[]で記した。表題や柱書だけで不十分な場合は、さらに（ ）で内容を摘記した。

形態は、本目録の大半を占める書付型史料の場合、縦紙、折紙、縦切紙、横切紙、縦継紙、横切継紙、小切紙、などと表記することで、料紙の使用法の違いを示した。また絵図など大きいものは寸法を表記した。
- 5 本目録では史料が保管されてきた秩序に応じて史料番号を付与したため、目録上で史料が番号順に並んでいない。そのため番号による検索には不便をきたすので、史料の引用に際しては番号のほか掲載頁もできるならば併記をお願いしたい。
- 6 本目録はアーカイブズ研究系安藤正人が担当し、清水邦俊、種村威史、高橋伸拓の3氏の協力を得た。

総 目 次

口絵

凡例

総目次

本文細目次〔文書群の構造〕 1

信濃国松代真田家文書目録（その7）解題 3

文書群記号

文書群名

年 代

数 量

入手の経路

真田家と松代藩の歴史

文書群の構造と目録編成

文書の主な内容と宛先

目録本文 9

本文細目次〔文書群の構造〕

真田家	9
屋敷・地所	9
藩政	10
維新騒擾	10
松代藩	40
交通	
松代庁	42
交通	
藩知事	42
政府	
家中	42
御用、扶持、屋敷・地所、勘定、吟味、災害、普請、交通、その他	
寺社方	54
訴訟・争論	
町方	54
人別、屋敷・地所、勘定、献上、吟味・訴願、交通	
村方	66
村役人、支配、献上、御用、分村、褒賞、人別、社寺、救恤、年貢、勘定、屋敷・地所、欠落、吟味、訴願、訴訟・争論、普請、交通、馬市、米穀、作物、酒造、水車、煙硝、鉄砲、その他	
財政	148
家中	148
勘定	

信濃国松代真田家文書目録（その7） 解題

文書群記号 26A「こ」

文書群名 信濃国松代真田家文書「こ」の部

年 代 元禄8年(1695)～明治24年(1891)

数 量 480点（一括史料は1点とする）

入手の経路

本目録は、当館所蔵の信濃国松代真田家文書（文書群記号26A）のうち、仮整理の段階で「こ」の記号が付された書付型史料を収録したものである。真田家文書全体の伝来と入手の経路については、『信濃国松代真田家文書目録（その一）』～『目録（その六）』、とくに（その一）の解題を参照されたい。

真田家と松代藩の歴史

本文書群の出所である真田家と松代藩については、『信濃国松代真田家文書目録（その一）』～『目録（その六）』、とくに（その一）の解題を参照されたい。

文書群の構造と目録編成

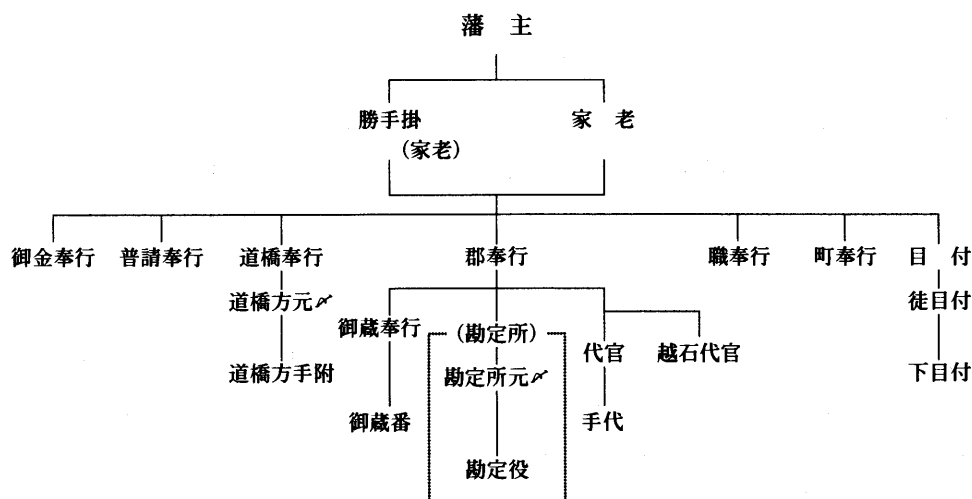
真田家文書全体の構造、ならびに整理と目録編成の方針についても、『信濃国松代真田家文書目録（その一）』～『目録（その六）』、とくに（その一）と（その二）の解題を参照されたい。以下では、本目録に収録した「こ」の部に限定して記すことにする。

真田家文書は、当館に収蔵されたのち、冊子型文書と書付型文書に大別され、後者は作成部局や文書内容を勘案しながら大まかな仮整理が行われた。冊子型文書は『信濃国松代真田家文書（その一）』に収録され、書付型文書は仮整理に従って本整理を進めながら、『目録（その二）』以降、順次目録を刊行している。本目録に収録した「こ」の部は、『目録（その二）』から『目録（その六）』までの目録を刊行する過程で、内容からみて別編成にするのが望ましいと判断された文書を仮に一つに集めて、「こ」の記号を付したもののようである。内容上必ずしも明確なまとまりがあるわけではなく、藩庁での作成部局あるいは保管部局を特定できる文書も多くはない。しかし後述するように、かなりの部分は郡奉行所に伝存した文書ではないかと推定される。その点で、「こ」の部は『目録（その四）』に収録された文書などとの関連性が比較的強いように思われる。

アーカイブズ学の原則に従えば、目録編成は本来、各文書の最終保管部局を確定した上で、組織構造に対応した文書群体系を示す編成にする必要がある。しかし、「こ」の部の文書群の場合、いわゆる「一件袋」によく見られるような、袋の表書きなどから保管部局を確認できる文書はほとんどなく、一見するところ、多くの文書が一点一点バラバラの状態になってしまっていた。内容的に類似した文書を紙綴で括ったり綴じたりしている事例はかなりあるが、これは多くの場合、当館に収蔵された後に施された仮整理の跡を示すものと思われ、かえって本来の文書保管部局を判りにくくしてしまっている面があることを否定できない。

とはいえ、もともと関連文書を一括保存していた、いわゆる保存の原形もある程度は残っていることから、最終保存部局を推定できる文書も存在する。たとえば、大項目「藩政」のうち、中項目「村方」—小項目「村役人」に配列した文書には、頭立百姓の身分相続や印判使用等に関するものが多数含まれているが、多くの場合、各村の村役人から代官所に提出された「村役人願書」と、その件に関して郡奉行が藩上層部に伺いを立てた「郡奉行伺書」（通常、宛名記載を欠く）とがセットになっている。松代藩の地方支配に関わる職制系統（付図参照）から見て、村役人から代官所に提出された頭立百姓関係の願書は代官から郡奉行に伝達され、郡奉行は家老に伺書を提出して決済を仰ぐ、という決まりになっていたと考えられる。したがって、宛名記載を欠く「郡奉行伺書」は、郡奉行から家老に提出された文書の郡奉行所控えであり、正しくは「郡奉行伺書控え」と呼ぶべきものであろう。以上から、小項目「村役人」に配列した頭立百姓に関する文書群は、郡奉行所に保管され伝存したものである可能性が高い。

〔付図〕 松代藩職制系統図（部分）



出典：『信濃国松代真田家文書目録（その四）』解題

本目録に収録した文書のかかなりの部分は、差出人・宛名から類推される文書伝達経路や、取り扱われている事案の内容から考えて、地方支配に直接関わった郡奉行、道橋奉行、職奉行のいずれか、ないし

はこれらの奉行に属する下部役職のもとに伝存した文書である可能性がある。しかし、郡奉行、道橋奉行、職奉行は互いに兼任する場合が少なくないこともあり、各文書を最終的に保管したと推定される部局を一つに絞ることは、頭立百姓関係文書など一部を除き、極めて困難であると言わざるを得ない。

こうした理由により、本目録では、アーカイブズ学的な原則からはやや逸れることになるが、『目録（その二）』～『目録（その六）』の目録編成方式を参考に、各文書が取り扱う事案の内容と関係組織の両方を勘案して、独自の目録編成を行うこととした。具体的には、次の通りである。

まず、大項目は「真田家」「藩政」「財政」の三つとした。これは『目録（その一）』以来使用されてきた大項目名から、本目録に収録した「こ」の部の文書に当てはまるとされる三つの大項目名を採用したものである。あえて言えば、「真田家」は江戸期から明治期にかけての真田家の家政経営に関わる、家組織を出所とするサブフォンドであるのに対して、「藩政」と「財政」は、主として松代藩の藩政運営に関わる、藩庁各部局を出所とするサブフォンドを便宜上二つに分けたもの、ということになる。

次に中項目だが、大項目「真田家」については「屋敷・地所」と「事業」の2項目を設定した。明らかなように、事案の内容によって便宜的に分割したものである。

大項目「藩政」は本目録の中心部分をなすが、「維新騒擾」「松代藩」「松代庁」「藩知事」「家中」「寺社方」「町方」「村方」の8つの中項目を設けた。「維新騒擾」は、「こ」の部の仮整理の際に戊辰戦争や維新时期農民騒動等の記録をまとめた形跡があるので、それを尊重したものである。その他の7項目は、事案の内容と関係部局（文書の作成者、宛先、ならびに伝達に関係すると推定される部局）を勘案して設定したものである。なお、ここでいう関係部局のうち、最終保管部局を推定する際に有力な手がかりとなる文書の宛先については、次項で中項目ごとに記した。

最後の項目「財政」には、真田家家中の勘定関係文書を配列した。

文書の主な内容と宛先

ここでは、「真田家」「藩政」「財政」の三つの大項目について、中項目ごとに、文書の主な内容と、文書の最終保管部局を推定する際に有力な手がかりとなる文書の作成者や宛先について記述する。

(1) 「真田家」

「屋敷・地所」は、明治初年の東京上屋敷入料関係文書と明治中期の真田家地所関係文書とからなる。〔主な宛先〕御台所、新御殿御家令、真田家御家扶中。

「事業」は、信越鉄道会社設立関係文書のみである。〔主な宛先〕（真田家家令）。

(2) 「藩政」

「維新騒擾」には、戊辰戦争関係の文書のほか、中野県騒擾、上田騒動、善光寺騒動、中之条騒動、会田騒動、麻積騒動、松代騒動などの関係文書が含まれる。前述の通り、「こ」の部の仮整理の際にまとめられた形跡があるので、それを尊重したものである。〔主な宛先〕郡奉行所、郡奉行御勝手元、勘定役、代官所、道橋奉行所、御備掛役所、松代隊長、真田志摩〔大参事〕、真田信濃守、割番所、鎌伊

野右衛門〔御預所懸〕、真田信濃守御用人、弁官、家老、司金、目付役、武具方、武庫方、武庫司事、民事懸

「松代藩」は、小項目「交通」のみで、明治3年の宿助郷組替え関係、伊那県治下宿駅伝馬所入用関係など、明治初年の藩全体に関わる交通関係文書が中心だが、文化年間の幕府宛て領内引船運送願い関係文書も含む。〔主な宛先〕松代藩神社局、松代藩神社庶務方、松代藩駅通掛、松代藩郡政局、弘方御金奉行、御用番、郡御奉行所

「松代庁」は、小項目「交通」の1件（宿継に関する明治5年松代庁達）のみである。〔宛先〕東京出張所

「藩知事」は、小項目「政府」のみで、兵部省から松代藩知事に宛てられた文書が中心である。〔主な宛先〕松代藩知事真田幸氏、松代藩公用人

「家中」には、藩庁内の部局間で取り交わされた文書、あるいは各部局と藩士との間で取り交わされた文書のうち、中項目「寺社方」「町方」「村方」に属さないもの、すなわち取り扱われている事案が、寺社方、町方、村方に直接関わらない文書を主に配列した。内容により、便宜上「御用」「扶持」「屋敷・地所」「勘定」「吟味」「災害」「普請」「交通」「その他」の小項目に分割した。〔主な宛先〕郡奉行、御勝手元、勘定所元、役所、勘定吟味役、勘定所御金掛役所、勘定役、道橋奉行所、監察方御役所、弘方御金奉行、真田伊豆守、地役奉行所、地押改役人、新御殿御家令、松代城下関門詰役人、御目付方役所、通船掛役所、割番所、水道役

「寺社方」は、領内寺社と藩との間に取り交わされた文書、ならびに寺社方に深く関係する事案を取り扱っている文書を配列するために設けたが、実際には小項目「訴訟・争論」として一件の文書があるのみである。〔宛先〕郡奉行所

「町方」には、領内の町ないしは町人と藩との間に取り交わされた文書、ならびに藩庁内の部局間で取り交わされた文書であって町方に直接関係する事案が扱われているものを主に配列した。事案の内容により、便宜上「人別」「屋敷・地所」「勘定」「献上」「吟味・訴願」「交通」の小項目に分割した。〔主な宛先〕水道奉行所、水道方役所、郡奉行所、勘定役、勘定所元分役所、勘定所拝借懸役所、内借御掛り御役所、松代御役所、用度方御役所、収納郡方同心、市政御役所

「村方」には、領内の村ないしは百姓と藩との間に取り交わされた文書、ならびに藩庁内の部局間で取り交わされた文書であって村方に直接関係する事案が扱われているものを主に配列した。事案の内容により、便宜上「村役人」「支配」「献上」「御用」「分村」「褒賞」「人別」「社寺」「救恤」「年貢」「勘定」「屋敷・地所」「欠落」「吟味」「訴願」「訴訟・争論」「普請」「交通」「馬市」「米穀」「作物」「酒造」「水車」「煙硝」「鉄砲」「その他」の小項目に分割した。〔主な宛先〕郡奉行所、職奉行所、町奉行所、御勝手元、勘定役、勘定所元、勘定所御元分御役所、勘定所元下役所、勘定所拝借懸役所、勘定所初方役所、代官所、道橋奉行所、社倉方役所、水道役、武具方奉行所、代官所、才薪方役所、御金奉行所、甲府地方御役所、地役奉行所、地押改役人、収納郡方同心、郡政御役所、神社郡改方御役所、水道奉行

役所、水道方御役所、新御殿御家令、御側役、郡政副主事、勘定吟味役、国産掛役所、真田信濃守御用人、長野県、松代県役所、役夫御調方御役所、松代藩神社局、松代藩神社庶務方、松代城下関門詰役人、通船掛役所、通船会所、松代藩御預所役所、松代役所、御用番、御収納郡方同心、民事懸、御蔵番

(3)「財政」

大項目「財政」には、藩庁内の部局間で取り交わされた文書、あるいは各部局と藩士との間で取り交わされた文書のうち、財政や会計に関わる文書を配列し、中項目は「家中」のみ、小項目は「勘定」のみの一項目となった。〔主な宛先〕郡奉行、御勘定役、御勘定所元々役、御金懸御役所、松代様御兵糧方

表題・作成等	年代	形態・数量	整理番号
--------	----	-------	------

真田家

屋敷・地所

(東京御上屋敷御入料関係綴 明治3年)		綴・7点	こ417
(包紙)[東京御上屋敷ニ於テ御手札摺立ニ付御入料取調]		包紙・1通	こ417-1
[御製造ニ付品々御入料] 御普請方→	3月	横長半・1冊	こ417-2
[午三月中金札御製造ニ付品々御入料取調帳] 御買物役→	午(明治3年)3月	横長半・1冊	こ417-3
[午三月金札御製ニ付御用紙筆墨取調帳] 表御納戸→	明治3年3月	横長半・1冊	こ417-4
某受取書[覚](炭1俵など手札御製造御入料につき) →御台所 端裏書あり		横切紙・1通	こ417-5
御台所元へ用状(炭1俵など手札御製造御入料につき) 御台所元へ→ 端裏書あり	3月晦日	横切紙・1通	こ417-6
某用状(硝石400目など代銀63匁2分5厘につき)		横切紙・1通	こ417-7
(真田家地所関係綴 明治19～同24年)		綴・4点	こ330
植科郡松代町小作人矢嶋清人他一名小作証書[小作証] (松代町旧郷城下口の内5年間小作取決めにつき) 植科郡松代町小作人矢嶋清人・請人児玉九野右衛門 →新御殿御家令佐藤則通殿	明治5年5月	縦紙・1通	こ330-1
佐藤則通他一名用状[証](更級郡東福寺村の内飯田彦兵衛所有地買入れのため小作約定取決めにつき) 佐藤則通・佐藤則善→大熊教蔵殿・久保成殿・前嶋好謙他2名 黄金色罫紙使用	明治13年3月	縦半・1冊	こ330-2
松代町字殿町小作人榎田長與山他一名小作証[小作証] (松代町の内2ヶ所分3年間小作約定取決めにつき) 松代町字御殿町五拾五番地小作人榎田長與・同町字代官丁千百三十六番地受人児玉九野右衛門→真田家御家扶中 赤色罫紙使用	明治23年1月	縦紙・1通	こ330-3
松代町小作人片岡知春他一名小作証[小作証](松代町の内3年間小作約定取決めにつき) 松代町小作人片岡知春・同町受人樋口水之助→真田家御家扶中 赤色罫紙使用	明治24年1月	縦紙・1通	こ330-4
兩人書状(信越鉄道会社設立につき) 兩人→則通様・喜右衛門様	7月29日	横切縦紙・1通	こ458

表題・作成等	年代	形態・数量	整理番号
--------	----	-------	------

藩政

維新騒擾

(中野県騒擾米代金受取書一括 明治3年)		2点	こ1
某金銭受取書控[覚](中野県騒擾の件融通米代金受取につき)→高津石右衛門他6名	(明治3年)	横切継紙・1通	こ1-1
某金銭受取書控(中野県下騒擾の件融通米代金受取につき)→高野右金吾殿	(明治3年)	横切紙・1通	こ1-2
(上田騒動関係書類綴 明治2年)		綴・4点	こ2
鼠宿村他1ヵ村六名連印訴状[乍恐以書付御訴奉申上候](2分金不通用のため上田表騒動につき) 鼠宿村名主西沢嘉右衛門・組頭小平太・長百姓西沢仁兵衛他4名→郡御奉行所・道橋御奉行所	明治2年8月17日	堅美・1冊	こ2-1
鼠宿村御取締所佐兵衛用状[乍恐以書付御訴奉申上候](2分金不通用のため上田表騒動につき) 鼠宿村御取締所御下番佐兵衛他一統→御備掛御役所	明治2年8月17日	堅継紙・1通	こ2-2
西沢平左衛門用状写(上田表騒動の件大火の様子お尋ねにつき)	(明治2年)8月17日	横切紙・1通	こ2-3
宝賀八左衛門用状[以書付御訴奉申上候](上田領内騒動の件騒立人行方知れずにつき) 宝賀八左衛門→郡御奉行所 封紙あり	已(明治2年)8月17日	横切継紙・1通	こ2-4
(上田騒動関係書類綴 明治2年)		綴・5点	こ3
吉田忠平・田中彦右衛門用状(上田表騒動の件御沙汰頼上につき) 吉田忠平・田中彦右衛門→御詰合衆中付箋あり	(明治2年)8月21日	横切継紙・1通	こ3-1
左門回状写[回章](上田騒動の件人数差出につき) 左門→志摩様・左京様他4名	8月28日	横切継紙・1通	こ3-2
宝賀八左衛門用状[以書付御訴奉申上候](和田長久保村の願いの筋承知の件承届につき) 御口屋守宝賀八左衛門→道橋御奉行所	已(明治2年)8月27日	横切継紙・1通	こ3-3
(大岡口、桑原口人別書上)		横切紙・1通	こ3-4
松本久左衛門小林桂治郎用状[申上](上田表騒動の件状況につき) 御手代松本久左衛門・小林桂治郎→付箋あり	已(明治2年)8月28日	堅半・1冊	こ3-5
下目付用状(村々不穩之勢風聞につき) 下目付→掛紙あり	9月	横切継紙・1通	こ4
(青木島村騒擾事件関係綴)		綴・4点	こ5
監齋目用状[青木島村神林三右衛門御賞之儀付申上](騒擾事件の金穀献上御賞につき) 監齋目→青木島村神林三右衛門	6月8日	横切継紙・1通	こ5-1
某用状(騒擾事件の件青木島村神林三右衛門献上金奇特につき)→神林三右衛門	12月19日	横切継紙・1通	こ5-2

三井清治他用状[覚](献上米受取につき) 山本常馬・富岡宗三郎・三井清治→青木島村神林三右衛門	明治5年5月28日	横切継紙・1通	こ5-3
青木島村神林三右衛門用状[以書付奉申上候](献上金穀物につき) 青木島村神林三右衛門→ 付箋・下げ札あり		縦折紙・1通	こ5-4
(庚午騒擾事件献上金受取書綴 明治6年)		綴・5点	こ6
春日栄作受取証文[記](庚午騒擾事件の献上金下げ戻し受取につき) 春日栄作→佐藤則通殿 七百八拾両三分	明治6年11月	縦紙・1通	こ6-1
野中喜左衛門受取証文[覚](庚午騒擾事件の献上金中借受取につき) 野中喜左衛門→佐藤則通殿 貳千五拾壹両貳分	明治6年11月	縦紙・1通	こ6-2
春日栄作受取証文[記](庚午騒擾事件の献上金下げ戻し受取につき) 春日栄作→佐藤則通殿 三百七十三両老分	明治6年11月	縦紙・1通	こ6-3
野中喜左衛門受取証文[記](庚午騒擾事件の茶買上代受取につき) 野中喜左衛門→佐藤則通殿 三拾五両	明治6年11月	縦紙・1通	こ6-4
野中喜左衛門受取証文[記](庚午騒擾事件の献上金下げ戻し受取につき) 野中喜左衛門→佐藤則通殿 五拾両	明治6年11月	縦紙・1通	こ6-5
(戊辰戦争関係書状綴 慶応4年)		綴・2点	こ7
某書状(勝利の段西園寺殿・高倉殿・四條殿満足に思召されにつき)	(慶応4年)6月	横切継紙・1通	こ7-1
永他一名書状(苦戦粉骨の段感激につき) 永・公→松代隊長中	(慶応4年)6月	横切継紙・1通	こ7-2
(兵士賄関係綴 慶応4年)		綴・5点	こ8
町方役所達書写[御賄下方改口仰付之次第](兵士1人前一昼夜賄の入費につき) 鎮撫府参謀・町方御役所→	(慶応4年)6月6日	横切継紙・1通	こ8-1
片岡十郎兵衛用状(別紙の趣一覧成し下されにつき) 片岡十郎兵衛→真志摩様	8月晦日	横切継紙・1通	こ8-2
片岡十郎兵衛達書写[朝廷より御賄被下方斗方之儀伺](6月6日改めの兵士賄の件入費引きにつき) 片岡十郎兵衛→ 下札あり	(慶応4年)9月晦日	横切継紙・1通	こ8-3
片岡十郎兵衛用状(別紙の趣見合わせ成し下されにつき) 片岡十郎兵衛→真志摩様	9月晦日	小切紙・1通	こ8-4
高野広馬達書写[出甲御人数江朝廷より御賄被下取斗方之義二付申上](朝廷賄の件賄料割引折りにつき) 高野広馬→	10月12日	横切継紙・1通	こ8-5
(東山道総督府執事達書一括 慶応4年)		3点	こ9
東山道総督府執事達書写(越後賊信州侵入の件防禦勅励につき) (東山道総督府執事)→真田信濃守	戊辰(慶応4年)4月	横切継紙・1通	こ9-1
東山道総督府執事達書(賊徒本国侵入の件守衛人足引き揚げにつき) (東山道総督府執事)→真田信濃守	戊辰(慶応4年)4月	横切紙・1通	こ9-2
東山道総督府執事達書(別紙の通り達申入れにつき) (東山道総督府執事)→真田信濃守	辰(慶応4年)4月22日	横切紙・1通	こ9-3
(寺内又左衛門接待料関係綴)		綴・3点	こ10

又左衛門用状(早急の取斗願いにつき) 又左衛門→敬一郎様	6月5日	横切紙・1通	こ10-1
敬一郎用状(寺内又左衛門へ接待代料溶水殿へ伺い願いにつき) 敬一郎→善八様	6月7日	横切継紙・1通	こ10-2
桂一貫斉用状(寺内又左衛門へ接待代料下付願いにつき)(岩国藩)桂一貫斉→寺内又左衛門	4月28日	横切継紙・1通	こ10-3
戸田丹波守歎状(賊徒追討の件大隊旗拝領につき)(戸田丹波守様御使者友成儀大夫) →下札あり		横切継紙・1通	こ11
某用状(騒擾事件のため藩札献上の件奇特につき) →大岡村松島重郎治		横切継紙・1通	こ12
(米拝借証文綴 慶応4年)		綴・6点	こ13
(包紙)[甲州御拝借米証文四通并願書下案入]		包紙・1通	こ13-1
北嶋元之助他二名拝借証文[御米拝借証文之事](米50俵粮米につき) 真田信濃守内北嶋元之助・小林太一郎・山崎卓馬→中山誠一郎様御手附藤澤亮之助殿・同人手代三浦正之助殿・同人手附岡野金次郎様 藤嶋友之進他1名の奥印奥書あり	慶応4年3月	縦継紙・1通	こ13-2
北嶋元之助他二名拝借証文[御米拝借証文之事](米150俵粮米につき) 真田信濃守内北嶋元之助・小林太一郎・山崎卓馬→中山誠一郎様御手附藤澤亮之助殿・同人手代三浦正之助殿・同人手附岡野金次郎様 藤嶋友之進他1名の奥印奥書あり	慶応4年3月	縦継紙・1通	こ13-3
北嶋元之助他二名拝借証文[御米拝借証文之事](米250俵粮米につき) 真田信濃守内北嶋元之助・小林太一郎・山崎卓馬→中山誠一郎様御手附藤澤亮之助殿・同人手代三浦正之助殿・同人手附岡野金次郎様 藤嶋友之進他1名の奥印奥書あり	慶応4年3月	縦継紙・1通	こ13-4
北嶋元之助他二名拝借証文[御米拝借証文之事](米250俵粮米につき) 真田信濃守内北嶋元之助・小林太一郎・山崎卓馬→中山誠一郎様御手附藤澤亮之助殿・同人手代三浦正之助殿・同人手附岡野金次郎様 藤嶋友之進他1名の奥印奥書あり	慶応4年3月	縦継紙・1通	こ13-5
春原織右衛門用状[口上覚](兵粮米拝借の件大熊薫に申立てにつき)(真田信濃守内)春原織右衛門→封紙あり	4月	横切継紙・1通	こ13-6
(金銭受取書綴 慶応4年)		綴・8点	こ14
割番願書(旅籠料不足頂戴につき) 割番→仁礼村人足伝右衛門 掛紙あり	9月	横切継紙・1通	こ14-1
仁礼村伝右衛門用状(病氣足輕返送の件旅籠料不足分御下げにつき) 仁礼村人足伝右衛門→御割番所	(慶応4年)閏4月	縦紙・1通	こ14-2
弥三郎金銭受取証文[覚](500文につき) となり村弥三郎→上 下札あり	閏月22日	小切紙・1通	こ14-3
重次郎金銭受取証文[覚](564文につき) 浅野村重次郎→上 下札あり	23日	小切紙・1通	こ14-4
嶋津屋藤吉金銭書上[覚](泊り1人につき) 嶋津屋藤吉→上	閏4月23日	小切紙・1通	こ14-5
嶋津屋藤吉金銭書上[覚](泊り1人につき) 嶋津屋藤吉→上	閏4月23日	小切紙・1通	こ14-6
扇屋健左衛門金銭受取証文[覚](1人分旅籠料につき) 川田宿扇屋健左衛門→松代石坂様	閏月24日	小切紙・1通	こ14-7

扇屋健左衛門金銭受取証文[覚](6人分旅籠料につき) 川田宿扇屋健左衛門→上	閏月24日	小切紙・1通	こ14-8
某用状[上田表騒動願書聞届之事](三役人は入札をもって申し付けの事など21ヶ条書付)	(明治2年)8月19日	横切継紙・1通	こ15
兵部省達書(函館表にて降伏のもの禁錮に致しにつき) 兵部省→松代藩	(明治2年)11月	横切継紙・1通	こ16
(駿河候助力依頼書綴 明治元年)		綴・5点	こ17
(封筒) 玉川一学→鎌原伊野右衛門様	12月2日	封筒・1通	こ17-1
玉川一学用状(駿州候助力につき) 玉川一学→鎌伊野右衛門様	(明治元年)12月4日	横切継紙・1通	こ17-2
玉川一学用状(駿州候助力頼みにつき) 玉川一学→		横切継紙・1通	こ17-3
玉川一学用状(駿州候助力頼みの件御請けにつき) 玉川一学→鎌伊野右衛門様	12月4日	横切継紙・1通	こ17-4
某用状(駿州候助力の件内々申上につき)	12月6日	横切継紙・1通	こ17-5
(岩村田藩護送徒士拝借金歎願関係書類綴)		綴・7点	こ18
(封筒)[口上覚] 御徒士→		封筒・1通	こ18-1
守衛徒士用状[口上覚](岩村田藩士引渡の件諸費用につき) 守衛御徒士→	3月8日	横切継紙・1通	こ18-2
前嶋友之丞申上書(端裏書)[岩村田藩護送御徒士歎願之義二付申上](護送徒士拝借金歎願の件難渋につき) 前嶋友之丞→	3月	横切継紙・1通	こ18-3
高野広馬申上書(端裏書)[岩村田藩御預り人護送御徒士歎願之義二付申上](掛り御目付一応御尋ね御勘弁につき) 高野広馬→	3月8日	横切継紙・1通	こ18-4
御目付用状(端裏書)[御預り人護送御徒士歎願之義二付申上](拝借金歎願書類下げ尋ねにつき) 御目付→	3月	横切継紙・1通	こ18-5
助之進用状(拝借金歎願の件衆議同意につき) 助之進→志摩様	3月9日	小切紙・1通	こ18-6
前嶋友之丞書状(再歎願の件成下され難きにつき) 前嶋友之丞→ 下札あり、添付文書あり	3月	小切紙・1通	こ18-7
(会津降伏人関係書類綴)		綴・3点	こ19
(封筒)		封筒・1通	こ19-1
兵部省達書(会津降伏人脱走者斬罪につき)	8月	横切紙・1通	こ19-2
玉川一学用状(横田数馬の件降伏人へ申し渡しにつき) 玉川一学→	8月23日	横切紙・1通	こ19-3
太田郡治他三名用状(越後路出張の件御挨拶につき) 堀美濃守様内太田郡治・小林雄馬・羽生孫九郎他1名→真田信濃守御用人中様 包紙あり	8月23日	横切継紙・1通	こ20
(大隊旗・錦袖章掲揚関係綴 慶応4年)		綴・6点	こ21
(封筒)		封筒・1通	こ21-1
助之進用状(大隊旗・錦袖章の件長谷川平次郎へ渡しにつき) 助之進→志摩様・伊野右衛門様・福一郎様・左門様	(慶応4年)閏4月2日	横切継紙・1通	こ21-2

長谷川深美用状(大隊旗の掲げ方につき) 長谷川深美→一 下札あり	4月2日	横切継紙・1通	こ21-3
長谷川深美用状(御旗・袖章差上につき) 長谷川深美→一	閏月2日	横切継紙・1通	こ21-4
長谷川平次郎用状[覚](大隊旗・錦袖章拝受につき) 御名内長谷川平次郎→一	閏4月2日	横切継紙・1通	こ21-5
某書状写(北陸道官軍出兵の沙汰につき) →尾張大納言	4月28日	横切継紙・1通	こ21-6
岡野元賢依頼状[大野九蔵之事二付御勘弁奉願候](越後元居之隊大野九蔵病身のため金銭借用依頼につき) 岡野元賢 罫紙使用	(明治)12月14日	縦半・1通	こ31
吉田村名主長田甚十郎他五名訴状[以口上書御許奉申上候](善光寺表にて今夜にも騒動の様につき) 吉田村名主長田甚十郎他5名→郡御奉行所	明治2年8月	縦紙・1通	こ51
松代藩申上書案文(中野県騒動につき) 松代藩→弁官御中	庚午(明治3年)12月20日	横切継紙・1通	こ52
(善光寺騒動褒美関係書類綴)		綴・8点	こ53
鞆負・頼母・木工・志摩用状(善光寺騒立の件職方・手代・同心等酒代頂戴につき) 鞆負・頼母・木工・志摩→主膳様・衛士様	12月17日	横切継紙・1通	こ53-1
竹内藤馬・師岡七郎右衛門申上書[口上覚](善光寺騒動の件職方・手代・同心大義のため酒代頂戴勘考成し下されにつき) 竹内藤馬・師岡七郎右衛門→一 下ヶ札あり	12月	横切継紙・1通	こ53-2
某用状(竹内藤馬・師岡七郎右衛門同心の酒代内訳書付) 下ヶ札あり		横切継紙・1通	こ53-3
某用状(宮本所左衛門ほか留役人名書付)		小切紙・1通	こ53-4
某用状(安永の度中野騒動の褒美金内訳書付)		小切紙・1通	こ53-5
某申上書(善光寺騒動の件褒美下されにつき)	10月	横切継紙・1通	こ53-6
某申上書(善光寺騒動の件手代・手附等心配大義につき)	10月	横切継紙・1通	こ53-7
某申上書(善光寺騒動の件手附心配大義につき) →	10月	横切継紙・1通	こ53-8
片岡十郎兵衛金子請取書[覚](甲斐府出張人数へ従朝廷賄請取につき) 片岡十郎兵衛→佐藤為之進	明治2年5月	縦紙・1通	こ54
(中之条騒動関係綴 明治3年)		綴・3点	こ55
職方・御郡方用状(中之条騒動の件委細報告につき) 職方・御郡方→一		縦紙・1通	こ55-1
某触書[触示](当秋作不熟のため人気不穏な風説ありにつき)		横折紙・1通	こ55-2
源五左衛門用状(中之条騒動領内触示評儀の件書類落手下されにつき) 源五左衛門→庄蔵	(明治3年)10月晦日	横切継紙・1通	こ55-3
[下御筋二て御賞出候や問合人別](人別出立期間につき)		横長半・1冊	こ56
(金銭請取書類綴 慶応4年)		綴・9点	こ57
海沼龍助金銭請取書[覚](下諏訪へ人数出御入料の件請取につき) 海沼龍助→水野清右衛門殿・鈴木富治殿	慶応4年12月	縦紙・1通	こ57-1

山崎卓馬他二名金銭受取書〔覚〕(臨時出張人数賄代金の件受取につき) 北嶋元之助・小林太郎・山崎卓馬→酒井市治殿他二名	慶応4年3月	縦紙・1通	こ57-2
前嶋友之丞金銭請取書〔覚〕(甲府応援御入料の件請取につき) 前嶋友之丞→岡野弥右衛門殿	慶応4年3月	縦紙・1通	こ57-3
前嶋友之丞金銭請取書〔覚〕(甲府応援御入料の件請取につき) 前嶋友之丞→佐藤為之進殿	慶応4年3月	縦紙・1通	こ57-4
綿貫泰蔵金銭請取書〔覚〕(甲府応援御入料の件請取につき) 綿貫泰蔵→岡野弥右衛門殿	慶応4年4月	縦紙・1通	こ57-5
綿貫泰蔵金銭請取書〔覚〕(甲府応援御入料の件請取につき) 綿貫泰蔵→佐藤為之進殿	慶応4年4月	縦紙・1通	こ57-6
綿貫泰蔵金銭請取書〔覚〕(甲府応援御入料の件請取につき) 綿貫泰蔵→佐藤為之進殿	慶応4年4月	縦紙・1通	こ57-7
片岡十郎兵衛金銭請取書〔覚〕(甲府出張御入料の件請取につき) 片岡十郎兵衛→佐藤為之進殿	辰(慶応4年)11月	縦紙・1通	こ57-8
桑原織右衛門金銭請取書〔覚〕(甲府応援御入料の件請取につき) 桑原織右衛門→草間一路殿・佐藤為之進殿	慶応4年6月	縦紙・1通	こ57-9
(布告回状関係一括 慶応4年)		2点	こ58
某用状(公望布告写、越後出兵につき)	辰(慶応4年)6月8日	縦紙・1通	こ58-1
畑権兵衛用状(別紙廻状順覧につき) 畑権兵衛→谷口弥右衛門様・宮下主膳様	辰(慶応4年)6月8日	小切紙・1通	こ58-2
(戊辰戦争出張武庫方御下金関係綴)		綴・6点	こ61
矢野唯見用状(戊辰戦争出張武庫方御下金の件申立につき) 矢野唯見→	4月14日	横切継紙・1通	こ61-1
矢野唯見用状(戊辰戦争出張武庫方御下金の件勘定につき) 矢野唯見→	4月14日	横切継紙・1通	こ61-2
元会計用状(戊辰戦争出張武庫方御下金の件引渡につき) 元会計→	4月16日	横切継紙・1通	こ61-3
(封筒) 矢野唯見→長谷川昭道様	7月4日	封筒・1通	こ61-4
唯見用状(戊辰戦争出張武庫方御下金の件下されにつき) 唯見→昭道様	7月4日	縦半・1冊	こ61-5
矢野唯見用状(戊辰戦争出張武庫方御下金の件下されにつき) 矢野唯見→	(明治)9年5月14日	縦半・1冊	こ61-6
(人足賃銭等請取書・諸帳綴 明治元年～同2年)		綴・19点	こ63
賃銭掛御飛脚才領組喜市金銭請取書(人足賃銭等の請取につき) 賃銭掛御飛脚才領組喜市→池田富之進殿他5名奥印・奥書あり	明治2年6月	縦継紙・1通	こ63-1
[從信州松代越後高田通り奥州出張先本陣迄宿村駄賃帳] 松代鹿野外守内荒井喜市→	明治元年10月	横長半・1冊	こ63-2
三条宿問屋役人代金受取書〔覚〕(駕籠人足代金につき) 三条宿問屋役人→上	辰(明治元年)10月4日	縦切紙・1通	こ63-3
加茂町問屋代金受取書〔覚〕(人足代金につき) 加茂町問屋→上	10月4日	小切紙・1通	こ63-4
黒水宿問屋代金受取書〔覚〕(人足代金につき) 黒水宿問屋→上	辰年10月4日	小切紙・1通	こ63-5

松村宿問屋代金受取書[覚](人足代金につき) 松村宿問屋→上	辰年10月4日	小切紙・1通	こ63-6
五泉問屋代金受取書(人足代金につき) 五泉問屋→上	辰年10月4日	小切紙・1通	こ63-7
石間役人代金受取書[覚](人足代金につき) 石間役人→上	辰年10月5日	小切紙・1通	こ63-8
芳次村役人代金受取書[おぼえ](人足代金につき) 芳次村役人→上	辰年10月5日	堅切紙・1通	こ63-9
谷津村役人代金受取書[覚](人足代金につき) 谷津村役人→上	辰年10月5日	堅切紙・1通	こ63-10
問屋代金受取書(人足代金につき) 問屋→松代様御役人衆中様	辰年10月5日	小切紙・1通	こ63-11
役人代金受取書[おぼえ](人足代金につき) 役人→上	辰年10月5日	小切紙・1通	こ63-12
下野尻問屋役人代金受取書[覚](人足代金につき) 下野尻問屋役人→松代様御役人衆中様	辰年10月6日	小切紙・1通	こ63-13
御飛脚才領組喜市勘定書(人足賃銭につき) 御飛脚才領組喜市→-	10月	横切紙・1通	こ63-14
[出張之節早追駕籠人足酒代御勘定帳] 御飛脚才領組喜市→-	(辰年)10月	横長半・1通	こ63-15
[出張之節道中仕切御賄代御勘定帳] 御飛脚才領組喜市→-	(辰年)10月	横長半・1通	こ63-16
[官軍御用宿村人足帳] 御飛脚才領組喜市→-	(辰年)10月	横長半・1通	こ63-17
[帰りの節早追駕籠人足酒代御勘定帳] 御飛脚才領組喜市→-	(辰年)10月	横長半・1通	こ63-18
[帰りの節道中仕切御賄代御勘定帳] 御飛脚才領組喜市→-	辰年10月	横長半・1通	こ63-19
(水戸脱藩者討伐書類一括 慶応4年)		2点	こ64
大総督府下参謀申達書(水戸脱藩者討伐の件水戸藩出兵願聞届につき) 大総督府下参謀→松代藩 包紙つき	(慶応4年)8月11日	横切継紙・1通	こ64-1
水戸中納言書状(水戸脱藩者の件追討につき) 水戸中納言→-	5月	横切継紙・1通	こ64-2
(東山道御総督府印鑑請取書綴 明治元年)		綴・2点	こ65
竹内金左衛門請取書[覚](東山道御総督府印鑑につき) 竹内金左衛門→前田角次郎殿 裏打ち	□(辰カ)5月12日	横切継紙・1通	こ65-1
田中権之助他一名請取書[覚](東山道総督府印鑑請取につき) 田中権之助・月岡徳治→鹿野外守 裏打ち	辰(明治元年)5月12日	横切継紙・1通	こ65-2
(甲斐府護国隊隊員名前書上)		横切継紙・1通	こ66
横田数馬申上書(東山道大総督府御印鑑引替につき) (横田)数馬→大熊衛士様	7月25日	横切継紙・1通	こ67
(印鑑請取書綴 明治元年)		綴・10点	こ68
牧野良平他一名請取書[覚](乗籠・印鑑紙につき) 牧野良平・代判草間一郎→小野喜平太殿	辰6月29日	小切紙・1通	こ68-1
寺内多宮受取書[覚](東山道総督府印鑑につき) 寺内多宮→御目付役様	辰7月21日	小切紙・1通	こ68-2

山内唯七請取書[覚](総督府印鑑につき) 山内唯七→笠原平六郎殿	7月28日	小切紙・1通	こ68-3
根井小右衛門請取書[覚](総督府印鑑につき) 根井小右衛門→御目付様	辰8月3日	小切紙・1通	こ68-4
宮下力請取書[覚](総督府印鑑につき) 宮下力→笠原平六郎様	辰8月5日	横切継紙・1通	こ68-5
白川税受取書[覚](総督府印鑑紙につき) 白川税→笠原平六郎様	8月8日	小切紙・1通	こ68-6
宇敷元之丞受取書[覚](総督府印鑑紙につき) 宇敷元之丞→笠原平六郎様	8月8日	小切紙・1通	こ68-7
三沢刑部丞請取書[覚](駕籠・乗駕籠・総督印鑑につき) 三沢刑部丞→樋口弥治郎殿	辰8月10日	横切継紙・1通	こ68-8-1
三沢刑部丞請取書[覚](印鑑につき) 三沢刑部丞→	8月10日	小切紙・1通	こ68-8-2
近藤権右衛門請取書[覚](関州関所印鑑・大総督府印鑑につき) 近藤権右衛門→	9月25日	小切紙・1通	こ68-9
新潟県証書[証](大隊旗落手につき) 新潟県→松代藩隊長御中	6月2日	横切紙・1通	こ69
(旧会津藩降服人謹慎赦免関係綴)		綴・4点	こ72
(封筒) 望月帰一郎→真田桜山様	正月	封筒・1通	こ72-1
太政官達(旧会津藩降服人謹慎赦免の件兵部省より請取につき) 太政官→松平慶三郎	正月10日	横切継紙・1通	こ72-2
望月帰一郎用状(降服人の件別紙の通り承知成られにつき) 望月帰一郎→真田桜山様	正月10日	横切継紙・1通	こ72-3
玉川一学用状(旧会津藩降服人謹慎赦免の件引渡しにつき) 玉川一学→	明治2年8月27日	横切継紙・1通	こ72-4
(会田騒動訴状等関係綴 明治2年)		綴・10点	こ101
桑原村名主栄左衛門他三名村役人訴状[乍恐以書付御訴奉申上候](会田騒動の件村役人及口留番人注進につき) 桑原村名主栄左衛門・組頭文平・新助・長百姓堀内要之助→郡御奉行所	明治2年8月	豎美・1冊	こ101-1
中牧村嘉左衛門他二箇村二名訴状[乍恐以書付御訴奉申上候](会田騒動の件村役人及口留番人注進につき) 御口番嘉左衛門・大田原村御口番伝吉・桑原村御口番要蔵→郡御奉行所 端裏書あり	明治2年8月27日	豎美・1冊	こ101-2
郡村彦右衛門他二名申上書[乍恐以書付御届奉申上候](会田騒動の件探索届けにつき) 郡村彦右衛門・重作・吉右衛門→郡御奉行所	明治2年8月27日	豎紙・1通	こ101-3
中御所村名主要左衛門他二名村役人申上書[乍恐以書付御内々御聴置奉願候](会田騒動の風聞の件聴置きにつき) 中御所村名主要左衛門・組頭五右衛門・長百姓勝五郎→御代官所	明治2年8月27日	豎紙・1通	こ101-4
鼠宿村名主西沢嘉右衛門他三名新地村三名村役人訴状[乍恐以書付御訴奉申上候](会田騒動の件探索につき) 鼠宿村名主西沢嘉右衛門・組頭小平太・長百姓西沢仁兵衛・御口留忠兵衛・新地村仮名主和蔵・組頭勘右衛門・仮長百姓山崎助之丞→郡御奉行所	明治2年8月27日	豎美・1冊	こ101-5
鼠宿村西沢嘉右衛門他三名新地村三名役人申上書[乍恐以書付御訴奉申上候](会田騒動の件注進につき) 鼠宿村名主西沢嘉右衛門・組頭小平太・長百姓西	已(明治2年)8月17日	豎美・1冊	こ101-6

沢仁兵衛・御口留忠兵衛・新地村仮名主和蔵・組頭勘右衛門・仮長百姓山崎助之丞→郡御奉行所			
鼠宿村名主西沢嘉右衛門他三名新地村三名村役人訴状[乍恐以書付奉御訴申上候](会田騒動の件注進につき) 鼠宿村名主西沢嘉右衛門・組頭小平太・長百姓西沢仁兵衛・御口留長谷川忠兵衛・新地村仮名主和蔵・組頭勘右衛門・仮長百姓山崎助之丞→道橋御奉行所	明治2年8月17日	豎美・1冊	こ101-7
鼠宿村名主西沢嘉右衛門他三名新地村三名村役人訴状[乍恐以書付御訴奉申上候](会田騒動の件注進につき) 鼠宿村名主西沢嘉右衛門・組頭小平太・長百姓西沢仁兵衛・御口留忠兵衛・新地村仮名主和蔵・組頭勘右衛門・仮長百姓山崎助之丞→道橋御奉行所	明治2年8月27日	豎美・1冊	こ101-8
鼠宿村名主西沢嘉右衛門他三名新地村三名村役人訴状[乍恐以書付御訴奉申上候](会田騒動の件注進につき) 鼠宿村名主西沢嘉右衛門・組頭小平太・長百姓西沢仁兵衛・御口留忠兵衛・新地村仮名主和蔵・組頭勘右衛門・仮長百姓山崎助之丞→郡御奉行所	明治2年8月28日	豎美・1冊	こ101-9
鼠宿村名主西沢嘉右衛門他三名新地村三名村役人訴状[乍恐以書付御訴奉申上候](会田騒動の件注進につき) 鼠宿村名主西沢嘉右衛門・組頭小平太・長百姓西沢仁兵衛・御口留忠兵衛・新地村仮名主和蔵・組頭勘右衛門・仮長百姓山崎助之丞→道橋御奉行所	明治2年8月28日	豎美・1冊	こ101-10
(大総督府下参謀発行通行手形・印形一括)「大総督府下参謀」17通、「御印鑑」17通、「北陸道督府」2通	辰10月	小切紙・36通	こ104
(下筋出張五小隊一件綴)		綴・14点	こ105
(五小隊調書綴)		綴・12点	こ105-1
銃兵副隊長補申渡書(五小隊につき) 銃兵副隊長補→	6月28日	横切継紙・1通	こ105-1-1
某申付書下書(端裏書)[卒族御咎文面書拔](賞典不当の件足輕へ引下げにつき)		横切継紙・1通	こ105-1-2
某願書(下筋出張の銃兵賞格の件輕罪につき)		横切継紙・1通	こ105-1-3
(包紙)[下筋出張五小隊一件御説諭御趣意書入]	4月26日	包紙・1通	こ105-1-4
某用状(五小隊呼出につき) 付箋あり		横切継紙・1通	こ105-1-5
某用状(五小隊・小頭等御用につき)		横切継紙・1通	こ105-1-6
某申付書(不審詮議のため預けにつき)		小切紙・1通	こ105-1-7
銃兵副隊長補申渡書(賞典不当の件足輕へ引下げにつき) 銃兵副隊長補	6月14日	横切継紙・1通	こ105-1-8
某用状(劔術所・槍術所等所在地書付)		小切紙・1通	こ105-1-9
某用状(五小隊の件取調べにつき)		横切継紙・1通	こ105-1-10
某用状(不当の件市政副主事へ引渡しにつき)		小切紙・1通	こ105-1-11
某用状(押込者名書付) 封筒あり		横切継紙・1通	こ105-1-12
五小隊人名帳(1番隊から5番隊)		横長半・1冊	こ105-2
(封筒)[下筋出張五小隊御呼出人別其外品々書類]	(明治2年)4月	封筒・1通	こ105-3
[口上覚](土属・准土属・卒属の等級の件戦功の賞となりお礼につき) 一番隊惣代倉嶋角治・熊井治助・河口孝左衛門他22名→米倉元左衛門殿・立岩長兵衛殿他16名 割番所の奥書あり、下げ札あり	(明治3年)	豎半・1冊	こ106

(辰年軍事御賞関係綴)		綴・38点	こ112
横田数馬願書(端裏書)[玉川一学御賞筋之義二付申上](玉川一学の甲奥北越動乱の件御賞につき) 横田数馬→-	9月19日	横切継紙・1通	こ112-1
御勘定吟味役用状(端裏書)[玉川一学御賞御尋二付申上](玉川一学の甲奥北越動乱御賞の件評議につき) 御勘定吟味役→-	10月	横切継紙・1通	こ112-2
御勘定吟味役用状(端裏書)[根村熊五郎御賞奉伺](根村熊五郎の甲奥北越動乱御賞の件評議につき) 御勘定吟味役→-	10月	横切継紙・1通	こ112-3
玉川一学申上書(端裏書)[横田数馬御賞筋之義御内々申上](横田数馬の甲州東京出陣の件心労につき) 玉川一学→-	巳9月	横切継紙・1通	こ112-4
御勘定吟味役用状(端裏書)[横田数馬御賞御尋二付申上](横田数馬の甲奥北越動乱御賞の件評議につき) 御勘定吟味役→-	10月	横切継紙・1通	こ112-5
御勘定吟味役用状(端裏書)[宮下力牧野良平御賞之義御尋二付申上](甲奥北越動乱の御賞の件評議につき) 御勘定吟味役→-	10月	横切継紙・1通	こ112-6
御勘定吟味役用状(端裏書)[池村猪三郎河口多喜人山内唯七御賞之義御尋二付申上](甲奥北越動乱の御賞の件評議につき) 御勘定吟味役→-	10月	横切継紙・1通	こ112-7
御勘定吟味役用状(端裏書)[堤常之丞小納戸原田勝弥御買物方小使](堤常之丞他1名の甲奥北越動乱御賞の件評議につき) 御勘定吟味役→-	10月	横切継紙・1通	こ112-8
御台所目付御買物役申上書(御台所御仲間御買物小夫兼喜作の御賞の件心労につき) 御台所目付御買物役→-	8月	横切継紙・1通	こ112-9
柘植彦六用状(端裏書)[田中権之助御賞奉伺](田中権之助の甲奥北越動乱御賞の件評議につき) 柘植彦四郎→-	10月	横切継紙・1通	こ112-10
某願書(端裏書)[田中権之助等御賞筋之儀二付申上](田中権之助等の北越動乱の御賞の件心労につき)		横切継紙・1通	こ112-11
柘植彦六用状(端裏書)[宮下三郎治御賞奉伺](宮下三郎治の甲奥北越動乱御賞の件評議につき) 柘植彦六→-	10月	横切継紙・1通	こ112-12
柘植彦六用状(端裏書)[西沢甚七郎宮原柔兵衛御賞奉伺](甲奥北越動乱の御賞の件評議につき) 柘植彦六→-	10月	横切継紙・1通	こ112-13
柘植彦六用状(端裏書)[池田庄右衛門御賞奉伺](池田庄右衛門の甲奥北越動乱御賞の件評議につき) 柘植彦六→-	10月	横切継紙・1通	こ112-14
野中治右衛門申上書(端裏書)[池田庄右衛門御賞筋之儀御内々申上](池田庄右衛門の辰年御事変御賞の件心労につき) 野中治右衛門→-	9月	横切継紙・1通	こ112-15
柘植彦六用状(端裏書)[野中庄右衛門御賞奉伺](野中庄右衛門の武器差滞り骨折りの件評議につき) 柘植彦六→-	10月	横切継紙・1通	こ112-16
池田庄右衛門申上書(端裏書)[野中治右衛門御賞筋之儀御内々申上](野中治右衛門の辰年御事変御賞の件心労につき) 池田治右衛門→-	9月	横切継紙・1通	こ112-17

御勘定吟味用状(端裏書)[岩村寅松近藤菊太郎御賞之義御尋二付申上](岩村寅松他1名の武器差配の件評議につき) 御勘定吟味→	10月	横切継紙・1通	こ112-18
柘植彦六用状(端裏書)[下目付杖突兼之介藤誠三郎御賞奉伺](斎藤誠三郎の辰年閏4月一件評議につき) 柘植彦六→	10月	横切継紙・1通	こ112-19
柘植彦六用状(端裏書)[公御用方内外附御賞御答下大工御賄方仲間等御賞奉伺](玉川一学附足輕等の辰年武器差配の件評議につき) 柘植彦六→	10月	横切継紙・1通	こ112-20
玉川一学願書(端裏書)[拝借人江御賞筋之義奉願](御出兵精勤者への御賞筋につき) 玉川一学→	已10月	横切継紙・1通	こ112-21
柘植宗利用状写(端裏書)[元御足輕和三郎戊辰之御賞同年申立写](和三郎の武器差配の件評議につき) 柘植宗利→	壬申6月	横切継紙・1通	こ112-22
柘植宗利用状(端裏書)[元御雇組和三郎戊辰御賞之義二付伺](和三郎への御賞につき) 柘植宗利→	壬申6月	横切紙・1通	こ112-23
御荷物会所懸り願書(端裏書)[北越戦争二付御足輕和三郎御賞之儀御内々申上](辰年御事変の件心労につき) 御荷物会所懸→ 後欠、下げ札あり		横切継紙・1通	こ112-24
柘植彦六用状(端裏書)[水野七郎兵衛御賞奉伺](水野七郎兵衛の武器差配の件評議につき) 柘植彦六→	10月	横切継紙・1通	こ112-25
会所掛り野中治右衛門他一名用状(端裏書)[御内々申上](水野七郎兵衛の辰年御事変の件心労につき) 会所掛野中治右衛門・池田荘右衛門→	9月	横切継紙・1通	こ112-26
留役申上書(端裏書)[北越御出兵二付買上物受用辻申上](北越出兵の件代金入用につき) 留役→	10月	横切継紙・1通	こ112-27
柘植彦六申上書(端裏書)[大塚谷平御賞筋奉伺](金銭操り都合の件心労につき) 柘植彦六→	10月	横切継紙・1通	こ112-28
池田荘右衛門申上書(端裏書)[大塚谷平御賞筋之儀御内々申上](北越出兵の武器買上の件心労につき) 池田治右衛門→	9月	横切継紙・1通	こ112-29
会所掛代金受取書(武器弾薬賃金受取につき) 会所掛→	9月	横長半・1冊	こ112-30
柘植彦六用状(端裏書)[割番張付并二小使御賞奉伺](割番以下詰辻の件精勤評議につき) 柘植彦六→	10月	横切継紙・1通	こ112-31
割番用状(端裏書)[北越戦争御一件二付割番張付并小使御賞筋被成下度申上](甲越軍用の荷物の件出精につき) 割番→	10月	横切継紙・1通	こ112-32
御勘定吟味用状(端裏書)[御武具手附兼御足輕并松原者等御賞之義御尋二付申上](戦争御用武器買上の件評議につき) 御勘定吟味→	10月	横切継紙・1通	こ112-33
御勘定吟味(端裏書)[郷原力作御賞之義奉伺](軍事一件談判出精の件評議につき) 御勘定吟味→	10月	横切継紙・1通	こ112-34
某用状(端裏書)[官軍御用荷四月十三日より九月廿九日迄二而御座候尤附出人馬無賃ハ八月限二而御断罷成候](辰年御軍事器械弾薬差添の件評議につき)	10月	横切継紙・1通	こ112-35
御勘定吟味用状(端裏書)[臨時出東之向御賞調兼義二付](坂本寛平他6名軍事御用一件評議につき) 御勘定吟味→	10月	横切継紙・1通	こ112-36

御勘定吟味用状(端裏書)[昨辰御軍二係御賞調申上候義二付申上](辰年軍事の御賞取調につき) 御勘定吟味→-	10月20日	横切継紙・1通	こ112-37
留役申上書[郷原力作御賞筋之儀御内々申上](金策勤めの件心労につき) 留役→-	10月	横切継紙・1通	こ112-38
(会田騒動・麻積騒動取締関係綴 明治2年)		綴・9点	こ113
松本久左衛門他一名達[申上](会田騒動につき) 御手附松本久左衛門・小林権治郎→-	已(明治2年)8月27日	豎美・1冊	こ113-1
民之助他一名申上書[申上](苅谷原宿より麻積宿辺の騒動様子につき) 民之助・平六郎→-	8月28日	横切継紙・1通	こ113-2
茂一兵衛他一名願書(麻積宿打寄の件稲荷宿への風聞なきにつき) 茂一兵衛・繁三郎→-	8月27日	横切継紙・1通	こ113-3
手付野本甚左衛門他三名願書[申上](川北村寄合風聞の件取締りにつき) 御手附野本甚左衛門・岸田鉄治・宮川伝十郎・宮川伊兵衛	已(明治2年)8月	豎美・1冊	こ113-4
宮沢繁三郎他一名申上書[申上](下井堀村寄合風聞につき) 御手附宮沢繁三郎・藤牧茂一兵衛→-	已(明治2年)8月27日	豎美・1冊	こ113-5
松本久左衛門他一名申上書[申上](上田騒動の件加担者なきにつき) 御手附松本久左衛門・宮川伝十郎→-	已(明治2年)8月18日	豎美・1冊	こ113-6
宮沢繁三郎申上書[申上](麻積騒動の件上堀井村への風聞なきにつき) 御手附宮沢繁三郎・藤牧茂一兵衛→-	已(明治2年)8月27日	豎美・1冊	こ113-7
松本久左衛門申上書[申上](上田表一件領内取締りにつき) 御手附松本久左衛門・宮川伝十郎→-	已(明治2年)8月24日	豎美・1冊	こ113-8
松本久左衛門申上書[申上](御料村取締りにつき) 御手附松本久左衛門・小林桂次郎→-	已(明治2年)8月28日	豎美・1冊	こ113-9
監督用状(端裏書)[庚午之冬旧御藩中焼亡之者へ御手元被下之儀申上](騒擾事件の藩中焼亡者の件手元下されにつき) 監督→	明治3年3月9日	横切継紙・1通	こ120
(甲越出兵手当請取書一括 明治元年)		2点	こ124
(甲越出兵の手当につき請取書) 割番宮入三治→- 虫損	明治元年12月	豎半・1冊	こ124-1
(甲越出兵の手当につき請取書) □□平作→- 虫損	明治元年12月	豎半・1冊	こ124-2
(甲府応援人数御賄入料送金用状関係書類一括 慶応4年)		24点	こ126
(封筒)[甲府御用状入]	慶応4年	封筒・1通	こ126-1
海沼龍助用状(賄入料の件落手につき)(海沼)龍助→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	(慶応4年)閏4月2日	横切継紙(2・3・4紙縫)・1通	こ126-2
海沼龍助用状(賄入料支払の件春原帰り後相談につき)(海沼)龍助→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様・(鈴木)富治様	(慶応4年)4月27日	横切継紙(2・3・4紙縫)・1通	こ126-3
海沼龍助用状(為替金願出の件兩人承知につき)(海沼)龍助→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	(慶応4年)閏4月4日	横切継紙(2・3・4紙縫)・1通	こ126-4
海沼龍助用状(御用金差上の件証文落手につき)(海沼)龍助→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様・(鈴木)富治様	(慶応4年)4月19日	横切継紙(5・6・7・8紙縫)・1通	こ126-5

海沼龍助用状(白川税殿御用のため落手返金につき) (海沼)龍助→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	(慶応4年)4月10日	横切継紙(5・6・7・8紙縫)・1通	こ126-6
某用状[覚](今便にて御届けにつき) → 弥右衛門様・友之進様 朱書添削あり	(慶応4年)4月19日	横切継紙(5・6・7・8紙縫)・1通	こ126-7
友之進用状(御人数賄入料の件落手につき) 友之進 → 弥右衛門様	(慶応4年)4月19日	横切継紙(5・6・7・8紙縫)・1通	こ126-8
海沼龍助用状(御入料金策の件周旋につき)(海沼)龍助→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	(慶応4年)6月17日	横切継紙・1通	こ126-9
綿貫泰藏金錢請取書[覚](甲府応援のため人数賄い其外品々入料につき) 綿貫泰藏→佐藤為之進殿	慶応4年閏4月	縦紙(10・11・12封筒)・1通	こ126-10
綿貫泰藏用状[覚](甲府応援のため人数賄い其外品々入料が替取斗につき)(綿貫)泰藏→(佐藤)為之進様	(慶応4年)閏4月4日	横切継紙(10・11・12封筒)・1通	こ126-11
(封筒) 綿貫泰藏→佐藤為之進殿	(慶応4年)	封筒(10・11・12封筒)・1通	こ126-12
春原織右衛門用状(品々入料金の件遣払い承知につき)(春原)織右衛門→(草間)一路様・(佐藤)為之進様	(慶応4年)6月7日	横切継紙(13・14封筒)・1通	こ126-13
(封筒) 春原織右衛門→草間一路殿・佐藤為之進殿	(慶応4年)	封筒(13・14封筒)・1通	こ126-14
海沼龍助用状(送金の件承知等につき)(海沼)龍助→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	(慶応4年)6月7日	横切継紙(15・16封筒)・1通	こ126-15
(封筒) 海沼龍助→酒井市治様・水野清右衛門様	(慶応4年)	封筒(15・16封筒)・1通	こ126-16
綿貫泰藏金錢請取書[覚](人数賄其外品々引当金の件落手につき)(綿貫)泰藏→(佐藤)為之進様	(慶応4年)閏4月6日	横切継紙・1通	こ126-17
海沼龍助用状(御賄代其外品々入料の件が替金取斗につき)(海沼)龍助→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	(慶応4年)6月11日	横切継紙・1通	こ126-18
某用状[覚](中借証文内訳につき)	(慶応4年)	横切継紙・1通	こ126-19
海沼龍助用状(拝借願いの件内借聞済みにつき)(海沼)龍助→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	(慶応4年)4月7日	横切継紙・1通	こ126-20
海沼龍助用状(馬買上代金の件落手等につき)(海沼)龍助→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様・(鈴木)富治様	(慶応4年)4月22日	横切継紙・1通	こ126-21
御勘定吟味役用状(端裏書)[御在所表より御送り金之儀申上](御在所表へ御用金出の件仰越されにつき) 御勘定吟味→	(慶応4年)4月16日	横切継紙(22・23・24封筒)・1通	こ126-22
大熊衛士用状(御在所表より御用金出の件届出につき)(大熊)衛士→(鎌原)伊野右衛門様	(慶応4年)4月16日	横切継紙(22・23・24封筒)・1通	こ126-23
(封筒) 大熊衛士→鎌原伊野右衛門様	(慶応4年)4月21日	封筒・1通	こ126-24
(甲府御買上小錢請取書綴 明治元年～同2年)		綴・17点	こ127
[甲府御買上小錢御差戻二付人別割合渡帳]	明治元年12月	横長半・1冊	こ127-1
十日市場村川西政治郎請書[乍恐以書付御請奉申上候](小錢買上の件頂戴につき) 早州十日市場村川西兵助弟政治郎→松代御勘定吟味御役所	明治元年12月	縦継紙・1通	こ127-2
甲府八日町若松屋芳兵衛金錢請取書[御下金請取一札事](小錢買上の件頂戴につき) 甲府八日町若松屋芳兵衛→甲州十日市場村政治郎様	明治元年12月	縦紙・1通	こ127-3

甲府八日町升屋太助金銭請取書[御下金請取一札之事](小銭買上の件頂戴につき) 甲府八日町升屋太助→甲州西部十日市場政治郎殿	明治元年12月	縦継紙・1通	こ127-4
甲府遠光寺村清兵衛金銭請取書[乍恐以書付御請奉申上候](小銭買上の件頂戴につき) 甲府在遠光寺村清兵衛→松代御勘定吟味御役所	明治元年12月	縦継紙・1通	こ127-5
遠光寺半助金銭請取書[御下ケ金請取一札之事](松代藩小銭買上の件頂戴につき) 遠光寺半助→同村清兵衛殿	明治2年正月	縦紙・1通	こ127-6
八日町忠助金銭請取書[御下ケ金請取一札之事](松代藩小銭買上の件頂戴につき) 八日町式丁目忠助→遠光寺清兵衛殿	明治元年極月	縦紙・1通	こ127-7
遠光寺庄兵衛金銭請取書[御下ケ金請取一札之事](松代藩小銭買上の件頂戴につき) 遠光寺庄兵衛→遠光寺清兵衛殿	明治元年極月	縦紙・1通	こ127-8
甲府柳町半助金銭請取書[乍恐以書付御請奉申上候](小銭買上の件頂戴につき) 甲府柳町三丁目半助→松代御勘定吟味御役所	明治元年12月	縦継紙・1通	こ127-9
柳町吉田屋佐兵衛[御下金請取一札之事](松代藩小銭買上の件頂戴につき) 柳町三丁目吉田屋佐兵衛→柳町三丁目松田屋半助殿	明治元年12月	縦紙・1通	こ127-10
柳町大黒屋権八金銭請取書[御下金請取一札之(松代藩小銭買上の件頂戴につき) 柳町四丁目大黒屋権八→吉田屋佐兵衛殿	明治元年12月	横切継紙・1通	こ127-11
緑町利兵衛金銭請取書[御下ケ金請取一札之事](松代藩小銭買上の件頂戴につき) 緑町高野屋庄兵衛支配人利兵衛→柳町吉田屋佐兵衛殿	明治元年12月	縦紙・1通	こ127-12
甲府元兵衛金銭請取書[乍恐以書付御請奉申上候](小銭買上の件頂戴につき) 甲府魚町二丁目元兵衛→松代御勘定吟味御役所	明治元年12月	縦継紙・1通	こ127-13
[御下金請取書] 魚町庄兵衛→	明治元年12月	横長半・1通	こ127-14
三日町治兵衛金銭請取書[御下金請取一札之事](小銭書上の件頂戴につき) 三日町式丁目→松代御勘定吟味御役所	明治元年12月	縦紙・1通	こ127-15
片岡十郎兵衛申上書(端裏書)[御聞置申上](平野屋元兵衛歎願書の件評議の上承済につき) 片岡十郎兵衛→	2月	横切紙・1通	こ127-16
甲州西郡十日市場村政次郎他四名願書[以書付奉歎願候](小銭買上の件為替相場取調につき) 甲州西郡十日市場村政次郎・甲府柳町半助他3名→松代御勘定吟味御役所 取扱注意	明治2年正月	縦継紙・1通	こ127-17
[辰七月より八月迄越奥戦争銃傷病院諸色御勘定帳] 山寺常吉・羽田三蔵→	午(明治3年カ)10月	横長美・1冊	こ128
[辰七月より八月迄越奥軍中器械出来并兵費御勘定帳] 山寺常吉・羽田三蔵→	午(明治3年カ)10月	横長美・1冊	こ129
[辰七月より十一月迄越奥軍中器械出来并兵費御勘定帳] 山寺常吉・羽田三蔵→	午(明治3年カ)10月	横長美・1冊	こ130
(器械兵粮品々諸入料受取綴 明治元年)		綴・80点	こ131
羽田三蔵他一名金銭請取書[覚](機器兵粮品買上物料入料につき) 羽田三蔵・山寺常吉→堀内莊作殿	明治元年12月	縦継紙・1通	こ131-1

小村屋庄右衛門金銭受取書[覚](墨・半紙代金につき 小村屋庄右衛門→上様)	7月9日	小切紙・1通	こ131-2
倉田吉治郎他一名用状[覚](人足代につき) 倉田吉 治郎・池田磯右衛門→御武具方御役所	8月朔日	横切継紙・1通	こ131-3
会津屋太助金銭受取書[覚](蠟燭代につき) 会津屋 太助→上	28日	小切紙・1通	こ131-4
西新店新次郎[覚](西紙・半切代につき) 西新店新次 郎→上	7月27日	横切継紙・1通	こ131-5
小千谷瀧澤屋五兵衛金銭受取書[覚](桶代につき) 小千谷たき沢や五兵衛→上	7月29日	小切紙・1通	こ131-6
源六用状[覚](弓張り代につき) 源六→松代様	7月29日	小切紙・1通	こ131-7
西新店金銭受取書[覚](半切代につき) 西新店→上	7月29日	横切継紙・1通	こ131-8
西新店金銭受取書[覚](墨・水筆代につき) 西新店→ 上	7月30日	横切紙・1通	こ131-9
栖谷村役人金銭受取書[覚](白米・御手元代金につ き) 栖吉村役人→松代様	8月4日	小切紙・1通	こ131-10
三仏生村新五左衛門金銭受取書[覚](白米・御手当 代につき) 三仏生村店屋新五左衛門→松代様 下げ札あ り	8月3日	縦紙・1通	こ131-11
小千谷町権八金銭受取書[覚](油代につき) 小千谷 権八→上	8月3日	小切紙・1通	こ131-12
雁嶋村金銭請取書[覚](人足手当代につき) 雁嶋村 →松代様御内佐藤岡右衛門様	8月10日	横切継紙・1通	こ131-13
弾薬買銭払御雇組重太郎金銭受取書(弾薬運送品入 料につき) 弾薬買銭払御雇組重太郎→御武具方御役所	辰7月	縦紙・1通	こ131-14
並柳村関屋孫右衛門金銭請取書[覚](人足賃・白米代 につき) 並柳村関屋孫右衛門・代久右衛門→松代様	7月29日	縦紙・1通	こ131-15
小出八右衛門金銭受取書[覚](御泊代につき) 小出 八右衛門→松代御役人様	辰8月1日	小切紙・1通	こ131-16
碓屋店金銭受取書[覚](蠟燭代につき) 碓屋店→御 上様	辰7月28日	小切紙・1通	こ131-17
堀之内宿源兵衛金銭受取書[覚](25下分金銭につ き) 堀之内宿源兵衛→松代岡田重太郎様	7月27日	小切紙・1通	こ131-18
[宿々駄賃帳] 真田信濃守内岡田重太郎→	辰7月27日	横長半・1通	こ131-19
長崎藤作組岡右衛門金銭受取書[覚](玉薬材料の入 料につき) 長崎藤作組岡右衛門→御奉行所	8月5日	横切継紙・1通	こ131-20
関東屋丈助金銭受取書[覚](上の晒代等につき) 関 東屋丈助→上	8月11日	横切紙・1通	こ131-21
喜兵衛金銭受取書[覚](さらし代につき) 喜兵衛→ 上	8月5日	横切紙・1通	こ131-22
槇山村役人金銭受取書[覚](蠟燭代につき) 槇山村 役人→松代御藩中様	8月5日	小切紙・1通	こ131-23
甚五左衛門金銭受取書[覚](竹代につき) 与頭甚五 左衛門→上	8月13日	小切紙・1通	こ131-24
硝子屋留吉金銭受取書[覚](半紙代につき) 硝子屋 留吉→上様	辰8月13日	小切紙・1通	こ131-25

飴屋長市郎金銭受取書[覚](酒肴代につき) あめや 長市郎→松代野村隼太様	辰8月25日	小切紙・1通	こ131-26
栗林屋惣助金銭請取書[覚](半紙代につき) 栗林屋 惣助→上	8月30日	小切紙・1通	こ131-27
伴治郎金銭請取書[覚](8尺分金銭につき) 伴治郎 →松代旦那様	8月晦日	小切紙・1通	こ131-28
老之町市右衛門金銭受取書[覚](なわ代につき) 老 之町市右衛門→上	辰9月6日	小切紙・1通	こ131-29
成田屋金銭受取書[覚](縄代につき) 成田屋→上	9月10日	小切紙・1通	こ131-30
畳屋栄蔵金銭受取書[覚](むしろ代につき) 畳屋栄 蔵→上	辰9月11日	横切継紙・1通	こ131-31
成田屋市右衛門金銭請取書[覚](なわ代につき) 成 田屋市右衛門→上	9月11日	横切継紙・1通	こ131-32
畳屋文蔵金銭受取書[覚](むしろ代につき) 畳屋文 蔵→上	辰9月11日	小切紙・1通	こ131-33
下保内為八金銭受取書[覚](琉球代等につき) 下保 内為八→上	9月11日	横切継紙・1通	こ131-34
成田屋市右衛門金銭受取書[覚](なわ代につき) 成 田屋市右衛門→上	9月15日	小切紙・1通	こ131-35
栗林惣助金銭請取書[覚](半紙代等につき) 栗林惣 助→上	9月17日	小切紙・1通	こ131-36
小数屋与五右衛門金銭請取書[覚](杉代につき) 小 数屋与五右衛門→上	辰9月18日	横切紙・1通	こ131-37
小数屋与五右衛門金銭請取書[覚](1尺1枚分金銭 につき) 小数屋与五右衛門→上	9月19日	小切紙・1通	こ131-38
新保屋甚八金銭受取書[覚](小3半分金銭につき) 新保屋甚八→上	9月18日	小切紙・1通	こ131-39
材木屋仁平治金銭受取書[覚](杉代につき) 材木屋 仁平治→上	辰9月9日	小切紙・1通	こ131-40
忠蔵金銭受取書[覚](のしろ代につき) 忠蔵→上	辰9月20日	小切紙・1通	こ131-41
一之町市右衛門金銭受取書[覚](なわ代につき) 一 之町市右衛門→上	辰9月20日	小切紙・1通	こ131-42
高田与左衛門組国松金銭請取書(品代につき) 高田 与左衛門組国松→御武具方御役所	辰9月	横切紙・1通	こ131-43
三郎右衛門金銭請取書[覚](人足代につき) 三郎右 衛門→松代御藩吉村国松様	辰9月22日	小切紙・1通	こ131-44
問屋五右衛門金銭請取書[覚](人足代につき) 高田 宿問屋五右衛門→松代御藩吉村国松様	辰9月20日	横切継紙・1通	こ131-45
問屋金銭請取書[覚](人足代につき) 飯山町問屋→上	9月21日	小切紙・1通	こ131-46
[三條より九月十九日立御在所江早追御入料] 高田 寿左衛門組国松→	辰9月	横長半・1冊	こ131-47
国松金銭請取書(草鞋銭蠟燭酒代等につき) 高田寿 一郎組国松→御武具方御役所	辰9月	横切紙・1通	こ131-48
喜代治金銭請取書[覚](ろうそく代につき) 村松春 日町喜代治→上	9月2日	小切紙・1通	こ131-49

矢沢作右衛門金銭請取書[覚](わらじ・酒代につき) 矢沢作右衛門→上	9月4日	横切継紙・1通	こ131-50
新保屋甚八金銭請取書[覚](釘代につき) 新保屋甚八→上	辰9月20日	小切紙・1通	こ131-51
近江屋助兵衛金銭請取書[覚](きり代につき) 近江屋助兵衛→上	9月20日	横切継紙・1通	こ131-52
仁平治金銭請取書[覚](末木代につき) 材木屋仁平治→上	辰9月20日	小切紙・1通	こ131-53
材木屋仁平治金銭請取書[覚](7尺6尺取合30分代金につき) 材木屋仁平治代甚次郎→上	辰9月	横切継紙・1通	こ131-54
市右衛門金銭請取書[覚](なわ代につき) 一之町市右衛門→上	9月26日	小切紙・1通	こ131-55
丁ちんや豊作金銭受取書[覚](小田原袋代につき) 丁ちんや豊作→松代旦那様	9月25日	小切紙・1通	こ131-56
竹林屋惣治金銭請取書[覚](3町分代金につき) 竹林屋惣治→上	9月26日	横切継紙・1通	こ131-57
玉木屋甚次郎金銭請取書[覚](荷むしろ代につき) 玉木屋甚次郎→上	辰9月28日	小切紙・1通	こ131-58
山本屋吉助金銭請取書[覚](むしろ代につき) 山本屋吉助→上	10月10日	小切紙・1通	こ131-59
玉木屋甚次郎金銭請取書[覚](杉出と板代につき) 玉木屋甚次郎→上	10月10日	小切紙・1通	こ131-60
竹林屋惣治金銭請取書[覚](上半紙代につき) 竹林屋惣治→上	10月10日	小切紙・1通	こ131-61
柿屋市右衛門金銭請取書[覚](なわ代につき) 柿屋市右衛門→上	辰10月12日	小切紙・1通	こ131-62
提灯屋源右衛門金銭受取書[覚](小田原丁ちん代につき) 三条提灯屋源右衛門→上	辰10月15日	小切紙・1通	こ131-63
提灯屋源右衛門金銭請取書[覚](小田原丁ちん代につき) 提灯屋源右衛門→上	辰10月17日	小切紙・1通	こ131-64
吉次金銭受取書[覚](むしろ代につき) 吉次→御上様	辰10月18日	小切紙・1通	こ131-65
市左衛門金銭受取書[覚](なわ代につき) なり田屋市左衛門→上	辰10月21日	小切紙・1通	こ131-66
ときわや金銭受取書[覚](なわ代につき) ときわや→上	10月21日	小切紙・1通	こ131-67
玉木屋甚次郎金銭請取書[覚](すげ代につき) 玉木屋甚次郎→上	辰10月22日	小切紙・1通	こ131-68
蠟燭屋佐之八金銭請取書[覚](蠟燭代につき) 蠟燭屋佐之八→上	辰9月25日	小切紙・1通	こ131-69
材木屋仁平治金銭請取書[覚](末木代につき) 材木屋仁平治→上	辰11月2日	小切紙・1通	こ131-70
玉木屋甚次郎金銭受取書[覚](なわ・むしろ代につき) 玉木屋甚次郎→上	辰11月朔日	横切紙・1通	こ131-71
関田慶次郎金銭請取書[覚](早追駕籠賃銭酒代につき) 関田慶次郎→野村半太殿 下げ札	辰10月	横切紙・1通	こ131-72

扇下彦左衛門金銭請取書[覚](蠟燭代につき) 扇下彦左衛門→上	辰11月8日	小切紙・1通	こ131-73
玉木や甚次郎金銭請取書[覚](酒代につき) 玉木や 甚次郎→松代御役人様	11月	横切継紙・1通	こ131-74
ながの屋平左衛門金銭請取書[覚](縄代につき) な がの屋平左衛門→		小切紙・1通	こ131-75
林右衛門金銭受取書[覚](なわ代につき) 三河屋林 右衛門→松代様横田二作様	11月4日	縦紙・1通	こ131-76
九助金銭請取書[覚](茶代につき) 御手附助九助→羽 田三蔵・山寺常吉	辰11月	横切継紙・1通	こ131-77
九助金銭請取書[覚](茶代につき) 御手附助九助→野 村隼太様	7月3日	横切紙・1通	こ131-78
九助金銭請取書[覚](茶代につき) 御手附助九助→野 村隼太様	3月23日	小切紙・1通	こ131-79
(包紙)		包紙・1通	こ131-80
(越後出兵中銃傷病院品々諸入料受取綴 明治元年)		綴・18点	こ132
羽田三蔵他一名金銭請取書[覚](銃傷病院品々買上 代につき) 羽田三蔵・山寺常吉→堀内荘作殿	明治元年12月	縦継紙・1通	こ132-1
わたつや店金銭受取書[覚](樽代につき) わたつや 店→上様 下げ札あり	7月25日	横切継紙・1通	こ132-2
わたつや店金銭受取書[覚](代金につき) わたつや 店→上様 下げ札あり	7月25日	小切紙・1通	こ132-3
定七金銭受取書[覚](代金につき) 定七→上 下げ札 あり	7月25日	小切紙・1通	こ132-4
栄蔵金銭請取書[覚](梨子代につき) 小千谷町栄蔵→ 松代様	辰7月25日	横切継紙・1通	こ132-5
福屋与八金銭受取書[覚](炭附肴代につき) 福屋与 八→上 下げ札あり	辰7月25日	小切紙・1通	こ132-6
井筒屋金銭受取書[覚](たばこ代につき) 井筒屋→ 御上様 下げ札あり	辰7月25日	小切紙・1通	こ132-7
西新新治郎金銭請取書[覚](薬種代につき) 西新新 治郎→野村様御取次中様 下げ札あり	辰7月26日	横切継紙・1通	こ132-8
専八金銭受取書[覚](鳥代につき) 小千谷専八→上 下げ札あり	7月27日	横切継紙・1通	こ132-9
柳屋勘兵衛金銭受取書[覚](金たらへ代につき) 小 千谷柳屋勘兵衛→上様 下げ札あり	辰7月27日	横切継紙・1通	こ132-10
茂吉金銭請取書[覚](につけ代につき) 肴や茂吉→ 上 下げ札あり	7月27日	小切紙・1通	こ132-11
茂吉金銭請取書[覚](あゆ代につき) 肴屋茂吉→上 下げ札あり	辰7月23日	横切継紙・1通	こ132-12
朝陽堂店金銭請取書[覚](小物入菓子につき) 小千 谷朝陽堂店→上 下げ札あり	辰7月27日	横切継紙・1通	こ132-13
西新新次郎金銭請取書[覚](薬代につき) 西新新次 郎→上 下げ札あり	7月27日	横切継紙・1通	こ132-14
与市金銭請取書[覚](菓子代等につき) 御宿与市→ 上 下げ札あり	辰8月3日	横切継紙・1通	こ132-15

大つるや金銭受取書[覚](1升代につき) 大つるや→御上様 下げ札あり	辰8月4日	横切継紙・1通	こ132-16
鶴屋与市金銭請取書[覚](煎附代につき) 鶴屋与市→上 下げ札あり	辰8月5日	横切継紙・1通	こ132-17
(包紙)		包紙・1通	こ132-18
(越後出兵中器械兵糧品々諸入料受取綴 明治元年)		綴・31点	こ133
羽田三蔵他一名金銭請取書[覚](器機兵糧品につき) 羽田三蔵・山寺常吉→堀内庄作殿 奥印・奥書あり	明治元年12月	縦継紙・1通	こ133-1
わなづや店金銭受取書[覚](菊の井3升代金につき) わなづや店→上様 下げ札あり	辰7月25日	横切紙・1通	こ133-2
わなづや店金銭受取書[覚](菊の井代につき) わなづや店→上様 下げ札あり	7月27日	横切継紙・1通	こ133-3
堺屋治郎兵衛金銭受取書[覚](大蠟・中蠟代につき) 堺屋治郎兵衛→上様	7月25日	小切紙・1通	こ133-4
小谷与八金銭請取書[覚](500文につき) 小千谷与八→上 下げ札あり	辰7月25日	小切紙・1通	こ133-5
平沢屋幸吉金銭請取書[覚](かさ等につき) 平沢屋幸吉→松城御上様	辰7月26日	横切継紙・1通	こ133-6
堺屋治郎兵衛金銭受取書[覚](大蠟・中蠟代につき) 堺屋治郎兵衛→上様	7月27日	小切紙・1通	こ133-7
初条村良左衛門金銭受取書[覚](賄代につき) 初条村良左衛門→野村隼太様	7月27日	小切紙・1通	こ133-8
堺屋治郎兵衛金銭受取書[覚](大蠟・中蠟代につき) 堺屋治郎兵衛→上様	7月27日	小切紙・1通	こ133-9
鶴屋与市金銭請取書[覚](大蠟・中蠟代につき) 鶴屋与市→松代様	8月28日	小切紙・1通	こ133-10
平沢屋幸吉金銭請取書(笠・ござ代につき) 平沢屋幸吉→上様	辰7月29日	小切紙・1通	こ133-11
平沢屋幸吉金銭受取書[覚](山かさ代等につき) 平沢屋幸吉→上様	辰8月朔日	小切紙・1通	こ133-12
小栗村喜兵衛金銭請取書[覚](酒代等につき) 小栗村名主喜兵衛→松代御役人様 下げ札あり	8月2日	小切紙・1通	こ133-13
かさや藤七金銭受取書[覚](丁ちん代につき) かさや藤七→御上様	辰8月4日	小切紙・1通	こ133-14
米岡屋平八金銭受取書[覚](笠代につき) 米岡屋平八→上様	8月5日	小切紙・1通	こ133-15
つるや清七金銭受取書[覚](笠こて代につき) つるや清七→上	8月朔日	小切紙・1通	こ133-16
鶴屋与市金銭受取書(金銭につき) 鶴屋与市→上 下げ札あり	8月	横切紙・1通	こ133-17
豆腐屋佐七金銭受取書[覚](金銭につき) 豆腐屋佐七→松代様	辰8月17日	横切紙・1通	こ133-18
大坂屋正左衛門金銭受取書[覚](金銭につき) 大坂屋正左衛門→松代御役人様 下げ札あり	9月23日	横切紙・1通	こ133-19
大阪屋正左衛門金銭受取書[覚](酒・蠟燭代につき) 大阪屋正左衛門→松代様 下げ札あり	辰8月24日	横切紙・1通	こ133-20

玉木屋甚治郎金銭請取書[覚](大小ろうそく代につき) 玉木屋甚治郎→松代様	9月2日	横切紙・1通	こ133-21
伊丹屋啓次郎金銭受取書[覚](泉川代等につき) 伊丹屋啓次郎→上 下げ札あり	辰9月12日	横切紙・1通	こ133-22
栗林屋惣助金銭請取書[覚](ろうそく代につき) 栗林屋惣助→上	9月15日	横切紙・1通	こ133-23
玉木屋甚次郎金銭請取書[覚](ろうそく代につき) 玉木屋甚次郎→上	辰10月17日	横切紙・1通	こ133-24
大阪屋正左衛門金銭請取書[覚](茶料につき) 大阪屋正左衛門→上 下げ札あり	辰10月16日	横切紙・1通	こ133-25
玉木屋甚次郎金銭請取書[覚](蠟燭代につき) 玉木屋甚次郎→上	辰10月25日	小切紙・1通	こ133-26
治助金銭受取書[覚](金銭につき) 治助→上 下げ札あり	辰9月25日	小切紙・1通	こ133-27
ミノ屋伝七金銭請取書[覚](油代につき) ミノ屋伝七→松代様	辰10月	小切紙・1通	こ133-28
玉木屋甚次郎金銭請取書[覚](肴代等につき) 玉木屋甚次郎→松代様 下げ札あり	11月3日	横切継紙・1通	こ133-29
国松金銭請取書(金銭につき) 高田寿一郎組御手附助 国松→関田慶治郎殿	辰11月	縦紙・1通	こ133-30
[酒御通](代金請取につき 慶応4年9月13日～10月19日) 伊丹屋啓次郎→御宿国木松代様 下げ札あり	慶応4年9月吉日	横半・1冊	こ133-31
(京都詰徴兵関係綴 慶応4年～明治元年)		綴・13点	こ134
[口達](今般京都詰3ヶ年申付の件々米10俵づつ下賜につき雛形)	9月	小切紙・1通	こ134-1
(京都詰番士名前書上)		横折紙・1通	こ134-2
[京都三ヶ年詰徴兵組名面帳] 割番→一 付箋あり	慶応4年7月	横長半・1冊	こ134-3
割番上申書(京都詰足輕の件人選並に手当につき) 割番→一	辰年7月	横切継紙・1通	こ134-4
斉藤房吉伺書(御雇組寅吉を仰せつけられにつき) 斉藤房吉→一	辰年7月7日	小切紙・1通	こ134-5
仰付書(愛之助・茂平治につき)		小切紙・1通	こ134-6
(徴兵組名前書上)		横切継紙・1通	こ134-7
割番申上書(徴兵雇の足輕の件出立につき) 割番→一	7月7日	横切継紙・1通	こ134-8
申渡書(徴兵の件永く勤めにつき)		小切紙・1通	こ134-9
足輕奉行申付書(京都詰雇足輕の件人選を急ぎにつき) 足輕奉行→一		小切紙・1通	こ134-10
(京都詰申付の件年米10俵下賜につき雛形写)	7月	小切紙・1通	こ134-11
割番伺書(小林亀助組仁十郎の件京都詰徴兵組に命じられにつき) 割番→一	7月	小切紙・1通	こ134-12
軍務局布達写[陸軍編制](陸軍編成の布達留写)	閏4月	縦半・1冊	こ134-13
(荷物渡し・銃測量目鏡等用状関係一括)		29点	こ135

(封筒) [老番 明治元辰年 越奥出張抱候書類]	明治3年	封筒・1通	こ135-1
(荷物渡し用状綴)		綴・14点	こ135-2
詳一郎用状(端裏書) [回状] (酒受取につき) 詳一郎→平角様・求太郎様・隼太様	3月29日	横切紙・1通	こ135-2-1
弥左衛門申上書(雇足輕等金銭につき) 弥左衛門→謙一郎様		横切継紙・1通	こ135-2-2
直太郎願書(武器出入帳引き渡しにつき) 直太郎→謙一郎様	3月19日	横切継紙・1通	こ135-2-3
大里忠一郎願書(仲間勤初めの件別紙認につき) 大里忠一郎→矢野倉謙一郎様 封筒あり	3月20日	横切紙・1通	こ135-2-4
高野広馬用状(弾薬取拵えにつき) 高野広馬→矢野倉謙一郎様	5月17日	横切継紙・1通	こ135-2-5
調役申上書[覚] (銅錫、鉄錫等数量につき) 調役→		横切継紙・1通	こ135-2-6
某用状[覚] (ナボレオン、同ハレツ弾等数量につき) →		横切継紙・1通	こ135-2-7
原徳太郎用状(御筒返上の4名につき) 原徳太郎→御武庫司事様	7月18日	横切継紙・1通	こ135-2-8
長谷川直太郎用状(取調依頼につき) 長谷川直太郎→矢野倉謙一郎様	3月25日	横切継紙・1通	こ135-2-9
竹内新七用状(酒代の件明日中廻しにつき) 竹内新七→矢野倉謙一郎様・長谷川直太郎様	3月24日	横切継紙・1通	こ135-2-10
海沼常左衛門申上書[以上口上書奉申上候] (御用荷物渡しにつき) 海沼常右衛門→矢野倉謙一郎様	午(明治3年カ)11月	横切継紙・1通	こ135-2-11
竹花兵馬用状(荷物の件持参につき) 竹花兵馬→矢野倉謙一郎様	11月19日	横切継紙・1通	こ135-2-12
庭蔵申上書(荷物渡しにつき) 庭蔵→樋口旗之助様	8月25日	横切継紙・1通	こ135-2-13
某用状(弾薬数量等につき)		横切継紙・1通	こ135-2-14
(銃・測量目鏡等用状綴)		綴・14点	こ135-3
米倉元左衛門組常左衛門請取書[覚] (毛布につき) 米倉元左衛門組常左衛門→矢野倉謙兵衛様	巳12月10日	小切紙・1通	こ135-3-1
某用状(ピストル挺数につき)		横切紙・1通	こ135-3-2
某用状(ピストル34挺等につき)		横切紙・1通	こ135-3-3
某用状(渡しにつき)		小切紙・1通	こ135-3-4
助右衛門用状(明日中返上につき) 助右衛門→御武具方様	2月27日	横切継紙・1通	こ135-3-5
某用状[覚] (袴つ丈之助等返上分数量につき)	2月	横切継紙・1通	こ135-3-6
某用状[覚] (測量目鏡等数量につき)	(明治3年)	横切継紙・1通	こ135-3-7
某用状(返上者等氏名につき)		横切継紙・1通	こ135-3-8
某用状[測量目鏡下筋送之分] (数量につき)		横切継紙・1通	こ135-3-9
某用状(大砲数量につき)		小切紙・1通	こ135-3-10
某用状(小銃等引替につき)		小切紙・1通	こ135-3-11

某用状[元込銃拝借名面](返上者名等につき)		横切継紙・1通	こ135-3-12
某用状(小銃につき)		小切紙・1通	こ135-3-13
某用状(氏名につき)		横折紙・1通	こ135-3-14
(越後出張関係一括 明治4年)		22点	こ136
(包紙)[式番 明治元辰年 越奥出張抱候書類]	明治4年	包紙・1通	こ136-1
[去ル辰年越奥出張御手職杉田浅吉持参之道具取調 申上] 山口近蔵→	辛未(明治4年)4月	横長半・1冊	こ136-2
[去ル辰年越奥出張夫人名面] 武庫方→	辛未(明治4年)3月	横長半・1冊	こ136-3
(越後出張武具弾薬関係綴 明治4年)		綴・19点	こ136-4
矢野倉謙一郎用状[去ル辰年越奥出張](帰着人名 書上につき) 矢野倉謙一郎→刻番所 下げ札あり	辛未(明治4年) 3月22日	横切継紙・1通	こ136-4-1
民事方願書(分捕所、目方所調べにつき) 民事方 →武庫方様	9月23日	横切紙・1通	こ136-4-2
矢野倉謙一郎伺書(御筒等返上につき)(矢野倉)謙 一郎→平角様	4月4日	横切紙・1通	こ136-4-3
某用状(担当者町名につき)		小切紙・1通	こ136-4-4
矢野倉謙一郎願書(8月朔日に返上につき)(矢野倉) 謙一郎→隼多様	3月14日	横切継紙・1通	こ136-4-5
矢野倉謙一郎願書(石内村にて焼失の器機につき) (矢野倉)謙一郎→隼多様	4月6日	横切継紙・1通	こ136-4-6
三郎用状(高論の件貴答伺いにつき) 三郎→(矢野 倉)謙一郎様	3月18日	横切継紙・1通	こ136-4-7
矢野倉謙一郎用状(ミニ銃返上につき)(矢野倉)謙 一郎→(小崎)貫兵衛様	2月22日	小切紙・1通	こ136-4-8
矢野倉謙一郎諸品受取書[御拝借物取調覚](銃・玉 薬等につき)(矢野倉)謙一郎→(篠崎)源五郎様	辛未(明治4年) 2月15日	横切継紙・1通	こ136-4-9
矢野倉謙一郎用状(取り調べの件お礼につき)(矢野 倉)謙一郎→求一郎様	辛未(明治4年) 3月5日	横切紙・1通	こ136-4-10
内川小六用状(越後出張のため武具方弾薬方調役 申付につき) 武具御局所(内川)小六→	4月19日	横切継紙・1通	こ136-4-11
矢野倉謙一郎用状写(越後出張のため武具奉行弾 薬奉行仰付られ等につき)(矢野倉)謙一郎→直太郎 様	4月20日	横切継紙・1通	こ136-4-12
内川小六用状(越後出張のため武具方弾薬方調役 申付につき) 武具御局所(内川)小六→	4月19日	横切継紙・1通	こ136-4-13
矢野倉謙一郎願書(出立につき)(矢野倉)謙一郎→直 太郎様	4月17日	横切紙・1通	こ136-4-14
矢野倉謙一郎願書(出張の件到着につき)(矢野倉) 謙一郎→直太郎様	4月18日	横切紙・1通	こ136-4-15
矢野倉謙一郎願書(臨時出張のため武具方弾薬方 調役申付につき)(矢野倉)謙一郎→直太郎様	4月20日	横切紙・1通	こ136-4-16
小崎貫兵衛用状(拝借の御筒の件取調べにつき) (小崎)貫兵衛→(矢野倉)謙兵衛様	3月19日	横切紙・1通	こ136-4-17
平角用状(森木氏拝借の御筒の件返上につき) 平 角→(矢野倉)謙一郎様	4月15日	横切紙・1通	こ136-4-18

平角用状(長岡蔵王にて修復につき) 平角→-	4月6日	横切継紙・1通	こ136-4-19
(越奥出張中の武器・弾薬拝借・返上関係一括)		54点	こ137
(封筒)[三番 明治元辰年 越奥出張抱候書類]	明治5年正月	封筒・1通	こ137-1
(三崎大蔵渡し簡返上関係綴 明治5年)		綴・6点	こ137-2
高野新之丞用状(三崎大蔵渡し簡返上の件取集めにつき) 高野新之丞→武庫属御中	7月27日	横切紙・1通	こ137-2-1
湯本徹申上書[口上達](三崎大蔵渡し簡返上の件取集めにつき) 湯本徹→-	壬申(明治5年) 7月28日	横切継紙・1通	こ137-2-2
久保文左衛門申上書[口上書](三崎大蔵渡し簡返上の件取集めにつき) 久保文左衛門→-	11月24日	横切紙・1通	こ137-2-3
三井孝右衛門用状(三崎大蔵渡し簡返上の件取集めにつき) 三井孝右衛門→矢野倉謙兵衛様	11月16日	横切継紙・1通	こ137-2-4
武庫司事用状(三崎大蔵渡し簡返上の件取集めにつき) 武庫司事→三井孝右衛門様	11月16日	横切継紙・1通	こ137-2-5
[戊辰北越戦争之砌御渡銃之儀御尋二付左二申上候] 元峰村七右衛門組喜代治後見三崎大蔵・兄三崎栄七→御割番所	明治5年9月	豎半・1冊	こ137-2-6
(越奥出張中の拝借品・銃・弾薬関係綴 明治4年～同5年)		綴・22点	こ137-3
又右衛門申上書(拝借のミニイル筒の件お尋ねにつき) 又右衛門→(矢野倉)謙一郎様	10月14日	横切継紙・1通	こ137-3-1
宮島嘉織願書(桑名拝借品の件差上勘弁につき) (宮島)嘉織→謙一郎様	8月16日	横切紙・1通	こ137-3-2
竹花左太郎願書(拝借の筒の件取調べにつき)(竹花)左太郎→(宮島)嘉織様	4月3日	横切継紙・1通	こ137-3-3
宮島嘉織願書(桑名拝借物の件取計いにつき)(宮島)嘉織→(矢野倉)謙兵衛様	4月3日	小切紙・1通	こ137-3-4
武庫方用状(桑名拝借品書上につき) 武庫方→-	辛未(明治4年) 7月25日	横切継紙・1通	こ137-3-5
某用状(桑名拝借品書上につき)		横切紙・1通	こ137-3-6
矢野倉謙兵衛受取書(桑名拝借品の件受取につき) (矢野倉)謙兵衛→七郎様他1名	10月4日	横切紙・1通	こ137-3-7
矢野倉謙一郎用状(桑名拝借品につき)(矢野倉)謙一郎→七郎様他1名	9月18日	横切継紙・1通	こ137-3-8
矢野倉謙一郎用状(桑名拝借品の件窺いにつき) (矢野倉)謙一郎→関鑑様	9月14日	横切継紙・1通	こ137-3-9
矢野倉謙一郎願書(桑名拝借品の件取計らいにつき)(矢野倉)謙一郎→(宮島)嘉織様	9月14日	横切継紙・1通	こ137-3-10
平角申上書(桑名氏下げ札の件筒替え申上兼ねにつき) 平角→-	8月26日	横切継紙・1通	こ137-3-11
菅鉞太郎用状(足輕名前問合せにつき)(菅)鉞太郎→(矢野倉)謙一郎様	20日	横切紙・1通	こ137-3-12
大日方四郎兵衛申上書[覚](拝借品書上につき) 大日方四郎兵衛→-	辛未(明治4年)8月	横切継紙・1通	こ137-3-13
伊東新平他一名用状[菅鉞太郎殿附物見候](日限につき) 米助組伊東新平・同組親松成右衛門→-		小切紙・1通	こ137-3-14

矢野倉謙一郎用状[口上](越奥出張者名につき) 矢野倉謙一郎→割番所	辛未(明治4年) 9月4日	横切紙・1通	こ137-3-15
某用状(端裏書)[存付俣申上](計算につき)	6月	小切紙・1通	こ137-3-16
矢野倉謙一郎願書(返上物遅延分の件預置きにつ き) 矢野倉謙一郎→(小幡)全一郎様	8月23日	横切継紙・1通	こ137-3-17
某申上書[覚](大日方四郎兵衛拝借品書抜につき)	8月	横切紙・1通	こ137-3-18
光貞申上書(大筒弾の件山寺氏より申上頼みにつ き) 光貞→矢野倉謙兵衛様	8月23日	横切継紙・1通	こ137-3-19
岩下清儀返答書(越奥出張の大砲の件問合わせに つき) 岩下清儀→旧武庫司事御中	壬申(明治5年) 8月22日	横切継紙・1通	こ137-3-20
清水一郎左衛門願書(越奥出張の預かり銃の件弾 薬量につき) 清水一郎左衛門→旧武庫司事様	8月13日	横切紙・1通	こ137-3-21
矢野倉謙兵衛用状写(越奥出張の件弾薬量につき)		横切継紙・1通	こ137-3-22
(武器拝借関係綴 明治4年)		綴・25点	こ137-4
某引替書(寺内又左衛門火縄銃につき)		小切紙・1通	こ137-4-1
矢野倉謙一郎用状[去ル辰年越奥出張](石坂小孝 太他2名出張日につき) 矢野倉謙一郎→割番所	辛未(明治4年) 4月15日	横切継紙・1通	こ137-4-2
某申上書(保科氏拝借の筒の件手当書類取調べに つき) 掛紙あり	8月20日	横切継紙・1通	こ137-4-3
寺内又左衛門他一名用状[覚](武器数量につき) 寺内又左衛門・高沢勇之進→	4月18日	横切継紙・1通	こ137-4-4
矢野倉謙一郎用状(保科又左衛門拝借御筒の件石 内へ持参につき)(矢野倉)謙一郎→御同職様		小切紙・1通	こ137-4-5
寺内又左衛門申上書(善十郎より返上の件当人へ 糾し下されにつき)(寺内)又左衛門→(矢野倉)謙一 郎様	5月6日	横切紙・1通	こ137-4-6
寺内又左衛門申上書(6匁筒拝借の件取置につき) (寺内)又左衛門→(矢野倉)謙一郎様	5月6日	横切紙・1通	こ137-4-7
寺内又左衛門申上書(拝借の件6匁筒に相違なき につき)(寺内)又左衛門→(矢野倉)謙一郎様	8月3日	横切紙・1通	こ137-4-8
矢野倉謙一郎用状(盛十郎の苗字の件和田と書き 入れにつき) 矢野倉謙一郎→割番所	辛未(明治4年) 9月6日	横切継紙・1通	こ137-4-9
寺内又左衛門申上書(拝借の筒の件森十郎へ渡し につき)(寺内)又左衛門→(矢野倉)謙一郎様	9月3日	横切継紙・1通	こ137-4-10
寺内又左衛門用状(池田平角へ返上につき)(寺内) 又左衛門→		小切紙・1通	こ137-4-11
誠夫用状(青木寺内拝借の筒の件池田平角へ返上 につき) 誠夫→(矢野倉)謙一郎様	4月13日	横切継紙・1通	こ137-4-12
増沢理助申上書(渡元帳の件焼失につき)(増沢)理 助→謙兵衛様	7月2日	横切継紙・1通	こ137-4-13
篠崎源五郎申上書(口上の趣認め頼みの件今日落 手につき)(篠崎)源五郎→(矢野倉)謙一郎様	2月27日	横切継紙・1通	こ137-4-14
矢野倉謙一郎用状(拝借の筒の件調べにつき)(矢野 倉)謙一郎→金児様	辛未(明治4年) 2月8日	小切紙・1通	こ137-4-15
某用状[覚](火縄銃等分捕品につき)	11月	横切継紙・1通	こ137-4-16

北沢織之助申上書(和田盛十郎一条の件別紙につき)(北沢)織之助→(矢野倉)謙兵衛様	10月12日	小切紙・1通	こ137-4-17
割番申上書(端裏書)[元栗村増右衛門組和田盛十郎江中三丁銃受取有無御尋之儀申上](銃受取の件答書差出につき) 割番→	10月	小切紙・1通	こ137-4-18
和田盛十郎申上書[口上覚](下筋出張の件簾取扱につき) 栗村増右衛門和田盛十郎→割番御役所	辛未(明治4年)10月	横切継紙・1通	こ137-4-19
武庫方用状[覚](武器催促の件取扱につき) 武庫方→桑名四角之助殿 下げ札あり	辛未(明治4年)7月	横切継紙・1通	こ137-4-20
武庫方願書[覚](武器催促の件取扱につき) 武庫方→桑名四角之助殿 下げ札あり	辛未(明治4年)7月	横切継紙・1通	こ137-4-21
桑名四角之助願書(端裏書)[桑名四角之介内借物御流願](銃焼失の件拝借流しにつき) 桑名四角之助→	11月26日	横切継紙・1通	こ137-4-22
七兵衛申上書(取り込みの件借用中につき) 七兵衛→(矢野倉)謙一郎様	9月16日	小切紙・1通	こ137-4-23
矢野倉謙一郎用状(辛未10月6日挨拶につき) 矢野倉謙一郎→		小切紙・1通	こ137-4-24
某申上書[覚](銃書上につき) 口→ 下げ札あり	6月	横切紙・1通	こ137-4-25
(軍用金送金願書・請取書一括 慶応4年)		99点	こ138
(封筒)[北越御用状入 主張小荷駄方ヨリ四月ヨリ]	慶応4年	封筒・1通	こ138-1
(軍用金送金関係綴 慶応4年閏4月～10月)		綴・38点	こ138-2
堀内庄作申上書(金銭送りの件送られずにつき) 堀内庄作→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様		横切継紙・1通	こ138-2-1
丸山龍蔵金銭受取書(新井宿進軍のため金送りにつき)(丸山)龍蔵→(酒井)市治様	4月8日	横切継紙・1通	こ138-2-2
五明元作申上書(善光寺表両替の件承知につき)(五明)元作→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	閏4月26日	横切継紙・1通	こ138-2-3
五明元作申上書(送金の件昨夜承知につき) 五明元作→酒井市治様・水野清右衛門様	閏4月17日	横切継紙・1通	こ138-2-4
(新井宿周辺図)		鋪・1点	こ138-2-5
(新井宿周辺図)		鋪・1点	こ138-2-6
五明元作申上書(新井宿にて宿泊につき)(五明)元作→御代官様	4月24日	横切紙・1通	こ138-2-7
五明元作他一名伺書(味噌受取につき)(五明)元作・(佐藤)富弥→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	4月24日	横切継紙・1通	こ138-2-8
泉蔵金銭受取書(御用状並び金100両につき) 泉蔵→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	閏4月23日	横切継紙・1通	こ138-2-9
丸山龍蔵用状(金銭送りにつき)(丸山)龍蔵→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	閏月16日	横切継紙・1通	こ138-2-10
丸山龍蔵用状(送米の件不用につき)(丸山)龍蔵→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	閏月17日	横切継紙・1通	こ138-2-11
矢野倉謙兵衛金銭受取書(西大滝御用金につき)(矢野倉)謙兵衛→(佐藤)為之進様	閏4月29日	横切継紙・1通	こ138-2-12

小崎貫兵衛用状写(端裏書)[忒 西大滝出張小崎貫兵衛より来状之写](金銭送り依頼につき)(小貫)貫兵衛→(矢野倉)謙兵衛様 下げ札あり	閏4月18日	横切紙・1通	こ138-2-13
小崎貫兵衛用状写(端裏書)[忒 西大滝出張小崎貫兵衛より来状之写](人数進軍の件手配申渡しにつき)(小貫)貫兵衛→(矢野倉)謙兵衛様	閏4月17日	横切紙・1通	こ138-2-14
両角要右衛門用状写(端裏書)[西大滝御人数御賄御入用凡積之写(積み人数につき) 大滝村にて両角要右衛門→	閏4月	横切紙・1通	こ138-2-15
小崎貫兵衛用状(金銭送り依頼につき)(小崎)貫兵衛→(矢野倉)謙兵衛様	閏4月19日	横切紙・1通	こ138-2-16
泉蔵金銭受取書(軍用金につき) 泉蔵→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	閏4月20日	横切紙・1通	こ138-2-17
泉蔵金銭用状(金銭持参につき) 泉蔵→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	閏4月22日	横切紙・1通	こ138-2-18
五明元作他一名用状(金銭持参につき)(五明)元作・(佐藤)富弥→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	閏4月20日	横切紙・1通	こ138-2-19
伊東賢治用状(金銭送り依頼につき)(伊東)賢治→(五明)元作様	閏4月20日	横切紙・1通	こ138-2-20
丸山龍蔵用状(新宿宿進軍の件金銭出入りにつき)(丸山)龍蔵→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	閏4月28日	横切紙・1通	こ138-2-21
某用状(金銭受取につき)		小切紙・1通	こ138-2-22
泉蔵用状(軍用金落手につき) 泉蔵→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	閏4月29日	横切紙・1通	こ138-2-23
某金銭受取書(350両につき)		横切紙・1通	こ138-2-24
丸山龍蔵用状(軍用金渡しの件無事到着につき)(丸山)龍蔵→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	5月5日	横切紙・1通	こ138-2-25
丸山龍蔵用状(端裏書)[五月二七日御用金口返書](軍用金の件500両到着につき)(丸山)龍蔵→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	5月18日	横切紙・1通	こ138-2-26
丸山龍蔵用状(軍用金の件500両到着につき)(丸山)龍蔵→(水野)清右衛門様・(佐藤)富弥様		横切紙・1通	こ138-2-27
助右衛門他一名用状(端裏書)[辰六月六日達同十日限返書](御用金の件落手につき) 助右衛門・弥右衛門→(草間)一落様	6月3日	横切紙・1通	こ138-2-28
丸山龍蔵用状(端裏書)[辰六月四日達](金銭到着につき)(丸山)龍蔵→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	5月2日	横切紙・1通	こ138-2-29
丸山龍蔵用状(端裏書)[辰六月四日達六月六日付返書](500両当到着につき)(丸山)龍蔵→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	6月2日	横切紙・1通	こ138-2-30
丸山龍蔵用状(器械弾薬運送人夫賃金の件越後路だけは北陸道軍事会計方へ書上げにつき)(丸山)龍蔵→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	6月19日	横切紙・1通	こ138-2-31
丸山龍蔵用状(1500両到着につき)(丸山)龍蔵→(酒井)市治様	7月朔日	横切紙・1通	こ138-2-32
丸山龍蔵用状(軍事金到着につき)(丸山)龍蔵→(酒井)市治様他1名	7月11日	横切紙・1通	こ138-2-33
丸山龍蔵用状(2000両到着につき)(丸山)龍蔵→(酒	8月7日	横切紙・1通	こ138-2-34

井)市治様・(水野)清右衛門様			
丸山龍蔵用状(軍用金1000両到着につき)(丸山)龍蔵→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様・富治様	8月23日	横切継紙・1通	こ138-2-35
助右衛門用状(軍用金繰出しにつき) 助右衛門→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	9月10日	横切継紙・1通	こ138-2-36
丸山龍蔵用状(軍用金頼みにつき)(丸山)龍蔵→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様・富治様	9月9日	横切継紙・1通	こ138-2-37
丸山龍蔵用状(御用金差し立てにつき)(丸山)龍蔵→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	10月8日	横切継紙・1通	こ138-2-38
(軍用金等受取書綴 慶応4年4月29日～10月5日)		綴・41点	こ138-3
金井弥惣左衛門他二名用状(金銭落手につき)(金井)弥惣左衛門・弥右衛門・(草間)一路→(佐藤)為之進様	4月29日	横切継紙・1通	こ138-3-1
金井弥惣左衛門用状(金銭落手につき)(金井)弥惣左衛門→(佐藤)為之進様	4月29日	横切継紙・1通	こ138-3-2
金井弥惣左衛門用状(御用金請取につき)(金井)弥惣左衛門→(佐藤)為之進様	閏月朔日	横切継紙・1通	こ138-3-3
金井弥惣左衛門他一名用状(軍用金500両落手につき)(金井)弥惣左衛門・弥右衛門→(佐藤)為之進様・(佐藤)為之進様	閏月3日	横切継紙・1通	こ138-3-4
藤岡伊織他一名用状(御用金500両落手につき)(藤岡)伊織・弥右衛門→(草間)一路様・(佐藤)為之進様	閏月8日	横切継紙・1通	こ138-3-5
岡野弥右衛門用状(飯山城荷物差送りにつき)(岡野)弥右衛門→(草間)一路様・(佐藤)為之進様	閏4月10日	横切継紙・1通	こ138-3-6
矢野倉謙兵衛用状(御用金の件送り願いにつき)(矢野倉)謙兵衛→(草間)一路様・(佐藤)為之進様	閏4月15日	横切継紙・1通	こ138-3-7
岡野弥右衛門用状(兵糧方差配の件利右衛門等残金下されにつき)(岡野)弥右衛門→(矢野倉)謙兵衛様	閏4月13日	横切継紙・1通	こ138-3-8
矢野倉謙兵衛用状(送銭配流方の件弥右衛門殿より申来りにつき)(矢野倉)謙兵衛→(草間)一路様・(佐藤)為之進様	閏4月17日	横切継紙・1通	こ138-3-9
岡野弥右衛門用状(金銭送出しの件勘定役差出しにつき) 岡野弥右衛門→伊東賢治様	閏4月19日	横切継紙・1通	こ138-3-10
矢野倉謙兵衛用状(御国金100両落手につき) 矢野倉謙兵衛→(佐藤)為之進	閏4月22日	横切継紙・1通	こ138-3-11
加藤反求申上書(送軍出来かねにつき)(加藤)反求→(佐藤)為之進様	閏4月22日	横切継紙・1通	こ138-3-12
矢野倉謙兵衛用状(西大滝進軍・500両送金につき)(矢野倉)謙兵衛→(佐藤)為之進	閏4月22日	横切継紙・1通	こ138-3-13
岡野弥右衛門他一名用状(新井宿進軍の件送金につき) 助右衛門・(岡野)弥右衛門→(草間)一路様・(佐藤)為之助様 下げ札あり	閏4月27日	横切継紙・1通	こ138-3-14
矢野倉謙兵衛用状(西大滝へ御用金の件落手につき) 矢野倉謙兵衛→(佐藤)為之進様	閏4月28日	横切継紙・1通	こ138-3-15
助右衛門他一名用状(軍用金送出願いにつき) 助右衛門・(岡野)弥右衛門→(草間)一路様・(佐藤)為之助様	5月3日	横切継紙・1通	こ138-3-16
助右衛門他一名用状(軍用金到着につき) 助右衛	5月18日	横切継紙・1通	こ138-3-17

門・(岡野) 弥右衛門→(草間) 一路様・(佐藤) 為之助様			
助右衛門他一名用状(軍用金500両到着につき) 助右衛門・(岡野) 弥右衛門→(草間) 一路様・(佐藤) 為之助様	5月23日	横切継紙・1通	こ138-3-18
金井弥惣左衛門用状(御多用金300両落手につき) (金井) 弥惣右衛門→(佐藤) 為之進様	5月6日	横切継紙・1通	こ138-3-19
助右衛門他一名用状(軍用金1箱送りにつき) 助 右衛門・(岡野) 弥右衛門→(草間) 一路様・(佐藤) 為之助 様	5月15日	横切継紙・1通	こ138-3-20
某用状[御手元是迄渡方](金銭書上げにつき) →		小切紙・1通	こ138-3-21
某願書(内借金渡しにつき)		小切紙・1通	こ138-3-22
助右衛門他一名用状(500両到着につき) 助右衛 門・(岡野) 弥右衛門→(草間) 一路様・(佐藤) 為之助様 下げ札あり	6月2日	横切継紙・1通	こ138-3-23
助右衛門他一名用状(500両到着につき) 助右衛 門・(岡野) 弥右衛門→(草間) 一路様・(佐藤) 為之助様	6月2日	横切継紙・1通	こ138-3-24
助右衛門他二名用状(御用金500両送りにつき) 助右衛門・(竹内) 金左衛門・(岡野) 弥右衛門→(草間) 一 路様・(佐藤) 為之助様	6月14日	横切継紙・1通	こ138-3-25
弥右衛門他一名用状[覚](書状届けにつき) 弥右 衛門・助右衛門→(佐藤) 為之進様 掛紙あり	6月3日	横切継紙・1通	こ138-3-26
助右衛門他一名用状(軍用金500両到着につき) 助右衛門・(岡野) 弥右衛門→(佐藤) 為之助様	6月15日	横切継紙・1通	こ138-3-27
助右衛門他一名用状(軍用金500両到着につき) 助右衛門・(岡野) 弥右衛門→(佐藤) 為之助様	6月18日	横切継紙・1通	こ138-3-28
助右衛門他二名用状(軍用金2000両到着につき) 助右衛門・(竹内) 金左衛門・(岡野) 弥右衛門→(佐藤) 為 之助様	6月22日	横切継紙・1通	こ138-3-29
助右衛門他二名用状(軍用金1500両到着につき) 助右衛門・(竹内) 金左衛門・(岡野) 弥右衛門→(草間) 一 路様	7月朔日	横切継紙・1通	こ138-3-30
助右衛門他二名用状(野薬料500金下置きにつき) 助右衛門・(竹内) 金左衛門・(岡野) 弥右衛門→(草間) 一 路様・(佐藤) 為之進様 下げ札あり	7月5日	横切継紙・1通	こ138-3-31
助右衛門他二名用状(2000両操出につき) 助右衛 門・(竹内) 金左衛門・(岡野) 弥右衛門→(草間) 一路様・(佐 藤) 為之助様	7月8日	横切継紙・1通	こ138-3-32
助右衛門他二名用状(2000両到着につき) 助右衛 門・(竹内) 金左衛門・(岡野) 弥右衛門→(磯田) 普門・(草間) 一路様	8月7日	横切継紙・1通	こ138-3-33
助右衛門他一名用状(軍用金到着につき) 助右衛 門・(岡野) 弥右衛門→(磯田) 普門・(草間) 一路様	8月10日	横切継紙・1通	こ138-3-34
助右衛門他一名用状(軍用金請求につき) 助右衛 門・(岡野) 弥右衛門→(磯田) 普門・(草間) 一路様	8月17日	横切継紙・1通	こ138-3-35
助右衛門他一名用状(軍用金1000両落手につき) 助右衛門・(岡野) 弥右衛門→(草間) 一路様	8月23日	横切継紙・1通	こ138-3-36
岡野弥右衛門用状(御用達金御下げの件申達しに つき)(岡野) 弥右衛門→(草間) 一路様	8月21日	横切継紙・1通	こ138-3-37

助右衛門他一名用状(軍用金1箱到着につき) 助 右衛門・(岡野)弥右衛門→(草間)一路様	8月21日	横切継紙・1通	こ138-3-38
篠崎源五郎用状(送金落手につき) 篠崎源五郎→草間 一路様	9月朔日	横切継紙・1通	こ138-3-39
篠崎源五郎用状(送金願いにつき) 篠崎源五郎→草 間一路様	9月10日	横切継紙・1通	こ138-3-40
助右衛門他一名用状(1000両落手につき) 助右衛 門・(岡野)弥右衛門→(草間)一路様	10月5日	横切継紙・1通	こ138-3-41
(金銭受取書・送金願書綴 慶応4年閏4月～6月)		綴・19点	こ138-4
八田五十司用状(賄料の件送り願いにつき)(八田) 五十司→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	5月16日	横切継紙・1通	こ138-4-1
八田五十司用状(銭請取の件延引につき)(八田)五 十司→-		横切継紙・1通	こ138-4-2
八田五十司用状(銭受取につき)(八田)五十司→-	6月29日	横切継紙・1通	こ138-4-3
八田五十司用状(銭請取につき)(八田)五十司→(酒 井)市治様・(水野)清右衛門様	5月28日	横切継紙・1通	こ138-4-4
八田五十司用状(入料金送り願いにつき)(八田)五 十司→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	5月24日	横切継紙・1通	こ138-4-5
丸山龍蔵用状(軍用金到着につき)(丸山)龍蔵→(酒 井)市治様・(水野)清右衛門様	6月18日	横切継紙・1通	こ138-4-6
丸山龍蔵用状(端裏書)[六月廿六日附返書](御用 金到着につき)(丸山)龍蔵→(酒井)市治様・(水野)清 右衛門様	6月22日	横切継紙・1通	こ138-4-7
某用状(金銭につき)		横切継紙・1通	こ138-4-8
某用状(金銭につき)		横切継紙・1通	こ138-4-9
某用状(米高につき)		横切継紙・1通	こ138-4-10
小崎貫兵衛用状写(端裏書)[西大瀧出張小崎貫兵 衛より某状之写し](金銭送り願いにつき)(小崎) 貫兵衛→(矢野倉)謙兵衛様	閏4月19日	横切継紙・1通	こ138-4-11
両角要右衛門用状(人足数代金につき) 大滝村に て両角要右衛門→-	閏4月	横切継紙・1通	こ138-4-12
小崎貫兵衛用状写(端裏書)[西大瀧出張小崎貫兵 衛より某状写](御用金送り願いにつき)(小崎)貫 兵衛→(矢野倉)謙兵衛様	閏4月17日	横切継紙・1通	こ138-4-13
矢野倉謙兵衛用状[覚](金銭無心の件承知につき) 矢野倉謙兵衛→山田荘左衛門殿・篠田修輔殿	慶応4年閏4月17日	横切継紙・1通	こ138-4-14
某用状(28枚帳838文につき)		横切継紙・1通	こ138-4-15
某用状(1000枚分3分2朱につき)		横切継紙・1通	こ138-4-16
某用状(40枚帳1束分2貫400文につき)		縦紙・1通	こ138-4-17
某用状(40枚帳1束分43匁3分3文につき)		縦紙・1通	こ138-4-18
某用状(40枚帳1束分33匁につき)		縦紙・1通	こ138-4-19
(松代騒動之節旧学校等生賄関係綴 明治5年)		綴・4点	こ139
酒井金太郎他一名申上書(端裏書)[旧学校筆生以下 御賞筋之義伺](学校筆生賄等炊き出しにつき) 酒井金太郎・成本治左衛門→-	壬申(明治5年)	横切継紙・1通	こ139-1

某用状(端裏書)[旧学校筆生等騒擾事件御賞之儀付申上](学校騒擾事件の件学校筆生賄等炊き出しにつき)	8月	横切継紙・1通	こ139-2
某用状(旧学校庶務掌等書上げ)		小切紙・1通	こ139-3
某用状(騒擾の件庶務掌・筆生賄いにつき)		横切紙・1通	こ139-4
(民事懸関係書類一括)		12点	こ274
民事懸伺書(端裏書)[鼠宿屋御賄御払之義伺](従四位様御帰京のため鼠宿村屋御賄御払につき) 民事懸→ 下ヶ札あり、端裏書[御帰京二付鼠宿屋御賄之儀伺]	9月23日	横切継紙・1通	こ274-1
鈴木富治伺書[覚](従四位様御帰京のため鼠宿屋御賄につき) 鈴木富治→	9月	横切継紙・1通	こ274-2
民事方申上書(端裏書)[去冬出張御賄代之義二付申上](御賄代減略につき) 民事方→	11月16日	横切継紙・1通	こ274-3
監督申上書(端裏書)[去冬兵隊出張御賄代之義二付再申上](御賄代減略の件につき) 監督→ 端裏に「富永」の印あり	12月2日	横切継紙・1通	こ274-4
民事懸申上書(端裏書)[兵隊廻村御賄之儀二付申上](賄金平均に交付につき) 民事懸→ 端裏に「赤澤」他3名の印あり	12月8日	横切継紙・1通	こ274-5
某用状(柘植彦六、薄井浅右衛門出役賄料書上につき) 下ヶ札あり		横切継紙・1通	こ274-6
某用状(端裏書)[御手許限り御見合申上](賄代金勘定につき) 朱書あり		横切継紙・1通	こ274-7
某用状(端裏書)[御見合二申上](賄代書上につき文久四年～慶応二年)		横切継紙・1通	こ274-8
民事懸伺書(端裏書)[去冬中出張二付出張人数御賄代伺](出張中の賄代勘定につき) 民事懸→	9月4日	横切継紙(9～12紙縫一括・1通)	こ274-9
監督申上書(端裏書)[去冬中出張御人数御賄代被下方義二付申上](出張中の賄代請求につき) 監督→	10月	横切継紙(9～12紙縫一括・1通)	こ274-10
会計懸申上書(端裏書)[去冬中出張御人数賄代被下候義申上](賄代立継相場につき) 会計懸→	(明治初年カ) 11月5日	横切継紙(9～12紙縫一括・1通)	こ274-11
監督申上書(端裏書)[昨冬出張之者賄代御立継之義二付申上](賄代立継相場につき) 監督→	(明治初年カ)11月	横切継紙(9～12紙縫一括・1通)	こ274-12
(相原邦治戊辰戦争精勤賞嘆願一件書類一括)		4点	こ333
中町名主相原邦治郎嘆願書[御内々歎願申上](戊辰戦争にあたり精勤御賞詞願につき) 中町名主相原邦治郎→	明治3年	豎半・1冊	こ333-1
中町相原邦治郎願書[乍恐以書付奉願上候](大砲製薬方廃止見直し願の件につき) 中町相原邦治郎→	明治3年11月	豎紙・1通	こ333-2
唯見申上書(国邦郎申立て虚飾につき) 唯見→河原様	11月4日	豎半・1冊	こ333-3
宮繕庶務吉池與一郎申上書(相原邦治郎早足御用相勤の件御尋申上につき) 宮繕庶務菊池与市→	午(明治3)11月	横切継紙・1通	こ333-4

(戊辰戦争功績御賞評議書類関係綴 明治6年)		綴・9点	こ345
両角正義申上書(端裏書)[去ル戊辰年四月中小布施村高津名右衛門より御借入銅鍋御返済之義申上] 両角正義→ 差出は端裏書による、下札あり	(明治6年)酉3月	横切継紙・1通	こ345-1
矢野倉謙兵衛伺書(端裏書)[小布施村高津右衛門御賞之義別紙相添伺](小布施村高津名右衛門から銅鍋借用の銅鍋返済ならび御賞の件につき) 矢野倉謙兵衛→	(明治6年)癸酉3月18日	横切紙・1通	こ345-2
両角正義伺書(端裏書)[去ル戊辰年御出兵先より江部村山田庄左衛門・篠田市左衛門より御用達金御賞之義申上](急場の際御用金調達につき) 両角正義→ 差出は端裏書による	(明治6年)酉3月	横切継紙・1通	こ345-3
矢野倉謙兵衛用状(端裏書)[去ル戊辰年下筋出詰中江都村山田庄左衛門并篠田市右衛門より御借入れ金御費之義二付別紙三通相添伺](御用金調達にて御賞につき) 矢野倉謙兵衛→	(明治6年)癸酉3月18日	横切継紙・1通	こ345-4
矢野倉謙兵衛用状(端裏書)[去ル戊辰閏江都村山田庄左衛門并篠田市右衛門より金銭借用二付返書写](御用達金の件御礼状到来につき) 庄左衛門・市右衛門→謙兵衛様	閏4月18日	横切継紙・1通	こ345-5
矢野倉謙兵衛金銭借用証文[覚](金200両借用につき) 矢野倉謙兵衛→山田庄左衛門殿・篠田修輔殿 端裏書	慶応4年10月4日	堅紙・1通	こ345-6
某用状(戊辰戦争の御賞として白熊立開下賜につき) →高津名右衛門		横切紙・1通	こ345-7
某用状下書(戊辰戦争の御賞として掛物等下賜につき) →篠田市左衛門・山田庄左衛門		横切紙・1通	こ345-8
某用状(戊辰戦争の御賞書出)		堅切紙・1通	こ345-9

松代藩

交通

(真田幸専願書 文化13年)		2点	こ476
(包紙)		包紙・1通	こ476-1
真田幸専願書(松代近辺にて百姓救済のため領内限引船運送実施願につき) 真田弾正大弼(幸専)→(幕府老中) 付札あり	(文化13年)10月9日	横切紙・1通	こ476-2
(松平伊豆守用状 文化13年)		2点	こ477
(包紙)[御領分引船運送之儀二付先達御内意御伺被差出候所松平伊豆守様より御留守居御呼出二而被成御渡候御書取書面]	文化13年9月5日	包紙・1通	こ477-1
松平伊豆守用状(書面表立ってて提出許可等につき) (松平伊豆守)→	(文化13年)9月	小切紙・1通	こ477-2
(宿助郷組替被仰出神領村々三役人へ印章請印帳下付関係綴 明治3年)		綴・6点	こ383
松代藩神社庶務方廻状(神領本八幡村・同新安村他7カ村の宿助郷組替の件仰出され印章・請印帳下付につき) 虫損	(明治3年)	堅半・1冊	こ383-1

戸隠神領上楠川村他村役人名前書上帳[上]	(明治3年)	豎半・1冊	こ383-2
仁科基十郎用状(宿助郷組替の件仰出され印章・請印帳承知につき) 仁科基十郎→松代御藩神社局御役人中包紙あり	(明治3年)6月6日	横切継紙・1通	こ383-3
栗田伊波保他一名用状(宿助郷組替仰せ出され印章・受印帳下付につき) 栗田伊波保・久山従六位→松代藩神社庶務方御中 包紙あり	(明治3年)6月6日	横切紙・1通	こ383-4
松代藩神社庶務方用状(此1封至急継送りにつき) 松代藩神社庶務方→久山従六位殿・栗田伊波保殿 包紙あり	午(明治3年)11月3日	横切紙・1通	こ383-5
松代藩神社庶務方用状(上楠川村他6ヵ村御一新二付宿助郷組替仰せ出され印章・受印帳下付につき) 松代藩神社庶務方→久山従六位殿・栗田伊波保殿	6月3日	横切継紙・1通	こ383-6
(伊那県治下宿駅伝馬所入用関係係 明治3年)		綴・3点	こ384
伊那県駅通掛書状(当県治下宿駅伝馬所入用の件進達につき) 伊那県駅通掛→全国駅通掛年番御中	庚午(明治3年)11月12日	豎紙・1通	こ384-1
松本藩駅通掛・名古屋藩駅通懸懸合書(年番につき) 松本藩駅通掛・名古屋藩駅通懸→松代藩・上田藩・小諸藩駅通掛御中	庚午(明治3年)12月7日	豎半・1冊	こ384-2
松本藩駅通掛書状(惣失費の件廻達議論下されたにつき) 松本藩駅通掛→松代藩駅通掛御中	庚午(明治3年)12月12日	豎紙・1通	こ384-3
上田藩民政庁判事申入書(駅法改正につき問合せ) 上田藩民政庁判事→松代藩郡政局御中	(明治3年)3月23日	豎半・1冊	こ385
(御藩中荷物継立関係係)		綴・4点	こ446
駅通掛申上書(端裏書)[御藩中荷物継立等之義二付申上](雨宮・単宿・桑原村継ぎ立ての件廃止などにつき) 駅通掛→	7月4日	横切継紙・1通	こ446-1
民事懸伺書[御藩中往来継立之義二付伺](全国会議の件申し渡しにつき) 民事懸→	7月4日	横切紙・1通	こ446-2
民事懸用状(東京往来管下村々従前継立の件廃止につき) 民事懸→		横切紙・1通	こ446-3
某用状(端裏書)[両京継立場替達案](東京往来管下村々従前継立仕来の件廃止につき)		横切継紙・1通	こ446-4
(藩印駅宿へ配布関係書類) 赤沢助之進・北沢織之助	8月7日	綴・8点	こ469
(封筒)[御藩印出来駅宿へ配り候事] 赤沢助之進→御用番様		封筒・1通	こ469-1
(封紙)[藩印] 真田信濃守内北澤織之助→		封紙・1通	こ469-2
(松代藩印)		小切紙・1通	こ469-3
北澤織之助申上書(端裏書)[御藩印差送之義二付申上](御藩印駅通司へ印鑑相収め駅通へ配布につき) 北澤織之助→ 端裏書あり	7月26日	横切継紙・1通	こ469-4
助之進用状(御藩印彫刻出来差し越し候につき) 助之進→御用番様 端裏書あり		横切継紙・1通	こ469-5
御勘定吟味用状(端裏書)[御藩印宿々御達之義御尋申上](藩印出来のため駅宿達につき) 御勘定吟味→ 端裏書あり	8月	横切継紙・1通	こ469-6
北澤織之助申上書(端裏書)[御藩印老枚駅通司へ差出候儀申上](藩印彫刻出来のため児玉卓馬落手に	7月25日	横切紙・1通	こ469-7

つき) 北澤織之助→ 端裏書あり [宿々駄賃帳]		横長半・1冊	こ469-8
-----------------------------	--	--------	--------

松代庁

交通

松代庁達(老人払宿継差立につき) 松代庁→東京出張所	壬申(明治5年) 2月7日	横切継紙・1通	こ453
----------------------------	------------------	---------	------

藩知事

政府

(兵部省達関係書類一括)		3点	こ60
兵部省達(元松平容保家来謹慎の件差免につき) 兵部省→松代藩知事真田幸氏	3月	横切継紙・1通	こ60-1
弁官伝達所達(御用のため出頭につき) 弁官伝達所→松代藩公用人	3月8日	横切継紙・1通	こ60-2
公用人用状(端裏書)[兵部省より之御書付添申上] (兵部省よりの書付渡しにつき) 公用人→	3月10日	小切紙・1通	こ60-3
(元松平容保家来差免書類一括)		3点	こ62
兵部省達(別紙の元松平容保家来禁錮の件差免につき) 兵部省→松代藩知事真田幸氏 包紙あり	3月	横切継紙・1通	こ62-1
兵部省達別紙(元松平容保家来につき)		横切継紙・1通	こ62-2
公用人用状(別紙の書付の件渡しにつき) 公用人→	3月2日	横切継紙・1通	こ62-3

家中

御用

御研師山上久作[覚](御研御用のため刀剣預置につき) 御研師山上久作→御金御奉行所 端裏書あり、下札あり	文政8年10月晦日	縦継紙・1通	こ221
(富永良蔵用状)		3点	こ141
(封紙)[松平甲斐守様より御普請金貳千両之内五百両御回次御役人渡証文三通]	文政10年7月11日	封紙・1通	こ141-1
(封紙)[覚]		封紙・1通	こ141-2
富永良蔵用状[覚](普請金渡しにつき) 富永良蔵→長谷川善兵衛	文政10年7月日	縦紙・1通	こ141-3
(某用状)		2点	こ142
(封紙)[戸田采女正様御忌中四月朔日二日[破損]御門番御当番御心得被遊候処松原伯耆守様御留守居御呼出御渡之御書付] 下部破損	天保8年3月朔日	封紙・1通	こ142-1

某書状(戸田采女正様御忌中のため大手御門当番仰付けられにつき) →真田伊豆守江 下部破損	(天保8年) 3月朔日	横切紙・1通	こ142-2
国右衛門他五名願書[御尋二付乍恐以書付御内々奉申上候](永苗字・羽織袴等御免につき) 大岡宮原組願人頭立国右衛門他・名主窪田桑七・組頭常右衛門他2名→御勘定所御元下様御役所	慶応3年7月	豎美・1冊	こ143
運船世話方宮下肥前請書[覚](川合村船頭城用才薪運送の賃米受取につき) 運船世話方宮下肥前→才薪方御役所	慶応3年4月3日	豎紙・1通	こ380
(南御門番交代書類一括)		2点	こ70
御徒目付用状(南御門番御徒士交代の件申渡されにつき) 御徒目付→	7月	小切紙・1通	こ70-1
御徒士頭用状(南御門前番所交代につき) 御徒士頭→		小切紙・1通	こ70-2
御徒士頭用状(南御門前番所道具の件申渡につき) 御徒士頭→		横切継紙・1通	こ71
三人用状[覚](御用筋届書・書状等届けに付) 三人→御五人様 包紙に「河原敬之進」とあり	(文久4年) 2月6日	横切継紙・1通	こ73
権之進他三名申上書(高橋牧右衛門役夫調役任命につき) 権之進・荘蔵・左源太→源次兵衛様 虫損、朱書訂正あり	9月24日	切継紙・1通	こ90
(左源太検見御用・酒造停止関係一括)		15点	こ119
(左源太検見御用関係綴)		綴・14点	こ119-1
左源太用状(別紙内の職方手附の件承知につき) 左源太→荘蔵様	閏8月19日	小切紙・1通	こ119-1-1
某用状(畑作の件格別につき)		小切紙・1通	こ119-1-2
左源太用状(別紙内の職方手附の件承知につき) 左源太→荘蔵様	閏8月21日	小切紙・1通	こ119-1-3
左源太用状(窮民救いにつき) 左源太→源次兵衛様・荘蔵様・権之進様	閏8月21日	横切継紙・1通	こ119-1-4
左源太用状(検見御用の件宿泊につき) 左源太→源次兵衛様・荘蔵様・権之進様	閏8月19日	横切継紙・1通	こ119-1-5
左源太用状(一条の件熟覧につき) 左源太→御三人様	閏8月19日	横切継紙・1通	こ119-1-6
左源太用状(笹平村泊りの件書状届け下さりにつき) 左源太→源次兵衛様・荘蔵様・権之進様	閏8月24日	横切継紙・1通	こ119-1-7
左源太用状(内々一条の件口外いたし兼ねにつき) 左源太→荘蔵様	閏8月23日	小切紙・1通	こ119-1-8
左源太用状(窮民御救いにつき) 左源太→源次兵衛様・荘蔵様・権之進様	閏8月24日	横切継紙・1通	こ119-1-9
左源太用状(諸向調べの件心痛につき) 左源太→御三人様	正月15日	横切継紙・1通	こ119-1-10
左源太用状(岡野氏へ願いに付き) 左源太→御三人様	正月20日	小切紙・1通	こ119-1-11
左源太用状(検見御用の件状況報告につき) 左源太→源次兵衛様・荘蔵様・権之進様	閏8月23日	横切継紙・1通	こ119-1-12
某用状(内々申上げ相談につき)	正月16日	横切継紙・1通	こ119-1-13

藩政／家中／御用／扶持／屋敷・地所／勘定

某用状(献上金等取調べにつき)	正月15日	横切継紙・1通	こ119-1-14
竹内六郎兵衛申上書[御差出申上](酒造停止の件新米作込みにつき) 竹内六郎兵衛→	9月2日	横切継紙・1通	こ119-2

扶持

某用状(佐野佐兵衛勝手向難混のため2人扶持申渡しにつき)		横切継紙・1通	こ305
伊藤源太郎請取状[覚](3人扶持玄米代金受取につき) 伊藤源太郎→水野清右衛門	元治元年12月27日	縦紙・1通	こ307

屋敷・地所

(屋敷揚地下付取計関係綴)		綴・6点	こ267
水道役用状(揚地130坪下賜につき) 水道役→ 裏打ち		横切継紙・1通	こ267-1
水道役用状(石倉嘉太夫へ小松家苗跡200坪他下賜につき) 水道役→ 端裏書「水道役」		横切継紙・1通	こ267-2
水道役用状(橋詰藤五郎屋敷地下賜につき) 水道役→橋詰藤五郎		横切紙・1通	こ267-3
水道役用状(北村与右衛門方八三郎へ相続等の旨につき) 水道役→ 端裏書あり		横切紙・1通	こ267-4
水道役用状(北野左金太屋敷換芳兵衛屋敷地90坪屋敷と替地につき) 水道役→芳兵衛		横切継紙・1通	こ267-5
水道役用状(出浦惣右衛門他屋敷地上納・拝借用状(出浦惣右衛門屋敷地南の方60坪上納他につき) 水道役→出浦惣右衛門・佐川又左衛門・中嶋渡郎他2名		横切継紙・1通	こ267-6

勘定

某願書(借入金返済2分金で上納につき) 前欠		横切継紙・1通	こ282
(金札御下ヶ正金関係綴)		綴・4点	こ418
辰男他一名用状(金札御下ヶ正金上納の内悪金送返などにつき) 辰男・斧平→市治様・清右衛門様 端裏書あり	11月15日	横切継紙・1通	こ418-1
辰男他一名用状(酒井様当方発途の件入料高などにつき) 辰男・斧平→市治様・清右衛門様 端裏書あり	11月7日	横切継紙・1通	こ418-2
善四郎用状(金子不足の件別紙の通り取調べ差上げにつき) 善四郎→市治様・清右衛門様	11月16日	横切継紙・1通	こ418-3

某用状[覚](御拝借金4万両、内2万3千両大谷幸蔵へ御貸下など内訳書上)		横切継紙・1通	こ418-4
吟味			
(石川新八申上書)		3点	こ144
(封紙)[公儀御役人様御手附之名偽立之衛歩行者御仕置何程位之もの二御座候哉西田倉治郎様江致御問合御附札相済候書面老通]	文化2年5月29日	封紙・1通	こ144-1
(封紙)[真田伊豆守家来石川新八]		封紙・1通	こ144-2
石川新八申上書(公儀役人と偽在口歩行者の件召捕牢舎申付につき) 真田伊豆守家来石川新八→下札つき	(文化2年)5月	横切紙・1通	こ144-3
(真田図書宅盗賊一件関係一括 文政6年)		3点	こ48
石川新八用状(真田図書留守宅に忍入盗賊の衣類の件始末につき) 石川新八→ 封紙あり	文政6年4月7日	縦紙・1通	こ48-1
(封筒)[筒井伊賀守様二而御渡之御書替書]	文政6年4月7日	封筒・1通	こ48-2
(封筒)[筒井伊賀守様二而御渡之御書替書]	文政6年4月7日	封筒・1通	こ48-3
鈴木源兵衛申上書(真田家来北沢貫三郎宅盗難品につき) 真田豊後守家来鈴木源兵衛→ 封紙あり	(享和2年)8月3日	横切継紙・1通	こ49
某申付書(半田長兵衛押込につき) →半田長兵衛 虫損	4月29日	横切継紙・1通	こ87
(御咎取調綴 慶応2年～4年)		綴・6点	こ89
御咎人名書上帳[十月調](北島要三他)		横長半・1冊	こ89-1
御咎人名書上帳[十二月調](高橋繁三郎他)		横長半・1冊	こ89-2
御咎人名書上帳[三月調](前月の通り)		折紙・1通	こ89-3
御咎人名書上帳[四月調](高橋繁三郎他)		横長半・1冊	こ89-4
御咎人名書上帳[五月調](前月の通り)		折紙・1通	こ89-5
御咎人名書上帳[七月調](高橋繁三郎他)		横長半・1冊	こ89-6
(中ノ水ノ手御門御番人沙汰関係一括 明治4年)		2点	こ88
宮尾新重願書[以書付御縫り奉申上候](奉公人新吉沙汰につき) 中ノ水ノ手御門新五番組宮尾新重→監察方御役所 封紙つき	明治4年5月8日	縦紙・1通	こ88-1
柳沢鉄之助願書[以書付御縫り奉申上候](伝次郎沙汰につき) 中ノ水ノ手御門御番人町田清太郎組柳沢鉄之助→監察方御役所 封紙つき	辛未(明治4年)5月8日	縦継紙・1通	こ88-2

災害

(仕立師脇田八之丞長屋御屋鋪類焼関係一括 天明3年～文化6年)		7点	こ123
(包紙) [御仕立師脇田八之丞長屋御屋鋪隣御同心鈴木甚右衛門屋鋪之内囲出有之同人より八之丞江懸合候節内済双方立合見分之上相極候絵図并証文入置]	文化6年正月25日	包紙・1通	こ123-1
(包紙) [御仕立師脇田八之丞長屋御屋鋪隣御同心鈴木甚右衛門屋鋪之内囲出有之同人より八之丞江懸合候節内済双方立合見分之上相極候絵図并証文入置] 包紙あり	天明3年4月5日	包紙・1通	こ123-2
(欠番)			こ123-3
鈴木甚右衛門用状[覚](地坪の件類焼の際の境界につき) 鈴木甚右衛門→脇田八之丞殿	天明3年3月	豎紙・1通	こ123-4
鈴木甚右衛門用状[覚](地坪の件類焼の際の境界につき写)	天明3年3月	横切紙・1通	こ123-5
絵図(屋敷境杭木打絵図)	天明3年4月5日	鋪・1点	こ123-6
(包紙) [御仕立師脇田八之丞長屋御屋敷隣御同心鈴木甚右衛門屋敷之内囲出有之同人より八之丞江懸合候節内済双方立合見分之上相極候絵図面封物老通小山田主膳殿御渡図二付封置]	天明3年4月5日	包紙・1通	こ123-7

普請

(谷町道造り関係一括 文化6年)		4点	こ205
麻布谷町与右衛門他二名覚書[覚](谷町道造り出銀高につき) 麻布谷町家持与右衛門・善吉・名主太左衛門→真田弾正忠様御役人中様 封紙あり	文化6年2月	豎紙・1通	こ205-1
岡田半右衛門申上書(谷町道造り一件回状拝見につき) 岡田半右衛門→石川新八様・鈴木兵衛様・浅田善左衛門様 封紙あり	2月27日	横切紙・1通	こ205-2
高木右仲用状(谷町道造りの件委細相談につき) 松平備前守内高木右仲→ 封紙あり	2月27日	横切紙・1通	こ205-3
岡田半右衛門用状(谷町道造りの件仕様帳絵図拝見につき) 相馬因幡守内岡田半右衛門→ 封紙あり	2月27日	横切紙・1通	こ205-4
(蔵屋敷門続長屋1棟建替関係綴 嘉永4年)		綴・9点	こ340
(包紙) [工数御請負一札]		包紙・1通	こ340-1
御安口大工勇治請書[御請負一札之事](御蔵屋敷門続長屋1棟手間賃3両余で請負につき) 御安口大工勇作→御勘定所御金掛御役所	嘉永4年6月	豎紙・1通	こ340-2
恩田頼母回答状(伺いの旨承知につき) 恩田頼母→竹村金吾殿	(嘉永4年)5月28日	小切紙・1通	こ340-3

御金掛伺書(端裏書)[役夫調改御役所等御建替之儀伺](役所建替普請の件入札別帳の通りにつき) 御金掛→	(嘉永4年)5月20日	横切紙・1通	こ340-4
某用状(修復木材料状量等書付につき)	(嘉永4年)3月4日	小切紙・1通	こ340-5
御収納賄方伺書[御蔵御門統御役所御普請之義伺] (御門修復の大工請負の事につき) 御収納賄方→	(嘉永4年)5月	横切紙・1通	こ340-6
御収納賄方用状[御蔵御門統御役所御普請之義伺] (御門修復の大工請負の事につき) 御収納賄方→ 下札あり	(嘉永4年)5月	横切紙・1通	こ340-7
某用状(修復材木丈量書付)	(嘉永4年)	横折紙・1通	こ340-8
某見取図(御蔵屋敷門統長屋見取図)		縦紙・1通	こ340-9

交通

(引船運送関係一括 文化13年)		2点	こ421
真田弾正大弼家来鈴木弥左衛門伺書(包紙上書)[文化十三年五月廿七日濟御領分川々引船運送之儀付柳生主膳正様江被差出候御伺書御附札相濟候段鈴木弥左衛門申聞](松代近辺川々引船他領入会の場所運送につき) 真田弾正大弼家来鈴木弥左衛門→ 封紙2枚あり、下ヶ札あり	(文化13年)4月	横切紙・1通	こ421-1
御名伺書写(包紙上書)[文化十四丑年九月十九日御領分近辺川々引船口口入会之場所運送御附札濟御伺書写](引船運送の件福島村まで運送につき) 御名→ 封紙あり、付札あり、下部破損	6月晦日	横切紙・1通	こ421-2
(包紙)[佐州御金荷先触写矢代宿問屋差出并善光寺二而昼賄献立後町村より差出候書面]こ394、こ395の包紙	文政4年6月25日	包紙・1通	こ393
善光寺町御本陣藤井平五郎用状[佐州御金幸領御役人様御休二付御昼賄立](御茶菓子・饅頭など書上) 善光寺町御本陣藤井平五郎→	已6月21日	縦紙・1通	こ394
矢代宿問屋源左衛門申上書写[御先触之写](佐渡よりの金銀荷輸送につき) 矢代宿問屋源左衛門→御郡御奉行所 包紙あり、虫損甚し	文政4年6月19日	横切継紙・1通	こ395
真田伊豆守家来座間百人申上書(石川主水正様に中馬の件内々御問合につき) 真田伊豆守家来座間百人→ 包紙2紙あり	文政6年10月26日	横切継紙・1通	こ467
[越州新井宿より信州松代迄宿々駄賃帳] 真田信濃守内八田嘉吉→	慶応4年閏4月	横長半・1冊	こ107
(竹内金左衛門上京諸入用勘定関係綴 明治2年)		綴・9点	こ386
賃銭掛御座組新平勘定書(竹内金左衛門殿東京へ中早追御用帰りの節の諸入用明細につき) 賃銭掛御座組新平→池田富之進殿・堤常之丞殿・長谷川直太郎殿他4名 奥書あり	明治2年7月	縦継紙・1通	こ386-1
板橋宿深野屋六左衛門金銭受取書[覚](人足5人金3分3朱ト銭500文につき) 板橋宿深野屋六左衛門→上	已(明治2年)6月	小切紙・1通	こ386-2
[信州松代より武州板橋宿迄宿々賃銭帳](6月8日	已(明治2年)7月	横長半・1冊	こ386-3

～11日) 松代竹内金左衛門内酒井新平→-			
[夜増賃銭御勘定帳] (6月8日～11日) 新平→-	明治2年6月	横長半・1冊	こ386-4
[出東京道中人足酒代御勘定帳] 新平→-	已(明治2年)6月	横長半・1冊	こ386-5
[松代より東京迄道中御賄代御勘定帳] (6月9日～11日) 御座組新平→-	已(明治2年)7月	横長半・1冊	こ386-6
[武州板橋宿より信州松代迄宿々駄賃帳] 竹内金左衛門内酒井新平→-	明治2年7月	横長半・1冊	こ386-7
[早追道中人足酒代御勘定帳] 御座組新平→	已(明治2年)7月	横長半・1冊	こ386-8
[道中御賄代御勘定帳] (6月25日～28日) 御座組新平→	已(明治2年)7月	横長半・1冊	こ386-9
(宿々駄賃帳・往還休泊遣払帳綴 明治元年)		綴・9点	こ391
[信州松代同岩村田迄宿々駄賃帳] (11月20日～22日) 草間一路家来→-	明治元年11月	横長半・1冊	こ391-1
[松代岩村田迄宿々駄賃帳] (11月12日・13日) 松代渡辺左太郎家来→-	明治元年11月12日	横長半・1冊	こ391-2
[松代信州松代同岩村田迄往返宿々駄賃帳] (11月12日～16日) 松代草間一路家来→-	明治元年11月12日	横長半・1冊	こ391-3
[松代松代岩村田迄往返休泊遣払帳]	明治元年11月	横長半・1冊	こ391-4
[松代松代岩村田往返休泊遣払帳]	明治元年11月	横長半・1冊	こ391-5
[松代松代飯嶋宿迄休泊御入料帳] 郡分附齊藤孝作→-	明治元年12月	横長半・1冊	こ391-6
[松代松代飯嶋宿松代迄宿々駄賃帳] (12月2日～4日) 草間一路家来→-	明治元年12月2日	横長半・1冊	こ391-7
問屋役人受取書(先触人足3人代金466文につき) 問屋役人→-	辰(明治元年)12月朔日	小切紙(8・9俵綴)・1通	こ391-8
[松代信州松代同伊奈県迄宿々駄賃帳] (11月29日～12月朔日) 草間一路家来→-	明治元年11月29日	横長半(8・9俵綴)・1冊	こ391-9
(駄賃、休泊料受取書綴 明治元年) こ391と旧封筒では一括		綴・34点	こ392
某受取書[覚] (品代金2分2朱ト100文につき) →上	11月14日	小切紙・1通	こ392-1
小諸横町蘆屋初五郎金銭受取書[覚] (品代金2分3朱につき) 小諸横町蘆屋初五郎→上 下ヶ札あり	11月14日	小切紙・1通	こ392-2
田中宿田中屋大蔵受取書[覚] (1人様代金2朱ト300文につき) 田中宿田中屋大蔵→上	11月12日	小切紙・1通	こ392-3
問屋金銭受取書[覚] (麻績より人足1人代金617文につき) 問屋より→-	12月4日	小切紙・1通	こ392-4
問屋役人請取書[覚] (先触人足1人分代金413文につき) 問屋役人→-	12月3日	小切紙・1通	こ392-5
宮木宿問屋役人金銭受取書[覚] (人足3人代金1貫239文につき) 宮木宿問屋役人→-	12月3日	小切紙・1通	こ392-6
問屋役人受取書[覚] (人足1人代金414文につき) 問屋役人→-	12月3日	小切紙・1通	こ392-7
北殿宿問屋役人金銭受取書[覚] (人足1人代金184文につき) 北殿宿問屋役人→-	12月3日	小切紙・1通	こ392-8

刈谷原宿御本陣中澤与次右衛門金銭請取書[覚](御上下6人様代銀60匁につき) 刈谷原宿御本陣中澤与次右衛門→上	辰(明治元年)12月4日	小切紙・1通	こ392-9
扇屋沖三郎金銭受取書[覚](品代金1分1朱につき) 扇屋沖三郎→上様	12月朔日	小切紙・1通	こ392-10
扇屋沖三郎金銭受取書[覚](品代金1分1朱につき) 扇屋沖三郎→上様	12月2日	小切紙・1通	こ392-11
飯嶋榎屋金銭請取書[覚](御宿料など代金90匁につき) 飯嶋榎屋→上	12月2日	小切紙・1通	こ392-12
塩尻宿海老屋吉左衛門金銭受取書[覚](御上下6人様弁当代金1分2朱につき) 塩尻宿海老屋吉左衛門→上	12月3日	小切紙・1通	こ392-13
青柳宿御本陣青柳八郎右衛門金銭請取書[覚](6人様代金1分2朱につき) 青柳宿御本陣青柳八郎右衛門→上	11月29日	小切紙・1通	こ392-14
伊奈部宿御宿脇御本陣常盤屋金銭請取書[覚](御上下6人様御泊り代金1分につき) 伊奈部宿御宿脇御本陣常盤屋源〔虫損〕→上 下部虫損	12月2日	小切紙・1通	こ392-15
宮木宿甲屋三左衛門金銭受取書[覚](御上下6人様屋食料3貫文につき) 宮木宿甲屋三左衛門→上	11月晦日	小切紙・1通	こ392-16
松本宿御宇宿榎屋伊右衛門金銭受取書[覚](御上下6人様宿料50匁につき) 松本宿御宇宿榎屋伊右衛門→上	11月20日	小切紙・1通	こ392-17
山崎登治郎金銭受取書[覚](人足4人代金2貫406文につき) 山崎登治郎→齊藤幸作殿	辰(明治元年)11月20日	小切紙・1通	こ392-18
小諸町御本陣代巴兵左衛門金銭受取書[覚](御上下11人様代金2両1朱につき) 小諸町御本陣代巴兵左衛門→上	辰(明治元年)11月22日	小切紙・1通	こ392-19
上田米屋万右衛門金銭請取書[覚](御上下11人様昼賄代金2分3朱につき) 上田米屋万右衛門→松代様上	辰(明治元年)11月20日	小切紙・1通	こ392-20
上田御定宿米屋万右衛門金銭請取書[覚](御茶代金100匁につき) 上田御定宿米屋万右衛門→松代様上	辰(明治元年)11月20日	小切紙・1通	こ392-21
小諸町御本陣代巴兵左衛門金銭受取書[覚](御上下11人様金2両1朱につき) 小諸町御本陣代巴兵左衛門→上	辰(明治元年)11月20日	小切紙・1通	こ392-22
岩村田宿年寄佐忠次金銭受取書[覚](御上下11人様代金33匁につき) 岩村田宿年寄佐忠次→松代様	辰(明治元年)11月21日	小切紙・1通	こ392-23
好家屋七左衛門金銭受取書[覚](御8人様御夜飯料金1分2朱につき) 好家屋七左衛門→上	11月22日	小切紙・1通	こ392-24
岩村田宿好家屋七左衛門金銭受取書[覚](旅籠御屋料金2両2分1朱500文につき) 岩村田宿好家屋七左衛門→上	11月22日	小切紙・1通	こ392-25
繁之介金銭受取書[覚](人足2人代金1貫372文につき) 繁之介→上	11月20日	竪紙・1通	こ392-26
郡方附斉藤孝作金銭受取書[覚](休泊賃銭勘定につき) 郡方附斉藤孝作→	明治元年12月	竪継紙・1通	こ392-27
上田町寿勝右衛門金銭請取書[覚](御賄料など金1両2分につき) 上田町寿勝右衛門→御上様	辰(明治元年)9月23日	竪紙・1通	こ392-28
郡方附斉藤孝作金銭受取書[覚](休泊料勘定につき) 郡方附斉藤孝作→	明治元年12月	竪紙・1通	こ392-29

小諸町御宿衆屋重右衛門金銭受取書[覚](御茶代金2両2分につき) 小諸町御宿衆屋重右衛門→	辰(明治元年)2月20日	縦紙・1通	こ392-30
小諸町御定宿衆屋重右衛門受取書[覚](御上下7人様金1分3朱につき) 小諸町御定宿衆屋重右衛門→上	11月13日	縦紙・1通	こ392-31
御宿渡辺武左衛門金銭請取書[覚](代金9貫300文につき) 御宿渡辺武左衛門→上	11月16日	縦紙・1通	こ392-32
小諸町脇御本陣衆や重右衛門金銭受取書[覚](代金7両2分2朱につき) 小諸町脇御本陣衆や重右衛門→松本様阿旦那樣御役人中様	辰(明治元年)11月15日	縦継紙・1通	こ392-33
御宿問屋清兵衛金銭請取書[覚](御上下6人様御泊り代金3分につき) 御宿問屋清兵衛→上様	11月30日	縦紙・1通	こ392-34
(御固場所通行関係一括)		3点	こ426
(包紙) 上田喜多嶋市之丞→松代御城下関門御詰御役人中様	閏4月13日	包紙・1通	こ426-1
喜多嶋市之丞通達状(御固場所通行の件通下されにつき) 喜多嶋市之丞→松代御城下関門御詰御役人中様		横切継紙・1通	こ426-2
(焼印鑑札図)		小切紙・1通	こ426-3
(駅通会議所取立関係一括)		2点	こ435
弥右衛門用状(端裏書)[回状 駅通会議所取立之事] 弥右衛門→一路様・為之進様	8月25日	横切継紙・1通	こ435-1
倉田三之丞申上書(端裏書)[駅通会議所取建方之儀二付申上](駅通会議所新規建て替えにつき) 倉田三之丞→下ヶ札あり	8月	横切継紙・1通	こ435-2
菊池庄三郎他一名用状(合印建札付たばこ荷物の継送差支なき様差図につき) 菊池庄三郎・田口幸助→原半兵衛様・三沢万右衛門様	7月3日	横切継紙・1通	こ454
宮下伝蔵他一名用状(端裏書)[御郡奉行より御手代江遣候返事案詞](合印建札付荷物立札共に指し留めにつき) 宮下伝蔵・湯本十学→田口幸助様・菊池庄三郎様 端裏書あり	7月4日	横切継紙・1通	こ455
(鹿野外守甲府還返宿々人足賃銭賄代品々小払勘定書等綴 明治元年～同2年)		綴・8点	こ456
下目付塚田元之助用状(鹿野外守殿甲府より松代迄還返宿々人足賃銭賄代品々小払勘定書付) 下目付塚田元之助→御目付方御役所 奥書あり	明治2年8月	縦継紙・1通	こ456-1
甲府大田屋重右衛門受取書[覚](駕籠損料金2朱200文につき) 甲府大田屋重右衛門→上	12月19日	横切紙・1通	こ456-2
高嶋美濃屋佐兵衛受取書[覚](琉球表1枚代金2朱につき) 高嶋美濃屋佐兵衛→上	12月20日	横切継紙・1通	こ456-3
下目付塚田元之助用状(上下2人御賄代払い辻書付) 下目付塚田元之助→	已(明治2年)6月	横切継紙・1通	こ456-4
[宿々人足江酒代被下帳] 塚田元之助→	已(明治2年)6月	横半帳・1冊	こ456-5
[宿々人足江酒代被下帳] 下目付塚田元之助→	已(明治2年)6月	横半帳・1冊	こ456-6
[従甲府信州松代迄宿々駄賃帳] 松代鹿野外守内塚田元之助→	明治元年11月20日	横長半・1冊	こ456-7
[従信州松代甲州韭崎迄宿々駄賃帳] 松代塚田元之助→	明治元年12月	横長半・1冊	こ456-8

郡方附齊藤孝作受取書[覚](伊那県御用につき草間一路様他出張人馬賃錢・休泊料につき) 郡方附齊藤孝作→裏打ち	明治元年12月	縦継紙・1通	乙462
(京都往復人足賃錢他勘定書綴 明治元年)		綴・23点	乙463
田嶋惣之丞組直治郎他一名用状(京都表へ早追御用相勤道中宿々人足賃錢ほか明細勘定書付) 田嶋惣之丞組直治郎・御飛脚才領組富作→御割番所 奥書あり、裏打ち	明治元年11月	縦継紙・1通	乙463-1
[從[]松代早追駄賃帳] 荒川富作・池田直次郎→裏打ち		横長半・1冊	乙463-2
[早追人足酒代御勘定帳] 御飛脚才領組富作・田嶋惣之丞組直次郎→裏打ち	辰(明治元年)10月	横長半・1冊	乙463-3
[早追道中蠟燭代御勘定帳] 御飛脚才領組富作・田嶋惣之丞組直次郎→裏打ち	辰(明治元年)10月	横長半・1冊	乙463-4
[早追道中仕切御賄代御勘定帳] 御飛脚才領組富作・田嶋惣之丞組直次郎→裏打ち	辰(明治元年)10月	横長半・1冊	乙463-5
田嶋惣之丞組直次郎用状(帰りの節仕切御賄代金勘定書付) 田嶋惣之丞組直次郎→裏打ち	辰(明治元年)11月	縦切紙・1通	乙463-6
大津宿丸屋金兵衛金銭受取書[覚](御1人様御泊り代金1貫948文につき) 大津宿丸屋金兵衛→上 裏打ち	10月19日	縦切紙・1通	乙463-7
口山宿加賀屋惣吉金銭受取書[覚](御1人前昼弁当代700文につき) 口山宿加賀屋惣吉→上 裏打ち	10月20日	小切紙・1通	乙463-8
愛知川宿武蔵屋金作金銭受取書[覚](御1人様御泊り代金1貫900文につき) 愛知川宿武蔵屋金作→上 裏打ち	10月20日	小切紙・1通	乙463-9
関ヶ原宿林屋専吉受取書[覚](御1人前弁当代664文につき) 関ヶ原宿林屋専吉→上 裏打ち	10月21日	小切紙・1通	乙463-10
加納宿河崎屋善右衛門金銭請取書[覚](御1人様泊り代金1貫900文につき) 加納宿河崎屋善右衛門→上 裏打ち	10月21日	小切紙・1通	乙463-11
太田宿備前屋庄介金銭受取書[覚](御1人昼弁当代672文につき) 太田宿備前屋庄介→上 裏打ち	10月22日	小切紙・1通	乙463-12
細久手宿酒井吉右衛門受取書[覚](御1人御泊り1貫800文につき) 細久手宿酒井吉右衛門→上 裏打ち	10月22日	小切紙・1通	乙463-13
大井宿庄内屋五郎左衛門金銭請取書[覚](御1人御弁当代732文につき) 大井宿庄内屋五郎左衛門→上 裏打ち	10月23日	小切紙・1通	乙463-14
落谷宿浜屋武七金銭受取書[覚](御1人御泊り代口貫900文につき) 落谷宿浜屋武七→上 裏打ち	10月23日	小切紙・1通	乙463-15
三と野三河屋兵右衛門金銭請取書[覚](御1人前弁当代688文につき) 三と野三河屋兵右衛門→上 裏打ち	10月24日	小切紙・1通	乙463-16
次原宿粕屋宇左衛門金銭受取書[覚](御1人様御泊り代老1貫872文につき) 次原宿粕屋宇左衛門→上 裏打ち	10月24日	小切紙・1通	乙463-17
福嶋宿田中屋半兵衛金銭受取書[覚](御1人様御弁当代672文につき) 福嶋宿田中屋半兵衛→上 裏打ち	10月25日	小切紙・1通	乙463-18
宮腰宿村上弥惣右衛門金銭受取書[覚](御1人様御泊り代1貫700文につき) 宮腰宿村上弥惣右衛門→上	10月25日	小切紙・1通	乙463-19

裏打ち			
奈良井宿中野屋新吉金銭受取書[覚](御1人様御弁当代732文につき) 奈良井宿中野屋新吉→上 裏打ち	10月26日	小切紙・1通	こ463-20
村井宿上村井忠兵衛金銭請取書[覚](御1人前御泊代1貫900文につき) 村井宿上村井忠兵衛→上 裏打ち	10月26日	小切紙・1通	こ463-21
青柳宿問屋金銭受取書[覚](御1人前昼弁当代700文につき) 青柳宿問屋→上 裏打ち	10月27日	小切紙・1通	こ463-22
[従京都表信州松代迄旅籠并昼弁当料共払覚帳] 荒川富作→ 裏打ち	辰11月朔日	横長半・1冊	こ463-23
松本錢幣局出役人請取書(人足賃銭先方にて請取につき) 松本錢幣局出役人→松代藩倉田三之丞様 包紙あり	9月17日	横切紙・1通	こ464
某用状[覚](仁礼村他2ヶ村駄賃書付)		横切紙・1通	こ465
(駅通会議関係書類綴)		綴・7点	こ466
野中直之助他一名伺書(端裏書)[於矢代宿駅通会議御中借之儀付伺](飯料入費の外会議所品々御入料の分請け取り申したくにつき) 野中直之助・坂本寛介→ 端裏書あり	閏10月22日	横切継紙・1通	こ466-1
北島元之助他一名伺書(端裏書)[於矢代宿駅通会議請取物之儀伺](小盤紙2束ほか請け取り申したくにつき) 北島元之助・坂本寛介→ 端裏書あり	閏10月	横切継紙・1通	こ466-2
某用状(会議所取次御足輕2人・給仕の者3人ほか書付)		横切継紙・1通	こ466-3
野中他一名伺書下書(端裏書)[拝借人之義二付伺](矢代宿駅通会議出張・拝借人成し下されたきにつき) 野中・坂本→ 端裏書あり	閏10月22日	横切紙・1通	こ466-4
野中他一名伺書下書(端裏書)[駅通集会出现之口候御口借之義二付伺](駅通集会諸入用などにつき) 野中・坂本→ 虫損、端裏書あり	11月21日	横切継紙・1通	こ466-5
野中他一名申上書下書(端裏書)[藩々江錢幣引換之延方之義二付申上](駅通会議の件錢幣引き換えにつき) 野中・坂本→ 虫損、端裏書あり	11月4日	横切継紙・1通	こ466-6
野中直之助他一名伺書下書(端裏書)[会議二而藩々江菓子被下等之義二付伺](知事よりの件如何成し下されにつき) 野中直之助・坂本寛介→ 端裏書あり	閏10月22日	横切継紙・1通	こ466-7
(新御殿長局引方・洋学校修繕のため南大路往来留関係書類綴)		綴・5点	こ475
営膳司伺書(端裏書)[南大路往来留之義伺](新御殿長局引出のため南大路往来留につき) 営膳司→ 端裏書「二月三日」	2月	小切紙・1通	こ475-1
監察申上書(端裏書)[南大路往来留之義御尋申上](南大路往来留のため学校の方通行につき) 監察→	2月	横切継紙・1通	こ475-2
学監申上書(端裏書)[南王路往来留中学校の方通行之義御尋二付申上](洋学校修繕の件余儀なくいたしにつき) 学監→	2月	横切継紙・1通	こ475-3
少参事回答書(南王路往来留中学校の方通行の件監察・学監尋ねにつき) 少参事→	2月4日	横切継紙・1通	こ475-4
某用状(南王路往来留中通行の仕方につき郡政・市政・副主意心得につき)		横切紙・1通	こ475-5

その他

宮沢善治他一名用状(当座添荷試につき) 宮本慎助・宮沢善治→津の国や炭屋友七様人々御中 裏打ち	閏7月21日	切紙・1通	こ82
某申上書(定番名代勝大夫不届の件赦免につき) →水道役中	閏7月26日	切継紙・1通	こ95
中俣左吉受取書[覚](脇差につき) 中俣左吉→三井源吉ほか8名 裏書き・端裏書あり	文政11年12月	竪紙・1通	こ212
[覚](源四郎木綿わた入等品預りにつき) 小野→おきくとの	10月23日	横折紙・1通	こ236
御郡方何書(端裏書)[住居障御手元伺](大風雨のため住居障りの件借用願いにつき) 御郡方→ 付札あり「可為何之通候」	7月	小切紙・1通	こ259
某用状[郡方申立](割番申立他につき) 朱書あり		横長半・1冊	こ294
某用状(博奔他罪人書上につき 2月13日7ツ過より) →		横切紙・1通	こ295
(上川伝一郎用状)		2点	こ296
(封筒) こ296-2の封筒		封筒・1通	こ296-1
上川伝一郎用状(混雑の様子等道中他の見聞報告につき) 上川伝一郎(花押)→波嶋村外千曲川・犀川通御村々御役人衆中	3月21日	横切継紙・1通	こ296-2
宮内用状(別冊武功記事は原本にて其表に秘蔵につき) 宮内→御三所様 端裏書あり	11月20日	横切紙・1通	こ472
三人用状(真田村長谷寺相願候額の写御廻しにつき) 三人→御三所様 端裏書、虫損あり	11月20日	横切紙・1通	こ473
某申上書[入記](書物類、紙封、書状送達につき) こ472～4旧封筒一括、一部破損	11月20日	横切継紙・1通 別紙共	こ474

表題・作成等	年代	形態・数量	整理番号
--------	----	-------	------

寺社方

訴訟・争論

(真勝寺訴状 文政11年)		2点	こ332
真勝寺訴状〔以書付御訴訟申上候〕(東寺尾村出火の節6ヶ村罷越さるにつき赦免願) 真勝寺→郡奉行所	文政11年6年	縦継紙・1通	こ332-1
(包紙)〔覚〕 真勝寺		包紙・1通	こ332-2

町方

人別

(屋根や名字関係綴 延享3年)		綴・5点	こ99
(封筒)〔屋根や名字のこと〕 喜右衛門→	延享3年5月	封筒・1通	こ99-1
金井渡大夫用状〔口上〕(名字名乗り願いの件申聞きにつき) 金井渡大夫→ 封筒あり	(延享3年)5月	横切継紙・1通	こ99-2
某用状(屋称や喜右衛門名字願いの件相違なきにつき)	(延享3年)	横切継紙・1通	こ99-3
白井平左衛門用状(屋ねやの件木工聞き及びにつき) 白井平左衛門→金井渡大夫様・河野弥一兵衛様・山寺荘左衛門様	(延享3年)	横切継紙・1通	こ99-4
白井平左衛門用状(名字名乗りの件仰付られにつき) 平左衛門→渡大夫様	(延享3年)	小切紙・1通	こ99-5
某用状(伊勢町相沢貞蔵奇特のため永苗字御免につき) →伊勢町相沢貞蔵	(天保7年)12月28日	小切紙・1通	こ158
松野茂一郎他一名用状(松代城下町初右衛門妹の宿飯売奉公の件問合わせにつき) 水野良平・松野茂一郎→草間一路様・前嶋友之進様	12月18日	横切継紙・1通	こ168
某申上書(町方之者3代相統二而祔御差免口上につき) 破損	12月10日	横切紙・1通	こ228

屋敷・地所

伊勢町家守徳兵衛他一名申上書〔差上申一札之事〕(御用地之外家賃差上につき) 伊勢町御家守徳兵衛、同町証拠人甚兵衛→増田徳右衛門殿・八田長左衛門殿3名裏書あり	元禄8年3月16日	縦紙・1通	こ211
伊勢町徳兵衛家賃手形〔口上覚〕(屋賃改の件閏月除きにつき) 伊勢町御家守徳兵衛→関口忠右衛門殿・星野万五左衛門殿 奥印・奥書きあり、端裏書あり	元禄10年12月22日	縦紙・1通	こ179

吉太夫他一名用状〔指上申一札之事〕(伊勢町御死者宿の件家守仰付られ家賃差上につき) 御家守吉太夫・証拠人中町吉次郎→(町年寄) 増田徳左衛門他4名 端裏書あり	元禄15年9月5日	縦紙・1通	こ180
御厩町肝煎宇右衛門申上書(御厩町拝領地間口裏行につき) 御厩町肝煎宇右衛門→御水道方御役所 前欠	寛政6年正月	縦紙・1通	こ173
下田町同心丁肝煎吉郎右衛門他一名申上書〔乍恐以口上書御訴申上候御事〕(大熊衛士同心新七居宅焼失のため万法寺参林につき) 下田町同心丁肝煎吉郎右衛門・組頭久左衛門→水道御奉行所 「焼失」の端裏書あり	寛政9年6月	縦紙・1通	こ162
下田町同心丁肝煎忠右衛門他一名申上書〔乍恐以口上書御訴申上候〕(三郎治借屋仲七焼失のため願行寺参林につき) 下田町同心丁肝煎忠右衛門・組頭忠左衛門→御水道御役所 端裏書あり	文化11年4月4日	縦紙・1通	こ163
(紙屋町団右衛門申上書)		2点	こ224
(封紙) 御郡方→	文政9年10月	封紙・1通	こ224-1
紙屋町団右衛門申上書〔乍恐以口上書御請申上候御事〕(団右衛門請の場所の件川凌土揚場にするこ とに故障なしにつき) 紙屋町団右衛門→御郡御奉 行所	文政9年10月	縦紙・1通	こ224-2
馬場町末同心町肝煎瀧五郎他一名願書〔乍恐以書付奉 申上候〕(同心屋敷譲り受けにつき) 馬場町末同心 町肝煎瀧五郎・組頭藤蔵→御水道御役所 端裏書あり	文政12年7月	縦紙・1通	こ172
馬場町末同心町肝煎瀧五郎他一名申上書〔乍恐以書付 御訴申上候〕(清右衛門焼失のため安養寺入寺につ き) 馬場町末同心丁肝煎瀧五郎・組頭藤蔵→御水道御奉 行所	天保5年9月19日	縦紙・1通	こ164
馬場町末同心町肝煎作兵衛他一名申上書〔乍恐以書付 御訴申上候〕(又右衛門居家焼失にのため西念寺入 寺つき) 馬場町末同心町肝煎作兵衛・組頭留之介→御 水道御奉行所	天保9年正月29日	縦紙・1通	こ165
(包紙)〔八田分米山弥右衛門証文〕		包紙・1通	こ174
米山弥右衛門他一名拝借証文〔御内借御証文之事〕 (西木町伝蔵抱屋敷譲り受けにつき) 御借主米山弥 右衛門・御請人西木町忠右衛門→御内借御掛り御役所 端 裏書あり	安政3年11月	縦継紙・1通	こ175
米山弥右衛門内規書写〔御内規定之事〕(西木町家屋 敷共代金の残金の件相違なきにつき) 米山弥右衛門 →堀内権左衛門様	安政3年11月3日	縦紙・1通	こ176
佐藤則通金銭請取書〔覚〕(米山弥右衛門内借の件壬 申分已前の分請取につき) 佐藤則通→堀内荘作殿・ 半田亀作殿	壬申8月2日	縦紙・1通	こ177
某用状(伊勢町米山弥右衛門内借金額につき) 端裏 書あり、奥書あり		小切紙・1通	こ178

勘定

(年賦返済の金子借用証文綴 寛政6年)		綴・92点	こ254
平兵衛金子他三名拝借証文[差上申拝借証文之事] (火災のため残金2両1分と1匁6分1厘長年賦割合にて返済につき) 伊勢町御借主平兵衛・五人組吉左衛門・同善五郎他1名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	堅美継紙・1通	こ254-1
勇左衛門他四名金子借用証文[差上申拝借証文之事] (火災のため残金7両3分と7匁3分2厘長年賦割合にて返済につき) 伊勢町御借主勇左衛門・五人組善右衛門・同武兵衛他2名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	堅美継紙・1通	こ254-2
勇左衛門他四名金子借用証文[差上申拝借証文之事] (火災のため残金3両3分と2匁1分1厘長年賦割合にて返済につき) 伊勢町御借主勇左衛門・五人組善右衛門・同武兵衛他2名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	堅美継紙・1通	こ254-3
惣八他三名金子借用証文[指上申拝借証文之事](火災のため残金6両3分と2匁2分5厘長年賦割合にて返済につき) 伊勢町御借主惣八・五人組忠八・同幸十郎他1名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	堅美継紙・1通	こ254-4
理右衛門他三名金子借用証文[差上申拝借証文之事] (火災のため残金6両3分と9匁長年賦割合にて返済につき) 伊勢町御借主理右衛門・五人組幸十郎・同忠八他1名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	堅美継紙・1通	こ254-5
宇佐美清十郎他三名金子借用証文[差上申拝借証文之事](火災のため残金42両3分と4匁5分4厘長年賦割合にて返済につき) 宇佐美清十郎・五人組栄左衛門・同太左衛門他1名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年3月	堅美継紙・1通	こ254-6
宇佐美清十郎金子借用証文[差上申拝借証文之事] (火災のため残金11両と9匁5分9厘長年賦割合にて返済につき) 御町年寄宇佐美清十郎→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年3月	堅美継紙・1通	こ254-7
忠八他三名金子借用証文[差上申拝借証文之事](火災のため残金2両1分と1匁6分2厘長年賦割合にて返済につき) 伊勢町御借主忠八・五人組幸十郎・同理右衛門他1名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	堅美継紙・1通	こ254-8
吉左衛門他三名金子借用証文[差上申拝借証文之事] (火災のため残金3両と3匁4分3厘長年賦割合にて返済につき) 伊勢町御借主吉左衛門・五人組平兵衛・同長後五郎他1名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	堅美継紙・1通	こ254-9
吉左衛門他三名金子借用証文[差上申拝借証文之事] (火災のため残金2両1分と1匁6分2厘長年賦割合にて返済につき、金2両1分と銀1匁6分2匁借用につき) 伊勢町御借主吉左衛門・五人組平左衛門・同善五郎他1名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	堅美継紙・1通	こ254-10
善五郎他三名金子借用証文[指上申拝借証文之事] (火災のため残金2両1分と1匁6分2厘長年賦割合にて返済につき) 伊勢町御借主善五郎・五人組平兵衛・同断吉左衛門他1名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	堅美継紙・1通	こ254-11

長左衛門他五名金子借用証文[差上申拝借証文之事] (火災のため残金71匁1分長年賦割合にて返済につき) 本町御借主長左衛門・五人組磯八・幸八他3名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	豎美継紙・1通	こ254-12
吉兵衛他五名金子借用証文[差上申拝借証文之事] (火災のため残金1両3分と14匁7分1厘長年賦割合にて返済につき) 鏡屋町御借主吉兵衛・五人組清四郎・同断藤吉他3名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	豎美継紙・1通	こ254-13
平治郎他五名金子借用証文[差上申拝借証文之事] (火災のため残金3両2分と14匁1分1厘長年賦割合にて返済につき) 鏡屋町御借主平治郎・五人組清四郎・同断藤吉他3名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	豎美継紙・1通	こ254-14
寅之助他五名金子借用証文[指上申拝借証文之事] (火災のため残金12匁8分8厘長年賦割合にて返済につき) 鏡屋町御借主寅之助・五人組清四郎・同断藤吉他3名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	豎美継紙・1通	こ254-15
民吉他四名金子借用証文[差上申拝借証文之事](火災のため残金1両2分と1匁1匁2厘長年賦割合にて返済につき) 中町金右衛門母役代御借主民吉・五人組嘉清治・勝右衛門他3名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	豎美継紙・1通	こ254-16
民吉他五名金子借用証文[差上申拝借証文之事](火災のため残金4両1分と1分3厘長年賦割合にて返済につき) 中町金右衛門母役代御借主民吉・五人組嘉清治・勝右衛門他3名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	豎美継紙・1通	こ254-17
弥平他四名治金子借用証文[差上申拝借証文之事] (火災のため残金1分8匁長年賦割合にて返済につき) 中町御借主弥平治・五人組庄蔵・文蔵他2名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	豎美継紙・1通	こ254-18
幸八他四名金子借用証文[差上申御拝借証文之御事] (火災のため残金4両3分と1匁6分1厘長年賦割合にて返済につき) 御借主中町吉右衛門後家役代幸八・五人組安楽寺・同佐吉他2名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	豎美継紙・1通	こ254-19
後家代役藤右衛門他四名金子借用証文[差上申拝借証文之事](火災のため残金5両3分と10匁2分1厘長年賦割合にて返済につき) 中町源五郎御借主後家・役代藤右衛門・五人組宗治郎他3名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	豎美継紙・1通	こ254-20
勇治郎他二名金子借用証文[指上申拝借証文之事] (火災のため残金1両1分と14匁3分9厘長年賦割合にて返済につき) 中町新右衛門事御借主勇太郎・五人組惣五郎・同左兵衛他1名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	豎美継紙・1通	こ254-21
庄蔵他四名金子借用証文[差上申御拝借証文之御事] (火災のため残金1両3分と4匁3分長年賦割合にて返済につき) 中町御借主庄蔵・五人組吉左衛門・弥平治他2名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	豎美継紙・1通	こ254-22
五右衛門他七名金子借用証文[差上申拝借証文之事] (火災のため残金2両と6匁9分4厘長年賦割合にて返済につき) 中町借主五右衛門・五人組善蔵・庄兵衛他5名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	豎美継紙・1通	こ254-23
喜与他五名八金子借用証文[差上申拝借証文之御事] (火災のため残金2両2分と1匁5分7厘長年賦割合にて返済につき) 中町御借主喜与八・五人組重左衛門・太三郎他3名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	豎美継紙・1通	こ254-24

五兵衛他五名金子借用証文[差上申拝借証文之事] (火災のため残金3両2分と11匁3分1厘長年賦割合にて返済につき) 中町御借主五兵衛・五人組喜代八・重左衛門他3名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	豎美継紙・1通	こ254-25
左兵衛他三名金子借用証文[指上申拝借証文之事] (火災のため残金3両8分4厘年賦割合にて返済につき) 中町御借主幸右衛門・五人組宗治郎・与惣右衛門他1名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	豎美継紙・1通	こ254-26
幸右衛門他三名金子借用証文[差上申拝借証文之事] (火災のため残金1両と6匁8分長年賦割合にて返済につき) 中町御借主幸右衛門・五人組宗治郎・与惣右衛門他1名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	豎美継紙・1通	こ254-27
治郎七他三名金子借用証文[差上申拝借証文之事] (火災のため残金1両3分と6匁8分長年賦割合にて返済につき) 中町御借主治郎七・五人組惣五郎・同友三郎他1名→御勘定所拝借御懸御役所 奥印あり	寛政6年2月	豎美継紙・1通	こ254-28
権蔵他五名金子借用証文[差上申拝借証文之事](火災のため残金1分と6匁2分9厘長年賦割合にて返済につき) 中町惣治母役代御借主権蔵・五人組安樂寺・吉右衛門後代幸八他3名→御勘定所拝借御掛御役所 奥印あり	寛政6年2月	豎美継紙・1通	こ254-29
弱太郎他五名金子借用証文[差上申拝借証文之事] (火災のため残金2両と6分8厘長年賦割合にて返済につき) 中町御借主弱太郎・五人組喜清次・金左衛門母役代民吉他3名→御勘定所拝借御懸御役所 奥印あり	寛政6年2月	豎美継紙・1通	こ254-30
弱太郎他五名金子借用証文[差上申拝借証文之事] (火災のため残金1両2分と1匁1分長年賦割合にて返済につき) 中町御借主弱太郎・五人組喜清次・金右衛門後代民吉他3名→御勘定所拝借御掛御役所 奥印あり	寛政6年2月	豎美継紙・1通	こ254-31
弥惣治他四名金子借用証文[差上申御拝借証文之事] (火災のため残金1両1分と11匁1分3厘長年賦割合にて返済につき) 中町御借主弥惣治・五人組文蔵・弥平治他2名→御勘定所拝借御懸御役所 奥印あり	寛政6年2月	豎美継紙・1通	こ254-32
弥惣治他四名金子借用証文[差上申御拝借証文之事] (火災のため残金1分と8匁長年賦割合にて返済につき) 中町御借主弥惣治・五人組文蔵・弥平治他2名→御勘定所拝借御懸御役所 奥印あり	寛政6年2月	豎美継紙・1通	こ254-33
吉左衛門他五名金子借用証文[差上申御拝借証文之事] (火災のため残金1分と8匁長年賦割合にて返済につき) 中町御借主吉左衛門・五人組庄蔵・弥平治・文蔵他2名→御勘定所御拝借御懸御役所 奥印あり	寛政6年2月	豎美継紙・1通	こ254-34
喜清治他四名金子借用証文[差上申拝借証文之事] (火災のため残金1両2分と1匁1分長年賦割合にて返済につき) 中町御借主喜清治・五人組金右衛門母役代民吉・勝右衛門他3名→御勘定所拝借御懸御役所 奥印あり	寛政6年2月	豎美継紙・1通	こ254-35
勝右衛門他四名金子借用証文[差上申拝借証文之事] (火災のため残金1両2分と1匁1分長年賦割合にて返済につき) 中町御借主勝右衛門・五人組喜清治・金右衛門母役代民吉他3名→御勘定所拝借御懸御役所 奥印あり	寛政6年2月	豎美継紙・1通	こ254-36
九兵衛他五名金子借用証文[差上申拝借証文之事] (火災のため残金1両2分と1匁1分長年賦割合にて返済につき) 中町御借主九兵衛・五人組喜清治・金右衛門母役代民吉他3名→御勘定所拝借御掛御役所 奥印あり	寛政6年2月	豎美継紙・1通	こ254-37

善兵衛他五名金子借用証文[差上申拝借証文之事] (火災のため残金1両2分と1匁1分長年賦割合にて返済につき) 中町御借主善兵衛・五人組喜清治・金右衛門母役代民吉他3名→御勘定所拝借御懸御役所 奥印あり	寛政6年2月	堅美継紙・1通	こ254-38
久四郎他五名金子借用証文[差上申拝借証文之事] (火災のため残金2両3分と3匁長年賦割合にて返済につき) 荒神町御借主久四郎・五人組権九郎・清右衛門他3名→御勘定所拝借御懸御役所 奥印あり	寛政6年2月	堅美継紙・1通	こ254-39
伝五郎他三名金子借用証文[差上申拝借証文之事] (火災のため残金1両1分と5匁長年賦割合にて返済につき) 荒神町御借主伝五郎・五人組忠右衛門・四五右衛門他1名→御勘定所御拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	堅美継紙・1通	こ254-40
友吉他四名金子借用証文[差上申拝借証文之御事] (火災のため残金1両と5匁5分6厘長年賦割合にて返済につき) 荒神町弥平治代御借主友吉・五人組清右衛門・勘右衛門他2名→御勘定所拝借御懸御役所 奥印あり	寛政6年2月	堅美継紙・1通	こ254-41
惣右衛門他五名金子借用証文[差上申拝借証文之御事] (火災のため残金3両1分と5匁長年賦割合にて返済につき) 荒神町御借主惣右衛門・同五人組三郎治・同断勇吉他3名→御勘定所御拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	堅美継紙・1通	こ254-42
四郎右衛門他四名金子借用証文[差上申拝借証文之御事] (火災のため残金4両3分と9匁長年賦割合にて返済につき) 荒神町御借主四郎右衛門・五人組権九郎・清右衛門他2名→御勘定所御拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	堅美継紙・1通	こ254-43
勘右衛門他四名金子借用証文[差上申拝借証文之御事] (火災のため残金1両と5匁5分6厘長年賦割合にて返済につき) 荒神町御借主勘右衛門・五人組清右衛門・弥平母役代友吉他2名→御勘定所拝借御掛御役所 奥印あり	寛政6年2月	堅美継紙・1通	こ254-44
長蔵他四名金子借用証文[差上申拝借証文之事] (火災のため残金1両と5匁5分6厘長年賦割合にて返済につき) 荒神町御借主長蔵・五人組清右衛門・勘右衛門他2名→御勘定所拝借御懸御役所 奥印あり	寛政6年2月	堅美継紙・1通	こ254-45
清次郎他四名金子借用証文[差上申拝借証文之御事] (火災のため残金2両2分と銀14匁6両長年賦割合にて返済につき) 荒神町御借主清次郎・五人組清右衛門・勘右衛門他2名→御勘定所拝借御懸御役所 奥印あり	寛政6年2月	堅美継紙・1通	こ254-46
新兵衛他十名金子借用証文[差上申拝借証文之御事] (火災のため残金6両2分10匁長年賦割合にて返済につき) 荒神町御借主新兵衛・五人組吉右衛門・伊兵衛他8名→御勘定所拝借御懸御役所 奥印あり	寛政6年2月	堅美継紙・1通	こ254-47
幸右衛門他四名金子借用証文[差上申拝借証文之御事] (火災のため残金2分と3匁1分長年賦割合にて返済につき) 荒神町御借主幸右衛門・五人組重八・仁左衛門他2名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	堅美継紙・1通	こ254-48
藤八金子借用証文[差上申拝借証文之御事] (火災のため残金1分と14匁1分30厘長年賦割合にて返済につき) 荒神町御借主藤八・五人組七郎兵衛・八衛八他1名→御勘定所拝借御懸御役所 奥印あり	寛政6年2月	堅美継紙・1通	こ254-49
市兵衛他三名金子借用証文[差上申拝借証文之御事] (火災のため残金6両と13匁6分3厘長年賦割合にて返済につき) 荒神町御借主市兵衛・五人組覚右衛門役代伝蔵・磯治郎他2名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	堅美継紙・1通	こ254-50

仙助他三名金子借用証文〔差上申御拝借証文御事〕 (火災のため残金2両2分と6匁9分3厘長年賦割合にて返済につき) 荒神町御借主御借主仙助・忠右衛門・四五右衛門他1名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	堅美継紙・1通	こ254-51
善藏他五名金子借用証文〔差上申拝借証文之御事〕 (火災のため残金3分と9匁1分1厘長年賦割合にて返済につき) 荒神町御借主善藏・五人組覚右衛門役代伝藏・磯治郎他3名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	堅美継紙・1通	こ254-52
惣三郎他四名金子借用証文〔差上申拝借証文之事〕 (火災のため残金4両6匁長年賦割合にて返済につき) 荒神町御借主惣三郎・五人組吉右衛門・伊兵衛他2名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	堅美継紙・1通	こ254-53
三郎治他三名金子借用証文〔差上申拝借証文之事〕 (火災のため残金1両と1匁2分8厘長年賦割合にて返済につき) 荒神町御借主三郎治・同町五人組勇吉他2名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	堅美継紙・1通	こ254-54
忠右衛門他五名金子借用証文〔差上申拝借証文之事〕 (火災のため残金3両3分と9匁1厘長年賦割合にて返済につき) 荒神町御借主忠右衛門・五人組四五右衛門・伝五郎他3名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	堅美継紙・1通	こ254-55
三郎兵衛他三名金子借用証文〔差上申拝借証文之事〕 (火災のため残金5両と1分4匁5分8厘長年賦割合にて返済につき) 荒神町御借主三郎兵衛・五人組七郎平・八衛八他1名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	堅美継紙・1通	こ254-56
七郎平他三名金子借用証文〔差上申拝借証文之事〕 (火災のため残金1両と7匁5分長年賦割合にて返済につき) 荒神町御借主七郎平・五人組八衛八・三郎兵衛他1名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	堅美継紙・1通	こ254-57
清吉他七名金子借用証文〔差上申御拝借証文之御事〕 (火災のため残金3両3分長年賦割合にて返済につき) 荒神町御借主清吉・五人組次郎七・同断大藏他5名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年3月	堅美継紙・1通	こ254-58
惣右衛門他五名金子借用証文〔差上申拝借証文之事〕 (火災のため残金2両2分長年賦割合にて返済につき) 荒神町御借主惣右衛門・同五人組三郎治・勇吉他3名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	堅美継紙・1通	こ254-59
半左衛門他四名金子借用証文〔差上申拝借証文之御事〕 (火災のため残金1分7匁5厘長年賦割合にて返済につき) 荒神町御借主半左衛門・五人組真福寺・同断幸藏他2名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年3月	堅美継紙・1通	こ254-60
長兵衛他四名金子借用証文〔差上申拝借証文之事〕 (火災のため残金1両3分と10匁1分9厘長年賦割合にて返済につき) 荒神町御借主長兵衛・五人組権九郎・同清右衛門他2名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	堅美継紙・1通	こ254-61
嘉兵衛他七名金子借用証文〔差上申拝借証文之御事〕 (火災のため残金3両9分と9匁4厘長年賦割合にて返済につき) 荒神町御借主嘉兵衛・五人組次郎七・同断清吉5名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年3月	堅美継紙・1通	こ254-62
大藏他八名金子借用証文〔差上申拝借証文御事〕 (火災のため残金3両1分と9匁8分4厘長年賦割合にて返済につき) 荒神町御借主大藏・五人組清吉・同断次郎七他6名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年3月	堅美継紙・1通	こ254-63

新左衛門他七名金子借用証文[差上申拝借証文之御事](火災のため残金1分と11匁9厘長年賦割合にて返済につき) 荒神町拝借主新左衛門・五人組清吉・同断次郎七他5名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年3月	豎美継紙・1通	こ254-64
次郎七他二名金子借用証文[差上申拝借証文之御事](火災のため残金1分と17匁9厘長年賦割合にて返済につき) 荒神町拝借主次郎七・五人組清吉・同断大蔵→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年3月	豎美継紙・1通	こ254-65
祐右衛門他八名金子借用証文[差上申拝借証文之御事](火災のため残金1両と11匁9厘長年賦割合にて返済につき) 荒神町拝借主祐右衛門・五人組清右衛門・同断次郎七他6名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年3月	豎美継紙・1通	こ254-66
専蔵他二名金子借用証文[差上申拝借証文之御事](火災のため残金17両2分と3分1厘長年賦割合にて返済につき) 荒神町拝借主専蔵・五人組清吉・同断治郎七→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年3月	豎美継紙・1通	こ254-67
勇吉他五名金子借用証文[差上申拝借証文之事](火災のため残金1両3分と10匁4分7厘長年賦割合にて返済につき) 荒神町拝借主勇吉・五人組伊七・同断吉左衛門他3名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年3月	豎美継紙・1通	こ254-68
長蔵他五名金子借用証文[指上申御拝借証文之御事](火災のため残金1両12匁長年賦割合にて返済につき) 肴町拝借主長蔵・五人組重蔵・同断七郎治他3名→御勘定所拝借御掛御役所 奥印あり	寛政6年3月	豎美継紙・1通	こ254-69
甚左衛門他四名金子借用証文[指上申拝借証文之御事](火災のため残金4両と11匁6分4厘長年賦割合にて返済につき) 肴町御借主甚左衛門・五人組周左衛門・同断清兵衛他2名→御勘定所拝借御掛御役所 奥印あり	寛政6年3月	豎美継紙・1通	こ254-70
利右衛門他三名金子借用証文[差上申拝借証文之御事](火災のため残金1両と8匁1分3厘長年賦割合にて返済につき) 肴町御借り主利右衛門・五人組平蔵・同断千左衛門他1名→御勘定所拝借御掛御役所 奥印あり	寛政6年3月	豎美継紙・1通	こ254-71
惣右衛門他二名金子借用証文[指上申拝借証文之御事](火災のため残金15両3分と2匁6分8厘長年賦割合にて返済につき) 弥太衛門五人組引請肴町御借り主惣右衛門・同安右衛門・同甚右衛門→御勘定所拝借御掛御役所 奥印あり、下ヶ札あり	寛政6年3月	豎美継紙・1通	こ254-72
権左衛門他五名金子借用証文[差上申拝借証文之事](火災のため残金1両1分と2匁8分9厘長年賦割合にて返済につき) 鍛冶町拝借主権左衛門・五人組小源治・同次久右衛門他3名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	豎美継紙・1通	こ254-73
庄蔵他四名金子借用証文[差上申拝借証文之事](火災のため残金2両2分9厘と9匁4分2厘長年賦割合にて返済につき) 鍛冶町借主庄蔵・五人組吉太郎・甚五兵衛他2名→御勘定所拝借御懸御役所 奥印あり	寛政6年3月	豎美継紙・1通	こ254-74
藤七他七名金子借用証文[差上申拝借証文之御事](火災のため残金1両2分と4匁3分5厘長年賦割合にて返済につき) 鍛冶町拝借主藤七・五人組久四郎・藤左衛門他5名→御勘定所拝借御懸御役所 奥印あり、下ヶ札あり	寛政6年2月	豎美継紙・1通	こ254-75
雄治他五名金子借用証文[差上申拝借証文之事](火災のため残金5両2分と4匁3分5厘長年賦割合にて返済につき) 鍛冶町御借主雄治・五人組勘右衛門・初	寛政6年2月	豎美継紙・1通	こ254-76

太郎他3名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり			
新右衛門他五名金子借用証文[差上申拝借証文之御事](火災のため残金4両1分と8匁9分9厘長年賦割合にて返済につき) 鍛冶町拝借主新右衛門・五人組善治郎・同清蔵他3名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	豎美継紙・1通	こ254-77
喜四郎他金五名金子借用証文[指上申拝借証文之御事](火災のため残金4両1分と2匁8分11厘長年賦割合にて返済につき) 鍛冶町御借主喜四郎・五人組勘左衛門・円右衛門他3名→御勘定所拝借御懸御役所 奥印あり	寛政6年2月	豎美継紙・1通	こ254-78
吉太郎衛他四名金子借用証文[差上申拝借証文之事](火災のため残金4両と13匁3分5厘長年賦割合にて返済につき) 鍛冶町拝借主吉太郎・五人組甚五兵衛・甚右衛門他2名→御勘定所拝借御懸御役所 奥印あり	寛政6年2月	豎美継紙・1通	こ254-79
権五郎他四名金子借用証文[指上申拝借証文之事](火災のため残金3両長年賦割合にて返済につき) 鍛冶町御借主権五郎・五人組庄蔵・円右衛門他2名→御勘定所拝借御懸御役所 奥印あり	寛政6年2月	豎美継紙・1通	こ254-80
甚四郎他四名金子借用証文[差上申拝借証文之事](火災のため残金5両2分と3匁3分8厘長年賦割合にて返済につき) 鍛冶町拝借主甚四郎・喜兵衛・伊勢町七郎平抱屋敷役代善蔵他2名→御勘定所拝借御懸御役所 奥印あり	寛政6年2月	豎美継紙・1通	こ254-81
伊左衛門他三名金子借用証文[差上申拝借証文之事](火災のため残金6両と2匁8分5厘長年賦割合にて返済につき) 鍛冶町御借主伊左衛門・五人組甚四郎・同徳次郎他1名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年3月	豎美継紙・1通	こ254-82
文右衛門他三名金子借用証文[差上申拝借証文之事](火災のため残金3両と7匁3分8厘長年賦割合にて返済につき) 鍛冶町まち役代御借主文右衛門・五人組忠右衛門・民八他2名→御勘定所拝借御懸御役所 奥印あり	寛政6年2月	豎美継紙・1通	こ254-83
磯八他五名金子借用証文[差上申拝借証文之事](火災のため残金2両2分と6匁4分7厘長年賦割合にて返済につき) 鍛冶町拝借主磯八・五人組源十郎・辰右衛門他3名→御勘定所拝借御懸御役所 奥印あり	寛政6年2月	豎美継紙・1通	こ254-84
源之丞他七名金子借用証文[差上申拝借証文之事](火災のため残金4両1分と12匁2分長年賦割合にて返済につき) 鍛冶町御借主源之丞・五人組藤右衛門・久四郎他5名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり、下ヶ札あり	寛政6年2月	豎美継紙・1通	こ254-85
佐左衛門他四名金子借用証文[差上申拝借証文之事](火災のため残金3両3分と2匁6分7厘長年賦割合にて返済につき) 鍛冶町拝借主佐左衛門・五人組嘉兵衛・三四郎他2名→御勘定所拝借御懸御役所 奥印あり	寛政6年2月	豎美継紙・1通	こ254-86
勘右衛門他五名金子借用証文[差上申拝借証文之事](火災のため残金1両と1匁2厘長年賦割合にて返済につき) 鍛冶町御借主勘右衛門・五人組重吉・久米治郎他3名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	豎美継紙・1通	こ254-87
五左衛門他四名金子借用証文[差上申拝借証文之事](火災のため残金2両6分と8厘長年賦割合にて返済につき) 鍛冶町借主五左衛門・宇佐美清十郎役代五人組三郎治・文右衛門他2名→御勘定所拝借御懸御役所 奥印あり	寛政6年3月	豎美継紙・1通	こ254-88
吉郎右衛門他四名金子借用証文[差上申拝借証文之事](火災のため残金3両2分と3匁7分5厘長年賦割合にて返済につき) 鍛冶町拝借主吉郎右衛門・五人組	寛政6年2月	豎美継紙・1通	こ254-89

嘉兵衛・甚四郎他2名→御勘定所拝借御懸御役所 奥印あり			
勝右衛門他七名金子借用証文[指上申拝借証文之事] (火災のため残金2両1分と1匁6分8厘長年賦割合にて返済につき) 鍛冶町御借主勝右衛門・五人組藤左衛門・同久四郎他5名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり	寛政6年2月	堅美継紙・1通	こ254-90
新九郎他七名金子借用証文[差上申拝借証文之事] (火災のため残金3両2分と10匁8分6厘長年賦割合にて返済につき) 鍛冶町御借主新九郎・五人組藤左衛門・同次久四郎他5名→御勘定所拝借御懸り御役所 奥印あり、下ヶ札あり	寛政6年2月	堅美継紙・1通	こ254-91
嘉兵衛他四名金子借用証文[差上申拝借証文之事] (火災のため残金6両1分と14匁7分8厘長年賦割合にて返済につき) 鍛冶町御借主嘉兵衛・五人組甚四郎・伊勢町抱屋敷役代善蔵他2名→御勘定所拝借御懸御役所 奥印あり	寛政6年2月	堅美継紙・1通	こ254-92
表柴町喜惣治願書[乍恐御内々以上書奉願候御事] (居屋敷内不浄用水流入のため家作仕りにつき) 表柴町喜惣治→御代官所	文政3年11月	堅紙・1通	こ161
鏡屋町儀右衛門他二名願書[乍恐以書付御日延奉願上候] (御菓子御用手元金拝借の件日延につき) 鏡屋町儀右衛門・親類多吉・組合久作→御役所 奥書あり	天保2年正月9日	堅紙・1通	こ153
上田町峯吉他二名金子借用証文[御借用申金子証文之事] (御借入金の内15両につき) 上田町御借主峯吉・伊勢宮新屋改加判人重助・西条村親類利兵衛→片桐重之助・高野寛之進 端裏書あり	嘉永6年12月	堅紙・1通	こ154
鍛冶町甚兵衛他二名願書[乍恐以書付奉歎願候] (内借金の件利子免除につき) 鍛冶町甚兵衛他組合2名→御内借御掛り御役所 奥印・奥書あり	安政3年	堅半・1冊	こ252
荒神町定治他三名願書[乍恐以書付奉願上候] (御内借金のため御礼金の件年々上納に付) 荒神町定治・親類良作他2名→御奉行所	文久3年4月	堅美・1冊	こ151
荒神町定治他三名願書[乍恐以書付御請奉申上候] (御内借金のため御礼金の件年々上納につき) 荒神町定治・親類良作他2名→御奉行所 奥書・奥印あり	文久3年8月	堅美・1冊	こ152
熊井勇右衛門他五名願書[乍恐以書付追願奉申上候] (銭札両替再開のため懸屋所設置につき) 治助・熊井勇右衛門・宮沢彦兵衛・児島孝之助他2名→郡御奉行所	文久3年9月	堅美・1冊	こ155
(内借返済関係綴 文久3年)		綴・2点	こ160
中町弥五郎願書[乍恐以書付再歎願奉申上候] (御内借返済につき) 中町弥五郎→	文久3年8月	堅美・1冊	こ160-1
[所々借財調] 中町弥五郎→御奉行所	文久3年8月	横折紙・1冊	こ160-2
東木町与兵衛願書[以書付御願申上候] (御内借返済につき) 東木町与兵衛→大久保弥三郎様	文久3年12月	堅紙・1通	こ167
(殿町一統舞鶴山御両社御祭典料預り金関係綴)		綴・7点	こ37
某用状[記] (71円67銭、差引取調及び掛合につき)		横切紙・1通	こ37-1
某用状[記] (71円67銭、返済金内訳書付)	12月	横切紙・1通	こ37-2
某用状[記] (61円4銭5厘、上納金・残金書付)		横切紙・1通	こ37-3
某用状[記] (5円97銭2厘5毛、残金など書付)		横切紙・1通	こ37-4

藩政／町方／勘定

某用状〔記〕(71円67銭、受取金・残金など内訳書付)	寅5月28日	横切紙・1通	こ37-5
某用状(5円67銭3厘9毛、返済金・残金など書付)		横切紙・1通	こ37-6
某用状〔証〕(殿町一統舞鶴山御両社御祭典料預り金不始末につき) 下げ札あり	12月	豎半・1冊	こ37-7
御郡方伺書〔御町酒造人拝借粉代金上納方之儀付伺〕(端裏書)(粉方掛申聞の通りにつき) 御郡方	12月	小切紙・1通	こ156
粉方掛伺書〔御町酒造人拝借粉代金上納方之儀付伺〕(端裏書)(拝借粉返済の件月賦上納につき) 粉方掛→	12月	小切紙・1通	こ157
出納掛申上書(端裏書)〔飯山町上松吉右衛門御扶持渡方之義申上〕(金子拝借の件扶持方へ本途渡しにつき) 出納掛→	8月30日	横切紙・1通	こ219
(北越御一条のため御用金用達関係綴)		綴・4点	こ223
草間一路申上書(端裏書)〔町方人別江御酒被下候哉二付申上〕(北越一条の件御用金不都合につき) 草間一路→		横切継紙・1通	こ223-1
某用状(酒代金につき)		横切継紙・1通	こ223-2
某申上書(北越一条の件金札下げにつき)		横切継紙・1通	こ223-3
会計掛伺書(端裏書)〔善光寺町人別より御借金御下ゲ之儀伺〕(御下ゲ金願いにつき) 会計掛→		横切継紙・1通	こ223-4
(中町小池清三郎払代金関係綴)		綴・3点	こ225
(封紙)〔上〕 中町小池清三郎→		封紙・1通	こ225-1
中町小池清三郎願書〔乍恐以書付奉願上候〕(中町小池清三郎御払馬代金と臨時御用宿取替金と引替につき) 中町小池清三郎→松代御役所		豎紙・1通	こ225-2
中町小池清三郎用状〔覚〕(御下げ金の件割上げにつき) 小池清三郎→用度方御役所		横折紙・1通	こ225-3

献上

岡田荘之助申上書〔口上覚〕(馬喰町伊東治助他1名苗字御免により執政様へ青銅献上につき) 岡田荘之助→-	12月	横切紙・1通	こ169
一場茂右衛門申上書(馬喰町伊東治助他1名苗字御免により執務様へ青銅献上の件年寄へ申立につき) 一場茂右衛門→- 前欠	12月	横切紙・1通	こ170

吟味・訴願

成沢勘左衛門他一名吟味申渡書写(伊勢町増田徳左衛門酒隠造につき) 宮下主膳・成沢勘左衛門→-	万延元年9月	横折紙・1通	こ171
伊勢町惣代高坂賀助他四町惣代願書〔乍恐以書付奉歎願候〕(下口5ヶ町困窮のため町外商い者取入につき) 伊勢町惣代高坂賀助他四町惣代→市政御役所 奥印あり, 付札多し, 虫損	明治3年3月	豎美・1冊	こ159
中町田中新十郎申上賞〔御尋二付以書付申上候〕(越後新潟の商人体の者平次郎止宿につき) 中町田中新十郎→松沢友吉様・柳原柳右衛門様 奥印あり	明治3年7月	豎半・1冊	こ354

交通

新馬喰町孝作申上書〔乍恐以書取御答奉申上候〕(中馬稼再調の件申し立てにつき) 新馬喰町孝作→関田采之丞様・丸山平左衛門様 端裏書あり	天保5年3月	豎継紙・1通	こ424
松代町旧問屋瀧沢惣八郎他一名願書〔以書付奉願候〕(両問屋立替人馬賃銭御下金につき) 松代町旧問屋瀧沢惣八郎・同杭金鉄之助→御家庶務御懸御中 下ヶれあり, 青色罫紙使用	明治9年4月25日	豎美・1冊	こ449

表題・作成等	年代	形態・数量	整理番号
村方			
村役人			
幸高村冠治他二名口上書〔乍恐以口上書奉申上候御事〕 (跡式相続につき) 幸高村冠治・冠治跡式勇右衛門・同 人親類并ノ上村幸左衛門→御郡御奉行所 封紙あり	安永3年2月	縦継紙・1通	こ27
(清野村頭立増員関係書類一括)		4点	こ39
(封筒) 金井甚五左衛門	寛政3年7月	封筒・1通	こ39-1
清和村名主租兵衛他三名請書〔乍恐以口上書御請申 上候御事〕(清野村頭立増員の件御請一札差上につ き) 清和村名主租兵衛・組頭喜四郎他2名→御代官所 請書の写しあり	寛政元年6月	縦継紙・1通	こ39-2
某用状(清野村頭立増員につき)	(寛政元年)5月	横切紙・1通	こ39-3
(清野村頭立増員書上帳 写)	(寛政元年)	縦半・1冊	こ39-4
(頭立名改め関係綴 文化5年)		綴・3点	こ78
野村左兵衛用状〔口上覚〕(牛嶋村他1ヵ村頭立の者名 改めの件差帳付替えにつき) 野村左兵衛→	5月	横切継紙・1通	こ78-1
小聖新田村九右衛門願書〔乍恐以口上書奉願候御事〕 (小口新田村頭立の者名改めの件頭立帳面付替え につき) 小聖新田村願主九右衛門→御代官所	文化5年	縦紙・1通	こ78-2
牛嶋村名主茂右衛門他二名願書〔乍恐以口上書奉願 候御事〕(牛嶋村頭立の者名改めの件頭立帳面付替 えにつき) 牛嶋村名主茂右衛門他2名→御代官所	文化5年4月	縦紙・1通	こ78-3
(頭立役相続関係綴 文化6年)		綴・4点	こ23
日影村頭立市左衛門他四名願書〔乍恐以口上書奉願 候御事〕(頭立役相続につき) 日影村願入市左衛門・ 六郎左衛門・名主市左衛門・組頭六郎左衛門・長百姓清 右衛門→御代官所	文化6年7月	縦切紙・1通	こ23-1
黒村山村頭立卯兵衛他三名願書〔乍恐以口上書奉願 候御事〕(頭立役相続につき) 黒村山村願入卯兵衛・ 名主太右衛門・組頭伊三郎・長百姓市三郎→御代官所	文化6年7月	縦切紙・1通	こ23-2
東寺尾村頭立吉兵衛他四名願書〔乍恐以口上書奉願 候御事〕(頭立役相続につき) 東寺尾村頭立願入吉兵 衛・名主徳右衛門・組頭治五右衛門・同断三郎治・長百 姓甚三郎→御代官所	文化6年7月	縦切紙・1通	こ23-3
鬼無里村上組三郎右衛門他三名願書〔乍恐以口上書 奉願候御事〕(頭立役相続につき) 鬼無里村上組願 主三郎右衛門・名主市左衛門・組頭勘兵衛・長百姓弥治 右衛門→御代官所	文化6年9月	縦切紙・1通	こ23-4
仙仁村新判願人次郎右衛門他四名願書〔乍恐以口上書 奉願候御事〕(仙仁村丹蔵・平蔵の頭名の件俵へ譲り につき) 仙仁村新判願人次郎右衛門・郷右衛門他村役人3 名→御代官所 虫損甚し、裏打ち	文政2年12月	縦紙・1通	こ79
(上徳間村役人任命等口上書一括 文政4年)		3点	こ263
郡奉行所申渡書(領内村中人気取締の件申渡につき) 郡奉行所→ 後欠	5月	横切継紙・1通	こ263-1

上徳間村三郎兵衛他五名口上書[乍恐以口上書之趣奉願候御事](役人任命の件嘆願につき) 上徳間村願人三郎兵衛他5名→御郡御奉行所	文政4年3月	豎半・1冊	乙263-2
(包紙)[上徳間村三郎兵衛内願申立帳一帳并右二付書取ヲ以申付候者書続共為見合出置]	文政4年5月	包紙・1通	乙263-3
(大岡和平組銀右衛門行状関係綴 文政5年)		綴・12点	乙184
(封筒)[大岡和平組銀右衛門之儀致会儀候処村方差出書面其外書類共此上之儀申立者不致候共見合度儀にも可有之哉風置] 鹿野外守→	文政5年3月	封筒(1・2・3・4・5仮綴)・1通	乙184-1
小林勇右衛門申上書[口上覚](大岡和平組銀右衛門行状尋ねの件村方差出しに書類添えつき) 小林勇右衛門→	(文政5年)3月	横切紙(1・2・3・4・5仮綴)・1通	乙184-2
大岡和平組名主与右衛門口上書[御尋二付乍恐以口上書御答申上候御事](大岡和平組銀右衛門行状尋ねの件百姓に替えは無きにつき) 大岡和平組名主与右衛門・組頭吉郎太・長百姓跡治→御代官所	文政5年3月	豎紙(1・2・3・4・5仮綴)・1通	乙184-3
大岡根越組名主助左衛門他二名口上書[御尋二付乍恐以口上書御答申上候御事](大岡和平組銀右衛門行状尋ねの件百姓に替えは無きにつき) 大岡根越組名主助左衛門・組頭文五郎・長百姓惣兵衛→御代官所	文政5年3月	豎紙(1・2・3・4・5仮綴)・1通	乙184-4
大岡村川口村名主勝右衛門口上書[乍恐御尋付以口上書御答申上候御事](大岡和平組銀右衛門行状尋ねの件負実の百姓とは程遠きにつき) 大岡村川口村名主勝右衛門・組頭八左衛門・長百姓弥五兵衛→御代官所	文政5年3月	豎紙(1・2・3・4・5仮綴)・1通	乙184-5
(付箋)[大岡和平組銀右衛門之事]		小切紙・1通	乙184-6
功恵山主申上書(大岡和平組銀右衛門行状尋ねにつき) 功恵山主→金井左源太様	3月朔日	横切紙・1通	乙184-7
某用状[大岡三千石之内](頭立数につき)		横切紙・1通	乙184-8
(大岡和平組頭立・金銭書き上げにつき)		横切紙・1通	乙184-9
某申上書(和平組銀右衛門行状の件内証につき)		横切紙・1通	乙184-10
某用状[覚](大岡組和平頭立銀右衛門他氏名書き上げ)		横切紙・1通	乙184-11
某用状[覚](大岡組和平頭立銀右衛門他氏名書き上げ)		横切紙・1通	乙184-12
大宝村名主弥惣治他三名申上書[乍恐以口上書奉申上候御事](村役勤め者の件無き等につき) 大宝村名主弥惣治・組頭要蔵・彦兵衛・長百姓甚右衛門→御代官所 端裏書あり	文政6年11月	豎継紙・1通	乙234
関屋村名主権兵衛他五名願書[乍恐以口上書奉願候御事](村役人半年交代につき) 関屋村名主権兵衛・組頭八重八・長百姓新之丞・頭立惣代彦蔵・小前惣代麻左衛門他1名→御代官所 端裏書あり	文政6年8月	豎継紙・1通	乙35
(越村嘉兵衛褒美下賜願書関係綴 文政8年)		綴・2点	乙367
伊藤佐右衛門申上書(下越村嘉兵衛後家機留師みよ困窮のため御情御褒美下賜の執成し願につき) 伊藤佐右衛門→	文政8年9月12日	横切紙・1通	乙367-1
下越村名主利兵衛他二名申上書[御内々以書付奉申上候](下越村嘉兵衛後家機留師みよ困窮のため御情御褒美下賜の執成しにつき) 下越村名主利兵衛・組頭惣三郎・長百姓弥次郎→	文政8年9月	豎継紙・1通	乙367-2

上松村大小百姓願書[乍恐以書付歎御願奉申上候](上松村名主富右衛門私欲不道のため吟味につき) 上松村大小百姓→	文政9年11月	縦継紙・1通	こ77
(三水村頭立出入、田地売買関係一括)		14点	こ80
(三水今泉村頭立出入一件綴)		綴・12点	こ80-1
某用状(三水今泉村伊右衛門他村役人名書上)		小切紙・1通	こ80-1-1
某用状(三水今泉村名主藤吉他村役人名書上)		小切紙・1通	こ80-1-2
三水今泉村頭立民弥願書写[乍恐以口上書奉願候事](平右衛門讓請地につき) 三水今泉村頭立民弥→御代官所 三水今泉村村役人の奥書あり、下げ札あり	文政8年3月	縦継紙・1通	こ80-1-3
三水今泉村仮名主藤吉他二名願書[乍恐以口上書奉願上候](平右衛門・民弥頭立につき) 三水今泉村仮名主藤吉・組頭仁兵衛・仮惣百姓伊左衛門→御郡御代官所	文政9年10月10日	縦継紙・1通	こ80-1-4
今泉村嘉吉返答書[乍恐以書付御答奉申上候](昨12日白州にてお尋ねにつき) 今泉村平右衛門子嘉吉→御郡御奉行所	文政9年10月	縦紙・1通	こ80-1-5
三水今泉村名主恒右衛門願書[乍恐以口上書奉願候御事](平右衛門・民弥出入一件願書下げにつき) 三水今泉村右名主恒右衛門→御郡御奉行所 奥印、奥書あり	文政10年12月	縦紙・1通	こ80-1-6
三水今泉村民弥請書[乍恐以口上書御請奉申上候](民弥出入の件片付けにつき) 三水今泉村願人民弥→御郡御奉行所 奥印、奥書あり	文政10年12月19日	縦紙・1通	こ80-1-7
今泉村国蔵返答書[乍恐以書付御答奉申上候](昨12日白州にてお尋ねにつき) 今泉村伊右衛門病氣二付子国蔵→御郡御奉行所	文政9年10月	縦紙・1通	こ80-1-8
三水今泉村平左衛門他四名願書[乍恐以口上書奉願候御事](惣寄合の件延引につき) 三水今泉村平左衛門・与右衛門他3名→御郡御奉行所	文政9年10月	縦紙・1通	こ80-1-9
今泉村平右衛門返答書[乍恐以書付御答奉申上候](平右衛門頭立役の件大沼へ返しにつき) 今泉村平右衛門→御郡御奉行所	文政9年10月	縦紙・1通	こ80-1-10
三水今泉村平左衛門他七名差上書[差上申一札之御事](名主平左衛門長百姓与右衛門吟味中の件町宿預りにつき) 三水今泉村平左衛門親類惣代友吉・与右衛門親類惣代恒左右衛門他6名→御郡御奉行所	文政9年10月8日	縦紙・1通	こ80-1-11
三水今泉村平左衛門他四名請書[乍恐以口上書御請申上候御事](名主平左衛門長百姓与右衛門帰村の件につき) 三水今泉村平左衛門・与右衛門他3名→御郡御奉行所	文政9年10月	縦紙・1通	こ80-1-12
源次兵衛願書(三水今泉村一件裁許につき) 源次兵衛→左源太様・莊藏様・権之進様	10月13日	横継切紙・1通	こ80-2
三水村久左衛門他六名一札写[一札之事](売渡し田地の件年貢諸役子細なくにつき)／三水村久弥他村役人一札写[覚](田地買主の件年貢諸役子細なくにつき) 三水村売主久左衛門・安庭村惣一家代印治兵衛他5名→今泉村平右衛門殿／三水村久左衛門銘右売主久弥印→今泉組平右衛門殿 1紙2文書	宝暦14年／3月 明和5年／4月	縦継紙・1通	こ80-3
某差上書[奉差上済口証文之事](下判者名主役当選につき)	文政10年正月	横切縦紙・1通	こ74

(上山田村村役人処罰一件関係一括 文政10年)		5点	こ349
上山田村役人代半左衛門他四名請書[乍恐御請書奉指上候](村方三役人出頭のところ長百姓遅滞にて過料銭申命じられの旨につき) 上山田村役人代半左衛門・長百姓又兵衛・名主吉兵衛他2名→御郡御奉行所 端裏書あり	文政10年11月	縦継紙・1通	こ349-1
上山田村名主吉兵衛他2名願書[以書付奉御緹候](召出遅参のため畑方手当不支給の旨免除願につき) 上山田村名主吉兵衛・同断弥次兵衛・同断勘右衛門→証連寺様 端裏書あり	文政10年11月	縦継紙・1通	こ349-2
(長百姓遅参申渡関係書類綴 文政10年)		2点	こ349-3
某申上書下書[口上覚](長百姓遅参の件申渡しの事につき) 誰連名→下札あり	(文政10年)	折紙・1通	こ349-3-1
某申渡状[申渡](長百姓遅参の件申渡しにつき) 上山田村役人代半左衛門・長百姓又兵衛		縦折紙・1通	こ349-3-2
証連寺願書[以口上書奉願上候御事](上山田村役人町宿預ヶ并畑方手当不支給の旨赦免願につき) 証連寺→御郡御奉行所 端裏書あり	文政10年11月	縦継紙・1通	こ349-4
(茂兵衛の親看病の件日延願書類綴 文政11年)		綴・6点	こ185
(封紙)[上]		封紙・1通	こ185-1
大岡和平組曾左衛門他三名申上書[御尋二付乍恐以書付御答申上候](大岡和平組茂兵衛の件親看病のため日延につき) 大岡和平組茂兵衛親類曾左衛門・名主吉郎太・組頭伝七・長百姓与右衛門→役夫御調方御役所	文政11年8月	縦継紙・1通	こ185-2
過怠夫茂兵衛申上書[御尋二付乍恐以書付御答申上候](親看病のため日延につき) 過怠夫茂兵衛→役夫御調方御役所 奥印・奥書きあり	文政11年8月	縦継紙・1通	こ185-3
茂兵衛願書(親看病のため日延につき) 茂兵衛三役人→	8月28日	横切継紙・1通	こ185-4
(封紙)[上 大岡和平組]		封紙・1通	こ185-5
大岡和平組茂兵衛申上書[乍恐以書付御請申上候](親看病のため日延につき) 大岡和平組茂兵衛・同人親類曾左衛門・名主吉郎太・組頭伝七・長百姓与右衛門→職御奉行所・御郡御奉行所	文政11年9月	縦継紙・1通	こ185-6
(頭立役相続・新判・名替願書類綴 文政12年)		綴・55点	こ148
瀬戸川村名主久左衛門他三名願書[乍恐以口上書奉願候御事](瀬戸川村幸左衛門の件頭立元帳付替えにつき) 瀬戸川村名主久左衛門他3名→御代官所 岡部八十喜の下げ札あり	文政11年9月	縦紙・1通	こ148-1
中条村名主喜兵衛他五名願書[乍恐以書付奉願候](中条村又左衛門の件頭立元帳付替えにつき) 中条村名主彦兵衛他5名→御代官所	文政12年正月	縦紙(2～24仮綴)・1通	こ148-2
小鍋村名主左衛門他三名願書[乍恐以口上書奉願候](小鍋村左衛門の件頭立役の新判用いたくにつき) 小鍋村名主左衛門・長吉他2名→御代官所	文政12年2月	縦紙(2～24仮綴)・1通	こ148-3
深沢村名主儀右衛門他二名願書[乍恐以口上書奉願候](深沢村常左衛門の件頭立元帳付替えにつき) 深沢村名主儀右衛門他2名→御代官所	文政12年2月	縦紙(2～24仮綴)・1通	こ148-4
宮野尾村甚治郎他三名願書[乍恐以書付奉願候](宮野尾村頭立九右衛門の件亡父印判で勤めたくにつき) 宮野尾村名主甚治郎・組頭儀兵衛他2名→御代官所	文政12年2月	縦紙(2～24仮綴)・1通	こ148-5

倉並村名主和助他二名願書〔乍恐以口上書奉願候御事〕(倉並村頭立忠左衛門の件亡父印判で勤めたくにつき) 倉並村名主和助・組頭清兵衛・長百姓五郎作→御代官所	文政12年2月	豎紙(2～24仮綴)・1通	こ148-6
瀬脇村名主恵吉他二名願書〔乍恐口上書奉願候〕(瀬脇村頭立喜兵衛の件新判で勤めたくにつき) 瀬脇村名主恵吉他2名→御代官所	文政12年正月	豎紙(2～24仮綴)・1通	こ148-7
橋詰村上組名主嘉惣治他二名願書〔乍恐以口上書奉願候御事〕(橋詰村頭立久三郎の件親印判勤めたくにつき) 橋詰村上組名主嘉惣治他2名→御代官所	文政12年2月	豎紙(2～24仮綴)・1通	こ148-8
橋詰村上組名主儀左衛門他二名願書〔乍恐以口上書奉願候御事〕(橋詰村頭立嘉惣治の件新判付替えにつき) 橋詰村上組名主儀左衛門他2名→御代官所	文政12年2月	豎紙(2～24仮綴)・1通	こ148-9
山村山村名主庄兵衛他二名願書〔乍恐以書付奉願候〕(山村山村頭立清吉の件新判付替えにつき) 山村山村名主庄兵衛・組頭太七・長百姓久右衛門→御代官所	文政12年2月	豎紙(2～24仮綴)・1通	こ148-10
山村山村名主庄兵衛他二名願書〔乍恐以書付奉願候〕(山村山村頭立市十郎の件親印判勤めたくにつき) 山村山村名主庄兵衛・組頭太七・長百姓久右衛門→御代官所	文政12年2月	豎紙(2～24仮綴)・1通	こ148-11
矢代村名主喜右衛門他七名願書〔乍恐以書付奉願候〕(矢代村頭立新五左衛門の件新判用いたくにつき) 矢代村名主喜右衛門・七郎兵衛他6名→御代官所	文政12年2月	豎紙(2～24仮綴)・1通	こ148-12
矢代村名主喜右衛門他七名願書〔乍恐以書付奉願候〕(矢代村頭立源左衛門他1名の件新判用いたくにつき) 矢代村名主喜右衛門・七郎兵衛他6名→御代官所	文政12年2月	豎紙(2～24仮綴)・1通	こ148-13
森村頭立源重郎他五名願書〔乍恐以書付奉願候〕(森村頭立源重郎の件新判用いたくにつき) 森村頭立源重郎・名主唯七郎他4名→御代官所	文政11年12月	豎紙(2～24仮綴)・1通	こ148-14
倉科村頭立藤治郎他七名願書〔乍恐以書付奉願候〕(倉科村頭立藤治郎他1名の件新判用いたくにつき) 倉科村頭立藤治郎・辰右衛門他6名→御代官所	文政12年正月	豎紙(2～24仮綴)・1通	こ148-15
土口村名主源三郎他三名願書〔乍恐以書付奉願候御事〕(土口村頭立伝左衛門の件新判用いたくにつき) 土口村名主源三郎・組頭藤右衛門他2名→御代官所	文政12年2月	豎紙(2～24仮綴)・1通	こ148-16
土口村名主源四郎他二名願書(土口村頭立茂平の件新判用いたくにつき) 土口村名主源三郎・組頭藤右衛門他2名→御代官所	文政12年2月	豎紙(2～24仮綴)・1通	こ148-17
北東条村名主清之助他二名願書〔乍恐以書付奉願候〕(北東条村頭立斧右衛門の件元帳付替えにつき) 北東条村名主清之助・組頭利兵衛・長百姓重右衛門→御代官所	文政12年2月	豎紙(2～24仮綴)・1通	こ148-18
北東条村名主清之助他三名願書〔乍恐以書付奉願候〕(北東条村頭立斧右衛門の件元帳付替えにつき) 北東条村名主清之助・組頭利兵衛・長百姓重右衛門他1名→御代官所	文政12年2月	豎紙(2～24仮綴)・1通	こ148-19
下宇木村名主市郎左衛門他二名願書〔乍恐以口上書奉願候御事〕(下宇木村頭立住右衛門の件元帳付替えにつき) 下宇木村名主市郎左衛門・組頭伊右衛門・長百姓市郎左衛門→御代官所	文政12年2月	豎紙(2～24仮綴)・1通	こ148-20
上松村本郷名主常右衛門他二名願書〔乍恐以口上書奉願候御事〕(上松村頭立又右衛門の件新判用いたくにつき) 上松村本郷名主常右衛門・組頭松左衛門・長百姓庄右衛門→御代官所	文政12年2月	豎紙(2～24仮綴)・1通	こ148-21

返目村名主彦右衛門他二名願書〔乍恐以口上書奉願候御事〕(返目村頭立幸左衛門の件元帳付替えにつき) 返目村名主彦右衛門・組頭長右衛門・長百姓松五郎→御代官所	文政12年2月	豎紙(2～24仮綴)・1通	乙148-22
西和田村名主弥平治他二名願書〔乍恐以口上書奉願候御事〕(西和田村頭立長兵衛の件親判用い勤めたきにつき) 西和田村名主弥平治・組頭勝五郎・長百姓仁兵衛→御代官所	文政12年2月	豎紙(2～24仮綴)・1通	乙148-23
腰村名主利右衛門他二名願書〔乍恐以口上書奉願候御事〕(腰村頭立長兵衛の件元帳付替えにつき) 腰村名主利右衛門・組頭和助・長百姓重右衛門→御代官所	文政12年正月	豎紙(2～24仮綴)・1通	乙148-24
湯田中村善左衛門他二名願書〔乍恐以書付奉願候御事〕(湯田中村頭立善右衛門の件元帳付替えにつき) 湯田中村名主善左衛門・組頭九左衛門・長百姓庄兵衛→御代官所	文政12年7月	豎紙(25～31仮綴)・1通	乙148-25
南長池村初三郎他三名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(南長池村頭立初三郎の件名替のため元帳付替えにつき) 南長池村名替人頭立初三郎・名主久右衛門・組頭庄兵衛・長百姓林平→御代官所	文政12年3月	豎紙(25～31仮綴)・1通	乙148-26
志垣村名主奥右衛門他三名願書〔乍恐以口上書奉願候御事〕(志垣村頭立長右衛門の件名替のため元帳付替えにつき) 志垣村名主奥右衛門・組頭九右衛門・長百姓市兵衛・願人長右衛門→御代官所	文政12年6月	豎紙(25～31仮綴)・1通	乙148-27
原村銀右衛門他四名願書〔乍恐以口上書奉願上候〕(原村頭立銀右衛門の件新判用いたくにつき) 原村新判願人銀右衛門・名主半之助・組頭九右衛門・同断良右衛門・長百姓重蔵→御代官所	文政12年3月	豎紙(25～31仮綴)・1通	乙148-28
上祖山村幸蔵他三名願書〔乍恐以口上書奉願候御事〕(上祖山村頭立幸蔵の件新判用いたくにつき) 上祖山村願人幸蔵・名主利右衛門・組頭伝右衛門・長百姓半右衛門→御代官所	文政12年3月	豎紙(25～31仮綴)・1通	乙148-29
中俣村義兵衛他三名願書〔乍恐以口上書奉願上候〕(中俣村頭立義兵衛の件新判用いたくにつき) 中俣村新判願人義兵衛・名主三郎兵衛・組頭庄左衛門・長百姓惣左衛門→御代官所	文政12年3月	豎紙(25～31仮綴)・1通	乙148-30
念仏寺村下組市右衛門他三名願書〔乍恐以口上書奉願候御事〕(念仏寺村頭立吉右衛門の件元帳付替えにつき) 念仏寺村下組願人市右衛門・名主秀之助・組頭仁左衛門・長百姓清之丞→御代官所	文政12年3月	豎紙(25～31仮綴)・1通	乙148-31
牧内村名主久右衛門他二名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(牧内村頭立新兵衛の件名替のため元帳付替えにつき) 牧内村名主久左衛門・組頭友治・長百姓嘉右衛門→御代官所	文政12年4月	豎紙(32～35仮綴)・1通	乙148-32
牧内村名主久左衛門他三名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(牧内村頭立忠右衛門の件元帳付替えにつき) 牧内村名主久左衛門・組頭友治・長百姓嘉右衛門・小前惣代甚兵衛→御代官所	文政12年4月	豎紙(32～35仮綴)・1通	乙148-33
下横田村名主三左衛門他三名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(下横田村頭立嘉源太の件元帳付替えにつき) 下横田村名主三左衛門・組頭平助・長百姓喜市・小前惣代和古→御代官所	文政12年4月	豎紙(32～35仮綴)・1通	乙148-34
上山田村名主治右衛門他二名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(上山田村頭立文右衛門の件元帳付替えにつき) 上山田村名主治右衛門・同断良八・同断忠兵衛→御代官所	文政12年6月	豎紙(32～35仮綴)・1通	乙148-35
水出村名主儀平太他二名願書〔乍恐以書付奉願上候〕	文政12年3月	豎紙(36～40)	乙148-36

(水出村頭立忠右衛門の件元帳付替えにつき) 水出村名主儀平太・組頭弥惣治・長百姓半右衛門→御代官所		仮綴・1通	
西条村名主利兵衛他二名願書[乍恐以書付奉願上候] (西条村頭立伴蔵の件元帳付替えにつき) 西条村名主利兵衛・組頭太惣治・長百姓重吉→御代官所	文政12年3月	豎紙(36~40 仮綴)・1通	こ148-37
妻科村名主与市他二名願書[乍恐以書付奉願上候] (妻科村頭立仁右衛門の件元帳付替えにつき) 妻科村名主与市・組頭重右衛門・長百姓治左衛門→御代官所	文政12年3月	豎紙(36~40 仮綴)・1通	こ148-38
町川田村名主儀右衛門他二名願書[乍恐以書付奉願上候御事] (町川田村頭立又右衛門の件元帳付替えにつき) 町川田村名主儀右衛門・組頭喜三太・長百姓瀬右衛門→御代官所	文政12年4月	豎紙(36~40 仮綴)・1通	こ148-39
桑根井村名主栄左衛門他二名願書[乍恐以口書奉願上候御事] (桑根井村頭立拾五郎の件元帳付替えにつき) 桑根井村名主栄左衛門・組頭平左衛門・長百姓藤左衛門→御代官所	文政12年5月	豎紙(36~40 仮綴)・1通	こ148-40
牛嶋村名主幸右衛門他二名願書[乍恐以口上書奉願上候御事] (牛嶋村頭立権右衛門の件元帳付替えにつき) 牛嶋村名主幸左衛門・組頭守右衛門・長百姓弥惣太→御代官所 下げ札あり	文政12年9月	豎紙・1通	こ148-41
大塚村東組名主興左衛門他二名願書[乍恐以口上書奉願上候] (大塚村頭立吉左衛門の件元帳付替えにつき) 大塚村東組名主興右衛門・組頭覚右衛門・長百姓重右衛門→御代官所 下げ札あり	文政12年8月	豎紙・1通	こ148-42
新町村名主彦右衛門他四名願書[乍恐以書付奉願上候] (新町村頭立文十郎の件名替のため元帳付替えにつき) 新町村名主彦右衛門・組頭佐助・同断藤右衛門他2名→御代官所 下げ札あり	文政12年10月	豎紙・1通	こ148-43
北高田村久蔵他二名願書[乍恐以口上書奉願上候御事] (北高田村頭立茂右衛門の件名替のため元帳付替えにつき) 北高田村頭久蔵・組頭甚左衛門・長百姓善右衛門→御代官所 下げ札あり	文政12年8月	豎紙・1通	こ148-44
大岡宮平組団右衛門他三名願書[乍恐以書付奉願上候] (頭立団右衛門の件新判用いたくにつき) 大岡宮平組頭入団右衛門・名主栄蔵・組頭吉右衛門・長百姓吉郎右衛門→御代官所 下げ札あり	文政12年12月	豎紙・1通	こ148-45
赤野田新田村名主寅蔵他二名願書[乍恐以口上書奉願上候] (赤野田新田村頭立曾右衛門の件元帳付替えにつき) 赤野田新田村名主寅蔵・組頭伝左衛門・長百姓三郎右衛門→御代官所 下げ札あり	文政12年9月	豎紙・1通	こ148-46
瀬戸川村名主七左衛門他二名願書[乍恐以書付奉願上候] (瀬戸川村頭立伝吉の件名替のため元帳付替えにつき) 瀬戸川村埋枚組名主七左衛門・組頭新右衛門・長百姓勇左衛門→御代官所 下げ札あり	文政12年9月	豎紙・1通	こ148-47
瀬戸川村名主久左衛門他三名願書[乍恐以口上書奉願上候御事] (瀬戸川村頭立文十郎の件元帳付替えにつき) 瀬戸川村成就組名主久左衛門・組頭伴七・同断弥五左衛門・長百姓吉右衛門→御代官所 下げ札あり	文政12年8月	豎紙・1通	こ148-48
中俣村義兵衛他三名願書[乍恐以口上書奉願上候] (中俣村頭立義兵衛の件元帳付替えにつき) 中俣村頭人義兵衛・名主三郎兵衛・組頭庄左衛門・長百姓惣左衛門→御代官所	文政12年11月	豎紙・1通	こ148-49
日影村伝十郎他三名願書[乍恐以書付奉願上候] (日影村頭立吉右衛門の件元帳付替えにつき) 日影村頭人伝十郎・名主重郎右衛門・組頭勇左衛門・長百姓新右衛門→御代官所	文政12年11月	豎紙・1通	こ148-50

上平村名主林左衛門他二名願書〔乍恐以書付奉願候〕 (上平村頭立治右衛門の件新判用いたくにつき) 上平村名主林左衛門・組頭勇右衛門・長百姓新五郎→御代官所 下げ札あり	文政12年7月	縦紙・1通	こ148-51
外鹿谷村名主新平他二名願書〔乍恐以書付奉願候御事〕 (外鹿谷村頭立金左衛門の件元帳付替えにつき) 外鹿谷村名主新平・組頭市左衛門・長百姓新造→御代官所 下げ札あり	文政12年8月	縦紙・1通	こ148-52
町川田村又三郎他三名願書〔乍恐以書付奉願上候〕 (町川田村頭立又三郎の件新判用いたくにつき) 町川田村願人又三郎・名主儀右衛門・組頭喜三太・長百姓瀬右衛門→御代官所 下げ札あり	文政12年7月	縦紙・1通	こ148-53
甚川村名主瀬左衛門他一名願書〔乍恐以口上書奉願候〕 (甚川村頭立重蔵の件帳付替えにつき) 甚川村名主瀬左衛門・長百姓清五郎→御代官所	文政12年9月	縦紙・1通	こ148-54
甚川村名主瀬左衛門他一名願書〔乍恐以口上書奉願候〕 (甚川村頭立喜右衛門の件元帳付替えにつき) 甚川村名主瀬左衛門・長百姓清五郎→御代官所	文政12年9月	縦紙・1通	こ148-55
広田村名主要助他十四名願書〔乍恐以口上書奉願候御事〕 (五人組下判の者を頭判へ取立て願につき) 広田村名主要助・組頭嘉右衛門・仮長百姓五左衛門他12名→御郡御奉行所 端裏書あり	文政11年4月	縦継紙・1通	こ366
(鼠宿村宝賀八左衛門跡式相続関係綴 天保2年)		綴・3点	こ28
御郡方口上書〔口上覚〕(宝賀八左衛門跡目相続の件聞済成下されにつき) 御郡方→ 付札あり	(天保2年)5月	横切継紙・1通	こ28-1
岡部八十喜口上書〔口上覚〕(宝賀八左衛門跡目相続の件聞済成下されにつき) 岡部八十喜→	(天保2年)5月	横切紙・1通	こ28-2
鼠宿村宝賀八左衛門願書〔以口上書奉願候〕(跡式相続の件聞済願いにつき) 鼠宿村宝賀八左衛門→御代官所 同村村役人連印願書あり	天保2年5月	縦継紙・1通	こ28-3
(頭立役退役・帰役関係綴 天保2年)		綴・13点	こ146
御郡方伺書〔口上覚〕(栃原村源左衛門の件頭立役勤め難きにつき) 御郡方→ 付札あり	(天保2年)5月	横切紙(1・2・3 仮綴)・1通	こ146-1
保崎庄助伺書〔口上覚〕(栃原村源左衛門の件頭立役勤め難きにつき) 保崎庄助→	(天保2年)5月	横切紙(1・2・3 仮綴)・1通	こ146-2
栃原村源左衛門他五名願書〔乍恐以書付奉願候〕(栃原村源左衛門の件頭立役勤め難きにつき) 栃原村西条組頭立願人源左衛門・頭立惣代儀左衛門他4名→御代官所	天保2年5月	縦紙(1・2・3 仮綴)・1通	こ146-3
御郡方伺書〔口上覚〕(里村山村要右衛門の件頭立役勤め難きにつき) 御郡方→ 付札あり	2月	横切紙(4・5 仮綴)・1通	こ146-4
里村山村要右衛門他五名願書〔乍恐以書付奉願候〕 (里村山村要右衛門の件頭立役勤め難きにつき) 頭立御訴詔願人要右衛門・頭立惣代五郎左衛門他4名→御代官所 保崎庄助の下げ札あり	天保2年2月	縦紙(4・5 仮綴)・1通	こ146-5
御郡方伺書〔口上覚〕(下宮野尾村平右衛門の件頭立役勤め難きにつき) 御郡方→	5月	横切紙(6・7 仮綴)・1通	こ146-6
下宮野尾村平右衛門他六名願書〔乍恐以書付奉願候〕 (下宮野尾村平右衛門の件頭立役勤め難きにつき) 頭立平右衛門・名主儀兵衛他5名→ 下げ札あり	天保2年4月	縦紙(6・7 仮綴)・1通	こ146-7

御郡方伺書[口上覚](山平林村磯右衛門の件頭立役勤め難きにつき) 御郡方→	4月	横切紙(8・9・10仮綴)・1通	こ146-8
山田兵次申上書[口上覚](山平林村磯右衛門の件頭立役勤め難きにつき) 山田兵次→	4月	横切紙(8・9・10仮綴)・1通	こ146-9
山平林村喜左衛門他六名願書[乍恐以書付奉願候御事](山平林村磯右衛門の件頭立役勤め難きにつき) 山平林村願主喜左衛門・名主源左衛門他5名→御代官所	天保2年4月	縦紙(8・9・10仮綴)・1通	こ146-10
奥津権右衛門他一名伺書[口上覚](矢代村七左衛門の件頭立役勤め難きにつき) 奥津権右衛門・竹村権左衛門→	4月	横切紙(11・12・13仮綴)・1通	こ146-11
中山有之助伺書[口上覚](矢代村七左衛門の件頭立役勤め難きにつき) 中山有之助→	4月	横切紙(11・12・13仮綴)・1通	こ146-12
矢代村名主幸三郎他十七名願書[乍恐以書付奉願候](矢代村七左衛門の件頭立役勤め難きにつき) 矢代村名主幸三郎・七郎兵衛他16名→御代官所	天保2年4月	縦紙(11・12・13仮綴)・1通	こ146-13
(頭立役相続・新判・名替願書綴 天保2年)		綴・34点	こ149
久保寺村名主嘉右衛門他一名願書[乍恐以書付奉願候](久保寺村頭立利左衛門の件新判用い勤めたきにつき) 久保寺村小路口組名主嘉右衛門・長百姓彦左衛門→御代官所	天保2年2月	縦紙・1通	こ149-1
山田兵次申上書[口上覚](地京原村頭立作右衛門等の件名替のため元帳付替え等につき) 山田兵次→	3月	横切紙・1通	こ149-2
地京原村名主作右衛門他二名願書[乍恐以口上書奉願候](地京原村作右衛門の件新判用いたきにつき) 地京原村上組名主作右衛門・組頭伝左衛門・長百姓源左衛門→御代官所	天保2年3月	縦紙・1通	こ149-3
大豆島村名主常左衛門他三名願書[乍恐以口上書奉願候](大豆島村菊蔵の件名替のため新判用い勤めたきにつき) 大豆島村名主常左衛門・組頭茂左衛門・長百姓佐兵衛・同断金右衛門→御代官所	天保2年3月	縦紙・1通	こ149-4
古山村名主仁兵衛他二名願書[乍恐以書付奉願候](古山村頭立喜右衛門の件新判用いたきにつき) 古山村名主仁兵衛・組頭七郎治・長百姓為右衛門→御代官所 下げ札あり	天保2年2月	縦紙・1通	こ149-5
上野村覚左衛門他四名願書[乍恐以口上書奉願候](上野村覚右衛門の件新判用い勤めたきにつき) 上野村新判願人覚左衛門・名主伝右衛門・組頭五郎右衛門・同断七右衛門・長百姓佐五右衛門→御代官所 下げ札あり	天保2年7月	縦紙・1通	こ149-6
長井村伴左衛門他四名願書[乍恐以口上書奉願候](長井村伴左衛門の件新判用い勤めたきにつき) 長井村願主伴左衛門・同断彦右衛門・組頭和七・長百姓茂左衛門・同断伝蔵→御代官所 下げ札あり	天保2年6月	縦紙・1通	こ149-7
上平村名主彦左衛門他二名願書[乍恐以書付奉願候](上平村右衛門の件新判用い勤めたきにつき) 上平村名主彦左衛門・組頭万右衛門・長百姓佐市→御代官所 下げ札あり	天保2年9月21日	縦紙・1通	こ149-8
仁礼村仮名主清八郎他四名願書[乍恐以口上書奉願候](仁礼村勘之丞の件新判用い勤めたきにつき) 仁礼村仮名主清八郎・組頭儀左衛門・同仁七・長百姓甚兵衛・同伝之丞→御代官所 下げ札あり	天保2年12月	縦紙・1通	こ149-9

仙仁村名主喜右衛門他二名願書〔乍恐以口上書奉願候御事〕(仙仁村定蔵の件名替のため元帳付替えにつき) 仙仁村名主喜右衛門・組頭兵右衛門・長百姓清蔵→御代官所	天保2年正月	縦紙・1通	こ149-10
下平林村勘左衛門他三名願書〔乍恐以口上書奉願候御事〕(下平林村勘左衛門の件名替のため元帳付替えにつき) 下平林村願人勘左衛門・名主惣三郎・組頭吉右衛門・長百姓七兵衛→御代官所 下げ札あり	天保2年5月	縦紙・1通	こ149-11
上平村名主彦左衛門他二名願書〔乍恐以口上書奉願候〕(上平村佐市等の件新判用いたき等につき) 上平村名主彦左衛門・組頭万右衛門・長百姓佐市→御代官所 下げ札あり	天保2年2月	縦紙・1通	こ149-12
保崎庄助伺書〔口上覚〕(鬼無里村他10ヶ村の件頭立役につき) 保崎庄助→	(天保2年)2月	横長半・1冊	こ149-13
鬼無里村伝之丞他七名願書〔乍恐以書付奉願候御事〕(鬼無里村頭立役の件3件につき) 鬼無里村元組頭立病身願人伝之丞・名替願人作兵衛他6名→御代官所	天保2年2月	縦紙・1通	こ149-14
上ヶ屋村元右衛門他三名願書〔乍恐以書付奉願候〕(上ヶ屋村頭立元右衛門の件名替のため元帳付替えにつき) 上ヶ屋村名替願人元右衛門・名主孝右衛門他2名→御代官所	天保2年2月	縦紙・1通	こ149-15
泉平村政吉他四名願書〔乍恐以口上書奉願候御事〕(泉平村政吉等の件名替のため元帳付替え等につき) 泉平村頭立名替願人政吉他4名→御代官所	天保2年正月	縦紙・1通	こ149-16
北長池村中沢組小左衛門他四名願書〔乍恐以書付奉願候〕(北長池村頭立小左衛門の件新判用いたきにつき) 北長池村中沢組新判願人小左衛門・同断金兵衛他3名→御代官所	天保2年2月	縦紙・1通	こ149-17
布施高田村文太他五名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(布施高田村頭立文太の件元帳付替えにつき) 布施高田村病身願人文太・頭立惣代富左衛門他4名→御代官所	天保2年2月	縦紙・1通	こ149-18
北高田村団右衛門他四名願書〔乍恐以口上書奉願上候御事〕(北高田村頭立新蔵の件親印判で勤めたきにつき) 北高田村頭立惣代団右衛門他4名→御代官所	天保2年2月	縦紙・1通	こ149-19
原村名主新三郎他五名願書〔乍恐以口上書奉願上候御事〕(原村頭立忠左衛門の件親印判用いたきにつき) 原村名主新三郎・組頭市郎治・同断勘蔵他3名→御代官所	天保2年2月	縦紙・1通	こ149-20
栃原村名右衛門他四名願書〔乍恐以口上書奉願上候御事〕(栃原村頭立兵左衛門の件元帳付替えにつき) 栃原村平組頭立惣代名右衛門・小前惣代市郎治他3名→御代官所	天保2年2月	縦紙・1通	こ149-21
栃原村清左衛門他四名願書〔乍恐以口上書奉願上候御事〕(栃原村頭立孝右衛門の件元帳付替えにつき) 栃原村西条組頭立惣代清左衛門・小前惣代嘉左衛門他3名→御代官所	天保2年2月	縦紙・1通	こ149-22
上祖山村名主彦兵衛他四名願書〔乍恐以口上書奉願上候御事〕(上祖山村頭立治右衛門の件元帳付替えにつき) 上祖山村名主彦兵衛・組頭喜平治・長百姓甚右衛門他2名→御代官所	天保2年2月	縦紙・1通	こ149-23
梅木村名主弥惣兵衛他五名願書〔乍恐以口上書奉願上候御事〕(梅木村頭立嘉長治の件元帳付替えにつき) 梅木村下組名主弥惣兵衛・組頭弥五右衛門・同断佐左衛門他3名→御代官所	天保2年2月	縦紙・1通	こ149-24

西尾張部村惣兵衛他四名願書〔乍恐以口上書奉願上候御事〕(西尾張部村頭立半兵衛の件元帳付替えにつき) 西尾張部村頭立惣代惣兵衛・小前惣代清八他3名→御代官所	天保2年2月	豎紙・1通	こ149-25
中山有之助伺書〔口上覚〕(雨宮村他5ヶ村頭立役につき) 中山有之助→	(天保2年)3月	横長半・1冊	こ149-26
雨宮村名主浪右衛門他五名願書〔乍恐以書付奉願上候御事〕(雨宮村頭立熊五郎の件名替のため元帳付替えにつき) 雨宮村名主浪右衛門・同断要左衛門・組頭文左衛門他3名→御代官所	天保2年2月	豎紙・1通	こ149-27
瀬脇村名主平右衛門他二名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(瀬脇村頭立新右衛門の件新判用いたきにつき) 瀬脇村名主平右衛門・組頭佐忠治・長百姓文右衛門→御代官所	天保2年2月	豎紙・1通	こ149-28
森村名主源重郎他五名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(森村頭立金兵衛の件新判用いたきにつき) 森村名主源重郎・同断市郎兵衛・組頭市郎左衛門他3名→御代官所	天保2年2月	豎紙・1通	こ149-29
森村名主源重郎他五名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(森村頭立七左衛門の件名替のため元帳付替えにつき) 森村名主源重郎・同断市郎兵衛・組頭市郎左衛門他3名→御代官所	天保2年2月	豎紙・1通	こ149-30
北西条村名主清之助他四名願書〔乍恐書付奉願候〕(北西条村頭立重右衛門の件元帳付替えにつき) 北西条村名主清之助・組頭斧右衛門・長百姓彦兵衛他2名→御代官所	天保2年2月	豎紙・1通	こ149-31
下徳間村名主久左衛門他四名願書(下徳間村頭立式右衛門等の件元帳付替え等につき) 下徳間村名主久左衛門・組頭忠兵衛・長百姓喜左衛門他2名→御代官所	天保2年2月	豎紙・1通	こ149-32
坂根村名主九右衛門他四名願書〔乍恐以書付奉願候〕(坂根村頭立吉兵衛の件元帳付替えにつき) 坂根村名主九右衛門・組頭吉左衛門・長百姓仁左衛門他2名→御代官所	天保2年2月	豎紙・1通	こ149-33
上山田村名主五郎兵衛他二名願書〔乍恐以書付奉願候〕(上山田村長百姓彦三郎の権元帳付替えにつき) 上山田村名主五郎兵衛・同断忠兵衛・同断勘右衛門→御代官所 下げ札あり	天保2年2月	豎紙・1通	こ149-34
(頭立役相続・新判・名替願書綴 天保2年)		綴・39点	こ150
小柴見村名主徳右衛門他二名願書〔乍恐以口上書奉願上候〕(伊右衛門病身のため治郎右衛門新頭立相続願につき) 小柴見村名主徳右衛門・組頭儀左衛門・長百姓儀右衛門→御代官所	天保2年2月	豎紙・1通	こ150-1
下水鉾村名主祖左衛門他二名願書〔乍恐以口上書奉願候御事〕(伊右衛門病身のため子安右衛門新頭立相続願につき) 下水鉾村名主祖左衛門・同断状左衛門・長百姓甚左衛門→御代官所	天保2年2月	豎紙・1通	こ150-2
下八町村名主甚九郎他二名〔乍恐以書付奉願候〕(孫左衛門病死のため子幸助名替・新頭立任命の件他一件願につき) 下八町村名主甚九郎・組頭久作・長百姓孫左衛門→御代官所	天保2年2月	豎継紙・1通	こ150-3
保崎莊助伺書〔口上覚〕(石川村多左衛門名替の件他につき) 保崎莊助→	天保2年2月	横切継紙・1通	こ150-4
石川村名替願人多左衛門他二名願書〔乍恐以口上書奉願候御事〕(石川村多左衛門名替・元帳面付替願につき) 石川村名替願人多左衛門・名主平之丞・長	天保2年3月	豎紙・1通	こ150-5

百姓七藏→御代官所			
上祖山村名主彦兵衛他二名願書[乍恐以書付奉願候](甚右衛門名替・元帳面付替願につき) 上祖山村名主彦兵衛・頭立喜平治・長百姓願人甚右衛門→御代官所	天保2年3月	豎紙・1通	こ150-6
上祖山村頭立名替願人伊惣治他三名願書[乍恐以口上書奉願候御事](頭立伊惣治名替・元帳面付替願につき) 頭立名替願人伊惣治・名主久左衛門・組頭折左衛門他1名→御代官所	天保2年3月	豎紙・1通	こ150-7
日影村願主甚右衛門他四名願書[乍恐以口上書御願奉申上候](頭立甚右衛門名替・元帳面付替願につき) 日影村願主甚右衛門・名主重左衛門・組頭太忠治他2名→御代官所	天保2年3月	豎紙・1通	こ150-8
鬼無里村上書頭立惣代庄之助四名願書[乍恐以書付奉願候](伝左衛門病死のため子数右衛門頭立役相統願につき) 鬼無里村上組頭立惣代庄之助・小前惣代太郎左衛門・仮名主弥治右衛門他2名→御代官所	天保2年3月	豎紙・1通	こ150-9
南長池村組頭勇右衛門他三名願書[乍恐以書付奉願候](頭立義兵衛病死のため子寿吉頭立役相統願につき) 南長池村組頭勇右衛門・長百姓又左衛門・頭立惣代久右衛門他1名→御代官所	天保2年3月	豎紙・1通	こ150-10
小島村名主安五郎他四名願書[乍恐以口上書奉願上候](頭立権蔵病死のため文五郎頭立役相統願につき) 小島村名主安五郎・組頭惣左衛門・長百姓幸十郎他2名→御代官所	天保2年3月	豎紙・1通	こ150-11
西条村名主彦三郎他二名願書[乍恐以書付奉願候](頭立新左衛門病死のため子新五郎頭立役相統願につき) 西条村名主彦三郎・組頭与惣治・長百姓新左衛門→御代官所 下ヶ札あり	天保2年2月	豎紙・1通	こ150-12
竹房村名主七郎兵衛他五名願書[乍恐以書付奉願候](頭立吉郎右衛門病死のため子栄蔵頭立役相統願につき) 西条村名主彦三郎・組頭与惣治・長百姓新左衛門→御代官所 下ヶ札あり	天保2年2月	豎紙・1通	こ150-13
竹房村名主七郎兵衛他五名願書[乍恐以書付奉願候](頭立吉郎右衛門病死のため子栄蔵頭立役相統願につき) 竹房村名主七郎兵衛・組頭七郎右衛門・長百姓新平他3名→御代官所 下ヶ札あり	天保2年7月	豎紙・1通	こ150-14
北平林村名主惣三郎他六名願書[乍恐以口上書付奉願候](頭立伝兵衛病死のため子長兵衛頭立役相統願につき) 北平林村名主惣三郎・組頭吉右衛門・長百姓七兵衛他4名→御代官所 下ヶ札あり	天保2年10月	豎紙・1通	こ150-15
北平林村名主惣三郎他六名願書[乍恐以口上書付奉願候](頭立伝兵衛病死のため子長兵衛頭立役相統願につき) 北平林村名主惣三郎・組頭吉右衛門・長百姓七兵衛他4名→御代官所 下ヶ札あり	天保2年10月	豎紙・1通	こ150-16
欠村名主小藤太他一名願書[乍恐以書付奉願候御事](長兵衛病死のため子長左衛門頭立役相統願につき) 欠村名主小藤太・組頭庄左衛門→御代官所 下ヶ札あり	天保2年2月	豎紙・1通	こ150-17
町川田村名主宇左衛門他二名願書[乍恐以口上書奉願候](藤右衛門病死のため子栄蔵頭立役相統願につき) 町川田村名主宇左衛門・組頭久助・長百姓藤左衛門→御代官所 下ヶ札あり	天保2年2月	豎紙・1通	こ150-18
氷熊村名主小右衛門他二名[乍恐以口上書奉願候御事](佐平太病身のため子佐治兵衛頭立役相統願につき) 氷熊村名主小右衛門・組頭久左衛門・長百姓平之	天保2年2月	豎紙・1通	こ150-19

丞→御代官所 下ヶ札あり			
上条村名主彦左衛門他二名願書〔乍恐以書付奉願候御事〕(角左衛門病死のため子18頭立役相統願につき) 上条村名主彦左衛門・組頭九右衛門・長百姓伴左衛門→御代官所 下ヶ札あり	天保2年6月	豎紙・1通	こ150-20
吉原村名主清右衛門他二名願書〔乍恐以口上書奉願候御事〕(吉左衛門病死のため子善兵衛頭立役相統願につき) 吉原村名主清右衛門・組頭仙重郎・長百姓甚右衛門→御代官所 下ヶ札あり	天保2年6月	豎紙・1通	こ150-21
力石名主作左衛門他二名願書〔乍恐以書付奉願候〕(重八・岩吉病死のため子へ頭立役相統願につき) 力石名主作左衛門・組頭九兵衛・長百姓角太夫→御代官所 下ヶ札あり	天保2年2月	豎紙・1通	こ150-22
丹波嶋村名主多吉他五名願書〔乍恐以書付奉願候御事〕(八十八・庄兵衛病死のため子へ頭立役相統願につき) 丹波嶋村名主多吉・組頭喜三郎・同嘉右衛門他3名→御代官所 下ヶ札あり	天保2年3月	豎紙・1通	こ150-23
山平林村名主源左衛門他二名願書〔乍恐以書付奉願候〕(平左衛門病死のため子助九郎へ頭立役相統願につき) 山平林村名主源左衛門・組頭藤吉・長百姓伝右衛門→御代官所 下ヶ札あり	天保2年正月	豎紙・1通	こ150-24
下市場村名主兵右衛門他二名願書〔乍恐以書付奉願候御事〕(庄兵衛病死のため子弥五兵衛頭立役相統願につき) 下市場村名主兵右衛門・儀右衛門・庄兵衛→御代官所 下ヶ札あり	天保2年正月	豎紙・1通	こ150-25
東福寺村名主弥野右衛門他二名願書〔乍恐以書付奉願候御事〕(平助・作源治病死のため子頭立役相統願につき) 東福寺村名主弥野右衛門・組頭儀右衛門・長百姓三右衛門他1名→御代官所 下ヶ札あり	天保2年正月	豎継紙・1通	こ150-26
郡村名主平内他一名願書〔乍恐以書付奉願候〕(三郎右衛門病死のため子弥左衛門頭立役相統願につき) 郡村名主平内・長百姓瀧治→御代官所 宮下善左衛門の下ヶ札あり	天保2年正月	豎継紙・1通	こ150-27
椿嶺村名主嘉右衛門他四名願書〔乍恐以書付奉願候〕(長左衛門病死のため子弥兵衛頭立役相統願につき) 椿嶺村名主嘉右衛門・組頭善右衛門・同市左衛門他2名→御代官所 下ヶ札あり	天保2年9月	豎紙・1通	こ150-28
山上条村名主忠藏他三名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(喜右衛門病死のため子龍七頭立役相統願につき) 山上条村名主忠藏・組頭礪八・同断奥右衛門他1名→御代官所 下ヶ札あり	天保2年5月	豎紙・1通	こ150-29
保崎庄助同書〔口上覚〕(鎌村常左衛門病死のため孫左衛門跡職願の件何につき) 保崎莊助→	天保2年5月	横切紙・1通	こ150-30
鎌村名主仮役孝右衛門他四名願書〔乍恐以口上書奉願上候御事〕(常左衛門病死のため子孫左衛門頭立役相統願につき) 鎌村名主仮役孝右衛門・組頭清右衛門・長百姓専五兵衛他2名→御代官所	天保2年5月	豎紙・1通	こ150-31
上真嶋村組頭宇源太他二名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(恵左衛門病死のため子銀太夫頭立役相統願につき) 上真嶋村組頭宇源太・長百姓助右衛門→御代官所 下ヶ札あり	天保2年3月	豎継紙・1通	こ150-32
赤野田新田村名主藤右衛門他二名願書〔乍恐以書付奉願候〕(由右衛門病死のため子勘治郎頭立役相統願につき) 赤野田新田村名主藤右衛門・組頭文八・長百姓茂右衛門→御代官所	天保2年2月	豎継紙・1通	こ150-33

和佐尾村名主徳兵衛他三名願書〔乍恐以口上奉願候御事〕(牧之助病死のため子牧五郎頭立役相統願につき) 和佐尾村名主徳兵衛・組頭善右衛門・長百姓清右衛門→御代官所	天保2年2月	縦紙・1通	こ150-34
奈良井村名主弥惣次他三名願書〔乍恐以口上書奉願候〕(勇左衛門病死のため子勇左衛門頭立役相統願につき) 奈良井村名主弥惣次・組頭佐五兵衛・同断太惣次他1名→御代官所	天保2年2月	縦継紙・1通	こ150-35
大豆嶋村名主常左衛門他三名願書〔乍恐以書付奉願候〕(三郎兵衛病死のため子草蔵頭立役相統願につき) 大豆嶋村名主常左衛門・組頭茂左衛門・長百姓佐兵衛他1名→御代官所	天保2年2月	縦紙・1通	こ150-36
宮下善左衛門伺書〔口上覚〕(別家万助の頭立役本家相統半右衛門へ付替のこと村方願の件伺につき)	(天保2年)3月	横切継紙・1通	こ150-37
東川田村願人万助他十二名願書〔乍恐以口上書奉願候御事〕(別家万助の頭立役本家相統半右衛門へ付替願につき) 東川田村願人万助・親類惣代仙助・組合惣代藤助他10名→御代官所	天保2年3月	縦継紙・1通	こ150-38
廣瀬村元組頭立願人直右衛門他五名願書〔乍恐以書付奉願候〕(頭立直右衛門不埒等のため退役のち子善九郎跡役相統願につき) 廣瀬村元組頭立願人直右衛門・頭立惣代新左衛門・小前惣代市郎兵衛他3名→御代官所 保崎莊助の下ヶ札あり	天保2年3月	縦継紙・1通	こ150-39
(頭立役支配関係書類一綴、天保5年正月～12月)		綴・101点	こ140
保崎莊助伺書〔口上覚〕(福嶋村他4ヶ村頭立印判の事願の件につき) 保崎莊助→		横切継紙・1通	こ140-1
福嶋村名主太郎左衛門他六名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(病身のため親判をもって子与右衛門へ頭立相統願につき) 福嶋村名主太郎兵衛・組頭市郎兵衛・同断仁右衛門他4名→御代官所	天保5年2月	堅切継紙・1通	こ140-2
上熊山村名主忠左衛門他四名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(長左衛門病死のため親判をもって子寅蔵へ頭立相統願につき) 上熊村名主忠左衛門・組頭嘉兵衛・長百姓嘉平次他2名→御代官所	天保5年2月	堅切継紙・1通	こ140-3
北長池村中沢組名主小左衛門他二組五名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(捨判のため12組頭立芳左衛門新判使用願につき) 北長池村中沢組名主小左衛門・組頭留吉・中組名主重兵衛他1組3名→御代官所	天保5年2月	縦紙・1通	こ140-4
念仏寺村名主伴右衛門他二名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(勘兵衛病身につき弟五右衛門を兄印判をもって頭立相統願につき) 念仏寺村名主伴右衛門・組頭藤左衛門・長百姓与右衛門→御代官所	天保5年2月	縦紙・1通	こ140-5
下高田村名主吉兵衛他二名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(久右衛門病死のため子還七へ親判をもって頭立相統願につき) 下高田村名主吉兵衛・組頭有右衛門・長百姓栄七→御代官所	天保5年2月	縦紙・1通	こ140-6
仁礼村名主勘兵衛他三名願書〔乍恐以書付奉願候〕(嘉兵衛老衰のため孫小兵衛へ祖父判をもって頭立相統願につき) 仁礼村名主勘兵衛・組頭儀左衛門・長百姓甚兵衛他1名→御代官所 下ヶ札による申上あり	天保5年2月	縦継紙・1通	こ140-7
御郡方伺書(北村与右衛門別家重右衛門へ頭立相統願の件につき) 御郡方→ 付札あり	11月	横切継紙・1通	こ140-8
宮下善左衛門伺書〔口上覚〕(北村与右衛門別家重右衛門へ頭立相統願の件につき) 宮下善左衛門→	11月	横切継紙・1通	こ140-9

下真嶋村名主助三郎他五名願書〔乍恐(以下不明)〕 (頭立北村与右衛門跡職別家重右衛門へ相統願の件につき) 下真嶋村名主助三郎・組頭喜租之丞・長百姓佐文治他3名→御代官所	天保5年11月	豎継紙・1通	こ140-10
奥津権右衛門他二名伺書〔口上覚〕(栗佐村喜右衛門新頭立任命の件につき) 奥津権右衛門・岡嶋莊蔵・金児丈助→ 付札あり	(天保5年)8月	横切紙・1通	こ140-11
依田喜兵衛伺書〔口上覚〕(栗佐村喜右衛門新頭立の件郷中連印にて願につき) 依田喜兵衛→	(天保5年)8月	横切継紙・1通	こ140-12
栗作村名主林兵衛他六十三名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(頭立病身のため栗佐村喜右衛門新頭立任命につき) 栗作村名主林兵衛・組頭佐五右衛門・同断嘉藤治他61名→御代官所 　こ140-12の別紙	天保5年8月	豎継紙・1通	こ140-13
奥津権右衛門他二名伺書〔口上覚〕(相原村多兵衛他2名新頭立任命の件につき) 奥津権右衛門・岡嶋莊蔵・金児丈助→ 付札あり	(天保5年)2月	横切継紙・1通	こ140-14
中山百之助伺書〔口上覚〕(相原村頭立不足のため郷中連印にて多兵衛他2名任命願の件につき) 中山百之助→	(天保5年)2月	横切継紙・1通	こ140-15
相原村清左衛門三十四名願書〔乍恐以(以下不明)〕 (御用繁多のため相原村多兵衛他新頭立任命につき) 相原村清左衛門・藤松・勇吉他32名→御代官所 　こ140-15の別紙	天保5年2月	豎継紙・1通	こ140-16
奥津権右衛門他二名伺書〔口上覚〕(関屋村藤五郎新頭立任命代官より願につき) 奥津権右衛門・岡嶋莊蔵・金児丈助→ 付札あり	(天保5年)5月	横切紙・1通	こ140-17
宮下吉左衛門伺書〔口上覚〕(関屋村頭立不足のため郷中連印にて新頭立任命願につき) 宮下吉左衛門→	(天保5年)4月	横切紙・1通	こ140-18
関屋村頭立権兵衛他百三十四名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(関屋村頭立不足のため藤五郎新頭立任命願につき) 関屋村頭立権兵衛・同断彦蔵・同断嘉治郎→御代官所	天保5年4月	豎継紙・1通	こ140-19
奥津権右衛門他二名伺書〔口上覚〕(桜村文十郎他1名新頭立任命代官より願につき) 奥津権右衛門・岡嶋莊蔵・金児丈助→ 付札あり	(天保5年)6月	横切紙・1通	こ140-20
西澤軍治伺書〔口上覚〕(桜村頭立不足のため郷中連印にて文十郎新頭立任命願につき) 西澤軍治→	(天保5年)7月	横切紙・1通	こ140-21
桜村衆右衛門他四十七名願書〔乍恐以書付奉願候御事〕(頭立不足のため文十郎新頭立任命願につき) 桜村名主衆右衛門・組頭平右衛門・同断嘉惣多他45名→御代官所	天保5年7月	豎継紙・1通	こ140-22
西澤軍治伺書〔口上覚〕(腰村頭立新判使用等頭立諸願の件につき) 西澤軍治→	(天保5年)7月	横切継紙・1通	こ140-23
腰村名主利右衛門他二名願書〔乍恐以書付奉願候〕(頭立宗左衛門捨判のため新判使用につき) 腰村名主利右衛門・組頭和助・長百姓重右衛門→御代官所	(天保5年)7月	豎紙・1通	こ140-24
瀬脇村名主喜右衛門他二名願書〔乍恐以書付奉願候〕(頭立甚右衛門名替えのため頭立元帳付替につき) 瀬脇村名主喜右衛門・組頭莊右衛門・長百姓弥平治→御代官所	天保5年7月	豎紙・1通	こ140-25
春池村名主三郎右衛門他一名願書〔乍恐以書付奉願候〕(長百姓頭立甚右衛門名替えのため頭立元帳付替につき) 春池村名主三郎右衛門・組頭弥曾八→御代	天保5年7月	豎紙・1通	こ140-26

官所			
古間村名主儀左衛門他一名願書〔乍恐以書付奉願候〕 (長百姓頭立甚右衛門名替えのため頭立元帳付替につき) 古間村名主儀左衛門・組頭佐忠太→御代官所	天保5年7月	豎紙・1通	こ140-27
西澤軍治伺書〔口上覚〕(御幣川村頭立老衰のため相続等願の件につき) 西澤軍治→	(天保5年)10月	横切継紙・1通	こ140-28
御平川村願主九平治他五名願書〔(不明)〕(頭立九平次老衰・倅元吉へ跡職相続・頭立元帳付替につき) 御平川村願主九平治・名主大五郎・組頭与右衛門他3名→御代官所	天保5年10月	豎紙・1通	こ140-29
布野村名主清右衛門他二名願書〔乍恐以書付奉願候御事〕(頭立与惣治名替えのため頭立元帳付替につき) 布野村名主清右衛門・組頭又右衛門・長百姓金左衛門→御代官所	天保5年10月	豎紙・1通	こ140-30
大室村名主与惣太他三名願書〔乍恐以書付奉願候〕 (頭立新五右衛門新平跡職相続・頭立元帳付替につき) 大室村名主与惣太・組頭利右衛門・同断重右衛門他1名→御郡御奉行所 下ヶ札あり	天保5年6月	豎継紙・1通	こ140-31
水内村安用組名主五郎左衛門他二名願書〔乍恐以書付奉願候〕(頭立五郎左衛門名替えのため頭立元帳付替につき) 水内村安用組名主五郎左衛門・組頭岩右衛門・長百姓文左衛門→御代官所 下ヶ札あり	天保5年4月	豎紙・1通	こ140-32
山平林村名主平左衛門他二名願書〔乍恐以書付奉願候〕(頭立弥惣太名替えのため元帳付替につき) 山平林村名主平左衛門・組頭伴五郎・長百姓長五郎→御代官所 下ヶ札あり	天保5年正月	豎紙・1通	こ140-33
北長池村中沢組小左衛門他二組七名願書〔(不明)〕 (頭立助之助惣兵衛跡職相続・頭立元帳付替につき) 北長池村中沢組小左衛門・組頭留吉・中組名主重兵衛他1組5名 下ヶ札あり	天保5年12月	豎紙・1通	こ140-34
東川田村名主庄作他二名願書〔乍恐以書付奉願上候〕 (頭立忠治子高治跡職相続・頭立本帳付替につき) 東川田村名主庄作・組頭政吉・長百姓有左八→御代官所 下ヶ札あり	天保5年8月	豎紙・1通	こ140-35
新山村全吉他一名願書〔乍恐以書付奉願上候御事〕 (永長百姓甚兵衛名替のため長百姓元帳付替えにつき) 新山村全吉・組頭重兵衛→御代官所 下ヶ札あり	天保5年8月	豎紙・1通	こ140-36
町川田村名主宇左衛門他一名願書〔(虫損)〕(頭立彦左衛門新判使用のため頭立元帳付替えにつき) 町川内村名主宇左衛門・組頭彦治・長百姓彦右衛門→御代官所 下ヶ札あり	天保5年9月	豎紙・1通	こ140-37
加賀井村名主全左衛門他二名願書〔乍恐以書付奉願候〕 (頭立安兵衛養子利吉職相続・頭立本帳付替につき) 加賀井村名主全左衛門・組頭彦三郎・長百姓弥左衛門→御代官所 下ヶ札あり	天保5年6月	豎継紙・1通	こ140-38
中御所村岡田組名主全左衛門他一名願書〔(不明)〕 (頭立源左衛門子養子名替にて跡職相続・頭立本帳付替につき) 中御所村岡田組名主全左衛門・組頭長五郎→ 下ヶ札あり	天保5年10月	豎紙・1通	こ140-39
東和田村頭立組頭願人文右衛門他二名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(新判使用のため頭立元帳付替えにつき) 東和田村頭立組頭願人文右衛門・名主源右衛門・長百姓仁兵衛→御代官所 下ヶ札あり	天保5年9月	豎紙・1通	こ140-40

依田甚兵衛伺書〔口上覚〕(腰村頭立名替のため新判使用等頭立元帳付替えにつき願の件につき) 依田甚兵衛→一 綴で開封不能	(天保5年)5月	横切紙・1通	こ140-41
腰村名主利右衛門他二名願書〔乍恐以書付奉申上候〕(頭立源左衛門名替えと新判使用につき) 腰村名主利右衛門・組頭和助・長百姓重右衛門→御代官所	天保5年5月	縦紙・1通	こ140-42
古間村名主儀左衛門他一名願書〔乍恐以書付奉願候〕(長百姓頭立甚兵衛名替えのため頭立元帳付替えにつき) 古間村名主儀左衛門・組頭佐忠太→御代官所	天保5年7月	縦紙・1通	こ140-43
上山田村名主八郎左衛門他二名願書〔乍恐以書付奉願候〕(永長百姓頭立重郎兵衛名替えと新判使用につき) 上山田村名主八郎左衛門・同治五左衛門・同六兵衛→御代官所 下ヶ札あり	天保5年9月	縦紙・1通	こ140-44
小松原村名主彦左衛門他三名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(頭立寅右衛門子源之助跡職相統・頭立本帳付替につき) 小松原村名主彦左衛門・組頭良左衛門・長百姓惣吉他1名→御代官所 下ヶ札あり	天保5年正月	縦紙・1通	こ140-45
若宮村名主戸重郎他三名願書〔乍恐以書付奉願候御事〕(頭立弥三郎子弥藤太跡職相統・頭立本帳付替につき) 若宮村名主戸重郎・同断源五右衛門・長百姓門右衛門他1名→御代官所 下ヶ札あり	天保5年2月	縦継紙・1通	こ140-46
瀬戸川村成就組名主文左衛門他三名願書〔乍恐以口上書奉願候御事〕(頭立仁左衛門子寛左衛門跡職相統・頭立本帳付替につき) 瀬戸川村成就組名主文左衛門・組頭弥五左衛門・同断伴七他1名→御代官所 下ヶ札あり	天保5年2月	縦紙・1通	こ140-47
力石村名主才右衛門他二名願書〔乍恐以書付奉願候〕(頭立源左衛門・良左衛門の子跡職相統・頭立本帳付替につき) 力石村名主才右衛門・組頭長右衛門・長百姓五左衛門→御代官所 下ヶ札あり	天保5年2月	縦紙・1通	こ140-48
仁礼村名主勘之丞他四名願書〔乍恐以書付奉願候〕(頭立伝之丞子万之助跡職相統・頭立本帳付替につき) 仁礼村名主勘之丞・組頭儀左衛門・同断小兵衛他2名→御代官所 下ヶ札あり	天保5年2月	縦継紙・1通	こ140-49
花尾村名主久左衛門他四名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(頭立仁左衛門子寛左衛門跡職相統・頭立本帳付替につき) 花尾村名主久左衛門・組頭徳藏・同断佐市他2名→御代官所 下ヶ札あり	天保5年2月	縦紙・1通	こ140-50
仁礼村名主勘之丞他四名願書〔乍恐以書付奉願候〕(頭立万之助名替えのため頭立元帳付替につき) 仁礼村名主勘之丞・組頭儀左衛門・同断小兵衛他2名→御代官所 下ヶ札あり	天保5年2月	縦紙・1通	こ140-51
宮下善右衛門伺書〔口上覚〕(西條村頭立跡職相統等のため頭立元帳付替願の件につき) 宮下善右衛門→一	(天保5年)3月	横切紙・1通	こ140-52
西條村名主仮役新左衛門他二名願書〔乍恐以書付奉願候〕(頭立儀八子平左衛門跡職相統につき) 西條村名主仮役新左衛門・組頭惣左衛門・長百姓徳右衛門→御代官所	天保5年3月	縦継紙・1通	こ140-53
西条村名主磯八他二名願書〔乍恐以書付奉願候〕(頭立寅之助名替えのため頭立元帳付替願の件につき) 西条村名主磯八・組頭惣左衛門・長百姓徳右衛門→御代官所	天保5年2月	縦紙・1通	こ140-54
安庭村名主勇右衛門他二名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(頭立弥平名替えのため頭立元帳付替願の件につき)	天保5年3月	縦紙・1通	こ140-55

つき) 安庭村名主勇右衛門・組頭惣吉・長百姓源重郎→御代官所 下ヶ札あり			
新山村名主全吉他二名願書〔乍恐以書付奉願候〕(頭立仁兵衛子兼三郎跡職相統ならび曾左衛門名替えのため頭立元帳付替につき) 新山村名主全吉・組頭重兵衛・長百姓甚兵衛→御代官所 下ヶ札あり	天保5年正月	縦紙・1通	こ140-56
町川田村名主宇左衛門他二名願書〔乍恐以書付奉願候〕(頭立彦左衛門子捨松跡職相統・頭立元帳付替につき) 町川田村名主宇左衛門・組頭喜三太・長百姓吉右衛門→御代官所 下ヶ札あり	天保5年正月	縦紙・1通	こ140-57
日影村名主重郎右衛門他三名願書〔乍恐以書付奉願候〕(頭立吉郎右衛門子仁右衛門跡職相統・頭立元帳付替につき) 日影村名主重郎右衛門・組頭重郎治・同断長左衛門→御代官所 下ヶ札あり	天保5年正月	縦紙・1通	こ140-58
中山新田村鶴名組名主喜右衛門願書〔乍恐以書付奉願上候〕(頭立藤内子仁弥五吉跡職相統・頭立元帳付替につき) 中山新田村鶴名組名主喜右衛門→御代官所 下ヶ札あり	天保5年正月	縦紙・1通	こ140-59
中山有之助伺書〔口上覚〕(北山田村頭立九兵衛名替え等のため頭立元帳付替願の件につき) 中山有之助→	(天保5年)2月	横切継紙・1通	こ140-60
北山田村名主七郎兵衛他二名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(頭立九兵衛名替えのため頭立元帳付替につき) 北山田村名主七郎兵衛・組頭藤兵衛・長百姓九左衛門→御代官所	天保5年2月	縦紙・1通	こ140-61
北徳間村名主斧八他四名願書〔乍恐以書付奉願候〕(頭立清左衛門子嘉兵衛跡職相統・頭立元帳付替につき) 北徳間村名主斧八・組頭源右衛門・長百姓久左衛門他2名→御代官所	天保5年2月	縦紙・1通	こ140-62
北郷村名主津右衛門他四名願書〔乍恐以書付奉願候〕(頭立清左衛門子・市兵衛の両子跡職相統・頭立元帳付替につき) 北郷村名主津右衛門・組頭仁左衛門・長百姓太文治他2名→御代官所	天保5年正月	縦継紙・1通	こ140-63
宮下吉左衛門伺書〔口上覚〕(柴村頭立跡職相統・頭立元帳付替願の件につき) 宮下吉左衛門→	(天保5年)3月	横切継紙・1通	こ140-64
柴村名主利兵衛他二名願書〔乍恐以書付奉願候〕(頭立儀兵衛子大八跡職相統等・頭立元帳付替につき) 柴村名主利兵衛・組頭儀左衛門・長百姓藤九郎→御代官所	天保5年3月	縦紙・1通	こ140-65
牧嶋村名主常左衛門他二名願書〔乍恐以書付奉願候〕(頭立久左衛門子伊右衛門跡職相統・頭立元帳付替につき) 牧嶋村名主常左衛門・組頭保平・長百姓仙左衛門→御代官所	天保5年3月	縦紙・1通	こ140-66
妻科村名主与市他二名願書〔乍恐以口上奉願候〕(頭立曾兵衛孫増太郎跡職相統・頭立元帳付替につき) 妻科村名主与市・組頭重左衛門・長百姓伊兵衛→御代官所	天保5年3月	縦紙・1通	こ140-67
町川田村名主宇左衛門他二名願書〔(不明)〕(頭立藤兵衛子栄松跡職相統・頭立元帳付替につき) 町川田村名主宇左衛門・組頭彦治・長百姓彦左衛門→御代官所	天保5年3月	縦紙・1通	こ140-68
根越村名主助左衛門他二名願書〔(不明)〕(頭立五太夫新判使用につき) 根越村名主助左衛門・組頭彦右衛門・長百姓惣兵衛→御代官所	天保5年3月	縦継紙・1通	こ140-69
岡野弥右衛門他三名伺書〔口上覚〕(吉田村恒吉新頭立任命の件につき) 岡野弥右衛門・奥津権右衛門・岡嶋荘蔵他1名→ 付札あり	(天保5年)9月	横切紙・1通	こ140-70

依田甚兵衛伺書〔口上覚〕(吉田村御用繁多のため恒吉を新頭立任命の件につき) 依田甚兵衛→	(天保5年)9月	横切継紙・1通	こ140-71
吉田村名主大蔵他百十三名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(御用繁多にて差し支えのため恒吉を新頭立任命の件につき) 吉田村名主大蔵・組頭良右衛門・長百姓惣左衛門他111名→御代官所	天保5年9月	横切継紙・1通	こ140-72
羽尾村本郷名主和吉他二名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(頭立忠左衛門新判使用・頭立元帳付替えにつき) 羽尾村本郷名主和吉・長百姓清蔵・同断重郎右衛門→御代官所 下ヶ札あり	天保5年10月	縦紙・1通	こ140-73
保科村名主嘉右衛門他三名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(頭立重右衛門新判使用・頭立元帳付替えにつき) 保科村名主嘉右衛門・組頭健左衛門・同喜祖八他1名→御代官所 下ヶ札あり	天保5年11月	縦紙・1通	こ140-74
長井村頭立安吉他三名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(頭立安吉弟養子跡職相統・頭立元帳付替につき) 長井村頭立安吉・名主久左衛門・組頭伊惣治他1名→御代官所 下ヶ札あり	天保5年12月	縦紙・1通	こ140-75
腰村名主利右衛門他二名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(頭立利右衛門・重右衛門新判使用・頭立元帳付替えにつき) 腰村名主利右衛門・組頭和助・長百姓重右衛門→御代官所 下ヶ札あり	天保5年12月	縦紙・1通	こ140-76
四つ谷村名主勘右衛門他二名〔乍恐以書付奉願上候〕(頭立良助親半右衛門再勤・頭立元帳付替につき) 四つ谷村名主勘右衛門・組頭幸七・長百姓蔵八→御代官所 下ヶ札あり	天保5年8月	縦紙・1通	こ140-77
網嶋村名主重郎治他三名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(年番頭立役勤め願いの件開済みにつき) 網嶋村名主重郎治・組頭祐右衛門・長百姓兵左衛門他1名→御代官所 下ヶ札あり	天保5年7月	縦紙・1通	こ140-78
山田兵次伺書〔口上覚〕(網嶋村年番頭立の名前書上等閑の旨赦免願の件につき) 山田兵次→	(天保5年)7月	横切紙・1通	こ140-79
網嶋村名主重郎治他二名願書〔(不明)〕(年番頭立の名前書上等閑の件赦免願につき) 網嶋村名主重郎治・組頭祐右衛門・長百姓兵左衛門→御代官所	天保5年7月	縦継紙・1通	こ140-80
上山田村名主八郎左衛門他二名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(長百姓五郎兵衛子文三跡職相統・頭立元帳付替につき) 上山田村名主八郎左衛門・同治五左衛門・同六兵衛→御代官所 下ヶ札あり	天保5年8月	縦紙・1通	こ140-81
保科村名主嘉右衛門他三名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(頭立五郎左衛門名替え・頭立元帳付替につき) 保科村名主嘉右衛門・組頭健左衛門・同喜祖八他1名→御代官所 下ヶ札あり	天保5年2月	縦紙・1通	こ140-82
佐野村名主理左衛門他四名願書〔乍恐以書付奉願上候御事〕(頭立惣右衛門新判使用につき) 佐野村名主理左衛門・組頭又右衛門・同断伊野右衛門他2名→御代官所 下ヶ札あり	天保5年2月	縦紙・1通	こ140-83
向八幡村小舟山組名主多之助他二名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(頭立伝右衛門新判使用につき) 向八幡村小舟山組名主多之助・組頭藤吉・長百姓幸左衛門→御代官所 下ヶ札あり	天保5年2月	縦継紙・1通	こ140-84
上野村名主瀧之丞他一名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(頭立佐五右衛門・伝右衛門両子跡職相統・頭立元帳付替につき) 上野村名主瀧之丞・組頭七左衛門→御代官所 下ヶ札あり	天保5年2月	縦紙・1通	こ140-85

小河原村本組名主新右衛門他二名願書〔乍恐以書付奉願候御事〕(頭立栄太夫新判使用につき) 小河原村本組名主新右衛門・組頭新蔵・長百姓栄三郎→御代官所 下ヶ札あり	天保5年2月	豎紙・1通	こ140-86
八幡村名主万右衛門他二名願書〔乍恐以書付奉願候〕(頭立新蔵新判使用につき) 八幡村名主万右衛門・組頭新左衛門・長百姓治右衛門→御代官所 下ヶ札あり	天保5年3月	豎紙・1通	こ140-87
伊那村中組名主久右衛門他一名願書〔乍恐以書付奉願候〕(頭立兵左衛門新判使用につき) 伊那村中組名主久右衛門・長百姓喜平治→御代官所 下ヶ札あり	天保5年2月	豎紙・1通	こ140-88
奥津権右衛門他二名伺書(莊右衛門勝手向取続きにて頭立へ帰役願の件につき) 奥津権右衛門・岡嶋莊蔵・金児丈助→ 付札あり	(天保5年)8月	横切紙・1通	こ140-89
西澤軍治伺書(莊右衛門勝手向取続きにて頭立へ帰役願の件につき) 西澤軍治→	午(天保5年)8月	横切紙・1通	こ140-90
栃原村平組名主平左衛門他四名願書〔乍恐以書付奉願候〕(莊右衛門勝手向取続きにて頭立へ帰役につき) 栃原村平組名主平左衛門・組頭辰右衛門・長百姓善十郎他2名→御代官所	天保5年8月	豎継紙・1通	こ140-91
御郡方伺書〔口上覚〕(桜村量右衛門勝手向難渋にて頭立役退役願の件につき) 御郡方→ 付札あり	(天保5年)8月	小切継紙・1通	こ140-92
西澤軍治伺書〔口上覚〕(桜村量右衛門勝手向難渋にて頭立役退役願の件につき) 西澤軍治→	午(天保5年)8月	小切継紙・1通	こ140-93
桜村願主量右衛門願書〔乍恐以書付奉願候御事〕(勝手向難渋にて頭立役退役につき) 桜村願主量右衛門→御代官所 奥印あり	天保5年8月	豎紙・1通	こ140-94
三輪村名主孫蔵他一名願書〔(不明)〕(頭立甚兵衛名替えにつき) 三輪村名主孫蔵・長百姓富左衛門→御代官所 下ヶ札あり	天保5年8月	豎紙・1通	こ140-95
上祖山村名主忠左衛門他四名願書〔乍恐以書付奉願候御事〕(頭立吉郎右衛門子弥生惣太跡職相続・頭立元帳付替につき) 上祖山村名主忠左衛門・組頭嘉兵衛・長百姓喜平治他2名→御代官所 下ヶ札あり	天保5年8月	豎継紙・1通	こ140-96
仁礼村名主勘之丞他三名願書〔乍恐以書付奉願候御事〕(頭立甚兵衛名替え・頭立元帳付替につき) 仁礼村名主勘之丞・組頭儀左衛門・同断小兵衛他1名→御代官所 下ヶ札あり	天保5年8月	豎紙・1通	こ140-97
上越道村名主林左衛門他二名願書〔(不明)〕(頭立茂左衛門子佐五兵衛跡職相続・頭立元帳付替につき) 上越道村名主林左衛門・組頭儀右衛門・長百姓和左衛門→御代官所 下ヶ札あり	天保5年2月	豎紙・1通	こ140-98
西澤軍治伺書〔口上覚〕(ニツ柳村頭立忠右衛門・左源治新判使用願の件につき) 西澤軍治→	(天保5年)10月	小切継紙・1通	こ140-99
ニツ柳村名主治五右衛門他三名願書〔乍恐以書付奉願候〕(頭立忠右衛門・左源治審判使用につき) ニツ柳村名主治五右衛門・組頭儀左衛門・同断弥左衛門他1名→	天保5年10月	豎紙・1通	こ140-100
小高田村名主民右衛門他四名〔乍恐以書付奉願上候〕(頭立追放団右衛門不行跡追放にて子伊兵衛跡職相続・頭立元帳付替に) 組頭善右衛門・長百姓柳右衛門他2名→御代官所	天保5年4月	豎継紙・1通	こ140-101
福島村名主勘左衛門他四名申上書〔乍恐以書附奉申上候〕(清兵衛跡式平左衛門所持につき) 福島村名主勘左衛門・利兵衛・市郎治・治右衛門・治郎右衛門→関田守	天保6年12月	豎紙・1通	こ30

之丞様 裏打ち			
小嶋村文吉他一名訴状[乍恐以書付越御内々奉願候] (名主栄吉不正の所業につき) 小嶋村忠七親類惣代文 吉・小前惣代吉十郎→御郡御奉行所	天保8年3月	豎継紙・1通	こ118
(大熊村杓野村三役人頭立之者附替綴 天保9年)		綴・8点	こ36
大熊村名主藤兵衛他五名返答書[乍恐以書付御答奉 申上候](頭立役身元につき) 大熊村名主藤兵衛・組 頭新五郎・長百姓友右衛門他3名→御郡御奉行所 封筒 あり、端裏に付箋あり	天保9年8月	豎継紙・1通	こ36-1
杓野村名主寅藏他八名返答書[御尋二付乍恐以書付 御答奉申上候](頭立役身元につき) 杓野村名主寅 藏・組頭市五郎・同断守左衛門・長百姓市左衛門・同断 国藏他4名→御郡御奉行所	天保9年8月	豎継紙・1通	こ36-2
杓野村名主助治郎他七名請書[乍恐以書付御請奉申 上候](杓野村助治郎他2名頭立役等閑不埒の件過 料銭申付につき) 杓野村名主助治郎・組頭寅藏・政 吉他5名→御郡御奉行所	天保9年8月27日	豎継紙・1通	こ36-3
大熊村名主藤兵衛他五名請書[乍恐以書付御請奉申 上候](大熊村富右衛門他2名頭立役等閑不埒の件 過料銭申付につき) 大熊村名主藤兵衛・組頭新五 郎・長百姓友右衛門他3名→御郡御奉行所	天保9年9月12日	豎継紙・1通	こ36-4
金児丈助他二名伺書[口上覚](杓野村助治郎他3名頭 立役等閑不埒の件吟味書類差添えにつき) 金児丈 助・岡嶋莊藏・寺内多宮→ 下げ札あり、付札あり	(天保9年)8月	横切継紙・1通	こ36-5
矢沢監物用状(付札の通り心得につき) 矢沢監物→ 寺内多宮殿	(天保9年)9月6日	小切紙・1通	こ36-6
矢沢監物用状(付札の通り心得につき) 矢沢監物→ 金児丈助殿	(天保9年)8月24日	小切継紙・1通	こ36-7
寺内多宮他一名伺書[口上覚](大熊村富右衛門他2名 頭立役等閑不埒の件吟味書類差添えにつき) 寺内 多宮・金児丈助→ 下げ札あり、付札あり	(天保9年)9月	横切継紙・1通	こ36-8
(大室村頭立跡役付替一件綴 天保9年)		綴・5点	こ76
(封筒) 金児丈助→ 封筒を含む、御預所郡奉行	天保9年11月	封筒・1通	こ76-1
大室村名主要藏他七名返答書[御尋二付乍恐以書付 御答奉申上候](大室村頭立跡役替の件有体につ き) 大室村辰年名主要藏他7名→御郡御奉行所 金児 丈助の付札あり	天保9年11月	横切継紙・1通	こ76-2
大室村名主要藏他七名返答書[乍恐以書付御請奉申 上候](大室村頭立跡役替の件不行届けのため過料 銭につき) 大室村辰年名主要藏他7名→御郡御奉行所	天保9年11月	横切継紙・1通	こ76-3
金児丈助他二名用状[口上覚](大室村頭立跡役替の 件不行届けのため承済につき) 寺内多宮・岡嶋莊 藏・金児丈助→ 下げ札・付け札あり	(天保9年)11月	横切継紙・1通	こ76-4
矢沢監物用状(別紙の付札の通りにつき) 矢沢監物 →金児丈助殿	(天保9年)11月	小切紙・1通	こ76-5
赤野田新田村三役等請書[名主御請書之御事](赤野 田新田村名主交替等につき) 赤野田新田村三役人・頭 立・小前→御代官所	天保9年正月	豎継紙・1通	こ85
(頭立休役・相統願書関係綴 天保9年)		綴・88点	こ125
御郡方伺書[口上覚](上八町村林右衛門の件頭立休 役願いにつき) 御郡方→ 付札あり	(天保9年)3月	横切紙(1・2仮 綴)・1通	こ125-1

上八町村清吉他六名願書〔乍恐以書付奉願候〕(上八町村林右衛門の件頭立休役につき) 上八町村願人林右衛門・名主清吉他5名→御代官所 下げ札あり	天保9年3月	豎継紙(1・2仮綴)・1通	こ125-2
御郡方伺書〔口上覚〕(風間村宇平治他3名の件頭立休役願いにつき) 御郡方→ 付札あり	(天保9年)2月	横継紙(3・4・5仮綴)・1通	こ125-3
山田兵次伺書〔口上覚〕(風間村宇平治他3名の件頭立休役願いにつき) 山田兵次→	(天保9年)2月	小切紙(3・4・5仮綴)・1通	こ125-4
風間村名主四郎兵衛他一〇二名願書〔乍恐以書付奉願候〕(新頭立役仰付けにつき) 風間村名主四郎兵衛他102名→御代官所	天保9年2月	豎継紙(3・4・5仮綴)・1通	こ125-5
御郡方伺書〔口上覚〕(上八町村清吉の件新頭立願いにつき) 御郡方→ 付札あり	(天保9年)3月	横切紙(6・7・8仮綴)・1通	こ125-6
山田兵次伺書〔口上覚〕(上八町村清吉の件新頭立願いにつき) 山田兵次→	(天保9年)3月	横切紙(6・7・8仮綴)・1通	こ125-7
上八町村名主孫右衛門他一三名願書〔乍恐以書付奉願候〕(上八町村清吉の件新頭立役につき) 上八町村名主孫右衛門他113名→御代官所	天保9年3月	横切継紙(6・7・8仮綴)・1通	こ125-8
御郡方伺書〔口上覚〕(佐野村頭立新左衛門の件退役願いにつき) 御郡方→ 付札あり	(天保9年)7月	横切紙(9・10・11仮綴)・1通	こ125-9
西沢軍治伺書〔口上覚〕(佐野村頭立新左衛門の件退役願いにつき) 西沢軍治→	戊(天保9年)7月	横切紙(9・10・11仮綴)・1通	こ125-10
佐野村名主新助他五名願書〔乍恐以書付奉願候〕(佐野村頭立新左衛門の件退役につき) 佐野村願人新左衛門・名主新助他4名→御代官所	天保9年7月	豎紙(9・10・11仮綴)・1通	こ125-11
御郡方伺書〔口上覚〕(下宮野尾村頭立国治郎の件退役願いにつき) 御郡方→ 付札あり	(天保9年)3月	横切紙(12・13仮綴)・1通	こ125-12
宮野尾村名主吉左衛門他四名願書〔乍恐以書付奉願候〕(頭立国治郎の件退役につき) 宮野尾村下組頭立国治郎・名主吉左衛門他3名→御代官所 下げ札あり	天保9年3月	豎紙(12・13仮綴)・1通	こ125-13
御郡方伺書〔口上覚〕(小根山村半右衛門の件新頭立願いにつき) 御郡方→ 付札あり	(天保9年)2月	横切紙(14・15・16仮綴)・1通	こ125-14
岡部八十喜伺書〔口上覚〕(名主半右衛門の件頭立勤めにつき) 岡部八十喜→	(天保9年)2月	横切紙(14・15・16仮綴)・1通	こ125-15
小山根村組頭市郎兵衛他一八九名願書〔乍恐以書付奉願候〕(名主半右衛門の件頭立勤めにつき) 小山根山村組頭市郎兵衛他189名→御代官所	天保9年2月	横切継紙(14・15・16仮綴)・1通	こ125-16
御郡方伺書〔口上覚〕(石川村市三郎・御幣川村与右衛門・駿町村伊助・忠八の件頭立退役・休役・新勤め願いにつき) 御郡方→	(天保9年)2月	横切継紙・1通	こ125-17
西沢軍治伺書〔口上覚〕(石川村市三郎・御幣川村与右衛門の件新頭立願いにつき) 西沢軍治→	(天保9年)2月	横切紙・1通	こ125-18
石川村名主元右衛門他五一名願書〔乍恐以書付奉願候〕(市三郎の件頭立勤めにつき) 石川村名主元右衛門他51名→御代官所	天保9年2月	横切継紙・1通	こ125-19
御幣川村政右衛門他八五名願書〔乍恐以書付奉願候〕(与右衛門の件頭立勤めにつき) 御幣川村政右衛門他85名→御代官所	天保9年2月	横切継紙・1通	こ125-20

宮下善左衛門伺書〔口上覚〕(駿町村頭立伊助の件休役願いにつき) 宮下善左衛門→	(天保9年)2月	横切継紙・1通	こ125-21
駿町村名主深美六三郎他四名願書〔乍恐以書付奉願候〕(駿町村頭立伊助の件跡相続につき) 駿町村名主深美六三郎・組頭重兵衛・長百姓長右衛門・頭立惣代伊兵衛・小前惣代四郎兵衛→御代官所	天保9年2月	縦紙・1通	こ125-22
駿町村名主深美六三郎他四名願書〔乍恐以書付奉願候〕(駿町村頭立忠八の件休役につき) 駿町村願人忠八・名主深美六三郎・組頭重兵衛・長百姓長右衛門・頭立惣代伊兵衛・小前惣代四郎兵衛→御代官所	天保9年2月	縦紙・1通	こ125-23
御郡方伺書〔口上覚〕(石川村頭立権左衛門・腰村重右衛門の件休役願いにつき) 御郡方→ 付札あり	(天保9年)2月	横切継紙・1通	こ125-24
西沢軍治伺書〔口上覚〕(石川村頭立権左衛門の件休役願いにつき) 西沢軍治→	(天保9年)2月	横切紙・1通	こ125-25
石川村頭立権左衛門他四名願書〔乍恐以書付奉願候〕(石川村頭立権左衛門の件休役につき) 石川村頭立権左衛門・名主元右衛門・長百姓市郎治・頭立惣代与惣左衛門・小前惣代久右衛門→	天保9年2月	縦紙・1通	こ125-26
腰村重右衛門他五名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(腰村頭立重右衛門の件勤難きにつき) 腰村願人重右衛門・名主銀蔵・組頭伝右衛門・長百姓利右衛門・頭立惣代藤五郎・小前惣代佐吉→御代官所 下げ札2紙あり	天保9年2月	縦紙・1通	こ125-27
御郡方伺書〔口上覚〕(小松原村頭立甚之助の件休役願いにつき) 御郡方→ 付札あり	(天保9年)3月	横切紙・1通	こ125-28
小松原村名主忠兵衛他六名願書〔乍恐以書付奉願候〕(小松原村頭立甚之助の件休役につき) 小松原村名主忠兵衛・組頭種吉・善右衛門・長百姓重左衛門・頭立惣代清左衛門・小前惣代清兵衛・願人甚之助→御代官所	(天保9年)2月	縦紙・1通	こ125-29
西沢軍治伺書〔口上覚〕(布施村五明村・上祖山村・小沼村頭立の件跡相続願いにつき) 西沢軍治→	(天保9年)2月	横切紙・1通	こ125-30
布施五明村名主友右衛門他二名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(布施五明村頭立新左衛門の件相続につき) 布施五明村瀬原田組名主友右衛門・組頭頭立喜兵治・小前惣代民之助→御代官所	(天保9年)2月	縦紙・1通	こ125-31
小沼村名主茂右衛門他二名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(小沼村頭立万治郎の件名改めのため元帳附替えにつき) 小沼村名主茂右衛門・組頭清左衛門・長百姓佐五右衛門→御代官所	(天保9年)2月	縦紙・1通	こ125-32
依田甚兵衛伺書〔口上覚〕(西和田村頭立弥平治の件名替え等願いにつき) 依田甚兵衛→	(天保9年)正月	横切紙・1通	こ125-33
西和田村弥平治他三名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(西和田村頭立弥平治の件名替えのため元帳附換えにつき) 西和田村願人弥平治・名主新五郎・組頭長兵衛・長百姓仁兵衛→御代官所	(天保9年)正月	縦紙・1通	こ125-34
西和田村勝五郎他五名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(西和田村頭立勝五郎の件相続のため元帳附替えにつき) 西和田村願人勝五郎・名主新五郎・組頭長兵衛・長百姓仁兵衛・頭立惣代清右衛門・小前惣代長大夫→御代官所	天保9年正月	縦紙・1通	こ125-35
西沢平治伺書〔口上覚〕(頭立役の件願出につき) 西沢平治→	(天保9年)正月	横切紙・1通	こ125-36
鬼無里村元組名主嘉三郎他三名願書〔乍恐以書付奉願候〕(鬼無里村頭立官左衛門の件新判用いにつき) 鬼無里村元組名主嘉三郎・組頭和市・源治・長百姓長	(天保9年)2月	縦紙・1通	こ125-37

右衛門→御代官所			
ニツ柳村名主天左衛門他四名願書[乍恐以書付奉願上候](ニツ柳村頭立左源治の件相続のため元帳附替えにつき) ニツ柳村名主天左衛門・組頭茂右衛門・文五郎他2名→御代官所	天保9年2月	豎紙・1通	こ125-38
御郡方伺書[口上覚](小森村頭立善右衛門の件休役願いにつき) 御郡方→	(天保9年)3月	横切紙・1通	こ125-39
岡部八十喜伺書[口上覚](小森村頭立善右衛門の件休役願いにつき) 岡部八十喜→	(天保9年)3月	横切紙・1通	こ125-40
小森村善右衛門他六名願書[乍恐以書付奉願上候](小森村善右衛門の件休役につき) 小森村願人善右衛門・名主吉郎左衛門・組頭長右衛門・長百姓栄助他3名→御代官所	(天保9年)3月	豎継紙・1通	こ125-41
宮本善左衛門伺書[口上覚](根越組頭立七兵衛・彦右衛門の件相続願いにつき) 宮本善右衛門→	(天保9年)3月	横切継紙・1通	こ125-42
大岡根越組名主市左衛門他三名願書[乍恐以書付奉願候](当村頭立七兵衛の件新印判のため元帳附替えにつき) 大岡根越組名主市左衛門・組頭吉左衛門他2名→	(天保9年)3月	豎紙・1通	こ125-43
大岡根越組名主市左衛門他三名願書[乍恐以書付奉願候](当村頭立並彦右衛門の件印判附替えにつき) 大岡根越組名主市左衛門・組頭吉左衛門他2名→御代官所	(天保9年)3月	豎紙・1通	こ125-44
御郡方伺書[口上覚](欠村頭立勇右衛門の件休役願いにつき) 御郡方→ 付札あり	(天保9年)3月	豎紙・1通	こ125-45
欠村勇右衛門他五名願書[乍恐以書付奉願候](欠村頭立勇右衛門の件休役につき) 欠村勇右衛門・名主右伴太・組頭要左衛門・長百姓小藤太他2名→御代官所 下げ札あり	(天保9年)3月	豎紙・1通	こ125-46
宮下善左衛門申上書[口上覚](西条村頭立孫左衛門の件除帳願いにつき) 宮下善右衛門→	(天保9年)2月	横切紙・1通	こ125-47
西条村万作他三名願書[乍恐以書付奉願候](西条村頭立孫左衛門の件除帳につき) 西条村孫左衛門相続子万作・名主藤五郎・組頭長大夫・長百姓平左衛門→御代官所	天保9年2月	豎紙・1通	こ125-48
御郡方伺書[口上覚](西尾張部村頭立仁右衛門の件休役につき) 御郡方→ 付札あり	(天保9年)4月	横切紙・1通	こ125-49
西沢軍治伺書[口上覚](西尾張部村頭立仁右衛門の件休役願いにつき) 西沢軍治→	(天保9年)4月	横切継紙・1通	こ125-50
西尾張部村仁右衛門他三名願書[乍恐以口上書奉願候](西尾張部村頭立仁右衛門の件休役につき) 西尾張部村願人仁右衛門・名主喜右衛門・組頭喜左衛門・長百姓利兵衛→御代官所	天保9年4月	豎紙・1通	こ125-51
岡部八十喜伺書[口上覚](新山村頭立庄右衛門の件休役願いにつき) 岡部八十喜→	(天保9年)4月	横切紙・1通	こ125-52
新山村庄右衛門他六名願書[乍恐以書付奉願候](新山村頭立庄右衛門の件休役につき) 新山村庄右衛門・名主重兵衛・組頭長次郎・長百姓仁兵衛他3名→御代官所	天保9年4月	豎紙・1通	こ125-53
依田甚兵衛伺書[口上覚](栗佐村頭立七郎右衛門の件休役願いにつき) 依田甚兵衛→	(天保9年)4月	横切紙・1通	こ125-54

粟佐村民吉他四名願書〔乍恐以書付奉願候〕(粟佐村頭立七郎右衛門の件休役につき) 粟佐村願人民吉・名主清右衛門・組頭嘉蔵他2名→御代官所	天保9年4月	縦紙・1通	こ125-55
御郡方伺書〔口上覚〕(新山村徳兵衛等の件新頭立役願いにつき) 御郡方→ 付け札あり	(天保9年)4月	横切紙・1通	こ125-56
岡部八十喜伺書〔口上覚〕(新山村頭立並徳兵衛・小前金吉の件頭立役勤め願いにつき) 岡部八十喜→	(天保9年)4月	横切紙・1通	こ125-57
新山村名主重兵衛他七六名願書〔乍恐以書付奉願候〕(新山村頭立並徳兵衛・小前金吉の件頭立役勤め願いにつき) 新山村名主重兵衛・組頭長次郎・長百姓仁兵衛他74名→御代官所	天保9年4月	横切継紙・1通	こ125-58
御郡方伺書〔口上覚〕(桜村太兵衛の件新頭立役願いにつき) 御郡方→	(天保9年)4月	横切紙・1通	こ125-59
西沢軍治伺書〔口上覚〕(桜村太兵衛の件新頭立役願いにつき) 西沢軍治→	(天保9年)4月	横切紙・1通	こ125-60
桜村名主久米右衛門他四七名願書〔乍恐以書付奉願候〕(桜村太兵衛の件新頭立役願いにつき) 桜村名主久米右衛門・組頭守左衛門・同断平右衛門・長百姓頭立文十郎他44名→御代官所	天保9年6月	横切継紙・1通	こ125-61
御郡方伺書〔口上覚〕(入山村清水組与五兵衛の件新頭立役願いにつき) 御郡方→ 付け札あり	(天保9年)7月	横切紙・1通	こ125-62
西沢軍治伺書〔口上覚〕(入山村清水組与五兵衛の件新頭立役願いにつき) 西沢軍治→	(天保9年)7月	横切紙・1通	こ125-63
入山村清水組名主半左衛門他五一名願書〔乍恐以書付奉願候〕(入山村清水組与五兵衛の件新頭立役願いにつき) 入山村清水組名主半右衛門・長百姓兵左衛門他50名→御代官所 奥印・奥書あり	天保9年7月	横切継紙・1通	こ125-64
御郡方伺書〔口上覚〕(布施高田村頭立富左衛門の件休役願いにつき) 御郡方→ 付け札あり	(天保9年)4月	横切紙・1通	こ125-65
西沢軍治伺書〔口上覚〕(布施高田村頭立富左衛門の件休役願いにつき) 西沢軍治→	(天保9年)4月	横切紙・1通	こ125-66
布施高田村富左衛門他五名願書〔乍恐以書付奉願候〕(布施高田村頭立富左衛門の件休役につき) 布施高田村願人富左衛門・頭立惣代丈吉他4名→御代官所	天保9年3月29日	縦紙・1通	こ125-67
西沢軍治伺書〔口上覚〕(泉平村・念仏寺村・梅木村の件頭立願いにつき) 西沢軍治→	(天保9年)6月	横切継紙・1通	こ125-68
泉平村九右衛門他四名願書〔乍恐以書付奉願候〕(泉平村頭立久左衛門の件相続のため元帳附替えにつき) 泉平村九右衛門・組頭幸吉他3名→御代官所	天保9年5月	縦紙・1通	こ125-69
念仏寺村上組名主嘉惣治他四名願書〔乍恐以書付奉願候〕(念仏寺村頭立圓之丞の件相続のため本帳附替えにつき) 念仏寺村上組名主嘉惣治・組頭吉左衛門他3名→御代官所	天保9年5月	縦紙・1通	こ125-70
梅木村上組名主喜兵衛他二名願書〔乍恐以書付奉願候〕(梅木村頭立治郎右衛門の件名替えのため元帳附替えにつき) 梅木村上組名主喜兵衛・組頭九平治・長百姓福右衛門→御代官所	天保9年5月	縦紙・1通	こ125-71
御郡方伺書〔口上覚〕(西寺尾村・栃原村の件頭立願いにつき) 御郡方→ 付け札あり	(天保9年)12月	横切紙・1通	こ125-72
岡部八十喜伺書〔口上覚〕(西寺尾村頭立常治の件休役願いにつき) 岡部八十喜→	(天保9年)12月12日	横切紙・1通	こ125-73

西寺尾村嘉伝治他六名願書〔乍恐以書付奉願候〕(西寺尾村頭立常治の件休役につき) 西寺尾村嘉伝治・名主左仲太・組頭兵左衛門他4名→御代官所	天保9年12月	縦紙・1通	こ125-74
西沢軍治伺書〔口上覚〕(栃原村平組頭立庄右衛門の件訴訟願いにつき) 西沢軍治→	戊(天保9年)11月	横切継紙・1通	こ125-75
栃原村平組庄右衛門他六名願書〔乍恐以書付奉願候〕(栃原村平組頭立庄右衛門の件訴訟につき) 栃原村願人頭立庄右衛門・同人組合惣代弥八他5名→御代官所	天保9年11月	縦紙・1通	こ125-76
西沢軍治伺書〔口上覚〕(杓野村頭立の件名前附替え願いにつき) 西沢軍治→	(天保9年)9月	横切紙・1通	こ125-77
杓野村名主寅蔵他四名願書〔乍恐以書付奉願候〕(杓野村新九郎・豊作の件不調法のため元帳附替えにつき) 杓野村名主寅蔵・組頭市五郎・同断守左衛門・長百姓市左衛門・同断国蔵→御代官所	天保9年8月	縦紙・1通	こ125-78
西沢軍治伺書〔口上覚〕(大熊村頭立勘右衛門の件相続のため附替え願いにつき) 西沢軍治→	(天保9年)9月	横切紙・1通	こ125-79
大熊村名主藤兵衛他四名願書〔乍恐以書付奉願候〕(大熊村頭立勘右衛門の件相続のため附替えにつき) 大熊村名主藤兵衛・組頭新五郎他3名→御代官所	天保9年9月	縦紙・1通	こ125-80
御郡方伺書〔口上覚〕(御幣川村・新山村頭立の件休役願いにつき) 御郡方→ 付け札あり	(天保9年)10月	横切紙・1通	こ125-81
西沢軍治伺書〔口上覚〕(御幣川村頭立清右衛門の件休役願いにつき) 西沢軍治→	(天保9年)10月	横切紙・1通	こ125-82
御平川村清右衛門他七名願書〔乍恐以口上書奉願候〕(御平川村頭立清右衛門の件休役につき) 御平川村願人清右衛門・名主政右衛門・組頭与右衛門他5名→御代官所	天保9年10月	縦紙・1通	こ125-83
岡部八十喜伺書〔口上覚〕(新山村頭立喜右衛門の件休役願いにつき) 岡部八十喜→	(天保9年)10月	横切紙・1通	こ125-84
新山村名主重兵衛他五名願書〔乍恐以書付奉願候〕(新山村頭立喜右衛門の件休役につき) 新山村名主重兵衛・組頭長治郎・長百姓仁兵衛他3名→御代官所	天保9年10月	縦紙・1通	こ125-85
宮下善左衛門伺書〔口上覚〕(八幡村・根越組頭立の件相続のため附替えにつき) 宮下善左衛門→	(天保9年)10月	横切紙・1通	こ125-86
八幡村名主善七他二名願書〔乍恐以書付奉願候〕(八幡村頭立伝左衛門の件相続につき) 八幡村名主善七・組頭七兵衛・長百姓群蔵→御代官所	天保9年10月	縦紙・1通	こ125-87
大岡根越組名主市左衛門他二名願書〔乍恐以書附奉願候〕(大岡根越組要左衛門の件相続のため元帳附替えにつき) 大岡根越組名主市左衛門・組頭吉右衛門・長百姓助左衛門→御代官所	天保9年10月	縦紙・1通	こ125-88
(土口村頭立帰役一件関係綴 天保13年)		綴・4点	こ34
竹村金吾他二名口上書〔口上覚〕(頭立訴訟の件和融のため頭立役帰役につき) 岡嶋莊蔵・金児丈助・竹村金吾→ 付札・下げ札あり	(天保13年)2月	横切継紙・1通	こ34-1
土口村村役人小右衛門他一六名連印状〔乍恐以書付御請奉申上候〕(頭立帰役仰付られにつき) 土口村名主小右衛門・組頭五郎右衛門他15名→御郡御奉行	天保13年2月20日	縦継紙・1通	こ34-2
宮下善左衛門口上書〔口上覚〕(頭立帰役願いの件伺いにつき) 宮下善左衛門→ 下げ札あり	(天保13年)2月	横切継紙・1通	こ34-3

藩政／村方／村役人

土口村名主小右衛門他十名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(頭立掃役につき) 土口村名主小右衛門・組頭五郎右衛門・庄七他8名・荒神町1名→御代官所 下げ札あり	天保13年2月	豎継紙・1通	こ34-4
幸高村名主次郎左衛門願書〔乍恐以口上書を以御内々御同奉申上候〕(幸高村分郷名主役取立につき) 御預所幸高村名主次郎左衛門→上	弘化4年正月	豎美・1冊	こ40
大岡宮平組名主久保田桑七他四名村役人申上書〔御内尋二付乍恐以書付奉申上候〕(頭立雪右衛門御賞節の件頭百姓取立の故障無き旨につき) 大岡宮平組名主久保田桑七・組頭雪右衛門・長百姓常右衛門・頭立藤井吉郎右衛門・小前市右衛門→御勘定所御元下様御役所	慶応3年7月	豎紙・1通	こ25
(村役人出精調査関係一括 明治4年)		2点	こ352
若宮村名主水井久蔵他四名申上書〔御尋二付乍恐以書付奉申上候〕(長百姓水井孫左衛門の村役人勤方等貞実につき) 若宮村名主水井久蔵・同断近藤忠八・組頭柳沢九郎兵衛他2名→松代県御役所	明治4年7月	豎半・1冊	こ352-1
監平申上書(若宮村水井孫左衛門・水井久蔵の出精の件調査につき) 監平→一 端裏書あり	(明治4年)辛未10月	横切継紙・1通	こ352-2
加茂十兵衛申上書〔乍恐以書付奉申上候〕(家督の件口留番所勤めにつき) 吉田村加茂十兵衛→長野御県	明治5年4月	豎紙・1通	こ26
某用状(端裏書)〔巳五月初御尋二付〕(村年寄役御尋の件答書につき) 裏打ち	巳5月	横切継紙・1通	こ22
町田源左衛門他一名願書(端裏書)〔口上覚〕(鬼無里村北沢新右衛門相続願いにつき) 海治与兵衛・町田源左衛門	正月	横切紙・1通	こ29
若宮村嘉右衛門申付書(若宮村永井久蔵他4名苗字帯刀御免につき) 若宮村嘉右衛門→一	5月21日	横切継紙・1通	こ32
某申上書〔申上〕(上ヶ尾村頭立孝内上下御免につき)	7月	横長半・1通	こ33
御勝手元へ伺書(端裏書)〔村役人役苗字等凡例伺〕(村役人羽織袴内里の件許容につき) 御勝手元へ→一	2月	横切継紙・1通	こ257
腰村庄五郎用状(定吉の件当村の人別につき) 腰村庄五郎→相原邦治郎様	9月4日	小切紙・1通	こ260
某用状(村役人等書上につき)	卯4月21日	横切紙・1通	こ278
某用状(寅年国役之節の村々役人名前書上につき) 端が糊付されている	寅	横折紙・1通	こ285

表題・作成等	年代	形態・数量	整理番号
支配			
下越村頭立名主惣三良他二十一名申上書〔乍恐以口上書申上候御事〕(倭約村中取極書につき) 下越村頭立名主惣三良・同断組頭嘉左衛門・長百姓平兵衛他19名→御代官所 端裏貼紙あり、包紙あり	文政元年6月	縦継紙・1通	こ389
石川主水正用状(御領分信州埴科郡宮崎村百姓官蔵他1名へ申渡につき) 石川主水正→ 包紙(2枚)あり	文政3年9月23日	横切継紙・1通	こ387
東寺尾村名主吉兵衛他三名請書〔乍恐以口上書御請申上候御事〕(小作人共植え付け桜の件申し渡しにつき) 東寺尾村名主吉兵衛・組頭治五右衛門・同助左衛門他1名→御蔵御番御衆中 端裏書、下ヶ札あり	文政3年3月	縦継紙・1通	こ451
鼠宿村名主仁兵衛他二名申上書〔乍恐以書付御訴奉申上候〕(和田宿御出役より廻村到来他につき) 鼠宿村名主仁兵衛・組頭弥重・長百姓市郎左衛門→御勘定所御取御役所	弘化2年9月	縦紙・1通	こ292
湯田中村名主新井六右衛門他五名請書〔差上申御請一札之事〕(王政御一新につき高札書替相守につき) 湯田中村名主新井六右衛門・組頭忠助・同断庄左衛門他3名→御収納郡方御同心木下伝五郎殿 包紙あり	明治元年12月	縦紙・1通	こ396
仁礼村名主羽多佐野右衛門他五名請書〔差上申御請一札之事〕(王政御一新につき高札書替相守につき) 仁礼村名主羽多佐野右衛門・組頭源弥・同断連治他3名→御収納郡方御同心木下伝五郎殿 包紙あり	明治元年11月	縦紙・1通	こ397
大室村名主音治他四名請書〔差上申御受一札之事〕(王政御一新につき高札書替につき) 大室村名主音治・組頭武之丞・同断弥十郎他2名→御収納郡方御同心木下伝五郎殿 包紙あり	明治元年12月	縦紙・1通	こ398
保科村名主常八郎他五名請書〔差上申御請一札之事〕(王政御一新につき高札書替相守につき) 保科村名主常八郎・組頭弥曾右衛門・同断利助他3名→御収納郡方御同心木下伝五郎殿 包紙あり	明治元年12月	縦紙・1通	こ399
福島村名主仙左衛門他五名請書〔差上申御請一札之事〕(御一新のため高札書換につき) 福島村名主仙左衛門・組頭龍八他4名→御収納郡方御同心木下伝五郎殿	明治元年12月	縦紙・1通	こ258
(吉田村等長野県へ引渡関係綴)		綴・10点	こ452
(封紙)〔吉田村等長野県江御引渡村々品々調〕 端裏書あり		封紙・1通	こ452-1
某用状(吉田村他4ヶ村高書付) 端裏書あり		横切紙・1通	こ452-2
飯米方用状〔覚〕(腰村他20ヶ村上納辻書付) 飯米方→		横切継紙・1通	こ452-3
某用状(2番、後町村他上納辻書付)		横切継紙・1通	こ452-4
某用状(端裏書)〔御引渡村々月割上納調〕(3番、吉田村へ150両他書付) 端裏書あり	午7月	横切継紙・1通	こ452-5
某用状(三輪村他10ヶ村上納辻書付)		横切紙・1通	こ452-6
某用状(吉田村他9ヶ村上納辻書付)		横切紙・1通	こ452-7

藩政／村方／支配／献上／御用／分村

某用状(檀田村他10ヶ村国役金・6尺給米他書付) [初代書上帳](吉田村他4ヶ村初代残など書付) [村高書上帳](合里村他12ヶ村高書付) 吉沢十助伺書(端裏書)[口上覚](正口村柄立直りのため返村の件につき) 吉沢十助→-	6月	横折紙・1通 横長半・1冊 豎半・1冊 横切継紙・1通	こ452-8 こ452-9 こ452-10 こ303
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----	--------------------------------------	-------------------------------------

献上

(和宮様通行の冥加金関係綴)		綴・3点	こ191
長谷川唯見申上書(和宮様通行の件冥加金献上につき)(長谷川)唯見→-	10月	豎紙・1通	こ191-1
矢野用状(塚田五左衛門御賞につき) 矢野→菅井様	8月13日	豎紙・1通	こ191-2
某用状(和宮様下行の件入用金借用につき)		横切継紙・1通	こ191-3
(金銭請取書等綴 明治2年)		綴・3点	こ192
矢野倉謙兵衛用状(端裏書)[元寺領水内郡七瀬村荒井半之丞御賞之義付伺](借用金の件利付につき) 矢野倉謙兵衛→-	癸酉2月	横切継紙・1通	こ192-1
酒井市治他一名金銭請取書写[覚](金100両につき) 水野清右衛門・酒井市治→七瀬村荒井半之丞へ 奥書あり	明治2年5月20日	豎継紙・1通	こ192-2
七瀬村荒井半之丞用状写(端裏書)[御書付写](金子献上の件奇特につき) 七瀬村荒井半之丞→-	12月15日	横切紙・1通	こ192-3
美濃輔用状(8月分調べにつき) 美濃輔→- 封紙あり		横切紙・1通	こ193

御用

小弥山村小前惣代利左衛門他三名申上書[乍恐以書付奉申上候](出願の筆者の件尋ねにつき) 小弥山村上坂組小前惣代利左衛門・吉兵衛他2名→御郡御奉行所	天保7年11月	豎紙・1通	こ183
吉池与市他一名用状[覚](御林へ道橋附等伐出御用出役の村々の件手充渡しにつき) 吉池与市・春日与左衛門他1名→磯田普門殿他4名 奥印・奥書あり	慶応2年2月	豎継紙・1通	こ122

分村

(西寺尾村岡明神組組分け一件綴 文化12年～同13年)		綴・6点	こ194
岡明神組庄三郎他三名済口証文[済口一札之事](西尾村岡神明組組分けにつき) 岡明神組五人組総代庄	文化12年3月	豎継紙・1通	こ194-1

三郎・左源太他2名→中沢村相沢長右衛門殿・加賀井村徳左衛門殿 奥印・奥書あり			
西寺尾村名主平助他十一名済口証文〔内済仕規定証文之事〕(西寺尾村岡明神組頭立につき) 西寺尾村名主平助・組頭彦八・長百姓徳右衛門他9名→相沢長右衛門殿・加賀井村徳右衛門殿 奥印・奥書あり	文化12年3月	縦継紙・1通	こ194-2
西寺尾村名主平助他六名済口証文〔済口一札之事〕(西尾村岡明神組組分につき) 西寺尾村名主平助・組頭彦八・長百姓徳右衛門他9名→相沢長右衛門殿・加賀井村徳左衛門殿 奥印・奥書あり	文化12年3月	縦継紙・1通	こ194-3
西寺尾村名主平助他四名請書〔差上申御請一札之御事〕(岡明神組組分けにつき) 西寺尾村名主平助・組頭彦八・長百姓徳右衛門他2名→御郡御奉行所 奥印・奥書あり	文化12年4月	縦継紙・1通	こ194-4
西寺尾村組頭彦八他二名願書〔乍恐以口上書奉願候御事〕(西寺尾村岡明神組頭立につき) 西寺尾村組頭彦八他2名→御代官所 虫損	文化13年8月	縦継紙・1通	こ194-5
西寺尾村古名主久右衛門他四名願書〔乍恐以口上書御請申上候御事〕(諸帳面下げにつき) 西寺尾村古名主久右衛門・願人八郎治他3名→入安兵衛様・小野唯左衛門様 虫損	文政13年11月	縦継紙・1通	こ194-6
(保科村高岡組訳願並申渡請書一括 文政7年) 包紙あり		5点	こ195
岡野弥右衛門他五名伺書〔口上覚〕(保科村分地混雑の件示談につき) 岡野弥右衛門・石倉源五左衛門他4名→ 付札あり	(文政7年)11月	横切継紙・1通	こ195-1
保科村名主万之丞他八名願書〔乍恐以書付奉願候〕(高岡組長国寺願立ての件示談整い三役人勤めにつき) 保科村名主万之丞・組頭文助・園右衛門・長百姓佐右衛門他5名→職御奉行所・御郡御奉行所 端裏書あり、裏面に切札あり	文政7年11月	縦継紙・1通	こ195-2
保科村名主万之丞他九名請書〔乍恐以口上書御請奉申上候〕(保科村分地混雑の件別人別帳仕立てにつき) 保科村名主万之丞・組頭文助・園右衛門・長百姓佐右衛門他6名→職御奉行所・御郡御奉行所 端裏書あり	文政7年11月	縦継紙・1通	こ195-3
長国寺副寺用状(当寺領の件別組成りにつき) 長国寺副寺→金井左源太様	11月26日	横切継紙・1通	こ195-4
某用状(端裏書)〔申渡下案〕(保科村分地の件別人別帳仕立てにつき)	11月26日	横切継紙・1通	こ195-5
小鍋村千木組名主庄右衛門他九名請書〔乍恐以書付御請申上候御事〕(小鍋村組訳の件目録等引訳につき) 小鍋村千木組名主庄右衛門他9名→御郡御奉行所 端裏書あり	文政13年2月	縦継紙・1通	こ196
(有旅村内浅野、桜井両組分郷一件関係書類綴)		綴・3点	こ290
某伺書〔口上覚〕(浅野、桜井両組分郷1村に立入り有旅村称とする願書につき) →御郡方 付札あり	閏11月	横切紙・1通	こ290-1
山田兵次伺書〔口上覚〕(浅野、桜井両組分郷1村に立入り有旅村と称する願書につき) 山田兵次→	閏11月	横切紙・1通	こ290-2
有旅村名主勇吉他二十五名願書〔乍恐以書付奉願候〕(浅野、桜井両組分郷1村に立入り有旅村と称する願書の件につき) 有旅村名主勇吉・組頭重左衛門・長百姓愛蔵他23名→御代官所	天保3年閏11月	縦紙・1通	こ290-3

杵淵村新十郎他二名願書〔乍恐以書付御日延奉願候〕 (嶋新田御尋の件回答日延につき) 杵淵村新十郎・利七・重吉→御勘定所御元分御役所 端裏書あり	天保7年3月	豎紙・1通	こ197
松代庁伺書〔分村復古合併之儀伺〕(下布施村の件上布施村へ合併につき) 松代庁→本県御中 松代県郵紙使用	辛未(明治4年)12月	豎紙・1通	こ198

褒賞

下越村名主伊三郎他二名請書〔差上申一札之事〕(孝心のため褒美として舐拝領につき) 下越道村名主伊三郎・組頭重蔵・長百姓源左衛門→入安兵衛様・水井忠蔵様裏打あり	文政5年11月	豎紙・1通	こ368
安庭村名主儀兵衛他十二名連名請書〔乍恐以書付御請奉申上候御事〕(村取締宜敷につき褒美申渡御請証文) 安庭村名主儀兵衛・組頭清兵衛・長百姓勇右衛門他10名→職御奉行所・御郡御奉行所 包紙あり	天保12年9月	横切継紙・1通	こ50
(森村富右衛門褒賞関係一括 天保13年)		4点	こ84
(封筒)〔森村富右衛門若年より儉約専心掛農業出精其上奇特之趣相聞候付尋之上村方申立伺之上永羽織御免申渡候尋書面伺□□〕	天保13年7月	封筒・1通	こ84
(森村富右衛門褒賞関係綴 天保13年)		綴・5点	こ84-1
宮下善左衛門窺書〔口上覚〕(森村富右衛門農業出精のため褒詞下されにつき) 宮下善左衛門→	6月	横切継紙・1通	こ84-1-1
森村名主長七他四名返答書〔御尋二付乍恐以書付奉申上候〕(森村富右衛門につき) 森村名主長七・同断金八他3名→御代官所	天保13年6月	豎継紙・1通	こ84-1-2
倉科村名主吉左衛門他五名返答書〔御尋二付乍恐以書付御答奉申上候〕(森村富右衛門につき) 倉科村名主吉左衛門・同断龍左衛門他4名→御代官所	天保13年6月	豎継紙・1通	こ84-1-3
〔御尋二付乍恐以書付奉申上候〕(森村富右衛門につき) 生萱村名主岩右衛門・組頭彦之丞・長百姓吉左衛門→御代官所 裏面に付札あり	天保13年6月	豎継紙・1通	こ84-1-4
竹村金吾他二名伺書(森村富右衛門の件永羽織下しにつき) 岡田莊蔵・金児丈助・竹村金吾→	(天保13年)7月	横切継紙・1通	こ84-2
(東寺尾村、森村孝心奇特者褒美下賜関係一括)		10点	こ327
(東寺尾村、森村両村の孝心奇特者褒美下賜願書綴 天保13年)		綴・8点	こ327-1
依田甚兵衛願書〔口上覚〕(東寺尾村瀬左衛門子忠兵衛家業出精等奇特のため褒賞願伺願につき) 依田甚兵衛→ 破損大	(天保13年)6月	横切紙・1通	こ327-1-1
東寺尾村名主惣助他三名申上書〔御尋二付乍恐以書付奉申上候〕(東寺尾村瀬左衛門子忠兵衛親孝心の事御尋ねにつき) 東寺尾村名主惣助・組頭莊治・同断治右衛門他一名→御代官所	天保13年6月	豎継紙・1通	こ327-1-2
田中村名主幸之助他二名返答書〔御尋二付乍恐以書付御答奉申上候〕(東寺尾村瀬左衛門子忠兵衛孝心の事隣村へ御尋ねにつき) 田中村名主幸之助・組頭久兵衛・長百姓忠兵衛→御代官所	天保13年6月	豎紙・1通	こ327-1-3

西寺尾村名主治左衛門他五名返答書〔乍恐以書付御答奉申上候〕(東寺尾村瀬左衛門子忠兵衛孝心の事隣村へ御尋ねにつき) 西寺尾村名主治左衛門・組頭伝右衛門・長百姓与右衛門→御代官所	天保13年6月	豎紙・1通	こ327-1-4
宮下彦左衛門同書〔口上覚〕(森村新右衛門女はつ孝心のため褒章願につき) 宮下彦左衛門→	(天保13年)6月	横切継紙・1通	こ327-1-5
森村名主長七他五名返答書〔御尋二付乍恐以書付御答奉申上候〕(森村新右衛門女はつ親孝心の事御尋ねにつき) 森村名主長七・同断金八・組頭八野右衛門他2名→	天保13年6月	豎継紙・1通	こ327-1-6
倉科村名主吉左衛門他五名返答書〔御尋二付乍恐以書付御答奉申上候〕(森村新右衛門女はつ孝心の事隣村へ御尋ねにつき) 倉科村名主吉左衛門・同断龍左衛門・組頭幸十郎他3名→御代官所	天保13年6月	豎継紙・1通	こ327-1-7
生菅村名主岩右衛門他二名返答書〔御尋二付乍恐以書付御答奉申上候〕(森村新右衛門女はつ孝心の事隣村へ御尋ねにつき) 生菅村名主岩右衛門・組頭彦之丞・長百姓吉左衛門→御代官所	天保13年6月	豎紙・1通	こ327-1-8
松本源八他四名同書(端裏書)〔東寺尾村、森村両村之もの孝心奇特付御褒美被下候義付伺〕(褒美下置く様尋ねにつき) 松本源八・菅沼弥惣右衛門・岡嶋莊藏他2名→	(天保13年)7月	横切継紙・1通	こ327-2
(包紙)〔東寺尾村瀬左衛門子忠兵衛森村新右衛門女子はつ右両人之者共孝心奇特之義付村方尋書面御代官添書伺之書類封置〕 竹村金吾→	天保13年7月	包紙・1通	こ327-3
矢代村本町組峯之助願書写〔乍恐以書付奉願上候〕(千種御殿家来上原左膳へ下金の件堤藤右衛門へ褒美につき) 矢代村本町組峯之助→御勘定御元分御役所	文久2年12月	豎継紙・1通	こ182
(民事懸酒料下され金関係書類一括)		3点	こ115
民事掛伺書(端裏書)〔御管下村々等江御酒料被下金御中借之義伺〕(酒料下され金の件中借につき) 民事掛(赤沢・河原)→	9月19日	小切紙・1通	こ115-1
民事方伺書(端裏書)〔御酒料取調落二ヶ村被下候義伺〕(酒料下され金の件取調落ちにつき) 民事方(赤沢・河原)→	9月	小切紙・1通	こ115-2
民事懸伺書(端裏書)〔御管下村御酒料被下候義二付伺〕(酒料下され金の件調落ちにつき) 民事懸→	9月20日	横切継紙・1通	こ115-3
(伊藤佐右衛門願書)		2点	こ262
伊藤佐右衛門願書(洪村農業出精者の件尋ねにつき) 伊藤佐右衛門→(岡嶋莊藏様)	9月10日	小切紙・1通	こ262-1
(封紙) 伊藤佐右衛門→岡嶋莊藏様		封紙・1通	こ262-2
某申上状(算屋村孝心之もの御褒美につき) 掛札あり	12月	切紙・1通	こ280
某用状(力石村塚田多右衛門拝借金方周旋尽力のため褒賞につき) →力石村塚田多右衛門	辛未(明治4年)9月10日	横切継紙・1通	こ347
某用状(端裏書)〔大岡村宮平組団右衛門御賞筋伺案〕(金100両献上につき)	7月	切継紙・1通	こ375
某用状(大筒預りにつき丹波島三役人に御賞方伺)	壬申(明治5年)8月6日	横切継紙・1通	こ402

人別

東寺尾村名主治五右衛門他三名村役人願書[乍恐以口上書奉願候御事](長明寺御朱印地内居住の非人の件引越につき) 東寺尾村名主治五右衛門・組頭喜惣太・助左衛門・長百姓甚兵衛→御郡御奉行所	文化13年5月	豎紙・1通	こ97
仁礼村惣兵衛他一名申上書[乍恐以口上書御届奉申上候御事](家出人探索の件有体に申上げにつき) 仁礼村惣兵衛他1名→御代官所 奥印、奥書あり	文政2年3月	豎継紙・1通	こ42
山寺源大夫用状[長寿者年違之儀二付申上](長寿者の年齢違いのため五人組帳改めにつき) 山寺源大夫→	2月17日	横切紙・1通	こ81
某用状(幸高村元百姓身元不如意のため預所差障り無きにつき) 封紙つき	(文政5年)10月	切紙・1通	こ91
(下越村難渋手入れ一件綴 文政5年)		綴・5点	こ98
師田幾五郎伺書[口上覚](下越村難渋手入の件見合いにつき) 師田幾五郎→	10月	小切紙・1通	こ98-1
下越村名主平兵衛他二名村役人願書[乍恐以口上書御時延奉願候御事](下越村難渋手入れの件時延につき) 下越村名主平兵衛・組頭惣三郎・長百姓儀左衛門→御郡御奉行所	文政5年12月15日	豎紙・1通	こ98-2
下越村名主平兵衛他二名村役人願書写[乍恐以口上書奉願上候御事](下越村難渋手入れの件帰村につき) 下越村名主平兵衛・組頭惣三郎・長百姓儀左衛門→御郡御奉行所	文政5年12月16日	小切紙・1通	こ98-3
大林寺申上書(下越村難渋手入れの件時延につき) 大林寺→莊蔵様	12月15日	横切紙・1通	こ98-4
下越村名主平兵衛他三名村役人願書[乍恐以口上書奉願上候御事](下越村難渋手入れの件出役手入れ成下置かれにつき) 下越村名主平兵衛・組頭惣三郎・長百姓儀左衛門、小前惣代大蔵→御郡御奉行所	文政5年12月	豎紙・1通	こ98-5
西条村庄三他四名願書[乍恐以口上書奉願候御事](西条村人別高訳の件改名につき) 願人庄三・判頭吉兵衛他4名→御郡御奉行所 封紙あり	文政6年8月	豎継紙・1通	こ83
(水主船頭と穢多の縁組関係書類一括 文政8年)		6点	こ96
(封筒)	文政8年3月	封筒・1通	こ96-1
石川新八依頼書(水主船頭と穢多の縁組の件取扱につき) 真田伊豆守家来石川新八→ 下ヶ札あり	(文政8年)5月4日	横切継紙・1通	こ96-2
石川新八伺書(水主船頭と穢多の縁組の件取扱につき) 真田伊豆守家来石川新八→ 下ヶ札あり	(文政8年)4月	横切継紙・1通	こ96-3
鎌原伯耆他三名用状(穢多取扱の件問い合わせの用状返しにつき) 鎌原伯耆・真田図書・恩田鞠負・小山田采女→大熊長門様	(文政8年)7月6日	横切紙・1通	こ96-4
大熊長門用状(穢多取扱の件1印2印仰付けにつき) 大熊長門→鎌原伯耆様・真田図書様・恩田鞠負様・小山田采女様	(文政8年)6月25日	横切継紙・1通	こ96-5
[信州水内郡市村小市村船頭共所持之書附写] 野村検大夫→小市村肝煎百姓中	辰12月25日	豎美・1冊	こ96-6

(苗字御免関係一括 文政3年)		4点	こ100
(封筒)	文政3年12月	封筒・1通	こ100-1
久右衛門願書〔乍恐以書付御内々奉願候御事〕(苗字御免につき) 新町村久右衛門→御代官所	文政3年2月	縦紙・1通	こ100-2
郡村与惣右衛門願書〔乍恐以書付御内々奉願候御事〕(苗字御免につき) 郡村与惣右衛門→御代官所	文政3年2月	縦紙・1通	こ100-3
徳嵩恒吉他一名用状〔口上覚〕(久右衛門・与惣右衛門内願の件願いの通りにつき) 徳嵩恒吉・成沢小右衛門→	文政3年12月	横切縦紙・1通	こ100-4
関屋村名主助左衛門他二名申上書〔乍恐以口書御請奉申上候御事〕(関尾村分地白石新田組の件寺送り受人詰帳差出しにつき) 関屋村名主助左衛門・組頭彦蔵・長百姓儀左衛門→御郡御奉行所 封紙あり、掛紙にあり	文政4年3月22日	縦紙・1通	こ202
山布施村清治郎他二名願書〔乍恐以書付奉違奉申上候〕(山布施村文五右衛門家出の件不調法のため訴訟につき) 山布施村名主清治郎・組頭末兵衛・長百姓勘左衛門→願行寺様	天保7年2月	縦紙・1通	こ116
願行寺願書〔口上覚〕(山布施村文五左衛門出奔の件不調法救免につき) 願行寺→岡野弥右衛門殿・寺内多宮殿・岡嶋莊蔵殿・金児丈助殿	天保7年2月	縦紙・1通	こ117
上山田村名主五左衛門他五名申上書〔御内尋付以書付奉申上候〕(久右衛門持高につき) 上山田村名主五左衛門・善右衛門・九郎兵衛他3名→御勘定所御元々御役所	安政2年12月	縦紙・1通	こ268
真田志摩書状(泉平村帳外者仕置の指示につき) 真田志摩→御側役中	11月14日	横切縦紙・1通	こ288
(弥兵衛身分関係綴)		綴・4点	こ199
某用状(弥兵衛弟身分忘却につき)		横長半・1冊	こ199-1-1
源大夫用状(端裏書)〔回状〕(弥兵衛弟利子につき) 源大夫→莊蔵様他2名	11月2日	横切紙・1通	こ199-1-2
源大夫用状(端裏書)〔回状〕(徳蔵の件申渡し案伺いにつき) 源大夫→莊蔵様他2名	11月17日	横切紙・1通	こ199-1-3
山寺源大夫用状(端裏書)〔専納村弥兵衛弟徳蔵儀付御聞置申上〕(徳蔵身分忘却につき) 山寺源大夫→	5月	横切縦紙・1通	こ199-1-4
綿貫新兵衛伺書〔御賞筋之儀伺〕(徳蔵身分忘却につき) 綿貫新兵衛→		縦半・1冊	こ199-2

社寺

小田川村長百姓平左衛門他一名請書〔差上申御請書之事〕(神事祭礼の件執行致間敷につき) 当御支配所甲州巨摩郡小田川村柳原神社金比羅大権現兼帶所穴山村神主生山帶刀煥二付代黒駒大明神神主同村生山大学・村役人惣代長百姓平左衛門→甲府地方御役所	元治元年8月	縦紙・1通	こ59
町田喜作願書〔乍恐以書付奉願候〕(高井郡竹原村神職揚屋入賄料として御下金につき) 中町郷宿町田喜作→郡政御役所 上部破損	明治3年3月	縦紙・1通	こ145

清野村栄之助請取書〔差上申一札之事〕(御仕着代金につき) 清野村栄之助→神社郡改方御役所 破損	明治2年11月	縦紙・1通	こ147
-------------------------------------------------	---------	-------	------

救恤

小川多次他一名褒賞状写(鬼無里村宮下数之助窮民夫食合力につき) 小川多次・祢津要左衛門→鬼無里村宮下数之助 封紙あり	天明3年11月15日	横切縦紙・1通	こ24
丹波嶋宿問屋市郎左衛門他十三名願書〔乍恐以口上書奉願候御事〕(丹波島宿極難渋の義男女召し抱えにつき) 丹波嶋宿市郎左衛門・名主八左衛門・組頭多恵八他11名→御郡御奉行所 包紙あり	文政元年11月	縦紙・1通	こ382
(土口村名主祖右衛門他3名口上書)		2点	こ181
(封筒)〔土口村是迄掛り合村之所追々立直二も罷成二付元支配江返村申渡候右請書一通〕	文政6年12月20日	封筒・1通	こ181-1
土口村名主祖右衛門他三名口上書〔乍恐以口上書御請奉申上候御事〕(難渋村方の件立直りにつき) 土口村名主祖右衛門・組頭平左衛門・幸吉・長百姓仁左衛門→御郡御奉行所	文政6年12月	縦紙・1通	こ181-2
(会府等頂戴の上の買出し延引一件関係一括 天保8年)		3点	こ350
矢代村宿問屋松崎平左衛門他九名申上書〔乍恐以書付奉申上候〕(御会府返上のこと数日延引につき) 矢代宿願人間屋松崎平左衛門・名主幸三郎・七郎兵衛他7名→御郡御奉行所 裏打ち	天保8年4月	縦紙・1通	こ350-1
矢代村口迎寺願書〔以書付御繕奉申上候〕(会府等頂戴の上の買出し延引のこと赦免願につき) 矢代村口迎寺→御郡御奉行所 裏打ち、虫損あり	天保8年4月	縦紙・1通	こ350-2
矢代村名主七郎兵衛他九名願書〔乍恐以書付奉申上候〕(会府等頂戴の上の買出し延引のこと赦免執成し願につき) 矢代村名主七郎兵衛・同幸三郎・組頭右衛門他7名→願行寺様 裏打ち	天保8年4月	縦紙・1通	こ350-3

年貢

(東福寺村名主弥野右衛門他3名請書 文化12年)		2点	こ284
(包紙)〔東福寺村是迄四組二而上納等致来候処此度和談之上一村仕上納仕度旨願之通申付候請書〕 鹿野外守→	文化12年3月	包紙・1通	こ284-1
東福寺村名主弥野右衛門他三名請書〔乍恐以口上書御請申上候御事〕(願いの通り1村に上納仰せ付けられにつき) 東福寺村名主弥野右衛門・組頭藤右衛門・長百姓名左衛門他1名→御郡御奉行所	文化12年3月	縦紙・1通	こ284-2
相関図(物成高・俵数の相関図)		横切紙・1通	こ277

勘定

善光寺某願書〔以口上書奉願候御事〕(市村南組市右衛門名主役の件赦免につき) 善光寺西口口(虫損)→御郡御奉行所	文政2年6月	堅切紙・1通	こ239
市村南組名主市松他八名申上書〔差上申一札之事〕(拝借上納滞りにつき) 市村南組名主市松他8名→御郡方御手附金蔵殿・万之丞殿 裏打ち	享和3年12月	堅継紙・1通	こ240
市村南組名主市松請書〔乍恐以口上書御請候御事〕(村方取締不行届の件厳しく心掛けにつき) 市村南組名主市松→御郡御奉行所 裏打ち	享和3年12月15日	堅継紙・1通	こ241
市村南組菊太郎他十名願書〔乍恐以口上書御願申上候御事〕(市村名左衛門以下4人手鎖赦免につき) 市村南組名左衛門親類惣代菊太郎他10名→西方寺様・仏導寺様 裏打ち、端裏書あり	文化元年3月	堅継紙・1通	こ242
市村南組藤治郎他一名申上書〔乍恐以書付御請奉申上候御事〕(始末金の件村方取締厳しく心掛けにつき) 市村南組藤次郎・勇助→御郡御奉行 奥書あり	12月	堅継紙・1通	こ243
市村南組幾右衛門他四名請書〔差上申御請一札之御事〕(市村南組幾右衛門借り増しの件赦免につき) 当人幾右衛門・栄治郎他3名→職御奉行所・御郡御奉行所 名主奥書あり、裏打ち	文化元年4月	堅継紙・1通	こ244
善光寺西町西方寺他一ヶ寺願書〔口上書を以奉願候御事〕(市村南組名左衛門ほか3名の件赦免願いにつき) 善光寺西町西方寺・市村南組仏導寺→御郡御奉行所 端裏書あり	文化元年3月	堅継紙・1通	こ245
善光寺西町西方寺他二名申上書〔以口上書御繰り申上候御事〕(名主市右衛門赦免願いにつき) 市村南組市右衛門親類義惣他2名→西方寺	文政2年6月	堅継紙・1通	こ246
善光寺西方寺願書〔以口上書奉願候御事〕(市村南組水主藤右衛門ほか4名不埒の件赦免につき) 善光寺西方寺→御郡御奉行所	文化2年6月	堅継紙・1通	こ247
(封筒) 渡辺口右衛門→	文化2年4月	封筒・1通	こ248
市村南組名右衛門他十一名申上書〔差上申一札之御事〕(市村南組惣代4人咎の件赦免につき) 市村南組当人名右衛門他11名→御郡御奉行所 奥印・奥書あり	文化元年4月	堅継紙・1通	こ249
(市村南組水主詮議等綴)		綴・2点	こ250
某用状(市村南組水主頭義兵衛の件詮議につき)	12月	横切継紙・1通	こ250-1
(市村困窮の件舟場締らず不届けにつき)		堅半・1冊	こ250-2
(新町村代官支配引放ち勘定役手入懸一件関係一括文政4年)		3点	こ270
新町村名主六左衛門他十名願書〔御尋付乍恐以口上書奉申上候御事〕(御手充粉拝借願につき) 新町村名主六左衛門・組頭武左衛門・同孫助他8名→御郡御奉行所 端裏書あり	文政4年10月	堅継紙・1通	こ270-1
新町村名主六左衛門他五名口上書〔乍恐以口上書御請奉申上候御事〕(御手充粉拝借・御勘定様御手入につき) 新町村名主六左衛門・組頭孫助・同断武右衛門他3名→御郡御奉行所 端裏書あり	文政4年11月	堅継紙・1通	こ270-2

藩政／村方／勘定

(包紙)[新町村御代官支配所引放勘定役手入懸り外 村方と違誤合有之付此請書取置并申渡候節請書共 入] 御郡方→	文政4年11月28日	包紙・1通	こ270-3
市村南組名主兵左衛門他二名金銭借用証文[差上申 御時拝借証文之御事](金36両につき) 市村南組名 主兵右衛門・旗本幾左衛門・船頭長左衛門→御勘定所拝借 御掛り御役所 奥書あり、裏打ち	文政8年12月	縦継紙・1通	こ230
(天王祭・笹平村名主病死関係一括 文政8年)		3点	こ253
笹平村名主平内他四名願書[乍恐以口上書奉申上候 御事](天王祭の件子供踊の許可につき) 笹平村名 主平内他4名→御郡御奉行所	文政8年6月	縦継紙・1通	こ253-1
(封筒)	文政8年6月	封筒・1通	こ253-2
御郡方用状(笹平村名主病死のため拝借滞金につき) 御郡方→ 虫損	文政8年8月	横切継紙・1通	こ253-3
里穂刈村御借主栄助他五名金子借用証文[差上申御内 借金証文之御事](金24両につき) 里穂刈村御借主栄 助他村役人5人→御勘定所御内借懸御役所 印影抹消	天保3年4月	縦継紙・1通	こ251
栄助申上書[乍恐以書付奉申上候](栄助借財の件元金 返済につき) 栄助→御代官所 端裏書あり	天保4年3月	縦紙・1通	こ235
(金銭返済諸願書一括 天保12年)		3点	こ265
口上認取奉願上候(覚兵衛金子返済滞納等一件勘弁 願につき) 磯治→ 付札あり	(天保8年) 8月	横長半・1冊	こ265-1
三郎兵衛他五名済口願書(三郎兵衛磯治内証金滞納 一件済口願につき) 御借主三郎兵衛→御郡御奉行所	天保12年9月28日	縦紙・1通	こ265-2
(包紙)[青山磯治より倉並村三郎兵衛口合金致置候 処段々不埒之儀有之糺願書候済方書類] 金児丈助 →	天保12年10月	包紙・1通	こ265-3
某申上書(苗代馬の貸切り代賃取りにつき)		横切継紙・1通	こ318
丹波嶋村問屋柳島市郎左衛門他六名請書[覚](馬飼料 の件請取につき) 丹波嶋村問屋柳島市郎左衛門・名主七 兵衛・組頭作重郎他4名→御勘定所御元々御役所	文久2年3月	縦紙・1通	こ381
百姓代他嘆願書[歎願書](無尽・頼母子休会につき) 百姓代末々・北郷惣代・中郷惣代・長谷惣代→御役所申様	巳年8月	縦紙・1通	こ231
(吉窪村源之丞高借財始末につき申渡書 下書) 下げ 札・付け札あり		縦半・1冊	こ238
(忠右衛門拝借金返済関係綴 安政6年)		綴・3点	こ264
某用状(潰忠右衛門拝借金年賦返上銭につき)	(安政6年)	横切紙・1通	こ264-1
某用状[口上覚](潰忠右衛門忠右衛門拝借辻につき) 後欠	(安政6年)	横切継紙・1通	こ264-2
山上条村潰忠右衛門本合地長蔵他九名願書[乍恐以 書付奉歎願候](潰忠右衛門跡弟弥兵衛の件立帰に つき) 山上条村潰忠右衛門本合地長蔵・合地惣代善五 郎・組頭惣代利兵衛他7名→御代官所 付札あり、付箋あ り	安政6年12月	縦半・1冊	こ264-3
後町村鈴木八兵衛金銭請取書[差上申一札之事](御手 元初代につき) 後町村鈴木八兵衛→御勘定所初方御役 所 封紙あり	文久2年12月	縦紙・1通	こ304

屋敷・地所

某用状(端裏書)[後町村道祖神一件](寅吉抱屋敷地に穀庫相建て一件につき)	寅4月9日	横切継紙・1通	こ287
荒町村肝煎彦七他一名申上書[御尋二付申上候御事](きく屋敷出入の件通用道につき) 荒町村肝煎彦七・頭立権左衛門→三輪六十郎様 端裏書あり	明和6年4月	縦紙・1通	こ213
荒町村願人助右衛門願書[乍恐以口上書奉願候御事](東隣きく出入道一件内済につき) 荒町村願人助右衛門・肝煎彦七→御地役御奉行所様 端裏書あり	明和6年3月	縦継紙・1通	こ214
某用状(きく屋敷の件出入道につき) 絵図あり、端裏書あり	(明和6年)	横切紙・1通	こ215
荒町村助右衛門他五名願書[荒町裏家きく出入通用道の儀二付助右衛門申上口行違可及異論処一和内済連印ヲ以乍恐奉願候御事](出入通用道改めの件屋敷高詰めにつき) 荒町村助右衛門・きく他4名・東条村肝煎2名・荒町村肝煎→御地役御役人中様 貼札1ヵ所脱落的の危険あり、補修要	明和6年3月26日	縦継紙・1通	こ216
荒町村肝煎彦七申上書[乍恐申上候御事](きく出入通用道につき) 荒町村肝煎彦七→御地押御改御役人中 端裏書あり	明和6年4月	縦紙・1通	こ217
荒町村肝煎彦七他一名申上書[乍恐以口上書御請申上候御事](きく道敷出入道通用の件屋敷高へ詰めにつき) 荒町村肝煎彦七・組頭助右衛門→三輪六十郎様	明和6年7月	縦継紙・1通	こ218
本間村名主三郎左衛門他十二名議定書[相定申義定之事](佐久郡本間村崎田村地内千曲川通境目引違候一件につき) 本間名主三郎左衛門・与頭忠右衛門・同忠兵衛他10名→	文政5年6月	切紙・1通	こ273
某用状(上組弥五三郎へ田地譲りにつき)	3月13日	横切継紙・1通	こ279

欠落

(鬼無里村五左衛門麻問屋破産欠落并帰住一件関係綴 天明3年～文政8年)		綴・5点	こ360
鬼無里村五左衛門書付(和田吉他2名につき)		小切紙・1通	こ360-1
祢要左衛門他二名免許状写[御書付写](鬼無里村五郎左衛門困窮の者へ無利年賦で貸金のため帯刀御免及び諸役御免につき) 祢要左衛門・小多治→鬼無里村五郎左衛門	天明3年5月	横折紙・1通	こ360-2
金井甚五郎他二名免許状写[御書付写](親五左衛門冥加金上納のため猶治郎へ帯刀・諸役免許につき) 金井甚五左衛門・高平十郎・渡友右衛門→鬼無里村猶治郎	享和2年12月7日	横折紙・1通	こ360-3
某用状(鬼無里村甚之助他御手充金書付)		横折紙・1通	こ360-4
鬼無里村松厳寺願書(甚之助帰住願につき) 鬼無里村松厳寺→	文政8年3月	横長半・1冊	こ360-5
(欠落者上納金拝借金願一件書類綴 文政2年)		綴・3点	こ361
御郡方願書[口上覚](欠落者上納金差詰まりのため御	(文政2年)卯月12月	横切継紙・1通	こ361-1

時拝借金額につき) 御郡方→ 付札あり			
菊池幸助他一名願書[口上覚](市村水主藤右衛門欠落上納金支払い難渋のため御時拝借金額につき) 菊池孝助・町田源左衛門→	(文政2年) 12月	横切継紙・1通	こ361-2
市村南組帳下栄蔵他一名願書[乍恐以口上書奉願上候御事](市村水主藤右衛門欠落上納金支払い難渋のため御時拝借金額につき) 市村南組帳下栄吉・名主市左衛門→菊池孝助様・町田源左衛門様 紙背掛札	文政2年12月	縦継紙・1通	こ361-3
水内村本郷平三組源吾他十四名請書[差上申御請書一札之御事](潰小兵衛引負返上につき) 水内村本郷平三組潰小兵衛親類源吾・組合進十郎・同断小左衛門他12名→小野唯右衛門様・御立合竹花勘兵衛様 奥印あり、端裏貼紙あり	文政5年2月	縦継紙・1通	こ363
町分名主忠蔵他三名申上書[差上申一札之事](荒町村欠落御除帳彦七持地引負金等改の件相違なきにつき) 町分名主忠蔵・組頭平右衛門他2名→宮尾久吾殿・宮入作兵衛殿	文政13年10月	縦継紙・1通	こ220
(御手代宮尾久吾申上書)		2点	こ222
(封紙)[口上覚] 御手代宮尾久吾、宮入作兵衛→		封紙・1通	こ222-1
御手代宮尾久吾申上書[口上覚](荒町村彦七欠落御除帳引負高并町分出作引上高につき) 御手代宮尾久吾・宮入作兵衛→ 下札あり	10月	横切継紙・1通	こ222-2
土屋茂兵衛申上書[口上覚](下小嶋田村彦平欠落にて持高并引負金改めにつき) 御手代土屋茂平→ 下札あり	5月	横切継紙・1通	こ271
下越村村長兵衛他五名申上書[差上申一札之御事](下越村欠落人源兵衛持地引負につき) 下越村名主長兵衛・組頭大蔵・長百性庄八他3名→土屋茂平殿 貼紙あり、付札あり	文政口年閏3月	縦紙・1通	こ272
御手代両角勇右衛門申上書[口上覚](里村山村欠落人源助跡田地書付) 手代両角勇右衛門→ 下札あり	3月	横切継紙・1通	こ356
御手代高尾久吉申上書[覚](山上条村・里郷刈村・内川村の者欠落者跡田地書付につき) 御手代高尾久吾→ 下札あり	亥年10月	横切継紙・1通	こ358
(御手代宮入作兵衛申上書)		2点	こ359
(包紙)[口上覚] 御手代宮入作兵衛→		包紙・1通	こ359-1
御手代宮入作兵衛申上書[口上覚](川合村欠落人跡田地書付につき) 手代高入作兵衛→	閏3月	横切継紙・1通	こ359-2
長国寺副寺願書[口上覚](元橋詰村弥惣治不埒住所替の件赦免願につき) 長国寺副寺→金井左源太殿・北沢源次兵衛殿・岡島莊蔵殿他1名 端裏掛札あり	文政11年正月	縦紙・1通	こ362
(鬼無里村欠落人五左衛門帰村願関係一括 文政11年)		2点	こ364
鬼無里村松岩寺願書[以書付奉願候](欠落五右衛門老衰のため帰住赦免願につき) 鬼無里村松岩寺→御代官所 包紙あり	文政11年8月	縦紙・1通	こ364-1
某用状(鬼無里村五右衛門御礼金勘定書)	(文政11年)	横切継紙・1通	こ364-2

吟味

某申渡書(信州石渡村江押入の盜賊の件死罪申付につき) 包紙あり	文化13年10月29日	横切継紙・1通	こ47
(水主藤右衛門ほか御料所御他領の借入金加判一件書類一括 文政2年)		6点	こ338
(封筒) 金村左源太→	文政2年	封筒・1通	こ338-1
市村南組水主藤右衛門親類義右衛門他十名申上書[以口上書御繰り申上候御事](水主藤右衛門ほか御料所御他領の借入金加判一件各赦免願につき) 市村南組水主藤右衛門親類義右衛門・組合弥五郎・水主彦五郎[破損]常左衛門他8名→西方寺様 下部破損	文政2年6月	縦継紙・1通	こ338-2
市村南組名主市右衛門他三名申上書(市村南組名主市右衛門狼りの借入金加判一件各赦免につき) 市村南組市左衛門・親類義惣八・組合茂平治他1名→御郡御奉行所 端裏書あり, 破損	文政2年6月	縦継紙・1通	こ338-3
市村南組名主市郎右衛門請書[乍恐以口上書御請奉申上候御事](市村南組名主市右衛門咎につき) 市村南組旧名主市郎右衛門→ 奥書あり, 端裏書あり	文政2年5月	縦継紙・1通	こ338-4
市村南組藤右衛門他十五名請書(市村南組水主藤右衛門・彦五郎狼りの借入金加判一件各赦免につき) 市村南組藤右衛門・親類儀右衛門・組合弥五八他12名→御郡御奉行所 端裏書あり	文政2年6月	切継紙・1通	こ338-5
市村南組藤右衛門七名請書[乍恐以口上書御請奉申上候御事](市村名主ならび水主共狼りの借入金加判一件各仰せ付けられにつき) 市村南組藤右衛門・彦五郎・八右衛門他4名→御郡御奉行所 奥書あり, 端裏書あり	文政2年5月	縦継紙・1通	こ338-6
(日影村の者高借財吟味関係綴 文政2年)		綴・10点	こ370
(封筒)[日影村太郎右衛門御領分類例茂無之二付而借財いたし外村方規定二茂差障不埒至極二付吟味之上裁許申渡右一件書類封置] 金井左源太→	文政2年	封筒・1通	こ370-1
日影村太郎右衛門願書(如何わしい高借財の件不届け至極申し訳なきにつき) 日影村太郎右衛門→ 虫損	(文政2年)	豎半・1冊	こ370-2
日影村親類惣代五左衛門他六名願書[乍恐以口上書御繰申上候御事](太郎右衛門御赦免につき) 日影村親類惣代五左衛門・同断重郎治・同人組合惣代八郎兵衛他4名→鬼無里村松巖寺様	文政2年6月	縦継紙・1通	こ370-3
鬼無里村松巖寺願書[以口上書御訴訟申上候御事](日影村の者御情出牢願につき) 鬼無里村松巖寺→職御奉行所・御郡御奉行所	文政2年7月	縦継紙・1通	こ370-4
日影村頭立惣代喜平太他一名[御尋二付以口上書御答申上候御事](不埒なきの件頭立申合につき) 日影村頭立惣代喜平太・頭立惣代一十郎→御郡御奉行所 端裏書あり	文政2年7月	豎紙・1通	こ370-5
日影村重郎右衛門他四名請書[差上申御請一札之御事](日影村の者手鎖にて御町宿御預けにつき) 日影村重郎右衛門・組頭勇左衛門・同断惣右衛門他2名→御郡御奉行所 端裏書あり	文政2年6月	豎紙・1通	こ370-6
日影村親類惣代重郎治他一名[乍恐以口上書御請申上候御事](御牢扶持仰せ付けられ御請につき)	文政2年6月6日	縦継紙・1通	こ370-7

日影村親類惣代重郎治・組合惣代治右衛門→職御奉行所・御郡御奉行所 端裏書・奥書あり			
日影村名主重郎右衛門他三名返答書[御尋二付以上書御答申上候御事](当村潰の者借財金取扱人加判の者明細吟味につき) 日影村名主重郎右衛門・組頭勇左衛門・同断惣右衛門他1名→御郡御奉行所 端裏書あり	文政2年7月	縦継紙・1通	こ370-8
日影村親類惣代重郎治他六名請書[乍恐以口上書御請申上候御事](日影村の者罪状につき) 日影村太郎右衛門・親類重郎治・組合八郎兵衛他4名→職御奉行所・御郡御奉行所 端裏書あり	文政2年7月11日	縦継紙・1通	こ370-9
日影村太郎右衛門他五名請書[乍恐以口上書御請申上候御事](太郎右衛門赤柴銅山へ手伝仰せ付けられにつき) 日影村太郎右衛門親類重郎治・同人組合八郎兵衛・名主重郎右衛門他3名→職御奉行所・御郡御奉行所 端裏書あり	文政2年7月	縦紙・1通	こ370-10
某用状(御領分信州丹羽宿の無宿とも奉行所吟味の件松平周防守様へ仰せ渡されにつき) →真田弾正大弼 包紙あり	文政3年12月24日	横切継紙・1通	こ404
(牛島村桂左衛門咎中家出後立ち戻の一件書類一括 文政6年～天保6年)		11点	こ339
(封筒)[牛島村逸吾兄桂左衛門農業怠不行跡二付咎申付置候処赦免之儀伺書類共封置] 岡島莊藏→端裏書あり	天保6年8月	封筒・1通	こ339-1
奥津権左衛門他二名伺書[口上覚](桂左衛門咎中家出後立ち戻の件伺につき) 奥津権左衛門・岡嶋莊藏・金子丈助→ 付札あり	(文政6年)4月	横切継紙・1通	こ339-2
牛嶋村逸吾兄桂左衛門他五名請書[乍恐以書付御請申上候](桂左衛門手鎖赦免につき) 牛島村逸吾兄桂左衛門・同人親類莫助・同人組合専左衛門他3名→御郡御奉行所 端裏書あり	天保5年5月22日	縦継紙・1通	こ339-3
牛嶋村逸吾兄権左衛門親類莫助他三名願書[以書付御縫り申上候](村預ヶ桂右衛門家出後勝楽寺へ欠込みにつき) 牛嶋村逸吾兄桂左衛門・親莫助・名主茂右衛門・他2名→福島村勝楽寺様、当村連生寺様 端裏書あり	文政5年4月	縦継紙・1通	こ339-4
牛嶋村逸吾兄権左衛門他一名請書[差上申一札之御事](桂左衛門咎中出奔後立ち戻り一件処罰につき) 牛嶋村逸吾兄桂左衛門・親莫助・名主茂右衛門・組頭専右衛門他3名→職御奉行所 奥印あり、端裏書あり	(天保5年)	縦継紙・1通	こ339-5
岡野弥右衛門他二名伺書[口上覚](牛島村逸吾兄桂左衛門咎赦免願の件につき) 岡島莊藏・寺内多宮・岡野弥右衛門→ 付札あり	8月	横切継紙・1通	こ339-6
牛嶋村逸吾兄桂左衛門他六名請書[乍恐以書付御受奉申上候](桂左衛門不行跡の咎赦免につき) 牛嶋村逸吾兄桂左衛門・親類莫助・組合惣代専左衛門他3名→御郡御奉行所 端裏書あり	天保6年8月27日	縦継紙・1通	こ339-7
牛嶋村逸吾兄桂左衛門他五名請書(桂左衛門咎中家出後立ち戻の件許可につき) 牛嶋村逸吾兄桂左衛門・長百姓→郡奉行所 奥印あり	天保5年4月	縦継紙・1通	こ339-8
福嶋村勝楽寺他一村一寺願書[口上覚](桂左衛門咎中家出の件赦免願につき) 福島村勝楽寺・牛嶋村連生寺→職御奉行所、御郡御奉行所 端裏書あり	天保5年4月	縦継紙・1通	こ339-9
(桂左衛門咎中家出の件赦免願書綴 天保6年)		綴・2点	こ339-10

牛嶋村莫太助他四名願書[以書付御縫申上候](桂左衛門咎中家出の件勝榮寺・連生寺へ赦免の執り成し願につき) 牛嶋村逸吾兄桂左衛門親類惣代莫助・同人組合惣代専右衛門・名主丈右衛門他1名→福島村勝榮寺様・当村連生寺様	天保6年8月	縦継紙・1通	こ339-10-1
牛嶋村連生寺他一村一寺願書[口上覚](桂左衛門咎中家出の件赦免願につき) 当村連生寺・福島村勝榮寺→御郡御奉行所 端裏帖札あり	天保6年8月	縦継紙・1通	こ339-10-2
名主松右衛門他二名申上書[御尋二付乍恐以口上書奉申上候御事](山見跡役榮之丞召出の件不行届につき) 口口村名主松右衛門・組頭源五郎・長百姓喜四郎→御郡御奉行所・道橋御奉行所 裏打ち、包紙あり	文政6年3月	縦継紙・1通	こ379
(入山村隆三郎赦免関係綴 文政7年)		綴・4点	こ190
入山村七左衛門他六名願書[乍恐以口上書奉願候御事](入山村隆三郎の件咎赦免につき) 入山村犬飼組七左衛門・北長池村九郎兵衛他5名→御郡御奉行所	文政7年12月	縦継紙・1通	こ190-1
(入山村犬飼組七左衛門金銭勘定)		横長半・1冊	こ190-2
入山村七左衛門他六名申上書[乍恐以書付御請奉申上候御事](入山村隆三郎の件咎赦免につき) 入山村犬飼組七左衛門・北長池村九郎兵衛他5名→御郡御奉行所 下げ札あり	文政7年12月	縦継紙・1通	こ190-3
入山村犬飼組隆三郎申上書[乍恐以口上書御請申上候御事](当節より酒持ち入りさけにつき) 入山村犬飼組隆三郎→御郡御奉行所	文政7年12月	縦継紙・1通	こ190-4
上山田村名主善兵衛他二名返答書[乍恐以口上書御答申上候御事](苡豆御買上御用偽手代罷越一件尋につき) 山布施村名主善兵衛・組頭久兵衛・長百姓重左衛門→御郡御奉行所	文政7年9月	縦継紙・1通	こ269
南長池村甚右衛門他一名申上書[御尋二付乍恐以書付奉申上候](南長池村忠兵衛牢舎一件帳頭につき) 南長池村甚右衛門他1名→職御奉行所 奥印・奥書あり、端裏書あり	文政8年6月	縦継紙・1通	こ41
(上小嶋村民八一件関係綴 文政9年)		綴・2点	こ186
広田村昌龍寺願書[以口上書奉申上候御事](上小嶋村民八一件赦免につき) 広田村昌龍寺→御郡御奉行所	文政9年4月	縦継紙・1通	こ186-1
広田村昌龍寺願書[以口上書奉申上候御事](上小嶋村民八一件証文紛失につき) 広田村昌龍寺→御郡御奉行所	文政9年4月	縦継紙・1通	こ186-2
(千田村名主吟味中村下げ関係書類綴 文政10年)		綴・4点	こ335
千田村良左衛門親類惣代八重八他四名請書[乍恐以書付御請奉申上候](名主良左衛門手鎖腰縄御赦免にて村方下渡しにつき) 千田村良左衛門惣代八重八・同人組合惣代平左衛門・名主仮役文左衛門他2名→御郡御奉行所 端裏書あり	文政10年11月	縦紙・1通	こ335-1
千田村良左衛門親類惣代八重八他四名請書[乍恐以書付御請申上候](名主良左衛門手鎖腰縄御赦免にて村方下渡しにつき) 千田村良左衛門惣代八重八・同人組合惣代重郎左衛門・組頭治兵衛他2名→御郡御奉行所 端裏書あり	文政10年11月13日	縦紙・1通	こ335-2
守町證蓮寺願書[以書付奉願候](名主良左衛門手鎖腰縄御赦免にて村方下渡しにつき) 守町證蓮寺→御郡御奉行所 端裏書あり	文政10年11月22日	縦紙・1通	こ335-3

千田良左衛門親類惣代八重八他四名願書〔乍恐以書付御縫り申上候〕(名主良左衛門手鎖腰縄御赦免にて村方下渡しにつき) 千田村良左衛門親類惣代八重八他四名→證蓮寺様 端裏書あり	文政10年11月	豎紙・1通	こ335-4
(三輪村安左衛門和兵衛拝借掛りへ出頭の件赦免関係綴 文政10年)		綴・4点	こ342
押鐘村盛伝寺他二寺願書〔以書付奉願上候〕(安左衛門和兵衛拝借掛役所へ出頭せざる件赦免願につき) 押鐘村盛得寺・善光寺東ノ門町寛慶寺・寺町證蓮寺→御郡御奉行所	文政10年12月	豎継紙・1通	こ342-1
三輪村当人親類惣代柳左衛門他六名申上書〔乍御書付御請申上書〕(安左衛門町宿預けにつき) 三輪村当人親類惣代柳左衛門・同断組合惣代金四郎和兵衛親類組合惣代利兵衛他4名→御郡御奉行所	文政10年12月	豎継紙・1通	こ342-2
三輪村清兵衛父安左衛門他七名請書〔乍恐以口上書御請奉申上候〕(安左衛門和兵衛拝借掛役所へ出頭せざる一件の吟味御流につき) 三輪村清兵衛子安左衛門和兵衛安左衛門親類柳左衛門他5名→御郡御奉行所	文政10年12月	豎継紙・1通	こ342-3
三輪村清兵衛親類惣代柳左衛門他五名願書〔恐乍以書付御縫申上候〕(安左衛門和兵衛拝借掛役所へ出頭せざる一件赦免執り成し願につき) 三輪村清兵衛親類惣代柳左衛門清兵衛組合惣代金四郎和兵衛親類組合惣代利兵衛他1村3名→押鐘村盛得寺様・善光寺東ノ門町寛慶寺様・松代證蓮寺様	文政10年12月	豎継紙・1通	こ342-4
(小河原村東組弥吉元帰村せざる一件書類一括 文政10年)		7点	こ343
橋詰村元住居弥惣治子弥吉親類藤兵衛他五名願書〔乍恐以書付御縫申上候〕(小河原村東組弥吉元橋詰村へ耕作手伝のまま帰村せざる一件赦免執り成し願につき) 橋詰村元住居弥惣治子弥吉親類藤兵衛・橋詰村名主磯左衛門・組頭嘉惣治他3名→念仏寺村臥雲院様	文政10年12月	豎紙・1通	こ343-1
小河原村東組弥吉他六名請書〔乍恐以書付御請奉申上候〕(小河原村東組弥吉元橋詰村へ耕作手伝のまま帰村せざる一件赦免につき) 小河原村東組弥惣治子常八帳下代判弥吉・名主常八・組頭利助他1村4名→御郡御奉行所 付札あり	文政10年12月	豎継紙・1通	こ343-2
小河原村東組名主常八他一名願書〔乍恐以書付御伺奉願上候〕(橋詰村弥惣治住居替不履行のことにつき取斗方願につき) 小河原村東組名主常八・組頭利助→御代官所 端裏書あり	文政10年11月	豎継紙・1通	こ343-3
橋詰村藤兵衛他五名請書〔乍恐以書付御請申上候〕(小河原村東組弥吉町宿預けにつき) 橋詰村元住居弥惣治子弥吉親類藤兵衛・同人組合軍蔵・名主磯左衛門他3名→御郡御奉行所 端裏書あり	文政10年12月12日	豎紙・1通	こ343-4
念仏寺村臥雲院願書〔乍恐以書付奉願候〕(小河原村東組弥吉赦免願につき) 念仏寺村臥雲院→御郡御奉行所	文政10年12月	豎紙・1通	こ343-5
小河原村東組弥惣右衛門他三名請書〔乍恐以書付御請申上候〕(小河原村東組弥吉村預けにつき) 小河原村東組彦八帳下代判弥惣右衛門・組合惣代源十郎・名主常八他1名→御郡御奉行所 端裏書あり	文政10年12月16日	豎紙・1通	こ343-6
某用状(小河村東組弥吉御咎一件関係者名前書付)		小切紙・1通	こ343-7
小河原村東組名主常八他二名願書〔乍恐以口上書奉願上候御事〕(当村卯八他行差留赦免願につき)	文政10年11月	豎継紙・1通	こ373

小河原村東組名主常八・組頭利助・小前惣代源重郎→職御奉行所・御郡御奉行所 端裏貼紙あり			
(東寺尾村出火関係一括 文政11年)		4点	こ376
(包紙)[覚] 本誓寺→ 376-2~4の包紙		包紙・1通	こ376-1
本誓寺願書[以書附奉願候](東寺尾村出火に駆付けさる近隣6ヵ村名主の赦免願につき) 本誓寺→金井左源太殿・岡島莊藏殿・奥津権右衛門殿	文政11年6月1日	豎継紙・1通	こ376-2
(包紙)[上] 村々→ 376-4の包紙		包紙・1通	こ376-3
会村名主親類惣代儀右衛門他三十四名願書[以口上書奉願候御事](6ヵ村名主の赦免仲介願につき) 会村名主親類惣代儀右衛門・同人組合惣代喜惣太・名主仮役金兵衛他32名→本誓寺様	文政11年6月	豎継紙・1通	こ376-4
湯田中村頭立八右衛門三名請書[差上申御請一札之御事](当村八右衛門押込の件赦免につき) 湯田中村頭立八右衛門・名主善左衛門・組頭伊左衛門他1名→端裏書あり	文政11年5月2日	豎紙・1通	こ377
(保科村組頭喜祖七差紙不調法一件関係綴 文政10年)		綴・2点	こ378
保科村組頭喜祖七返答書[乍恐以書付御答申上候](差紙拝見せず御役所へ返上の件御吟味につき) 保科村組頭喜祖七→御郡御奉行所 奥書あり	文政10年12月6日	豎継紙・1通	こ378-1
保科村名主文助他二名返答書[乍恐以書付御答申上候](組頭喜祖七差紙不調法の取り計らいにつき) 保科村名主文助・組頭要七・長百姓茂右衛門→御郡御奉行所	文政10年12月	豎紙・1通	こ378-2
願人共投訴状[乍恐以書記奉願上候](新町村七右衛門拝借金内借金長年賦中不行跡のため御答願につき) 願人共→乍恐御郡御奉行金井左源太様・岡崎庄藏様 端裏書あり	文政11年6月	豎継紙・1通	こ337
小市村馬之丞親類惣代喜平治他四名申上書[乍恐以書付御訴奉申上候](小市村惣助御吟味の処出奔居所不明の義訴えにつき) 小市村馬之丞親類惣代喜平治・同人組合惣代五兵衛・名主五右衛門他2名→御郡御奉行所・道橋御奉行所 包紙あり	天保3年12月29日	豎紙・1通	こ406
里穂苅村小前惣代善藏申上書[御尋二付御答申上候/差出申一札之事](里穂苅村林右衛門借用等につき) 里穂苅村小前惣代善藏→御代官所様 裏打ち	天保4年2月16日	豎継紙・1通	こ233
(上条村名主清右衛門・市左衛門吟味関係綴 天保5年)		綴・5点	こ403
上条村清右衛門親類五兵衛他四名請書[乍恐以書付御請申上候](名主清右衛門手鎖にて村預け仰せ付けられにつき) 上条村清右衛門親類五兵衛・同人組合弥左衛門・名主仮役角左衛門他2名→御郡御奉行所 端裏書あり	天保5年7月	豎継紙・1通	こ403-1
上条村市右衛門親類五兵衛他四名受書[乍恐以書付御受奉申上候](御詮議中御用農業のほか他行差し留め仰せ付けられにつき) 上条村市右衛門親類五兵衛・同人組合弥左衛門・名主仮役角左衛門他2名→御郡御奉行所 端裏書あり	天保5年7月	豎継紙・1通	こ403-2
上条村市左衛門親類市藏他三名願書[御尋二付以書付申上候](市左衛門御答御情願につき) 上条村市左衛門親類市藏・名主清右衛門・組頭伴左衛門他1名→御郡方御手附坂口惣三郎殿・内山忠治殿 端裏書あり	天保5年7月12日	豎紙・1通	こ403-3

立屋村口留太郎吉申上書〔乍恐口上書を以奉申上候〕 (上条村市左衛門病気の様子内々にて穿鑿につき) 立屋村口留太郎吉→御勘定御本々御役所	天保5年7月12日	豎紙・1通	こ403-4
上条村名主清右衛門他二名請書〔乍恐以書付御請申上候〕(市左衛門尋ねの件罷り出で様仰せ渡されにつき) 上条村名主清右衛門・組頭伴左衛門・長百姓彦左衛門→御郡御奉行所	天保5年7月12日	豎紙・1通	こ403-5
(過料穀囲穀書類一括 天保5年～同13年)		17点	こ323
(過料穀囲穀書類綴 天保5年～13年)		綴・16点	こ323-1
下真嶋村初五郎他二四名願書〔御尋二付乍恐以書付申上候〕(若者共遊興の事宥免願につき) 下奈良村子初五郎・親善八・子伴吉他22名→職御奉行所 端裏書あり、奥印2ヶ所あり	天保5年7月	豎継紙・1通	こ323-1-1
下真嶋村名主介五郎他二名訴書〔乍恐以書付御訴奉申上候〕(若者共囲米200俵出来につき) 下真嶋村名主介五郎・組頭喜之丞・長百姓佐文治→御郡御奉行所 端裏書あり	天保5年12月	豎紙・1通	こ323-1-2
岩野村吉左衛門他二名訴書〔乍恐以書付御訴奉申上候〕(過料小麦村方分20石出来につき) 岩野村吉左衛門・吉右衛門・伝助→御郡御奉行所 端裏書あり	天保5年7月18日	豎紙・1通	こ323-1-3
岩野村御預主重立源太他八名請書〔乍恐以書付御請奉申上候〕(過料小麦残20石竹内藤助他より預かりにつき) 岩野村御預主重立源太・同断重立奥右衛門・同断吉郎左衛門他6名→御郡御奉行所 端裏書あり	天保5年7月	豎継紙・1通	こ323-1-4
岩野村名主政五郎他五名請書〔乍恐以口上書御請奉申上候御事〕(過料小麦粉子と引替えの上竹内藤助他より預かりにつき) 岩野村名主政五郎・組頭佐源治・長百姓源重郎他3名→御郡御奉行所 端裏書あり	天保5年12月	豎紙・1通	こ323-1-5
岩野村名主吉右衛門他四名請書〔乍恐以書付御請奉申上候御事〕(過料粉60俵粉子と引替えの上囲穀積みにつき) 岩野村名主吉右衛門・組頭市郎太・長百姓源重郎他2名→御郡御奉行所 端裏書あり	天保6年2月	豎継紙・1通	こ323-1-6
夏和村名主弥惣治他三名訴状〔乍恐以書付御訴申上候〕(囲穀出来15俵出来等につき) 夏和村名主弥惣治・組頭弥治右衛門・同断元右衛門他1名→御郡御奉行所 端裏書あり	天保5年12月	豎継紙・1通	こ323-1-7
上真嶋村名主伊左衛門他二名申上書〔乍恐以書付奉申上候〕(七左衛門他粉子15俵引延のところ出来につき) 上真嶋村名主伊左衛門・組頭伊三郎・長百姓銀太夫→御代官所 端裏書あり	天保5年10月	豎紙・1通	こ323-1-8
下真嶋村御預主善八他一カ村十八名申上書〔乍恐以書付御請申上候〕(囲粉215俵小野金左衛門他より預かりにつき) 下真嶋村御預主善八・万吉・栄左衛門他1カ村16名→御郡御奉行所 端裏書あり	天保6年正月	豎継紙・1通	こ323-1-9
笹平村芳之助他五名請書〔乍恐以書付御請奉申上候〕(芳之助・三役人過料大豆16俵出来につき) 笹平村芳之助・名主勇吉・組頭大助他3名→御郡御奉行所 端裏書あり	天保7年12月	豎継紙・1通	こ323-1-10
清野村伴右衛門他七名請書〔乍恐以書付御請奉申上候〕(伴右衛門・吉右衛門過料貯粉55俵出来につき) 清野村伴右衛門・組合民平・吉右衛門他5名→御郡御奉行所 端裏書あり	天保12年4月	豎継紙・1通	こ323-1-11
宮平組名主郡兵衛他五名願書〔乍恐以書付奉願候〕(右津組助左衛門他5名囲粉郷倉出来まで銘々預	天保13年正月	豎半・1通	こ323-1-12

かりたきにつき) 宮平組名主郡兵衛・組頭要左衛門・長百姓与五右衛門他3名→御代官所			
大岡宮平組名主朔兵衛他五名願書[乍恐以書付願上候](大岡宮平組米雨天がちのため干直しにつき) 大岡宮平組名主朔兵衛・組頭要左衛門・長百姓与五右衛門他3名→社倉御懸り御役所 端裏書あり	天保13年3月	縦継紙・1通	こ323-1-13
石津組預り主助左衛門他二組十一名請書[乍恐以書付御請奉申上候](石津組助左衛門他困粉預かり社倉貯穀申渡しにつき) 石津組預り主助左衛門・組合倉之助・預り主栄左衛門他2組9名→社倉方御役所 端裏に掛札あり	天保13年2月	縦継紙・1通	こ323-1-14
(包紙)[過料穀之分困穀被仰渡候分書類入、真嶋村・岩野村・夏和村・笹平村・清野村・大岡両組]		包紙・1通	こ323-2
笹平村名主勇治他四名申上書[乍恐以書付御請奉申上候](笹平村芳之助違作の件咎吟味一条につき) 笹平村名主勇吉・組頭大助・勇右衛門他2名→御郡御奉行所 奥印・奥書あり	天保7年11月	縦継紙・1通	こ188
(笹平村芳之助の件大豆引き合い一件関係綴 天保7年)		綴・4点	こ189
笹平村名主勇吉他四名申上書[御吟味二付奉恐以書付奉申上候](芳之助大小豆引合につき) 笹平村名主勇吉・組頭大助・同断勇右衛門他2名→御郡御奉行所	天保7年10月	縦継紙・1通	こ189-1
笹平村名主勇吉申上書[御吟味二付乍恐以書付奉申上候](芳之助大小豆引合につき) 笹平村芳之助→御郡御奉行所 奥印・奥書あり	天保7年10月	縦継紙・1通	こ189-2
某申上書[乍恐別紙二奉申上候](大豆数量につき)		縦継紙・1通	こ189-3
笹平村弥蔵他六名申上書[乍恐以書付御請奉申上候御事](芳之助大小豆引合につき) 笹平村芳之助親類弥蔵・組合新重郎・名主勇吉他4名→御郡御奉行所 掛紙あり	天保7年10月	縦継紙・1通	こ189-4
関屋村御口留元作請書[乍恐以口上書御請申上候御事](松平但馬守用穀通行政改めにつき) 関屋村御口留元作→御郡御奉行所 端裏書あり	天保7年12月7日	縦紙・1点	こ324
桑原村関新右衛門他七名請書[差上御請一札之御事](桑原村頭立役・名主御咎赦免につき) 桑原村関新右衛門・親類組合兼柳沢量平・伝蔵他5名→御郡御奉行所	天保7年7月	縦継紙・1通	こ328
(町川田村下八町村差紙継送方関係一括 天保7年)する		5点	こ336
(包紙)[町川田村下八町村両村仁礼村江之差紙継送方不都束之取計有之処寺院江駈訴訟申立候二付以來之儀急度申渡差免候緋書類書置] 岡嶋荘蔵→	天保7年2月	包紙・1通	こ336-1
下八町村文吉他三名願書[以書付御緋奉申上候](町川田村人足差紙・触状の運び方心得違い一件吟味御流れ願につきいにつき) 下八町村文吉・去未年名主村名甚九郎・去未当申年組頭吉五郎他1名→真光寺様 奥書あり	天保7年2月	縦継紙・1通	こ336-2
上八丁村願書[口上書を以御緋奉願上候](町川田村人足差紙・触状の運び方心得違い一件吟味御流れ願につき) 上八丁村真光寺→御郡御奉行所	天保7年2月	縦継紙・1通	こ336-3
町川田村名主健三郎他二名願書[以書付御緋申上候](町川田村人足差紙・触状の運び方心得違い一件吟味猶予ならすにつき) 町川田村名主健左衛門・組頭彦治・長百姓瀬左衛門→真光寺様	天保7年2月	縦継紙・1通	こ336-4

東川田村東光寺願書[口上覚](町川田村人足差紙・触状の運び方心得違い一件赦免願につき) 東川田村東光寺→御郡御奉行所	天保7年2月	縦継紙・1通	こ336-5
三輪村友右衛門他六名請書[乍恐以書付御請申上候](弥惣五郎・友右衛門不埒一件赦免につき) 三輪村友右衛門・弥惣五郎・友五郎親類組合平次郎他4名→御郡御奉行所 端裏書あり	天保7年12月	縦継紙・1通	こ341
(小祿山村名主等町宿預け関係綴 天保7年)		綴・3点	こ355
小祿山村八兵衛他五名請書[乍恐以書付御請申上候](小祿山村名主等町宿預けにつき) 小祿山村市兵衛親類惣代八兵衛・同人組合惣代市三郎・名主衆右衛門他1町3名→御郡御奉行所	天保7年5月	縦紙・1通	こ355-1
小祿山村市兵衛他四名請書[乍恐以書付御請申上候](小祿山村市三郎町宿預けのところ村預につき) 小祿山村市三郎親類惣代市兵衛・同人組合惣代磯左衛門・名主衆兵衛他2名→御郡御奉行所	天保7年5月	縦紙・1通	こ355-2
小祿山村佐五兵衛市兵衛他四名請書[乍恐以書付御請申上候](弥五兵衛・利左衛門町宿預けにつき) 小祿山村弥五兵衛親類組合兼佐五兵衛・利左衛門親類組合兼虎左衛門・名主衆右衛門他2名→御郡御奉行所 端裏書あり	天保7年5月	縦紙・1通	こ355-3
(安左衛門赦免願関係一括 天保7年)		5点	こ374
某用状[申渡](鬼無里村元住居日影村安左衛門所払赦免につき)		縦紙・1通	こ374-1
鬼無里村上組新之丞他十名請書[乍恐以書付御請奉申上候](安左衛門所払の件赦免につき) 鬼無里村上組安左衛門病氣二付代新之丞・同人甥恒右衛門・同人組合新之丞他8名→御郡御奉行所	天保7年12月11日	縦継紙・1通	こ374-2
(鬼無里村安左衛門赦免願関係綴 天保7年)		綴・2点	こ374-3
鬼無里村松厳寺歎願書[以書付奉歎願候](安左衛門赦免帰仕願いにつき) 鬼無里村松厳寺→御郡御奉行所 端裏書あり	天保7年12月	縦継紙・1通	こ374-3-1
鬼無里村上組安左衛門甥恒右衛門他十名願書[乍恐以書付奉願候](御上様へ御慈悲願仰せ上げら度につき) 鬼無里村上組安左衛門甥恒右衛門・親類繁右衛門・安左衛門元組合新之丞他8名→松厳寺様	天保7年12月	縦継紙・1通	こ374-3-2
寺内多宮他二名伺書[口上覚](鬼無里村元住居日影村安右衛門答赦免につき) 寺内多宮・岡島莊蔵・金児丈助→ 端裏書・付札あり	(天保7年)12月	切継紙・1通	こ374-4
(新町村源之丞押込一関係書類一括 天保8年～同9年)		4点	こ320
新町村源之丞他六名請書[乍恐以書付御請奉申上候](新町村源之丞代官の指図前出立の始末不埒のため押込につき) 新町村源之丞・名主源右衛門・組頭源兵衛他4名→御郡御奉行所 端裏書あり	天保8年9月	縦継紙・1通	こ320-1
御尋二付乍恐以書付御答奉申上候(仮名主聞濟みなき前に他所出奉公人の件で出府につき) 新町村源之丞→郡奉行所 奥書・奥印あり、掛札あり	天保9年9月	縦継紙・1通	こ320-2
寺内多宮他二名伺書[口上書](新町村源之丞御仕置筋につき) 寺内多宮・岡島莊蔵・金児丈助→ 付札・下ヶ札あり	(天保8年)9月	横切継紙・1通	こ320-3
(封筒)[新町村源之丞天保八酉年八月中他所出奉公人之一条二付職方二而出府申渡候処名主役之身分	天保9年9月	封筒・1通	こ320-4

御代官江申立候俣二而差凶茂無之以前致出立不埒付伺之上咎筋申付候伺書類封置 金児丈助→			
(牛嶋村失敬赦免願関係一括 天保8年)		2点	こ369
町川田村名主健左衛門他三名願書[乍恐以書付御繩奉申上候](牛嶋村の者奉行所へ対し失敬のため赦免につき) 町川田村名主健左衛門・組頭彦治・長百姓瀬左衛門→御勘定所御元々御役所 端裏書あり	天保8年正月27日	縦継紙・1通	こ369-1
牛嶋村名主丈左衛門他一名依頼状[以書付御頼申一札之事](牛嶋村の者の赦免につき) 牛嶋村名主丈左衛門・長百姓茂右衛門→町川田村御役人中 端裏書あり	天保8年8月	縦紙・1通	こ369-2
(二ツ柳定之助御蔵入初不正取扱一件関係一括 天保10年)		7点	こ325
(包紙)[二ツ柳村吉五郎子定之助御蔵入正之取扱致し差出旨御蔵奉行申立候付招呼吟味之上御仕置筋申渡伺書類願書巻封置] 寺内多宮→	天保10年12月	包紙・1通	こ325-1
矢沢監物某状(伺附札之通り心得につき) 矢沢監物→寺内多宮殿	(天保10年)12月3日	小切紙・1通	こ325-2
寺内多宮他二名伺書[口上之覚](二ツ柳村定之助・組頭喜左衛門蔵入初へ腐気初入り取り拵え一件仕置き筋につき) 寺内多宮・岡島莊蔵・金児丈助→ 付箋・下札あり、端裏書あり	(天保10年)12月	横切継紙・1通	こ325-3
二ツ柳村吉五郎子定之助返答書[乍恐以書付御答奉申上候](定之助御蔵入初不埒の取り拵え吟味につき) 二ツ柳村吉五郎子定之助→御郡御奉行所 奥書あり、掛紙あり	天保10年11月	縦継紙・1通	こ325-4
二ツ柳村組頭立合喜左衛門申上書[御尋二付乍恐以書付奉申上候](定之助御蔵入初取り拵えの件立合改方心得の旨御尋につき) 二ツ柳村組頭立合喜左衛門→御郡御奉行所	天保10年11月	縦継紙・1通	こ325-5
二ツ柳村定之助親類惣代繁之助他六名請書[乍恐以書付御請申上候](定之助吟味筋詮議中町宿預けにつき) 二ツ柳村定之助親類惣代繁之助・同人組合惣代与左衛門・名主茂右衛門他4名→御郡御奉行所 端裏に掛札あり	天保10年11月23日	縦継紙・1通	こ325-6
二ツ柳村吉五郎子定之助他四名請書[乍恐以書付御請奉申上候](定之助納俵改め不正一件過料申渡しにつき) 二ツ柳村吉五郎子定之助・名主茂右衛門・組頭織右衛門他2名→御郡御奉行所	天保10年12月4日	縦継紙・1通	こ325-7
(関屋村浅右衛門他4人穀物差送り御咎一件関係綴 天保8年)		綴・6点	こ400
(包紙)[関屋村浅右衛門外四人之者共上田御領江穀物差送り候之趣相聞不埒之義二付吟味之上申訳不立立恐入候旨不埒之義付咎筋申付候伺書類封置菅沼弥惣右衛門懸付取計] 菅沼弥惣右衛門→	天保8年11月	包紙・1通	こ400-1
関屋村浅右衛門他二名申上書[御尋二付乍恐以書付御答奉申上候](上田御領へ穀物差し送り御吟味につき) 関屋村浅右衛門・親類市兵衛・組合初右衛門→御郡御奉行所 奥書あり	天保8年10月	縦継紙・1通	こ400-2
関屋村甚右衛門他二名申上書[御尋二付乍恐以書付御答奉申上候](上田御領へ穀物差し送り候段御吟味につき) 関屋村甚右衛門・親類寿三郎・組合寿助→御郡御奉行所 奥書あり	天保8年10月	縦継紙・1通	こ400-3
関屋村藤右衛門他八名申上書[御尋二付乍恐以書付	天保8年10月	縦継紙・1通	こ400-4

御答奉申上候] (上田御領へ穀物差し送り候段御吟味につき) 関屋村藤右衛門・親類平右衛門・組合嘉右衛門他6名→御郡御奉行所 奥書あり			
関屋村名主彦蔵他十名願書[乍恐以書付奉申上候] (御吟味の者共御憐愍願いにつき) 関屋村名主彦蔵・組頭徳左衛門・長百姓吉郎右衛門他8名→御郡御奉行所	天保8年10月	縦継紙・1通	こ400-5
寺内多宮他三名伺書(端裏書)[口上覚](関屋村の者共御仕置筋につき) 寺内多宮・岡島莊蔵・金児丈助他1名→ 付札・下ヶ札あり	11月	横切継紙・1通	こ400-6
(田中村九兵衛赦免関係一括 天保11年)		3点	こ334
田中村名主九兵衛他二名詫書[以書付御縄奉願候] (新屋敷高請につき村役人不都合の件上様へ佗言につき) 田中村名主九兵衛・組頭太兵衛・長百姓忠兵衛→浄福寺様	天保11年11月	縦継紙・1通	こ334-1
浄福寺願書[口上覚] (新屋敷高請につき村役人不都合の赦免願につき) 田中村浄福寺→寺内多宮殿・岡崎莊蔵殿・金児丈助殿	天保11年11月	縦紙・1通	こ334-2
(包紙)[田中村栄治郎方辻之内蓮浄寺持高之内借地作罷在候之処当人も持地之内江屋敷高請住居替願書候付見分申儀候之上心得違に有之二付寺院江縦訴訟申立候付承済書類出置] 岡崎莊蔵→		包紙・1通	こ334-3
(妻科村市右衛門御仕置筋関係綴 天保10年)		綴・7点	こ371
(封筒)[妻科村市右衛門於大検見廻村向不埒之取計有之付輕追払申付候伺書類] 金児丈助→	天保10年11月	封筒・1通	こ371-1
妻科村親類兵左衛門他十三名請書[乍恐以書付御受奉申上候] (御飯米一條の件罪状申し付けにつき) 妻科村親類兵左衛門・組合千之助・佐兵衛他11名→御郡御奉行所 端裏書あり	天保10年3月	縦継紙・1通	こ371-2
妻科村市右衛門返答書[御吟味二付乍恐以書付御答奉申上候] (帯刀御免御取り上げ御赦免につき) 妻科村市右衛門→御郡御奉行所 奥書あり	天保10年10月22日	縦継紙・1通	こ371-3
妻科村名主重兵衛他三名返答書[乍恐以書付御答奉申上候] (市右衛門帯刀御免御取り上げ御赦免につき) 妻科村名主重兵衛・組頭政右衛門・同断作右衛門他1名→御郡御奉行所	天保10年10月7日	縦紙・1通	こ371-4
寺内多宮他二名伺書[口上覚] (市右衛門・三役人御仕置き筋につき) 寺内多宮・岡島莊蔵・金児丈助→ 付札・下ヶ札・端裏書あり	(天保10年)11月	横切継紙・1通	こ371-5
市右衛門他六名請書[乍恐以書付御請奉申上候] (市右衛門・三役人の件仕置仰渡されにつき) 妻科村市右衛門・同人親類兵左衛門・同組合藤右衛門他4名→御郡御奉行所	天保10年11月22日	縦継紙・1通	こ371-6
妻科村市右衛門親類兵左衛門他五名請書[乍恐以書付御受奉申上候] (市右衛門村御預ヶにつき) 妻科村市右衛門親類兵左衛門・同人組合九郎兵衛・名主重兵衛他三名→御郡御奉行所	天保10年10月	縦継紙・1通	こ371-7
(献上雉子納方不正一件関係書類)		52通	こ365
(切紙)[杵渚村常吉山平村藤吉其外村々雉子納方之儀二付不正之取計有之二付夫々咎申付候伺書類到置] 岡島莊蔵→ 括り紐付	天保11年3月	堅切紙・1通	こ365-1
(恒吉献上雉子安庭村他へ売買一件関係書類綴)		8点	こ365-2

杵淵村常吉返答書〔乍恐以書付御答奉申上候〕(献上雉子の安庭村他へ売り渡しの件吟味につき) 杵淵村常吉→御郡御奉行所 奥印あり	天保11年2月	豎継紙・1通	こ365-2-1
山平村軍治郎別家藤吉返答書〔御尋二付乍恐以書付御答奉申上候〕(恒吉より安庭村へ献上雉子先買取取次ぎの件吟味につき) 山平村軍治郎別家藤吉→御郡御奉行所 奥印あり 端裏書あり	天保11年2月	豎継紙・1通	こ365-2-2
大岡和平組名主佐忠治他二名返答書〔御尋二付乍恐以書付御答奉申上候〕(恒吉より献上雉子譲り請け上納の件吟味につき) 大岡和平組右名主佐忠治・右組頭助左衛門・古長百姓伝七→御郡御奉行所 奥印あり	天保11年2月	豎継紙・1通	こ365-2-3
大岡和平組名主佐忠治返答書〔乍恐以書付御答奉申上候〕(恒吉より献上雉子買い取り上納の件吟味につき) 大岡和平組右名主佐忠治・大蔵親房五郎→御郡御奉行所 奥印あり	天保11年2月	豎継紙・1通	こ365-2-4
山布施村名主重左衛門他二名返答書〔乍恐以書付御答奉申上候〕(恒吉より献上雉子買い取り上納の件吟味につき) 山布施村名主重左衛門・同組頭庄三郎・同長百姓五郎兵衛→御郡御奉行所 奥印あり, 端裏書あり	天保11年2月	豎継紙・1通	こ365-2-5
山布施村名主重左衛門他五名返答書〔御尋二付乍恐以書付御答奉申上候〕(恒吉より献上雉子買い取り上納の件吟味につき) 山布施村名主重左衛門・同組頭庄三郎・同長百姓五郎兵衛他3名→御代官所 端裏書あり	天保11年2月	豎継紙・1通	こ365-2-6
坪根村亥年名主仁左衛門他二名〔乍恐以書付御答奉申上候〕(恒吉より献上雉子買い取り上納の件吟味につき) 坪根村亥年名主仁左衛門・組頭吉右衛門・長百姓長五郎→御郡御奉行所 奥印あり, 端裏書あり	天保11年2月	豎継紙・1通	こ365-2-7
安庭村亥年名主伝右衛門他二名返答書〔御尋二付乍恐以書付御答奉申上候〕(恒吉より献上雉子買い取り上納の件吟味につき) 安庭村亥年名主伝右衛門・亥年組頭長左衛門・同年長百姓裕左衛門→御郡御奉行所 奥印あり	天保11年2月	豎継紙・1通	こ365-2-8
吉沢十助申上書〔口上覚〕(妻科村・善光寺領平芝村堺筋紛乱一件立合徒目付派遣につき) 吉沢十助→	3月	横切継紙・1通	こ365-3
某用状(献上雉子不正一件関係村の罪状取調べの書付)		横切継紙・1通	こ365-4
某用状(献上雉子不正一件関係村の罪状取調べの書付)		横切継紙・1通	こ365-5
(包紙)〔口上覚〕 御手代玉井一郎右衛門→ こ365-7～9を一括		包紙・1通	こ365-6
某用状(杵淵村常吉他村役人名前書立)		小切紙・1通	こ365-7
某用状(献上雉子不正一件関係村名書立)		横切紙・1通	こ365-8
手代玉井一郎左衛門申上書〔口上覚〕(杵淵村常吉へ追取雉子再依頼の村名書立西尾村神主提出につき) 御手代玉井一郎左衛門→山田兵次様	12月	横切継紙・1通	こ365-9
某用状(山布施村村役人書上)		小切紙・1通	こ365-10
某用状(山平林村村役人書上)		小切紙・1通	こ365-11
某用状(杵淵村村役人他書上)		小切紙・1通	こ365-12

某用状(坪根村村役人他書上)		小切紙・1通	こ365-13
某用状(坪根村村役人書上)		堅切紙・1通	こ365-14
某用状(安庭村村役人書立)		堅切紙・1通	こ365-15
某用状(大岡和平組役人他書上)		小切紙・1通	こ365-16
某用状(杵渕村村役人他書上)		小切紙・1通	こ365-17
水内村平組名主勝五郎他一組五名返答書[御尋二付乍恐以書付御答奉申上候](追鳥御用杵渕村常吉へ相願の旨尋につき) 水内村平組名主勝五郎・組頭栄助・長百姓栄左衛門他1組3名→御代官所 端裏書あり	天保11年2月	堅継紙・1通	こ365-18
和平組亥年名主佐忠治他三ヶ村二三名請書[乍恐以書付御請奉申上候](献上雉子不正一大岡和平組他関係村役人処罰申渡しにつき) 和平組亥年名主佐忠治・同組頭助左衛門・同長百姓伝七他3ヶ村21→御郡御奉行所	天保11年3月	堅継紙・1通	こ365-19
杵渕村亥年子年名主新十郎他一ヶ村八名請書[乍恐以書付御請奉申上候](献上雉子不正一件咎申渡しにつき) 杵渕村亥年子年名主新十郎・亥年組頭利七・子年組頭吉兵衛他1ヶ村6名→御郡御奉行所 端裏書あり	天保11年3月	堅継紙・1通	こ365-20
杵渕村常吉他四名請書[乍恐以書付御請奉申上候](献上雉子不正一件常吉咎赦免につき) 杵渕村常吉・親類組合惣代仁左衛門・名主新十郎他2名→御郡御奉行所 端裏書あり	天保11年4月17日	堅継紙・1通	こ365-21
某願書(常吉他献上雉子納方不正一件関係者処罰の吟味につき)	(天保11年)	横切継紙・1通	こ365-22
岡嶋庄蔵他二名伺書[口上覚](杵渕村常吉その他の者御仕置の件につき) 岡嶋庄蔵・寺内多宮・金児丈助→ 端裏書あり, 下ヶ札、付札あり	(天保11年)3月	横切継紙・1通	こ365-23
坪根村亥年名主仁左衛門他二名返答書[御尋二付乍恐以書付御答奉申上候](水沢村恒吉答書と坪根村答書相違のため再尋につき) 坪根村亥年名主仁左衛門・同組頭吉右衛門・同長百姓長五郎→御郡御奉行所 奥印あり, 下ヶ札あり	天保11年2月	堅継紙・1通	こ365-24
杵渕村常吉他十二名請書[乍恐以書付御請奉申上候](献上雉子納方不正請負のため処罰申渡しにつき) 杵渕村常吉・親類組合惣代仁左衛門・山平林村藤吉他10名→御郡御奉行所 端裏書あり	天保11年3月	堅継紙・1通	こ365-25
杵渕村常吉親類惣代仁左衛門他四名請書[乍恐以書付御請奉申上候](常吉吟味中村預につき) 杵渕村親類組合惣代仁左衛門・組合惣代市郎太・名主新十郎→御郡御奉行所 端裏書あり	天保11年2月29日	堅継紙・1通	こ365-26
山平林村藤吉親類惣代栄治郎他四名請書[差上申御請一札之御事](藤吉吟味中村預けにつき) 山平林村親類惣代栄治郎・組合惣代平五郎・名主平左衛門他2名→御郡御奉行所 端裏書あり	天保11年2月	堅紙・1通	こ365-27
(献上追鳥雉子納め常吉へ依頼の件返答書綴 天保10年)		綴・18点	こ365-28
上条村名主辰右衛門他二名返答書[御尋二付乍恐以書付御答奉申上候](献上追鳥納め常吉へ依頼なき旨) 上条村名主辰右衛門・組頭茂左衛門・長百姓清八→御代官所	天保10年12月	堅紙・1通	こ365-28-1
水内村安用組名主伝之丞他二組八名返答書[御尋二付乍恐以書付御答奉申上候](献上追鳥納め常吉へ依頼なきにつき) 水内村三組安用組名主伝之	天保10年12月	堅紙・1通	こ365-28-2

丞・組頭久左衛門・長百姓三左衛門他2組6名→御代官所			
安庭村名主伝右衛門他二名返答書[御尋二付乍恐以書付御答奉申上候](献上追鳥納め常吉へ依頼なきにつぎ) 安庭村名主伝右衛門・組頭長左衛門・長百姓祐左衛門→御代官所	天保10年12月	縦紙・1通	こ365-28-3
有旅村名主弥惣治他二名返答書[御尋二付乍恐以書付御答奉申上候](献上追鳥納め常吉へ依頼なきにつぎ) 有旅村名主弥惣治他・組頭戸作・長百姓瀧十郎→御代官所	天保10年12月	縦紙・1通	こ365-28-4
地景原村村上組名主佐五兵衛他八名返答書[御尋二付乍恐以書付御答奉申上候](献上追鳥納め常吉へ依頼なきにつぎ) 地景原村村上組名主佐五兵衛・組頭勘兵衛・同新重郎他1組6名→御代官所	天保10年12月	縦紙・1通	こ365-28-5
和佐尾村名主儀兵衛他三名返答書[御尋二付乍恐以書付御答奉申上候](献上追鳥納め常吉へ依頼なきにつぎ) 和佐尾村名主儀兵衛・組頭安右衛門・長百姓作左衛門他1名→御代官所	天保10年12月	縦紙・1通	こ365-28-6
竹房村名主兵右衛門他二名返答書[御尋二付乍恐以書付御答奉申上候](献上男鳥納め牧田中村へ譲り渡しの件尋につぎ) 竹房村名主兵右衛門・組頭吉弥・長百姓新平→御代官所	天保10年12月	縦紙・1通	こ365-28-7
牧田中村名主甚左衛門他二名返答書[御尋二付乍恐以書付御答奉申上候](献上追鳥納め常吉へ依頼なきにつぎ) 牧田中村名主甚左衛門・組頭林右衛門・長百姓三左衛門→御代官所	天保10年12月	縦紙・1通	こ365-28-8
中牧村名主惣五左衛門他二名返答書[乍恐以書付奉申上候](献上追鳥納め常吉へ依頼なきにつぎ) 中牧村名主惣五左衛門・組頭伝左衛門・長百姓良左衛門→御代官所	天保10年12月	縦紙・1通	こ365-28-9
大岡根越組名主利七他二名返答書[乍恐以書付奉申上候](献上追鳥納め常吉へ依頼なきにつぎ) 大岡根越組名主利七・組頭市五郎・長百姓清左衛門→	天保10年12月	縦紙・1通	こ365-28-10
大岡和平組名主佐忠治他二名返答書[乍恐以書付奉申上候](献上追鳥常吉を通じ壺根村より買取りにつぎ) 大岡和平組名主佐忠治・組頭助左衛門・長百姓伝七→御代官所 下ヶ札あり	天保10年12月	縦紙・1通	こ365-28-11
大岡和平組名主佐忠治他二名返答書[乍恐以書付奉申上候](献上追鳥納め常吉へ依頼なきにつぎ) 大岡和平組名主佐忠治・組頭助左衛門・長百姓伝七→御代官所	天保10年12月	縦紙・1通	こ365-28-12
五十平村名主重右衛門他三名返答書[御尋二付乍恐以書付御答奉申上候](献上追鳥納め常吉へ依頼なきにつぎ) 五十平村名主重右衛門・組頭安之丞・同断三郎治他1名→御代官所	天保10年12月	縦紙・1通	こ365-28-13
長井村名主伊惣治他二名返答書[御尋二付乍恐以書付御答奉申上候](献上追鳥納め常吉へ依頼なきにつぎ) 長井村名主伊惣治・組頭吉治・長百姓金右衛門→御代官所	天保10年12月	縦紙・1通	こ365-28-14
深沢村名主浅右衛門他二名返答書[御尋二付乍恐以書付御答奉申上候](献上追鳥納め常吉へ依頼なきにつぎ) 深沢村名主浅右衛門・組頭長右衛門・長百姓弥左衛門→御代官所	天保10年12月	縦紙・1通	こ365-28-15
瀬脇村名主嘉左衛門他二名返答書[御尋二付乍恐以書付御答奉申上候](献上追鳥納め常吉へ依頼なきにつぎ) 瀬脇村名主嘉左衛門・組頭小右衛門・長百姓源兵衛→御代官所	天保10年12月	縦紙・1通	こ365-28-16

山布施村名主重左衛門他二名返答書〔御尋二付乍恐以書付御答奉申上候〕〔献上追鳥納め常吉へ依頼の件代両支払につき〕 山布施村名主重左衛門・組頭庄三郎・長百姓五郎兵衛→御代官所	天保10年12月	縦紙・1通	こ365-28-17
坪根村名主仁左衛門他二名返答書〔御尋二付乍恐以書付御答奉申上候〕〔献上追鳥納め常吉へ依頼なきにつき〕 坪根村名主仁左衛門・組頭吉右衛門・長百姓長五郎→御代官所	天保10年12月	縦継紙・1通	こ365-28-18
(婚姻之節衣服着用吟味一件関係綴 天保12年)		綴・14点	こ38
竹村金吾他四名伺書〔口上覚〕〔笹平村孝蔵婚姻の件衣服着用吟味書類差添えにつき〕 松木源八・菅沼弥惣右衛門・岡嶋莊蔵・金児丈助・竹村金吾→ 下げ札あり、付札あり	12月	横切継紙・1通	こ38-1
恩田頼母用状〔別紙附札の件心得につき〕 恩田頼母→松木源八殿・岡嶋莊蔵殿	12月27日	横切紙・1通	こ38-2
松木源八他一名用状〔笹平村孝蔵婚姻の件衣服につき〕 松木源八・岡嶋莊蔵→	12月25日	横切紙・1通	こ38-3
源大夫用状〔端裏書〕〔愚意〕〔笹平村孝蔵婚姻の節の衣服につき〕 源大夫→	24日	横切継紙・1通	こ38-4
某願書〔婚礼儉約の義につき〕		小切紙・1通	こ38-5
孝助用状〔婚姻衣服の件内詮議につき〕 孝助→	12月	横切紙・1通	こ38-6
源八用状〔笹平村の義評決につき〕 源八→莊蔵様	25日	小切紙・1通	こ38-7
莊蔵用状〔笹平村の義御内慮伺い候処御聞済につき〕 莊蔵→竹山丁様	12月26日	横切紙・1通	こ38-8
某用状〔莊蔵忤婚姻衣服につき〕		小切紙・1通	こ38-9
某願書〔婚姻衣服不埒につき〕	12月24日	横切紙・1通	こ38-10
弥惣右衛門用状〔端裏書〕〔廻章〕〔回状の件不行届けにつき〕 弥惣右衛門→	25日	小切紙・1通	こ38-11
笹平村孝蔵他六名返答書〔御尋二付乍恐以書付御答申上候〕〔婚姻絹布着用の件吟味につき〕 笹平村孝蔵他6名→職御奉行所・御郡御奉行	天保12年12月	縦継紙・1通	こ38-12
笹平村孝蔵他六名返答書〔御尋二付乍恐以書付御答奉申上候〕〔婚姻絹布着用の件吟味につき〕 笹平村孝蔵他6名→御代官所	天保12年12月	縦継紙・1通	こ38-13
笹平村孝蔵他四名請書〔乍恐以書付御請奉申上候〕〔婚姻いかがわしき着服用い村役人御預りにつき〕 笹平村孝蔵他4名→職御奉行所・御郡御奉行所	天保12年12月	縦継紙・1通	こ38-14
長井村金右衛門他七名申上書〔乍恐以書付御請奉申上候〕〔名主初右衛門・長百姓与左衛門吟味中宿預けにつき〕 長井村初右衛門親類金右衛門・同組合林右衛門・与右衛門総代嘉兵衛他5名→御郡御奉行所	天保12年12月	縦紙・1通	こ187
(小鉢山村元右衛門他6名願書 天保12年)		2点	こ326
小鉢山村元右衛門他六名願書〔乍恐以書付御縫奉願上候〕〔元右衛門子新吉農業怠り其外不行跡の件赦免につき〕 小鉢山村元右衛門・同人子新吉・親類惣代源吉他4名→御郡御奉行所 端裏書あり	天保12年4月	縦紙・1通	こ326-1
(包紙)〔小鉢山村元右衛門子新吉常々農業怠り其上親江不沙汰二所地之田地譲渡家財等質入売払候趣相聞候付召出吟味之上申訳不相立恐入候旨相答暫之内禁酒仕農業出精可仕旨親元右衛門一同訴訟吟	天保12年4月	包紙・1通	こ326-2

味流之義申立候承済以来之儀] 裏書あり (黒穂刈村元住居新九郎所払いの件対面許可一件関係綴 天保13年)		綴・6点	こ344
(封筒)[黒穂刈村元住居笠原才次郎殿長屋新九郎村方拝借金上納之儀不埒有之所払申付置候処元居住宅母大病付対面之儀親類共より三条村安養江綴り託言申立候付伺之上対面免候口寺院願書類封置]		封筒・1通	こ344-1
黒穂刈村親類久米三郎他六名願書[乍恐以書付御緇申上候](里穂村元住居新九郎所払のところで面許可執成願につき) 黒穂刈村親類久米三郎・元組合戸右衛門・名主栄助他4名→上条村安養寺様	天保13年10月	縦綴紙・1通	こ344-2
上条村安養寺願書[以書付奉願候](里穂村元住居新九郎所払のところで母大病にて対面許可願につき) 上条村安養寺→御郡御奉行所	天保13年10月	縦紙・1通	こ344-3
岡嶋莊蔵他二名伺書[口上覚](里穂村元住居新九郎所払の件対面許可願につき) 岡嶋莊蔵・金児丈助・竹村金吾→ 付札あり、端裏書あり	(天保13年) 10月11日	横切綴紙・1通	こ344-4
恩田頼母返答書(付札の通心得るべき旨) 恩田頼母→岡嶋莊蔵殿	(天保13年) 10月12日	小切綴紙・1通	こ344-5
笠原才次郎様御長屋新九郎他七名申上書[乍恐以書付御請奉申上候](里穂村元住居新九郎所払の件母大病のため対面許可につき) 笠原才次郎様御長屋新九郎・里穂刈村親類久米三郎・元組合栄助他4名→御郡御奉行所 端裏書あり	天保13年10月	縦綴紙・1通	こ344-6
馬喰町作兵衛他二名願書[乍恐書付御緇り奉歎願候](兄兵左衛門病身につき敵御仕置御救歎願につき) 馬喰町作兵衛・組頭龍治・組合長次郎→郡御奉行所・町御奉行所 奥書あり	安政2年2月24日	堅半・1冊	こ405
鈴木勘左衛門親類成右衛門他一名請書[差上申御受一札之事](牧島村鈴木勘右衛門郷宿預につき) 牧島村鈴木勘右衛門親類成右衛門・中町郷宿相原邦治郎→御武具方御奉行所	慶応3年7月13日	堅紙・1通	こ351
某用状(上納金引込代官手代との金銭出入一件関係者の吟味書)		横切綴紙・1通	こ353
(奥村峯之助等御処置方関係綴 明治4年)		綴・7点	こ372
監平申上書(御維新の風俗承り繕い候につき) 監平→	辛未(明治4年)9月	横切綴紙・1通	こ372-1
某申上書(知事様の御別れに楼上にて酒呑風説探知につき) 下ヶ札あり	辛未(明治4年)10月	横切綴紙・1通	こ372-2
監察申上書(端裏書)[奥村峯之助等御処置方之儀御尋二付申上](御発途御見送りの帰りに心得違いの所業いたし候につき) 監察→	10月10日	横切綴紙・1通	こ372-3
軍監申上書(端裏書)[奥村峯之助等御所置之義二付申上](御流し成し下されたく候につき) 軍監→	10月	横切綴紙・1通	こ372-4
軍事掛申上書(端裏書)[奥村峯之助等御錯置之義申上](御宥恕成し下されたく候につき) 軍事掛→	10月	横切綴紙・1通	こ372-5
某用状(与良捨三郎親類の者へ伝達につき)		横切綴紙・1通	こ372-6
某用状(奥村峯之助閉門ほか罪状につき 下書)		横切綴紙・1通	こ372-7
(入牢者名書上一括)		4点	こ45

磯田普門申上書[入牢之者名面申上](入牢者名書上につき) 磯田普門→	2月晦日	横切継紙・1通	こ45-1
磯田普門申上書[入牢之者名面申上](入牢者名書上につき) 磯田普門→	正月晦日	横切継紙・1通	こ45-2
郡政副主事申上書[入牢之者名面申上](入牢者名書上につき) 郡政副主事→	9月	横切継紙・1通	こ45-3
草間一路申上書[入牢之者名面申上](入牢者名書上につき) 草間一路→	9月晦日	横切継紙・1通	こ45-4
某用状写(端裏書)[安永之度河原大七等御咎御書付写](雨宮村百姓御家人及狼藉一件につき)	10月18日	横切継紙・1通	こ86
金児丈助他二名伺書[口上覚](御飯米一条の件混雑につき) 金児丈助・岡島莊蔵・寺内多宮→ 付札あり、下ヶ札あり	3月	切継紙・1通	こ93
某用状下書(吉窪村平左衛門潰百姓御吟味二付彼は申上不埒につき御詫申上)		縦紙・1通	こ275
上嶋村九人願書[乍恐以口上書御縋申上候御事](上小島田村9人之者不都束の入札につき所替の赦免願につき) 上小嶋田村九人之もの・誰親類・誰同→浄福寺 下札あり		切継紙・1通	こ281
(北尾張部村出奔幸右衛門人別帳改ざん御咎関係綴)		綴・2点	こ401
某用状(北尾張部村出奔幸右衛門帰住願い差し上げの件村役人ら偽り仕り置きにつき)		横切紙・1通	こ401-1
岡野用状(北尾張部村出奔幸右衛門人別帳改ざん、村役人ら御咎につき) 岡野→岡嶋様	10月22日	横切継紙・1通	こ401-2
某用状(盗難品糾明願につき) 前欠	10月1日	横切継紙・1通	こ322
御手附量吉申上書[口上覚](上松村八左衛門焚湯の件穿鑿につき) 御手附量吉→ 封紙あり	2月	切継紙・1通	こ94
[古検之村江明細立札之儀詮議申上] 御勘定役→		横長半・1冊	こ201

訴願

(後町村臨時御用多いため村方難渋につき願書類一括)		8点	こ237
菅沼九左衛門他一名申上書[口上覚](後町村伺置の件聞済みにつき) 菅沼九左衛門・鹿野外守→	1月	横切継紙(1・2・3一綴)・1通	こ237-1
田中井右衛門他一名伺書[口上書](場所柄の件願い筋尋ね等につき) 田中井右衛門・矢野倉惣之進→	1月	横切継紙(1・2・3一綴)・1通	こ237-2
後町村名主甚十郎他一名願書[乍恐以口上書申上候御事](奉行所嘆願の件何事もなきにつき) 後町村名主甚十郎・深美六左衛門→御勘定所御元分御役所	文化15年1月	縦継紙(1・2・3一綴)・1通	こ237-3
(封筒)	文化15年1月	封筒・1通	こ237-4
菅沼九左衛門願書[口上書](後町村場所柄の件願い筋尋ね等につき) 菅沼九左衛門→	閏8月	横切継紙(5・6・7一綴)・1通	こ237-5
後町村名主甚十郎他二名願書[御尋二付乍恐以口上書奉申上候御事](他領入組の場所柄のため宿の件近村へ願番につき) 後町村名主甚十郎・組頭重兵衛・長百姓伊左衛門→御郡御奉行所	文化13年閏8月	縦継紙(5・6・7一綴)・1通	こ237-6
後町村名主甚十郎他二名願書[乍恐以口上書御歎奉申上候](善光寺町へ引続く場所柄の件年賦金につき) 後町村名主甚十郎・組頭重兵衛・長百姓伊左衛門→御郡御奉行所	文化13年7月	縦継紙(5・6・7一綴)・1通	こ237-7
(封筒)[後町村内願之義御内之伺] 菅沼九左衛門→		封筒・1通	こ237-8
(奈良井村名主土惣治願書 文政5年)		2点	こ266
奈良井村名主土惣治他四名願書[乍恐以口上御請奉申上候御事](奈良井村元御支配御代官所に返村申渡につき) 奈良井村名主土惣治他4名→御郡御奉行所	文政5年12月28日	縦紙・1通	こ266-1
(包紙)[奈良井村是迄御勘定役掛り合之所御代官江返村申渡候請書]	文政5年12月	包紙・1通	こ266-2
水内村安用組勝右衛門他六十五名願書[乍恐以口上書奉願候](小野唯右衛門懸り村に成し下されたきにつき) 水内村安用組勝右衛門・久米右衛門・清左衛門他63名→御郡御奉行所 裏打ち	文政5年3月	縦継紙・1通	こ302
(村方諸願書綴 安政6年～元治2年)		綴・65点	こ293
御徳店倉科村宮下七郎左衛門願書[乍恐書付ヲ以御内々奉願候](木払底にて小蠟燭の献上台当村文吉より譲り受け作成の旨内々承諾願につき) 御徳店倉科村宮下七郎左衛門→御用紙御役所	文久4年正月	縦半・1冊	こ293-1
元下役伺書(端裏書)[志川村林平穀商売願之儀二付伺](玄米差留の件過料差留置きにつき) 元下役→	2月	横切継紙・1通	こ293-2
野本力太郎伺書[口上覚](久木村頭立三郎兵衛・弥兵衛帰役願の件につき)	(文久4年)2月	横切紙・1通	こ293-3
久木村名主吉三郎他四名願書[乍恐以書付奉願候](頭立三郎兵衛・弥兵衛帰役願につき) 久木村名主吉三郎・組頭勇蔵・長百姓重蔵他2名→御代官所	文久4年2月	縦半・1冊	こ293-4

草間一路伺書(白石村他44ヶ村分量御用達金皆納にて酒下賜の件につき)(草間一路)→	2月	横切継紙・1通	こ293-5
伊東資治伺書[覚](土口村仕付荒等にて取不足のため割合菜半減納願につき) 伊東資治→	(文久4年)2月	小切紙・1通	こ293-6
土口村久右衛門他四名願書[乍恐以書付奉願上候](早魃等にて取不足のため割合菜半減納願につき) 土口村久右衛門・組頭新右衛門・同断紋平他2名→御代官所	文久4年2月	豎半・1冊	こ293-7
赤田村願人銀之丞他三名願書[乍恐以書付奉願上候](冥加金20両2分献上願につき) 赤田村願人銀之丞・名主小林七郎治・組頭甚五兵衛他1名→御代官所 掛紙あり	元治2年2月	豎紙・1通	こ293-8
斉藤友衛用状(関屋村荒地起返にかかわる高引きにつき) 斉藤友衛→ 断簡		小切紙・1通	こ293-9
御收納郡方絵図面[入山村犬飼組開発図直之場所凡見取絵図面] 御收納郡方→ 掛紙あり、綴で開封不能		鋪・1点	こ293-10
西條村名主平四郎他二名願書[乍恐以書付奉願上候](御用割山下げ渡しにて冥加粉献上願につき) 西條村名主平四郎・組頭新左衛門・長百姓恒右衛門→郡御奉行所	元治元年4月	豎紙・1通	こ293-11
久保寺村大門組名主早川伊惣右衛門他一名願書[乍恐以書付奉願上候](久保寺村幸作困窮にて先年上納の課業錢下げ渡し願につき) 久保寺村大門組名主早川伊惣右衛門・長百姓加藤田右衛門→御代官所 掛紙あり	元治元年4月	豎半・1冊	こ293-12
[入山村犬飼組萩久保等廣土地用水堰新規掘割御普請御内積] 道橋付鷹山清太夫・立合志津初治→	申(安政7年)閏3月	横長半・1冊	こ293-13
入山村犬飼組開発目論見願人伊惣八他二名願書[乍恐以書付奉願上候](土地用水堰新規掘割御普請の件見分につき) 入山村犬飼組開発目論見願人伊惣八・名主孫右衛門・長百姓伊三郎→廣土地御掛御役所 掛紙あり	安政6年2月	豎半・1冊	こ293-14
青池村名主弥一他三名願書[乍恐以書付奉願上候](青池村久左衛門困窮にて先年上納の課業錢下げ渡し願につき) 青池村名主弥・組頭久作・長百姓平八郎他一名→御代官所 掛紙あり	文久4年3月	豎半・1冊	こ293-15
某用状[口上覚](鉄砲役今年より地京原村上組にて上納したき旨願につき) 後欠		小切紙・1通	こ293-16
地京原村上組名主治五左衛門他二名願書[乍恐以書付奉願上候](梅村組内小役鉄砲当村久左衛門譲り受けにつき小役本庁付替え願につき) 地京原村上組名主治五左衛門・組頭市右衛門・長百姓善藏→御代官所	元治元年6月	豎紙・1通	こ293-17
梅木村上組名主与惣右衛門他二名願書[乍恐以書付奉願上候](梅村組内小役鉄砲当村久左衛門へ譲り渡しにつき小役本帳より除帳願につき) 梅木村上組名主与惣右衛門・組頭利兵衛・長百姓又治郎→御代官所	元治元年3月	豎紙・1通	こ293-18
中島渡浪伺書[口上覚](栃原村妙見庵普請へ栃原村西栗組献木願につき) 中島渡浪→	(元治元年)5月	小切紙・1通	こ293-19
栃原村西栗組名主五郎右衛門他二名願書[乍恐以書付奉願上候](普請の件見分につき) 栃原村西栗組名主五郎右衛門・組頭七左衛門・長百姓清左衛門→御代官所	元治元年5月	豎紙・1通	こ293-20
小松原村名主源之助他四名願書[乍恐以書付奉願上候](田地薄地にて御飯米上納減免願につき) 小松原村名主源之助・組頭蓬右衛門・同断助右衛門他2名→	元治元年9月	豎半・1冊	こ293-21

小市村名主春吉他二名願書〔乍恐以書付奉願候〕(田地不熟にて御飯米上納減免願につき) 小市村名主春吉・組頭五郎右衛門・長百姓安太夫→御代官所 掛紙あり	元治元年8月	豎半・1冊	こ293-22
中野支配所塩野村出作惣代良右衛門他六名願書〔乍恐以書付奉願候〕(塩野村出入出作人献金にて高掛借入金赦免願につき) 中野支配所塩野村出作惣代良右衛門・同断逸助・土八町村名主金左衛門他4名→御代官所 掛紙あり	元治元年7月	豎半・1冊	こ293-23
磯田音門他二名伺書(有池村法輪寺高地高引の年季切れにて年季継続願につき)・磯田音門・斉藤友衛・草間一路→	8月	小切継紙・1通	こ293-24
草間一路伺書(大鉄車台御用にて佐野村くね木20挺献木願いにつき) 草間一路→	(文久3年)12月	横切紙・1通	こ293-25
中嶋渡波伺書〔口上覚〕(大鉄車台御用にて佐野村くね木20挺献木願いにつき) 中嶋渡波→	(文久3年)12月	横切継紙・1通	こ293-26
佐野村名主嘉右衛門他四名願書〔乍恐以書付奉願候〕(大鉄車台御用にてくね木20挺献木の件へ郡奉行へ取次願につき) 佐野村名主嘉右衛門・組頭辰五郎・同伴之丞他2名→御代官所 下ヶ札あり、掛紙あり	文久3年10月	豎半・1冊	こ293-27
磯田音門他二名伺書(小河原村粉15俵手充他願につき) 磯田音門・斉藤友衛・草間一路→ 付札あり	(元治元年)10月	横切継紙・1通	こ293-28
中嶋渡波伺書〔口上覚〕(佐野村御蔵入粉5ヶ年分減免願につき) 中嶋渡波→ 下ヶ札あり	(元治元年)10月	横切継紙・1通	こ293-29
佐野村名主嘉右衛門他九名願書〔乍恐以書付奉願候〕(佐野村御蔵入粉5ヶ年分減免願につき) 佐野村名主嘉右衛門・組頭辰五郎・同役伴之丞他7名→御代官所	元治元年10月	豎半・1冊	こ293-30
中嶋渡浪伺書〔口上覚〕(雨天のため不熟にて小河原村粉15俵手充他願につき) 中嶋渡浪→	(元治元年)10月	横切紙・1通	こ293-31
小河原村東組名主六三郎他二名願書〔乍恐以書付奉願候〕(小河原村粉15俵手充願につき) 小河原村東組名主六三郎・組頭利兵衛・小前惣代清蔵→	元治元年10月	豎半・1冊	こ293-32
川合村名主清左衛門他二名願書〔乍恐以書付奉願候〕(大變災のため川欠砂入にて5ヶ年間諸役手充引き願につき) 川合村清左衛門・組頭又左衛門・長百姓又右衛門→御代官所	元治元年10月	豎半・1冊	こ293-33
新田川合村助之丞他二名願書〔乍恐以書付奉願候〕(大變災のため川欠砂入にて5ヶ年間諸役手充引き願につき) 新田川合村助之丞・組頭喜林治・長百姓藤五郎→御代官所 掛紙あり	元治元年10月	豎半・1冊	こ293-34
磯田音門他二名伺書(堀浚い人足のため加賀井村難渋にて年切手充引願につき) 磯田音門・斉藤友衛・草間一路→ 付札あり	(元治元年)10月	横切継紙・1通	こ293-35
南沢甚之助伺書〔口上覚〕(堀浚い・拔崩し人足のため加賀井村難渋にて年切手充引願の件につき) 南沢甚之助→	(元治元年)9月	横切紙・1通	こ293-36
加賀井村名主斧兵衛他五名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(堀浚い・拔崩し人足のため難渋にて郡役年切手充引願につき) 加賀井村名主斧兵衛・組頭恒五郎・長百姓金左衛門他3名→御代官所 掛紙あり	元治元年9月	豎半・1冊	こ293-37
磯田音門他二名伺書(地京原村藤沢組6ヶ年前よりいまだ荒地にて手充粉30俵頂戴願いの件につき) 磯田音門・斉藤友衛・草間一路→ 付札あり	(元治元年)月10	横切紙・1通	こ293-38

南沢甚之介伺書[口上覚](地京原村藤沢組6ヶ年前よりいまだ荒地にて手充粉30俵頂戴願いにつき) 南沢甚之介→	(元治元年)10月	横切継紙・1通	こ293-39
地京原村三組名主治五衛門他四名願書[乍恐以書付奉嘆願候](地京原村藤沢組6ヶ年前よりいまだ荒地にて手充粉30俵頂戴願いにつき) 地京原村三組名主治五衛門・組頭市右衛門・長百姓長蔵他2名→御代官所掛紙あり	元治元年10月	豎半・1冊	こ293-40
大熊村名主治郎右衛門他二名願書[乍恐以書付奉嘆願候](床上場所のため不作にて拝借金割合返済年送り願につき) 大熊村名主治郎右衛門・組頭孫作・長百姓五左衛門→御代官所	元治元年11月	豎半・1冊	こ293-41
大熊村名主治郎右衛門他二名願書[乍恐以書付奉嘆願候](村方難渋にて金60両拝借願につき) 大熊村名主治郎右衛門・組頭孫作・長百姓五左衛門→御代官所掛紙あり	元治元年11月	豎半・1冊	こ293-42
小沼村名主多平次他二名願書[乍恐以書付奉嘆願候](水損にて拝借金割合返済年送り願につき) 小沼村名主多平次・組頭徳平・長百姓彦太夫→御代官所 掛紙あり	元治元年11月	豎半・1冊	こ293-43
斉藤友衛伺書代箋[田直冥加粉上納方伺] 斉藤友衛→		小切紙・1通	こ293-44
瀬戸川村馬曲組名主喜右衛門他二名願書[乍恐以書付奉願上候](野田組三吉土地悪しきにて手充金3分頂戴願につき) 瀬戸川村馬曲組名主喜右衛門・組頭金五郎・長百姓傳右衛門→御代官所 掛紙あり	元治元年11月	豎紙・1通	こ293-45
松岡新田村名主吉平他四名[乍恐以書付奉願候](水損等にて礼粉返納赦免願につき) 松岡新田村名主吉平・名主勇太郎・長百姓初五郎→ 掛紙あり	元治元年12月	豎半・1冊	こ293-46
細田久作用状(浪士一条の件につき) 細田久作→ 断簡		小切紙・1通	こ293-47
細田久作伺書(浪士一条につき) 細田久作→		小切紙・1通	こ293-48
御勘定吟味用状(書面の通り申上げ方無きにつき) 御勘定吟味→		小切紙・1通	こ293-49
御平川村名主吉兵衛他四名願書[乍恐以書付奉嘆願候](御上京の荷物継立てのため手当金拝借願につき) 御平川村名主吉兵衛・組頭伊助・同吉之丞他2名→御代官所 掛紙あり	元治元年12月	豎半・1冊	こ293-50
斉藤友衛伺書代箋[桑原村御手充伺] 斉藤友衛→		小切紙・1通	こ293-51
志垣村岡本廣太願書[乍恐以書付奉嘆願候](漆掻人不足にて難渋のため冥加金取延べ分赦免願につき) 志垣村岡本廣太→御余慶御掛り御役所 掛紙あり	元治元年12月	豎半・1冊	こ293-52
上山田村名主与惣兵衛他二十名[乍恐以書付奉嘆願候](助郷・水損にて難渋のため課業金延納願につき) 上山田村名主与惣兵衛・同仁左衛門・同佐兵衛他18名→御代官所 掛紙あり	元治元年12月	豎半・1冊	こ293-53
草間一路伺書代箋(上八町村入作御料所の件塩野村御酒代下されにつき) 草間一路→		小切紙・1通	こ293-54
某用状(下真鳴村年賦金拝借につき)		小切紙・1通	こ293-55
桑原村名主要之助他六名願書[乍恐以書付奉嘆願候](御上京の際の休所任命のため手充拝借願につき) 桑原村名主要之助・与頭源四郎・同伝右衛門→御代官所草間一路の掛紙あり	元治元年12月	豎半・1冊	こ293-56

西寺尾村名主彦右衛門他二名願書[乍恐以書付奉願候](諸色高直難渋にて市野右衛門他3名課業錢割合殘金赦免願につき) 西寺尾村名主彦右衛門・組頭友弥・長百姓寿作→御代官所	元治元年12月	豎半・1冊	こ293-57
西寺尾村名主彦右衛門他二名願書[乍恐以書付奉願候](家財等焼失難渋にて小金治課業錢割合殘金赦免願につき) 西寺尾村名主彦右衛門・組頭友弥・長百姓寿作→御代官所 掛紙あり	元治元年12月	豎半・1冊	こ293-58
某用状[口上覚](課業錢書上につき) 後欠		小切紙・1通	こ293-59
大豆嶋村名主善之助他五名願書[乍恐以書付奉願候](極難にて別紙の者課業金返済殘金下ヶ切願につき) 大豆嶋村名主善之助・組頭佐兵衛・長百姓友之助→御代官所	元治元年12月	豎半・1冊	こ293-60
[課業錢御拝借御上納不納人別帳] 大豆嶋村→ 掛紙あり	元治元年12月	横長半・1冊	こ293-61
千田村名主弥惣太他三名願書[乍恐以書付奉願候](水振り等により作物不足のため難渋にて夫食割合金終年上納取延べ願につき) 千田村名主弥惣太・組頭長左衛門・小前惣代太三郎→御代官所	元治元年12月	豎半・1冊	こ293-62
市村北組名主文左衛門他三名願書[乍恐以書付奉願上候](水災難渋のため課業錢割合上納取延べ願につき) 市村北組名主文左衛門・組頭半左衛門・長百姓茂左衛門他1名→御代官所 掛紙あり	元治元年12月	豎半・1冊	こ293-63
東福寺村名主喜八他三名願書[乍恐以書付奉願上候](上京等役人往来にて伝馬人足賃銀不足のため手充金頂戴願につき) 東福寺村名主喜八・組頭八蔵・長百姓藤蔵他1名→御代官所	元治元年12月	豎半・1冊	こ293-64
小森村名主由太郎他二名願書[乍恐以書付奉願上候](上京等役人往来にて伝馬人足賃銀不足のため手充金頂戴願につき) 小森村名主由太郎・組頭新之丞・長百姓金三郎→御代官所 掛紙あり	元治元年12月	豎半・1冊	こ293-65
(孫六掃除料滞り関係書類一括 明治4年)		2点	こ114
東寺尾村御庭掃除孫六願書[乍恐以書付奉願候](掃除料差滞りにつき) 東寺尾村御庭掃除孫六→松代藩御役所	明治4年12月	豎美・1冊	こ114-1
監督用状[東寺尾村孫六江被下物之義二付申上](掃除料差滞りにつき) 監督→	(明治4年)12月19日	豎継紙・1通	こ114-2
清右衛門によば願書[乍恐申上奉候](借金滞救済願などにつき) 清右衛門によば→おんとのさま 5枚		切紙・1通	こ388

訴訟・争論

(小川弥惣様出入関係綴 文化13～同14年)		綴・8点	こ232
(封紙) 菅沼九右衛門→	文化14年10月	封紙・1通	こ232-1
西和田村組総代甚右衛門他六名願書〔御尋二付乍恐 以口上御答奉申上候御事〕(小川瀧治様知行所収 納の件欠訴願い調落のため赦免につき) 西和田 村組総代甚右衛門・同断与三右衛門・同断文五郎・同断 彦三郎他三名→菊池伊惣治様 下げ札あり	文化14年7月	縦継紙・1通	こ232-2
恩田鞆負用状(西和田村一件承済につき) 恩田鞆 負→菅沼九左衛門殿	8月21日	小切紙・1通	こ232-3
(封紙) [上 西和田村]		封紙(4・5封 紙)・1通	こ232-4
西和田村組総代甚右衛門他六名願書〔乍恐以口上書 御申上候御事〕(小川弥惣様と出入の件目付へ願 書貰下げにつき) 西和田村組総代甚右衛門・同断彦 三郎・同断文五郎・同断与惣右衛門他三名→大林寺様御 役僧様	文化14年8月	縦継紙(4・5封 紙)・1通	こ232-5
大林寺願書〔口上覚〕(小川弥惣様と出入の件願書 貰下げにつき) 大林寺→菅沼九左衛門殿・鹿野外守 殿・片岡主計殿	文化14年8月	縦紙・1通	こ232-6
西和田村甚右衛門他六名願書〔差上申一札之事御事〕 (小川瀧治様地替立違いの件願書下げにつき) 西和田村組総代甚右衛門・同断与惣右衛門・同断彦三 郎・同断文五郎→御郡御奉行所	文化14年10月	縦紙・1通	こ232-7
菅沼九左衛門他二名用状〔口上覚〕(小川弥惣へ借 財の件吟味流れにつき) 菅沼九左衛門・鹿野外 守・片岡主計→	8月	横切継紙・1通	こ232-8
(鼠宿村、新地村、祭礼席論一件関係一括 文政4年)	文政4年11月	4点	こ256
(封筒) 御郡方→	文政4年11月	封筒・1通	こ256-1
鼠宿村西沢泰助他一名願書〔乍恐以口上書奉願上候 御事〕(祭礼の件苗字帯刀者の席論につき) 鼠宿 村西沢泰助・新地村山崎治大夫→	文政4年11月	縦継紙・1通	こ256-2
鼠宿村西沢泰助他一名済口証文〔奉差上済口御請一 札之御事〕(祭礼の件苗字帯刀者の席論につき) 鼠宿村西沢泰助・新地村山崎和吉→御郡御役所	文政4年11月	縦継紙・1通	こ256-3
席順配置図		小切紙・1通	こ256-4
(千田村内争論関係一括 文政4年～同10年)		4点	こ357
千田村小前願人藤右衛門申上書〔乍恐以口上書奉申 上候御事〕(名主郎左衛門本別家の訴訟の旨後悔 につき) 千田村小前願人藤右衛門→御郡御奉行所 奥印あり	文政10年11月	縦紙・1通	こ357-1
(千田村名主銀右衛門欠落借財弁金不正一件関係綴 文政4年～同8年)		綴・3点	こ357-2
千田村吉右衛門他一名願書〔乍恐以口上書奉願上候 御事〕(千田村名主銀右衛門欠落借財弁金不正 一件吟味願につき) 千田村吉右衛門・重右衛門 →御代官所 端裏書あり	文政4年3月	縦継紙・1通	こ357-2-1

千田村重右衛門他十一名済口証文〔為取替和融済口証文之事〕(千田村名主銀右衛門欠落借財弁金不正一件熟談内済のため吟味流し願につき) 千田村重右衛門・吉右衛門・小前惣代嘉右衛門他8名→御郡御奉行所 端裏書あり	文政8年6月	縦継紙・1通	こ357-2-2
千田村源之丞願書〔乍恐以書付奉願上候〕(千田村名主銀右衛門欠落借財弁金不正一件熟談内済のため重右衛門頭立役御免願につき) 御預り所千田村源之丞→御郡御奉行所 端裏書あり	文政8年7月	縦継紙・1通	こ357-2-3
(馬代金滞り一件書類一括)		3点	こ121
(封紙) [上]		封紙・1通	こ121-1
小市村名主半七他二名村役人訴状〔乍恐以書付を申上候〕(馬代滞取替金の件返済につき) 小市村名主半六・組頭弥五左衛門・長百姓瀬左衛門→御郡御奉行所	文政9年7月29日	縦紙・1通	こ121-2
北高田村名主式右衛門他二名村役人願書〔差出シ日延一札之事〕(馬代金の件支払い期限につき写) 北高田村名主式右衛門・組頭喜兵衛・長百姓左五兵衛→	子4月9日	縦紙・1通	こ121-3
千田村願人藤右衛門他十六名済口証文〔奉差上扱済口証文之事〕(大麥拝借定式夫銀の割り付にて名主不正一件済口につき) 千田村願人藤右衛門・同断門右衛門・同断茂太夫→御郡御奉行所	文政10年11月	縦継紙・1通	こ346
(吾妻銀右衛門より下水施村太右衛門への甘草代金出入訴訟一件書類綴 天保9年)		綴・7点	こ229
(封紙) 寺内多宮→	天保9年10月	封紙・1通	こ229-1-1
下水飽村太左衛門願書〔乍恐以書付奉願上候〕(吾妻銀右衛門より下水施村太右衛門への甘草代金出入訴訟につき一件書類) 下水飽村願人太左衛門→御代官所 奥印・奥書あり	天保9年10月	縦継紙・1通	こ229-1-2
吾妻銀右衛門金銭借用証文写〔借用金証文之事〕(10両につき) 借主吾妻銀右衛門印・町川田村吉左衛門印→下水飽村多左衛門殿	天保9年8月	縦紙・1通	こ229-1-3
下水飽村太左衛門他五名規定書〔和談内済規定為取替一札之事〕(吾妻銀右衛門と太左衛門の竹一件につき) 下水飽村太左衛門・小網山内新田村相手方吾妻銀右衛門他4名→	天保9年10月	縦継紙・1通	こ229-1-4
某用状(村名・人名書上) →		小切紙・1通	こ229-1-5
下水飽村太左衛門他五名済口証文〔乍恐以書付済口奉願上候〕(吾妻銀右衛門と太左衛門の竹一件につき) 下水飽村太左衛門・小網山内新田村相手方吾妻銀右衛門他4名→ 御郡御奉行所	天保9年10月	縦継紙・1通	こ229-1-6
下水飽村太左衛門口上書〔口上書覚〕(吾妻銀右衛門より下水施村太右衛門への甘草代金出入訴訟につき) 下水飽村太左衛門→ 御代官所	天保9年8月	横長美・1冊	こ229-2
(山上條村花尾村月割上納不揃証訴訟書類一括)		5点	こ331
(花尾村・上野村月割上納不揃い・遅刻等赦免願関係綴 天保10年)		綴・4点	こ331-1
花尾村名主七左衛門他六名願書〔以書付奉願候〕(月割上納金不揃いの上遅刻の件執り成し願) 花尾村名主七左衛門・同人親類組合兼嘉藤太・仮名主吉郎左衛門他四名→上野村明松寺様 端裏書あり	天保10年11月	縦継紙・1通	こ331-1-1
山上条名主要左衛門他四名願書〔乍恐以書付御縦	天保10年12月	縦継紙・1通	こ331-1-2

り申上候] (月割上納金不揃いの上遅刻等の件 執り成し願につき) 山上条名主要左衛門・組頭 初右衛門・組頭金兵衛他2名→上条村源真寺様 端裏 書あり			
上野村明松寺願書 [以書付奉願候] (花尾村月割 上納金不揃いの上遅刻の件赦免願につき) 上 野村明松寺→寺内多宮殿・岡嶋庄蔵殿・金児丈助殿	天保10年12月	縦継紙・1通	こ331-1-3
上条村源真寺願書 [口上覚] (山上条村月割上納 金不揃いの上遅刻等の件赦免願につき) 上条 村源真寺→寺内多宮殿・岡嶋庄蔵殿・金児丈助殿	天保10年12月	縦継紙・1通	こ331-1-4
(包紙) [山上條村花尾村月割上納不揃二而罷出恐 入候旨寺院江縫訴訟申立候書類] 寺内多宮→	天保10年11月	包紙・1通	こ331-2

普請

(野村津左衛門往来筋に家作・商売願一件書類 文化 13年)		3点	こ301
清野村名主丈右衛門他三名願書 [乍恐以口上書奉願 候御事] (清野村津左衛門往来筋に家作・商売の件 につき) 清野村名主丈右衛門・組頭武右衛門・同義右衛 門他1名→御代官所 端裏貼紙あり	文化13年5月	縦紙・1通	こ301-1
(包紙) [清野村道島往来筋四ツ谷と申所江同村宮村 組伴左衛門江申者致家作小間物并青物商売等致度 願 東寺尾村長明寺 御朱印地之内是迄住居之非 人]	文化13年5月	包紙・1通	こ301-2
恩田鞠負用状 (願の通り申し渡しにつき) 恩田鞠負 →鹿野外守殿	6月2日	小切紙・1通	こ301-3
(表柴町喜惣治他1名申上書 文政3年)		2点	こ227
(封紙) 御郡方→	文政3年12月	封紙・1通	こ227-1
表柴町喜惣治他一名申上書 [乍恐以口上書御答申上 候御事] (関屋川式高請の場所へ家作仕度につき) 表柴町喜惣治・請人新吉→御代官所	文政3年12月	縦紙・1通	こ227-2
(名所笹村戸へ牛馬道切開き一件関係一括 文政6年～ 9年)		7点	こ306
(包紙) [東條村岩沢組より保科村に新道切開之儀一 件書類] 御郡方→	文政6年	包紙・1点	こ306-1
東條村北組名主他五名申上書 [乍恐以口上書御答申 上候御事] (名所笹村戸へ牛馬道切開きの件故障な きにつき) 東條村北組名主曾兵衛・組頭直右衛門・長百 姓浅右衛門他3名→御代官所 下ヶ札あり	文政6年2月	縦紙・1通	こ306-2
(東條村より保科村山通新道切開き関係書類留帳)	文政9年	縦半・1冊	こ306-3
(名所笹村戸へ牛馬道切開き一件各村返答書綴 文 政6年)		綴・4点	こ306-4
御郡方申上書 (牛馬道切開きの件東條村他へ問合 の件につき) 御郡方→	文政6年10月	横切紙・1通	こ306-4-1
保科村名主常五郎他三名請書 [乍恐以口書御答申 上候御事] (新道村方へ差し障りなきにつき) 保科村名主常五郎・組頭治惣治・同断喜祖八他1名→御	文政6年10月12日	縦紙・1通	こ306-4-2

代官所			
東條村村役人五名返答書[御尋二付乍恐以口上書御答申上候御事](名所世村戸へ牛馬道切開きの件につき) 東條村名主文治郎・組頭久左衛門・長百姓磯右衛門他3名→御代官所	文政5年11月	縦継紙・1通	こ306-4-3
大室村名主弥惣治他三名請書[御内々御尋二付申上候御事](牛馬往来道切開の件尋ねにつき) 大室村名主弥惣治・組頭要蔵・同断彦兵衛他1名→国産掛御役所 奥書あり、下ヶ札あり	文政5年9月	縦継紙・1通	こ306-4-4
(下小嶋村普請関係一括 文政9年)		3通	こ203
某用状(普請万事につき)		小切紙・1通	こ203-1
下小嶋田村小前御百姓願書[乍恐以口上書奉願候御事](下小嶋村普請割合につき) 下小嶋田村小前御百姓→道橋御奉行所	文政9年6月	縦紙・1通	こ203-2
某口上書[乍恐以口上書奉御訴候御事](普請の件村方難渋につき)	文政9年6月	横切継紙・1通	こ203-3
(上松村実性堂家作等関係一括 天保5年)		6通	こ207
(昌源寺弟子尼孝源の件善右衛門地譲受けにつき)		横切紙・1通	こ207-1
絵図(上松村本郷絵図)		鋪・1点	こ207-2
絵図(清野本村絵図)		横切継紙・1通	こ207-3
上松村本郷孝源他六名願書[乍恐以書付奉願上候](上松村実性堂の件家作取止につき) 上松村本郷実性堂守孝源・地主庄左衛門・小前総代孫左衛門他4名→御代官所	天保5年12月	縦継紙(4・5・6包紙)・1通	こ207-4
上松村本郷三役人願書写[乍恐以書付御聴置奉申上候](上松村実性堂の件家作取止につき) 上松村本郷三役人→職御奉行所		縦継紙(4・5・6包紙)・1通	こ207-5
上松村本郷孝源他六名願書[乍恐以書付奉願上候](上松村実性堂の件家作取止につき) 上松村本郷孝源・地主庄左衛門・小前総代孫左衛門→御代官所	天保5年12月	縦継紙(4・5・6包紙)・1通	こ207-6
柴村幸五郎他三名願書[乍恐以書付奉願候](幸五郎宅手狭の件隣地普請につき) 柴村願人幸五郎・名主大八・組頭弥惣治・長百姓幸五郎名→郡御奉行所	文久元年8月	縦紙・1通	こ206
西風間村願人四郎兵衛他三名願書[乍恐以書付奉願候](家作替えにつき) 西風間村願人四郎兵衛・名主新治他2名→郡御奉行所	文久元年6月	縦紙・1通	こ210
(栃原村繰穴普請関係書類一括 文久元年～同2年)		9点	こ299
栃原村平組名主周三他六名願書写(端裏書)[栃原村繰穴先御役中差出候書簡](木駄橋繰抜穴自普請願につき) 栃原村平組名主周三・組頭熊吉・長百姓十左衛門他4名→繰穴御懸り道橋御奉行所 全文鉛筆書	文久元年12月	横切継紙・1通	こ299-1
松本惣左衛門他一名伺書写(端裏書)[栃原繰穴 諏訪部市郎治・松本惣左衛門永続見極申聞候書面写](木駄橋繰抜穴自普請願につき) 松本惣左衛門・諏訪部市郎治→柘植喜兵衛様 全文鉛筆書、端裏書あり	壬戌正月	横切継紙・1通	こ299-2
柘植嘉兵衛伺書写(端裏書)[栃原村繰穴之義伺之写](木駄橋繰抜穴自普請願につき) 柘植嘉兵衛→全文鉛筆書、端裏書あり	文久2年2月	横切継紙・1通	こ299-3
小山田老岐用状写(端裏書)[栃原繰穴御聞済之写](自普請願承済につき) 小山田老岐→柘植嘉兵衛殿	文久2年2月5日	小切紙・1通	こ299-4

全文鉛筆書、端裏書あり			
監物申上書(端裏書)[栃原村繰貫穴御普請之者へ御賞筋之義二付申上](御普請懸りの者へ御賞勤願につき) 端裏書あり	11月	横切継紙・1通	こ299-5
柘植彦六申上書(端裏書)[栃原村繰貫穴二付御賞筋之義伺](御益のため褒美下賜につき) 柘植嘉兵衛→ 全文鉛筆書、端裏書あり	5月	横切継紙・1通	こ299-6
諏訪部勇司他一名願書(端裏書)[栃原村繰貫穴御賞式口伺](松沢語一郎他12名年来精勤につき) 諏訪部勇司・松本惣右衛門→ 端裏書あり	明治4年5月	横長半・1通	こ299-7
民事懸申上書(端裏書)[栃原村繰貫穴御賞之義二付申上](村方出精につき) 民事懸→	8月	横切継紙・1通	こ299-8
監督申上書(端裏書)[栃原村繰貫穴懸り御賞之儀付申上](掛の者精勤につき) 監督→ 端裏書あり	9月	横切継紙・1通	こ299-9
杓野村名主市兵衛他三名願書[乍恐以書付奉願候](住居囲の件閑済につき) 杓野村名主市兵衛・組頭喜惣治他2名→倉田三之丞様・北嶋元之助様	明治3年6月	縦紙・1通	こ209
(栃原村木駄橋道普請関係書類綴 明治3年)		綴・3点	こ297
柘植彦六伺書(木駄橋普請の賞奉につき) 鉛筆書	12月	横切紙・1通	こ297-1
栃原村平組元々松沢語一郎他十二名請書[乍恐以書付御請奉申上候](木駄橋道普請出来につき) 下ヶ札あり	明治3年11月	縦美・1冊	こ297-2
[木駄橋道普請雑用并金子入方調御書上帳] 裏に貼札あり	明治3年11月	横長半・1冊	こ297-3
(渡舟場冬踏土普請関係綴)		綴・3点	こ204
某申上書(端裏書)[渡舟場冬踏土普請之儀申上](渡船場踏土普請計画の件伺い書下げにつき) 郡政副主事→	12月	横切継紙・1通	こ204-1
某申上書(端裏書)[渡舟場冬踏之義二付申上](渡船場踏土普請の件人足賃金につき) 郡政副主事→		横切継紙・1通	こ204-2
某申上書(端裏書)[渡舟場冬踏土出来之義二付申上](渡船場踏土普請計画申立の件郡政方申含みにつき)	12月	横切継紙・1通	こ204-3
(家作者詮議関係綴)		綴・2点	こ208
孝蔵申上書[口上覚](家作者内詮議につき) 御訴人孝蔵→	9月	横切継紙・1通	こ208-1
屋敷絵図(新屋敷周辺)		小切紙・1通	こ208-2
長谷川利八他用状(矢代村問屋平左衛門居宅屋根葺替につき御救査関係書類留) 長谷川利八→ / →長谷川利八殿	9月/9月19日	横折紙・1通	こ289
[栃原村牛馬往来堀抜穴図面] 彩色、貼札あり		鋪・1点	こ298
某用状(端裏書)[案文](栃原村繰貫穴御賞の下付につき)		横切継紙・1通	こ300
(千曲川筋難場、大瀧堀割普請関係一括)		3点	こ434
横田甚五左衛門他一名申上書(端裏書)[千曲川筋[]普請之儀二付申上](千曲川筋難場堀割通船路取り建てにつき) 横田甚五左衛門・竹内八十五郎→ 虫損、破損	6月17日	横切継紙・1通	こ434-1

某用状[二 大瀧堀割再普請之儀二付申上 御勝手元分](普請拝借金につき)	6月22日	横切継紙・1通	こ434-2
某用状[六 大瀧堀割普請之儀再申上御勝手元分](御評義書の趣御尋ねなどにつき)	7月朔日	横切継紙・1通	こ434-3

交通

(井上村商売其 荷物附通出入一件関係一括 寛保3年)		3点	こ443
(包紙)[上] 高井郡仁礼村→		包紙・1通	こ443-1
高井郡仁礼村問屋市郎左衛門他五名願書[乍恐口上書を以奉願候御事](井上村商売其 荷物附通出入につき) 高井郡仁礼村問屋市郎左衛門・同伝之丞・同小兵衛他3名→松代御役所 433-2添状あり	寛保3年10月	縦紙・1通	こ443-2
宮下伝蔵他二名窺書[口上覚](仁礼村の者坂木役所へ添状仕り差し越しにつき) 宮下伝蔵他2名→端裏書あり	(寛保3年)10月20日	横切紙・1通	こ443-3
真田豊後守領分高井郡仁礼村問屋市郎左衛門他四名返答書(仁礼宿附通荷物差押一件御尋につき) 真田豊後守領分高井郡仁礼村問屋市郎左衛門・伝之丞・小兵衛他3名→坂木御役所様 端裏貼紙、虫損あり	寛保3年7月	縦継紙・1通	こ468
(矢代宿問屋屋根葺替の萱下付関係書類綴 宝暦13年)		綴・4点	こ470
矢代宿問屋平左衛門願書[乍恐以口上書奉願候御事](家普請荒萱下付につき) 矢代宿問屋平左衛門→御奉行所	宝暦3年3月	縦紙・1通	こ470-1
和伊左衛門他一名願書(家普請荒萱頂戴仕りにつき) 和伊左衛門・杉兵衛→	3月19日	縦紙・1通	こ470-2
矢代宿問屋平左衛門請書[覚](萱120駄頂戴仕りにつき) 矢代宿問屋平左衛門→御奉行所		縦紙・1通	こ470-3
矢代宿問屋平左衛門願書[乍恐以口上書奉願御事](萱140駄下付につき) 矢代宿問屋平左衛門→御奉行所	宝暦13年正月	縦紙・1通	こ470-4
西寺尾村惣代彦次郎他四名申上書[乍恐以口上書申上候御事](中馬稼之者36ヶ村惣代中野表へ罷出御普請御役人中様へ答候品々につき) 西寺尾村惣代彦次郎・広田村同断文左衛門・東条村同断千助他2名→御郡御奉行所 端裏書あり	安永2年10月	縦継紙・1通	こ423
町川田村名主大治郎他二名申上書[差上申一札之御事](引船御運送の件御手充粉45俵余下されにつき) 町川田村名主大治郎・組頭宇左衛門・長百姓健左衛門→御代官所 虫損あり	文政元年12月	縦継紙・1通	こ419
(仁礼宿御伝馬人足裁許関係綴 文政10年)		綴・4点	こ425
仁礼宿問屋伝之丞申上書[御尋二付乍恐以書付御答奉申上候](仁礼宿御伝馬人足等勤方委細御尋につき) 仁礼宿問屋伝之丞→御郡御奉行所	文政10年6月	縦継紙・1通	こ425-1

(包紙) [慶安明和両度宿方之儀二付願出御裁許写] 仁礼宿		包紙・1通	こ425-2
松平出雲守他六名裁許状写 [慶安三寅年御裁許写] (通行道につき) 松平出雲守・安藤右京進・曾根源左衛門他4名→	慶安3年8月14日	横切継紙・1通	こ425-3
松平対馬守他九名裁許状写 [明和七寅年馬継御裁許之写 信州高井郡仁礼村馬継願裁許之事] (街道馬継ぎにつき) 松対馬・御用方小日向・安藤正他7名→	明和7年9月25日	横切継紙・1通	こ425-4
(後町村名主桂作他2名願書 文政7年)		2点	こ479
(包紙) [後町村触面等継送之義訴訟申立候付享和元酉年之振を以御役切承済、隣村江御代官二而申渡置願書封置]	文政7年11月	包紙・1通	こ479-1
後町村名主桂作他二名願書 [乍恐以口上書奉願候御事] (触継立免除につき) 後町村名主桂作・組頭重兵衛・長百性長右衛門→御郡御奉行所 479-1の包紙入	文政7年11月	縦継紙・1通	こ479-2
(仁礼村新平問屋役任命と借入金返済関係書類一括)		3点	こ480
(包紙) [仁礼村佐右衛門倅新平江問屋役願并拝借金之内百両当筋上納相残老割御札金付十八箇年賦上納申渡、尤伺之上右願書封置]	文政7年正月	包紙・1通	こ480-1
(仁礼村問屋役任命関係綴 文政7年)		綴・2点	こ480-2
宮下源助伺書 [口上覚] (仁礼村新平家内扶助のため問屋役任命願につき) 宮下源助→	(文政7年)7月	横切継紙・1通	こ480-2-1
仁礼宿問屋伝之丞他八名願書 [乍恐以口上書奉願候御事] (仁礼村新平家内扶助のため問屋役任命と借入金残金の内100両上納等につき) 仁礼宿問屋伝之丞・同断清蔵・名主平蔵他6名→御代官所	文政7年7月	縦継紙・1通	こ480-2-2
(御湯樽・明樽入用関係一括 文政10年)		5点	こ444
佐野村名主新助他四名用状 [差上申一札之御事] (御湯樽入用 1貫453文につき) 佐野村名主新助・組頭吉右衛門・同又三郎他2名→御勘定所御元 御役所 下ヶ札あり	文政10年閏6月	縦紙・1通	こ444-1
小河原村名主栄太夫他一名用状 [覚] (御湯樽持送り人足書上) 小河原村名主栄太夫・同断久右衛門→御勘定所御元 御役所	文政10年6月	横折紙・1通	こ444-2
大熊村用状 (御湯樽・明樽書上) 大熊村→御勘定御元 御役所	(文政10年)6月20日	縦紙・1通	こ444-3
某用状 (樽詮議の事につき)		小切紙・1通	こ444-4
某用状 (桑高村他22村書上)		切継紙・1通	こ444-5
(犀川筋通船定外荷品積出吟味一件関係綴 天保11～13年)		綴・10点	こ432
(包紙) [新町村源之丞上条村九重郎犀川筋通船荷品定外之荷物致通船候趣相聞候二付召出遂吟味処一言之申訳無之旨不埒之至付咎筋申渡伺書類申渡請書共封置] 金児丈助→	天保13年6月	包紙・1通	こ432-1
金吾用状 (新町村源之丞・三条村九重郎受書差し出し御覧入れられにつき) 金吾→丈助様	6月26日	横切継紙・1通	こ432-2
岡嶋莊蔵他二名伺書 [口上覚] (新町村源之丞上条村九重郎御仕置筋につき) 岡嶋莊蔵・金児丈助・竹村金吾→ 端裏書あり、付札・下ヶ札あり	3月	横切継紙・1通	こ432-3

借主彦右衛門他三名証文[犀川通船株式借用証文之事](通船往來規定書上) 借主彦右衛門・同断駒重・同断九重郎他1名→通船御会所源之丞殿 端裏書あり	天保11年3月	豎継紙・1通	乙432-4
新町村源之丞請書[差出し申一札之事](船株貸し渡しにつき) 新町村源之丞→上条村九十郎殿・新町村民蔵殿	天保11年3月	豎継紙・1通	乙432-5
上条村九十郎他三名請書[乍恐以書付御請奉申上候](九十郎御吟味の筋御調中御下ヶ下されにつき) 上条村九十郎・名主清八・組頭弥源太他1名→御郡御奉行所・道橋御奉行所	天保12年12月	豎紙・1通	乙432-6
新町村源之丞親類惣代多喜八他六名請書[乍恐以書付御請奉申上候](源之丞通船吟味の件村下ヶ下されにつき) 新町村源之丞親類惣代多喜八・同人組合惣代正之助・名主吉他4名→御郡御奉行所・道橋御奉行所 端裏書あり	天保12年12月	豎継紙・1通	乙432-7
新町村源之丞申上書[御吟味二付乍恐以書付御答奉申上候](船3艘貸し渡し者の共通船開き初めにつき) 新町村源之丞→御郡御奉行所 端裏書、奥書あり	天保13年2月	豎継紙・1通	乙432-8
上条村九十郎申上書[御吟味二付乍恐以書付御答奉申上候](源之丞より請取り規定書及び荷品書付につき) 上条村九十郎→御郡御奉行所 端裏貼紙、奥書あり	天保13年2月	豎継紙・1通	乙432-9
新町村源之丞申上書[御尋二付乍恐御答申上候](私貸船上条村九十郎帳面引き上げ、私書き上げ帳面に荷数など引き合わせにつき) 新町村源之丞→野中八太夫様 端裏書あり	天保13年2月	豎継紙・1通	乙432-10
新町村源之丞他十一名請書[乍恐以書付御請奉申上候](新町村源之丞・上条村九重郎御科仰せ付けられにつき) 新町村源之丞・親類組合兼正之助・名主吉他9名→御郡御奉行所 端裏書あり	天保13年6月25日	豎継紙・1通	乙432-11
(鼠宿村新地村伝馬一件綴 天保12年)		綴・3点	乙439
(包紙)[鼠宿村新地村伝馬触天保十亥年分差出候付、為改候処不足之分有之間詮義申渡候処見兼恐入候旨寺院江縋り訴訟申立候付承済已来之處申渡請書封置] 寺内多宮→	天保12年4月	包紙・1通	乙439-1
鼠宿村御荷物宿半左衛門他九名申上書[以書付御縋申上](不足御伝馬札につき) 鼠宿村御荷物宿半左衛門・子丑名主七右衛門・子組頭喜左衛門他7名→御安口向陽寺様 端裏書あり	天保12年3月	豎継紙・1通	乙439-2
新地村耕運寺病氣二付名代御安口向陽寺願書[以書付御縋申上候](返上御伝馬札7通不足一件につき) 新地村耕運寺病氣二付名代御安口向陽寺→御郡御奉行所 端裏書あり	天保12年3月	豎継紙・1通	乙439-3
(富山御家中御兩人様御荷物差滞り一件関係綴 天保14年)		綴・7点	乙422
(包紙)[川田宿平九郎福島宿善蔵富山御家中通行之筋長沼宿江通船二而相送候始末吟味詰迄書類] 懸り岡嶋莊蔵・藤井喜内→	天保14年7月	包紙・1枚	乙422-1
福島宿問屋竹内文八他二名申上書[御尋二付乍恐以書付御答奉申上候](富山御家中御兩人様の御荷物差滞り一件につき) 福島宿問屋竹内文八・宿役人定之助・善蔵→郡御奉行所・道橋御奉行所	天保14年7月5日	豎美・1冊	乙422-2
川田宿問屋西沢又三郎他三名申上書[御尋二付乍恐以書付御答奉申上候](富山御家中御兩人様の御荷物差滞り一件につき) 川田宿問屋西沢又三郎・同人	天保14年6月26日	豎美・1冊	乙422-3

弟平九郎・勘助他1名→郡御奉行所・道橋御奉行所			
川田宿勘助他一名申上書〔乍恐以書付御願奉申上候〕 (御吟味中御用農業の件差留め仰付けられにつき) 川田宿勘助・問屋西沢又三郎弟平九郎→郡御奉行所・道橋御奉行所 奥書あり	天保14年7月8日	豎紙・1通	こ422-4
川田宿勘助他九名請書〔乍恐以書付御請奉申上候〕 (富山御家中御兩人様の御荷物差滞り一件罪状につき) 川田宿勘助・勘助親類組合兼瀬左衛門・又三郎弟平九郎他7名→郡御奉行所・道橋御奉行所	天保14年7月13日	豎美・1冊	こ422-5
福島宿問屋文八他一名申上書〔乍恐御内御尋二付以書付奉申上候〕(富山御家中御兩人様の御荷物差滞り一件につき) 福島宿問屋文八・宿役人彦次郎→道橋御奉行所	天保14年6月24日	横切継紙・1通	こ422-6
岡嶋莊藏他六名伺書〔口上覚〕(川田・福島両宿の者御仕置き筋につき) 岡嶋莊藏・菱沼弥惣右衛門・竹村金吾他4名→ 付札・下ヶ札あり	(天保14年)7月	横切継紙・1通	こ422-7
船元和七代栄八申上書〔御尋二付以書付奉申上候〕(通船運賃の件其節の船子らの給金につき) 船元和七代栄八→通船御掛り御役所	弘化2年8月	豎美・1冊	こ428
川田宿西澤又右衛門他一名願書〔乍恐以書付奉申上候〕 (江戸深川御屋敷買上廻米引請につき) 川田宿西澤又右衛門・紙屋戸佐久→ 下ヶ札あり、虫損、包紙入	安政2年10月	豎継紙・1通	こ445
下市場村名主六兵衛他二名願書〔乍恐以書付奉歎願候〕 (舟渡手当の繰上げ支給につき) 下市場村名主六兵衛・組頭弥五兵衛・長百姓健左衛門→道橋御奉行所	安政6年8月	豎紙・1通	こ471
(矢代宿助郷一件関係書類 慶応3～4年)		5点	こ420
千本柳村名主竹内吉重郎他六名願書〔乍恐以書付御日延奉願候〕(矢代宿助郷の義今以申談不行届、示談猶予につき) 千本柳村名主竹内吉重郎・組頭林右衛門・長百姓米沢瀧兵衛他4名→郡御奉行所・道橋御奉行所	慶応3年12月	豎美・1冊	こ420-1
御料所小嶋村立入七郎兵衛他二名申上書〔乍恐以書付奉申上候〕(若宮村外12ヶ村矢代宿定助郷手続の件不服異変につき) 御料所小嶋村立入七郎兵衛・矢代村同富左衛門・同安左衛門他1名→道橋御奉行所	慶応3年8月	豎美・1冊	こ420-2
若宮村名主水井孫左衛門他五名願書〔乍恐以書付御日延奉願候〕(矢代村助郷の件申談不行届、示談猶予につき) 若宮村名主水井孫左衛門・同断中村弥惣治・長百姓源左衛門他3名→郡御奉行所・道橋御奉行所	慶応3年12月	豎美・1冊	こ420-3
惣代与惣右衛門用状(矢代助郷一件御奉行所御呼出につき) 惣代与惣右衛門→ 端裏書あり	辰(慶応4年)正月29日	横切継紙・1通	こ420-4
佐為之進呼出状(郡方御役所へ罷出候につき) 佐為之進→郡村和田耕造・孝右衛門・内川村中村伊平治他3名	(慶応4年)正月26日	横切継紙・1通	こ420-5
善光寺酒井忠兵衛他一名願書〔乍恐以書付奉願上候〕 (関所手形下付につき) 善光寺酒井忠兵衛・上祖山村久米太→酒井市治様・水野清右衛門様	慶応4年7月	豎紙・1通	こ226
(矢代宿定助郷関係一括 慶応4年)		2点	こ448
矢代宿問屋柿崎繁之介他十一名願書〔乍恐以書付奉歎願候〕(定助郷の件山道宿々の振合に准じにつき) 矢代宿問屋柿崎繁之介・同松崎谷代治・名主祖右衛門他9名→郡御奉行所・道橋御奉行所	慶応4年正月	豎美・1冊	こ448-1
矢代宿問屋松崎谷代治他一名願書〔乍恐拾三ヶ村惣代之者より当宿方へ差遣候書面之写左ニ奉申上候〕(定助郷人馬宿定めにつき) 矢代宿問屋松崎谷	慶応4年正月	豎美・1冊	こ448-2

代治・宿惣代越与惣左衛門→			
柴村名主儀右衛門他三名受書[差上申御請一札之事] (王政一新、高札書替につき) 柴村名主儀右衛門・組頭 源吾・長百姓金右衛門他1名→御收納郡方御同心木下伝五郎 殿 包紙入	明治元年12月	縦紙・1通	こ450
飯山御領上境村船頭惣代寅藏他二名請書[乍恐以書付 御請申上候](船御用仰せ付けられ御紋付・御船印1本 下げ渡しにつき) 飯山御領上境村船頭惣代寅藏・作安村 要吉・西寺尾村升作→松代様通船掛り御役所	慶応4年閏4月10日	縦継紙・1通	こ457
矢代宿問屋松崎谷代治他九名申上書[乍恐以書付御内 願奉申上候](継立人足への借屋の雇用につき同心出 役願) 矢代宿問屋松崎谷代治・同柿崎繁之助・名主若林安 左衛門他7名→郡御奉行所	慶応4年2月	縦美・1冊	こ459
矢代宿問屋松崎谷代治他八名願書[乍恐以書付奉歎願 候](昼夜詰切人足30人赦免につき) 矢代宿問屋松崎 谷代治・同柿崎繁之助・名主若林安左衛門他6名→道橋御奉 行所	慶応4年2月	縦美・1冊	こ460
(御用蠟荷物為運送関所手形下付願書綴 慶応4年)		綴・7点	こ478
上祖山村久米太願書[乍恐以書付奉願上候](越後表 への運送差支えのため留守居手形下付願につき) 上祖山村久米太→	慶応4年6月	縦半・1冊	こ478-1
善光寺大門町御出入酒井忠兵衛他一名請書[覚](御 用蠟荷物運送のため留守居手形1通下付につき) 善光寺大門町御出入酒井忠兵衛・志恒村岡本廣太→松代 様郡御奉行所	慶応4年6月	縦紙・1通	こ478-2
志恒村岡本廣太願書[書付御内々奉願候](蠟荷物越 後高田・今町へ買入のため松代藩留守居印鑑交付 願につき) 志恒村岡本廣太→	慶応4年6月	縦紙・1通	こ478-3
善光寺大門町御出入酒井忠兵衛他一名請書[覚](御 用蠟荷物運送のため手形1通下付につき) 善光寺 大門町御出入酒井忠兵衛・上祖山村久米太→松代様郡御 奉行所	慶応4年6月	縦紙・1通	こ478-4
(留守居手形下書)		横切紙・1通	こ478-5
(包紙)[上] →善光寺酒井忠兵衛		包紙・1通	こ478-6
(包紙)[上]		包紙・1通	こ478-7
(飯嶋県帰県入料駄賃帳、受取書関係一括 明治元年)		18点	こ447
(包紙)[飯嶋県知事より御帰之節御入料請取入] 斉藤孝作→		包紙・1通	こ447-1
(宿々駄賃帳等綴 明治元年)		綴・2点	こ447-2
[宿々駄賃帳](10月25日～30日) 松代藩斉藤孝作 →	(明治元年)	横長美・1冊	こ447-2-1
[飯田宿より松代迄品々遣払帳](合金4両3分ト銭 300文、10月27日～11月晦日) 郡方附斉藤孝作 →	明治元年11月	横長半・1冊	こ447-2-2
(御宿料、御先触賃錢等請取覚綴)		綴・15点	こ447-3
問屋役人受取書[覚](御先触人足1人代466文につ き) 問屋役人→	10月25日	小切紙・1通	こ447-3-1
問屋役人受取書[覚](御先触継立人足1人代117文、 先触賃錢につき) 問屋役人→	10月25日	小切紙・1通	こ447-3-2

大嶋町問屋役人受取書(人足1人代350文、御先触賃錢につき) 大嶋町問屋役人→	10月25日	小切紙・1通	こ447-3-3
大嶋宿問屋役人受取書[覚](人足1人代233文、御先触賃錢につき) 大嶋宿問屋役人→上	10月27日	小切紙・1通	こ447-3-4
坂屋賀助請取書[覚](白紬1疋代金4兩余につき) 坂屋賀助→草間一路様御内御役人中様	明治元年11月	小切紙・1通	こ447-3-5
市田宿桔梗屋伝右衛門金錢受取書[覚](上下4人様御宿料銀30匁につき) 市田宿桔梗屋伝右衛門→		豎紙・1通	こ447-3-6
岩城升や利七郎金錢請取書[おぼへ](上下4人様代金2分350文につき) 岩城升や利七郎→上	10月25日	小切紙・1通	こ447-3-7
岩城升や利七郎金錢受取書[おぼへ](御茶料金200疋につき) 岩城升や利七郎→上	10月25日	小切紙・1通	こ447-3-8
飯嶋宿御用宿与次右衛門金錢受取書[おぼへ](上下3人様泊り代金など、85匁5分につき) 飯嶋宿御用宿与次右衛門→上	辰(明治元年)10月21日	横切継紙・1通	こ447-3-9
伊那部宿御本陣問屋清兵衛金錢請取書[覚](上下5人様旅籠料金3分2朱400文につき) 伊那部宿御本陣問屋清兵衛→上	10月28日	豎紙・1通	こ447-3-10
こまや多蔵金錢請取書[覚](御上御兩人代金1貫580文などにつき) こまや多蔵→御上様		横切継紙・1通	こ447-3-11
平出宿問屋惣兵衛金錢受取書[覚](上下7人様昼飯料4貫200文につき) 平出宿問屋惣兵衛→上	10月24日	小切紙・1通	こ447-3-12
東餅屋御定宿土屋藤八金錢受取書[覚](御上御兩人様など、金1分3朱400文につき) 東餅屋御定宿土屋藤八→上	10月25日	豎紙・1通	こ447-3-13
下諏訪宿亀屋茂兵衛金錢受取書[覚](上下7人様代金3分2朱2貫800文につき) 下諏訪宿亀屋茂兵衛→上	辰10月28日	豎紙・1通	こ447-3-14
郡方附齊藤孝作金錢受取書[覚](伊那県御用帰路人足賃錢休泊料金21兩余につき) 郡方附齊藤孝作→	明治元年12月	豎継紙・1通	こ447-3-15
水内郡牟礼宿御本陣九左衛門請取書[覚](御総督様御通輿の節御旅宿等入費御手当金100兩につき) 水内郡牟礼宿御本陣九左衛門→松代藩御預所御役所 奥書あり	明治2年11月	豎継紙・1通	こ441
西寺尾村願人山本藤右衛門他四名願書[乍恐以書付奉願上候](千曲川通船積荷物置場稼方につき) 西寺尾村願人山本藤右衛門・名主五明忠太・組頭慶助他2名→松代藩御役所	明治4年6月	豎美・1冊	こ431
(仁礼村、井上村荷物附通し差出書一括)		2点	こ427
仁礼村名主幾右衛門他五名請書(井上村と荷物附通し出入御吟味の上差出につき) 仁礼村名主幾右衛門・年寄猶右衛門・百姓市左衛門他3名→	子11月	豎継紙・1通	こ427-1
井上村名主伊右衛門他五名請書(仁礼村と荷物附通し出入御吟味之上差出につき) 井上村名主伊右衛門・同金兵衛・組頭伴右衛門他3名→	子11月	豎継紙・1通	こ427-2
丹波島宿脇御本陣伴助申上書[覚](真田信濃守家来郡奉行長谷川三郎兵衛他6名罷出候者名前書上) 丹波島宿脇御本陣伴助→ 包紙入、虫損	3月4日	横切継紙・1通	こ429
(吉田村口留番所鑑札関係一括)		3点	こ430
(包紙)[吉田村口留番所鑑札之儀二付中之条御手代	午7月	包紙・1通	こ430-1

懸合候返札内蔵丞殿相廻置候処御渡被成候]			
山本代助久茂用状(口留通鑑札につき) 山本代助久茂(花押)→小川多次様	5月28日	横切継紙・1通	こ430-2
忍田内蔵丞申上書(中ノ条御手代の紙面御廻につき) 忍田内蔵丞→小川多次殿	7月15日	小切紙・1通	こ430-3
(矢代宿関屋宿関係一括)		14点	こ433
(矢代関屋両宿関門出役宿賄料関係綴)		綴・3点	こ433-1
(包紙)[口上覚]		包紙・1通	こ433-1-1
御手附佐藤市治申上書[口上覚](矢代宿助馬差し戻しにつき) 御手附佐藤市治→道橋御奉行所	卯10月	横切継紙・1通	こ433-1-2
前嶋有年申上書(端裏書)[矢代関屋両宿関門出役之宿賄料御下ケ之儀二付申上](賄料下げ願いに付き) 前嶋有年→	9月晦日	横切紙・1通	こ433-1-3
民事懸申上書(端裏書)[矢代関屋関門御賄之義二付申上](賄料の件取り調べの上申すにつき) 民事懸→	10月25日	横切継紙・1通	こ433-1-4
(矢代宿助郷一件関係綴)		綴・4点	こ433-2
龍蔵申上書(端裏書)[矢代宿助郷之義二付申上](宿触当をもって人馬差し出しなどにつき) 龍蔵→	11月	横切継紙・1通	こ433-2-1
某用状[申渡大意](矢代宿助郷一件につき)		横切継紙・1通	こ433-2-2
某用状[口上](矢代宿助郷人馬問屋触当宿方不正の件取り計らいにつき)		横折紙・1通	こ433-2-3
竹金左衛門他一名触書(尋ねの件郡方御役所へ罷り出につき) 竹金左衛門・佐為之進→右村々(内川村他11ヶ村)三役人	10月14日	横切継紙・1通	こ433-2-4
(矢代宿他役人名書上綴)		綴・7点	こ433-3
某用状(矢代宿問屋柿崎繁之助他2名役人書上)		小切紙・1通	こ433-3-1
某用状(矢代宿問屋柿崎繁之助他4名役人書上)		小切紙・1通	こ433-3-2
某用状(矢代宿問屋柿崎繁之介他3名役人書上)		小切紙・1通	こ433-3-3
某用状(村松善作他31名書上)		横切継紙・1通	こ433-3-4
某用状(桑原村役人代関完左衛門他5名書上)		横折紙・1通	こ433-3-5
某用状(栗佐村役人代佐五右衛門他15名書上)		横折紙・1通	こ433-3-6
某用状(内川村役人兼惣代中村伊平次他11名書上)		横切継紙・1通	こ433-3-7
(人馬半賃銭受取証綴)		綴・2点	こ436
信濃屋三之助受取書[覚](高田様御入料人足2人代金1分につき) 信濃屋三之助→上	午3月16日	小切紙・1通	こ436-1
相模屋安五郎請取書[覚](高田様御入用馬1疋代金1分につき) 相模屋安五郎→	午3月17日	小切紙・1通	こ436-2
郡方申上書[御関所通手形御渡之儀申上](50枚御渡し仕りに付き) 郡方→	8月24日	小切紙・1通	こ437
某用状(当町附出御伝馬札依頼につき)	12月16日	小切紙・1通	こ438

(富山御家中荷物通船心得違一件関係綴)		綴・18点	こ440
長沼宿松井源右衛門用状(富山御家中当宿へ心得違にて継来につき 長沼宿松井源右衛門→福嶋宿三度宿藤屋寅蔵様) 端裏書あり	6月19日	横切継紙・1通	こ440-1
某用状(富山御家中荷物千曲川通船にて乗下候趣につき)	6月24日	横切継紙・1通	こ440-2
荘蔵用状(端裏書)[廻状](別紙の通り道橋方申し来たりにつき) 荘蔵→弥惣右衛門様・金吾様・源太夫様下ヶ札あり	6月24日	横切継紙・1通	こ440-3
弥惣右衛門用状(差紙宛所の件川田宿三役人につき) 弥惣右衛門→荘蔵様	6月25日	横切継紙・1通	こ440-4
喜内申上書(福嶋宿問屋武四郎など尋ねにつき) 喜内→荘蔵様	7月2日	横切継紙・1通	こ440-5
荘蔵用状(昨日の趣意につき) 荘蔵→喜内様	7月3日	横切継紙・1通	こ440-6
荘蔵用状(御金荷明日通行につき) 荘蔵→喜内様	7月4日	横切継紙・1通	こ440-7
荘蔵用状(川田宿の件御元へ思し召し頼みにつき) 荘蔵→喜内様	7月6日	横切継紙・1通	こ440-8
喜内用状(然るべき取り極めの件願ひ上げにつき) 喜内→荘蔵様	7月7日	横切継紙・1通	こ440-9
喜内用状(別紙調印につき) 喜内→荘蔵様	7月8日	横切継紙・1通	こ440-10
喜内用状(別紙取り調べにつき) 喜内→荘蔵様		横切継紙・1通	こ440-11
喜内他一名用状(端裏書)[廻章](御相談候御規定帳につき) 喜内・荘蔵→弥惣右衛門様・金吾様・源太夫様他2名	7月11日	横切継紙・1通	こ440-12
喜内用状(端裏書)[御請](暑邪快方の件出勤仕りにつき) 喜内→	7月11日	横切継紙・1通	こ440-13
喜内他一名用状(端裏書)[廻状](別紙伺いの件差図申し渡すにつき) 喜内・荘蔵→弥惣右衛門様・金吾様・源太夫様他2名	7月12日	横切紙・1通	こ440-14
喜内用状(川田福嶋の件呼び出し一判願ひ上げにつき) 喜内→荘蔵様	7月12日	横切継紙・1通	こ440-15
弥惣右衛門用状(福嶋川田等一件仰渡され問屋苗字につき) 弥惣右衛門→荘蔵様	7月13日	横切継紙・1通	こ440-16
弥惣右衛門用状(問屋苗字につき) 弥惣右衛門→荘蔵様	7月13日	横切継紙・1通	こ440-17
岡野弥右衛門他一名用状(町川田村問屋西沢又右衛門苗字御免につき) 岡野弥右衛門・石倉源五左衛門→	8月	横切紙・1通	こ440-18
孝助他一名申上書(端裏書)[矢代宿問屋平左衛門普請之儀二付申上](宿内出火の件類焼につき) 孝助・忠蔵→ 端裏書あり	12月	横切継紙・1通	こ442
若宮村十一ヶ村惣代和田与八郎他三名願書[御内々以書取申上候](矢代宿定助郷の12ヶ村、村柄見分免除につき) 右十二ヶ村(若宮村・羽尾村・須坂村他)惣代和田与八郎・関新右衛門・孝右衛門他1名→	戊2月28日	横切継紙・1通	こ461

馬市

(新町村馬市開催関係一括 文政5年)		4点	こ166
(封筒) [新町村馬市之儀願出伺書共一同本置] 御郡方→	文政5年8月	封筒・1通	こ166-1
御郡方伺書 (新町村の件馬市仕り願ひにつき) 御郡方→ 付け札あり	(文政5年)7月	横切紙(1・2・3 綴)・1通	こ166-2-1
池田良右衛門他一名伺書 [口上覚] (新町村毛附 改め・馬市の件村方助成申含みにつき) 小野 唯右衛門・池田良右衛門→	(文政5年)7月25日	横切紙(1・2・3 綴)・1通	こ166-2-2
新町村名主治右衛門他三名願書 [乍恐以口上書奉 願候御事] (新町村毛附改め・馬市の件開催に つき) 新町村名主治右衛門・組頭孫助・長百姓彦 右衛門・同断十郎右衛門→小野唯右衛門様・池田良右 衛門様 下げ札あり	文政5年7月	縦紙(1・2・3 綴)・1通	こ166-2-3

米穀

(穀物買占め調査報告関係書類一括 天保7年)		13点	こ348
(御手附坂口惣三郎他1名申上書 天保7年)		2点	こ348-1
(包紙) [申上] 御手附→		包紙・1通	こ348-1-1
御手附坂口惣三郎他一名申上書 [以書取申上候] (牧野嶋村吉郎太他所有の穀類出役検分報告に つき) 手附坂口惣三郎・平井安右衛門→	申(天保7)10月	横切縦紙・1通	こ348-1-2
牧野嶋村政五郎他四名請書 [差上申一札之御事] (吉太郎村預けにつき) 牧野嶋村吉郎太組合兼政五 郎・名主吉郎右衛門・組頭伊吉他1名→御郡方御手附坂 口惣三郎・平井安右衛門	天保7年9月	縦紙・1通	こ348-2
牧野嶋村政五郎他三名申上書 [差上申一札之御事] (吉郎太村預けのため有穀封印につき) 牧野嶋村 吉郎太親類兼同人組合政五郎・名主吉郎太・組頭伴吉他 1名→御郡方御手附坂口惣三郎殿・平井安右衛門殿	天保7年9月	縦紙・1通	こ348-3
吉原村作源治他四名請書 [差上申御請一札之事] (吉原村徳重町宿預けにつき) 吉原村徳重親類組 合兼佐源治・名主清左衛門・組頭富五郎他1町3名→御郡 方御手附坂口惣三郎殿・平井安右衛門殿	天保7年10月1日	縦紙・1通	こ348-4
吉原村嘉惣太他五名請書 [差上申一札之御事] (徳 重多分穀物買入れのため有穀村預けにつき) 吉 原村徳重親類嘉惣太・同人佐源治・名主清左衛門他3名 →御郡方御手附坂口惣三郎殿・平井安右衛門殿	天保7年9月晦日	縦紙・1通	こ348-5
牧野嶋村政五郎他四名請書 [差上申御請一札之事] (牧野嶋村吉郎太町宿預けにつき) 牧野嶋村吉郎 太親類組合兼政五郎・名主吉郎右衛門・組頭利左衛門他 1町2名→御郡方御手附坂口惣三郎・平井安右衛門	天保7年10月1日	縦紙・1通	こ348-6
牧野嶋村吉郎太他四名申上書 [乍恐以書付御請奉申 上候] (吉郎太穀物買の噂吟味流しにつき)	天保7年10月	縦紙・1通	こ348-7

牧野嶋村吉郎太親類組合兼政五郎・親類組合政五郎・名主吉原右衛門他2名→御郡御奉行所 端裏書あり、破損あり			
吉原村徳重返答書〔御尋二付乍恐以書付御答申上候〕(吉原村徳重穀物買流しの件御尋ねにつき) 吉原村徳重→御郡御奉行所 奥印、端裏書あり	天保7年10月	豎継紙・1通	こ348-8
牧野嶋村吉郎太返答書〔御尋二付乍恐以書付御答申上候〕(牧野嶋村吉郎太穀物買占めの件御尋ねにつき) 牧野嶋村吉郎太→御郡御奉行所 奥印あり、端裏書あり	天保7年10月	豎継紙・1通	こ348-9
吉原村嘉忠太他五名申上書〔差上申一札之御事〕(吉原村徳重穀物買流しの件御尋ねにつき) 吉原村徳蔵親類嘉忠太・同人組合佐源太・名主清左衛門他3名→御郡方御手附坂口惣三郎殿・平井安右衛門殿	天保7年9月晦日	豎継紙・1通	こ348-10
吉原村当人徳重他五名請書〔乍恐以書付御請奉申上候〕(吉原村徳蔵穀物買入吟味流しにつき) 吉原村当人徳重・親類組合兼佐源治・名主清左衛門他3名→御郡御奉行所 端裏書あり	天保7年10月	豎継紙・1通	こ348-11
(包紙)〔牧野嶋村吉郎太并吉原村徳重穀買取集候趣相聞候付召出逐吟味処格段之儀も無之ニ付吟味相流候一条書類致置〕 金児丈助→	天保7年10月	包紙・1通	こ348-12
(下真嶋村庄吉帳下清吉子初弥請書 天保8年)		2点	こ308
(包紙)〔下真島村初弥米穀買入稲荷山辺江差送候趣相聞候付召出此上買入当町江差出候之様申渡請書被出置〕 金児丈助→	天保8年5月	包紙・1通	こ308-1
下真嶋村庄吉帳下清吉子初弥請書〔乍恐以書付御請奉申上候〕(真島村初弥米穀買入れ稲荷山辺へ差送りの件お尋につき) 下真嶋村庄吉帳下清吉子初弥→御郡奉行所 奥書あり、端裏書あり、虫損甚大	天保8年5月	豎継紙・1通	こ308-2

作物

三徳間村村山左五兵衛他五名申上書(薩摩芋他芋作り穿鑿につき) 三徳間村村山左五兵衛/喜右衛門・清吉・惣右衛門他1名/関田守之丞→御勘定所御元々/-/-	(天保4年11月)	豎半・1冊	こ317
(念仏寺村利右衛門忍冬茶栽培願関係一括 文政5年)		3点	こ319
(包紙)〔念仏寺村利右衛門忍冬茶之儀申立書面〕 御郡方→	文政5年閏正月	包紙・1通	こ319-1
(忍冬茶栽培願書綴 文政5年)		2点	こ319-2
念仏村上組利左衛門申上書〔乍恐以口上書申上候御事〕(忍冬茶栽培の願につき) 念仏村上組利左衛門→御代官所 虫損甚大、掛紙あり、端裏書あり	文政5年閏正月	豎継紙・1通	こ319-2-1
御郡方申上書(念仏村・隣村での忍冬茶栽培につき) 御郡方→	閏正月	横切継紙・1通	こ319-2-2

酒造

(御酒造一件関係綴 天明3年)		綴・24点	こ407
某用状(酒造屋造高申し出の儀、揚酒屋職奉行所へ申し出の件願いの通り商い止めにつき)	天明3年12月	横切継紙・1通	こ407-1
某用状(天明年中御書上酒造米9180石の内御城下町伝兵衛分造米高・造桶など書上)		横切継紙・1通	こ407-2
伊藤佐右衛門用状(酒造桶数改め3分通無株2分通、残桶封印仰渡されにつき) 伊藤佐右衛門→	10月8日	横切継紙・1通	こ407-3
源次兵衛用状(酒造込差し止めにつき) 源次兵衛→左源太様・荘蔵様・権之進様	9月29日	横切継紙・1通	こ407-4
某用状(天明年中凶作時高田米買い上げ御救御払米につき)		横切継紙・1通	こ407-5
某用状(新酒屋停止造り来候酒屋も造り高減少の願い、揚酒停止願につき)	天明3年	横切継紙・1通	こ407-6
某申上書(酒造の減方村方人気内密承繕候様仰せ渡され候につき)	10月4日	横切継紙・1通	こ407-7
某用状(古米・新米相場書上)		横切継紙・1通	こ407-8
(酒造米穀相場などにつき穿鑿内々申上書)		横長半・1冊	こ407-9
某申上書(川中島通り村方など酒造差し止め村々風聞申し上げにつき)	10月	横切継紙・1通	こ407-10
左源太用状(酒造や共出精次第の事につき) 左源太→荘蔵様	10月11日	横切紙・1通	こ407-11
某願書(酒造の件伺い置きにつき)	10月17日	横切継紙・1通	こ407-12
某用状(酒造米融通につき)		小切紙・1通	こ407-13
某用状(他所米買い入れ酒造につき)		横切紙・1通	こ407-14
某用状(御城下町ならび町外の者米穀高直段引き下げ払い米下されにつき)		横切紙・1通	こ407-15
某申上書(上田表酒直段につき)		小切紙・1通	こ407-16
某用状(嘉右衛門初買い上げ造酒につき)		横切継紙・1通	こ407-17
某用状(米直段の件未だ知り申さず当月下旬には分り申すにつき)		横切紙・1通	こ407-18
某用状[十一月朔日酒屋江被仰渡候御書付之覚](御領分の米をもって酒造入禁止につき)	11月朔日	横切継紙・1通	こ407-19
某用状(赤田村書上)		小切紙・1通	こ407-20
某用状(嘉右衛門酒造外並方の通りと申しにつき)	17日	横切紙・1通	こ407-21
某用状(酒造人伊勢町伝兵衛他71名、酒造米高書上) 下ヶ札あり		横切継紙・1通	こ407-22
某用状(白米・玄米・大麦などの相場書上)		横切継紙・1通	こ407-23
某申上書(酒造制限、不作のため百姓至って難渋につき)	10月8日	横切継紙・1通	こ407-24

藩政／村方／酒造／水車

伊勢町弥吉他四名拝借証文[差上申一札之事](酒造米 粉千俵請け取りにつき) 伊勢町弥吉・同伝兵衛・同貞蔵 他2名→御勘定所御元分役所 裏打ち	天保6年10月	縦継紙・1通	こ413
木町弥吉他三名願書[乍恐以口上書付奉願候](酒造留 中他所米買入れ造り込み許可願につき) 木町弥 吉・相澤貞蔵・伊勢町伝兵衛他1名→御奉行所	天保8年10月	縦美・1冊	こ412
御町酒造人木町弥吉他三名願書[乍恐以書付奉願上候] (酒造米拝借粉代金返済につき) 御町酒造人木町弥 吉・同相沢貞蔵・伊勢町伝兵衛他1名→初方御掛御役所	天保9年12月	縦継紙・1通	こ415
杵野村忠右衛門別家与作他一名願書[乍恐以書付奉申 上候](拝借酒造粉返上につき) 杵野村忠右衛門別家 与作・組合栄作→御勘定御役所	天保10年3月	縦継紙・1通	こ414
伊藤佐右衛門他一名申上書(無株・有株造人の酒造高に つき) 伊藤佐右衛門・竹内六郎兵衛→ 包紙あり	9月10日	横切継紙・1通	こ408
某用状(伊勢町伝兵衛所持の酒造株、神林村吉十郎へ 譲渡につき)		横切継紙・1通	こ409
久保喜伝治他一名取替書[内規定書取替書](酒造株譲 渡しにつき) 久保喜伝治印・立会人塩野入六右衛門→		縦美・1冊	こ410
某用状(下真嶋村善右衛門造入の酒売り捌き不足のため 過料銭申し付けにつき)	9月11日	縦紙・1通	こ411

水車

(水車新設願書綴 安永9年～文久元年)		綴・19点	こ321
西条村利平太願書[乍恐以口上書奉願候御事](水車 商売仕りたきにつき) 西条村利平太→水道御奉行所	安永9年2月	縦紙・1通	こ321-1
西条村利平太他五名請書[乍恐以口上書奉願候御事] (水車商売許可につき) 西条村願主利平太・請人庄 吉・同断文七他3名→水道御役所	安永9年2月	縦紙・1通	こ321-2
紙屋町銀蔵願書[口上覚](水車設置許可願につき) 紙屋町水車願主銀蔵→御水道方御役所 奥印あり	寛政6年3月	縦紙・1通	こ321-3
紙屋町銀蔵他二名請書[以口上書申上候御事](水車 商売許可につき) 紙屋町願主銀蔵・五人組徳左衛門・ 同勇蔵→水道方御奉行所 奥印あり	寛政6年4月	縦継紙・1通	こ321-4
林町弥吉願書[乍恐以書付奉願候](水車渡世廃業に つき) 林町弥吉願書→水道御奉行所	天保10年11月	縦紙・1通	こ321-5
増田徳左衛門代弥吉願書[以書付奉願候事](水車12 挺出来にて運常金上納他につき) 増田徳左衛門代 弥吉→御水道御奉行所	天保8年12月	縦紙・1通	こ321-6
入久左衛門申上書(小布施村栗御林の内水車建設願 のため見分につき) 入久左衛門→ 端裏書あり	(弘化3年)10月	横切継紙・1通	こ321-7
福原新田八郎兵衛他一名願書[乍恐以書]奉願上候] (小布施村栗御林の内に水車建設につき) 御預所 福原新田水車願主八郎兵衛・同所飯田村玄照寺役代徳兵 衛→御代官所 奥印あり、小布施村栗御林の内水車建設 地周辺絵図付	弘化3年10月	縦半・1冊	こ321-8

大熊村治郎右衛門他三名願書〔乍恐以書付奉願上候〕 (大熊村内にて水車渡世仕りたきにつき) 大熊村 願人治郎右衛門・名主五左衛門・組頭友七他1名→郡御奉 行所 端裏書あり	万延元年11月	豎紙・1通	こ321-9
奈良井村名主九左衛門他四名願書〔乍恐以書付奉願 候〕(奈良村弥左衛門農間水車渡世仕りたきにつ き) 奈良井村名主九左衛門・組頭佐五兵衛・同断弥左衛 門他2名→郡御奉行所 端裏書あり	万延元年11月	豎紙・1通	こ321-10
上ヶ屋村平組名主和宗治他一名願書〔乍恐以書付奉 願候〕(上ヶ屋村孝右衛門農間水車渡世仕りたきにつ き) 上ヶ屋村平組名主和宗治・長百性佐長治→郡御 奉行所	文久元年8月	豎紙・1通	こ321-11
上ヶ屋村平組名主和宗治他一名願書〔乍恐以書付奉 願候〕(上ヶ屋村久左衛門農間水車渡世仕りたきにつ き) 上ヶ屋村平組名主和宗治・長百性佐長治→郡御 奉行所	文久元年8月	豎紙・1通	こ321-12
山平林村文平他三名願書〔乍恐以書付奉願上候〕(山 平林村文平農間水車渡世仕りたきにつき) 山平林 願人文平・名主幸左衛門・組頭源治郎他1名→郡御奉行所	文久元年8月	豎半・1冊	こ321-13
鬼無里村善治他五名願書〔乍恐以書付奉願候〕(鬼無 里村善治農間水車渡世仕りたきにつき) 鬼無里村 願人善治・名主伝右衛門・組頭弥治兵衛他3名→郡御奉行 所	文久元年5月	豎半・1冊	こ321-14
栗作村忠左衛門他三名願書〔乍恐以書付奉願上候〕 (栗作村嘉藤治農間水車渡世仕りたきにつき) 栗 作村名主忠左衛門・組頭作次郎・同断堀内鍋作他1名→郡 御奉行所	文久元年6月	豎紙・1通	こ321-15
地京原村新兵衛他三名願書〔乍恐以書付奉願上候〕 (地京原村新兵衛農間水車渡世仕りたきにつき) 水 口原村下組願人新兵衛・名主嘉口五郎・組頭作蔵他1名 →郡御奉行所	文久元年8月	豎半・1冊	こ321-16
外鹿谷村専右衛門他三名願書〔乍恐以書付奉願上候〕 (外鹿谷村専右衛門農間水車渡世仕りたきにつき) 外鹿谷村願人組頭専右衛門・名主清蔵・組頭五郎右衛門他 1名→郡御奉行所	文久元年8月	豎紙・1通	こ321-17
外鹿谷村三郎右衛門他四名願書〔乍恐以書付奉願候〕 (外鹿谷村三郎右衛門農間水車渡世仕りたきにつ き) 外鹿谷村願人三郎右衛門・名主清蔵・組頭五郎右衛 門他2名→郡御奉行所	文久元年5月	豎半・1冊	こ321-18
外鹿谷村蔵右衛門他四名願書〔乍恐以書付奉願候〕 (外鹿谷村蔵右衛門農間水車渡世仕りたきにつき) 外鹿谷村願人蔵右衛門・名主清蔵・組頭五郎右衛門他2名 →郡御奉行所	文久元年8月	豎紙・1通	こ321-19
下水銘村願人宿主官左衛門他五名願書〔乍恐以書付奉 願上候〕(水車出張渡世年季延長願につき) 下水銘村 願人宿主官左衛門・名主善右衛門・長百姓甚左衛門他3名→ 郡御奉行所	弘化2年正月	豎半・1冊	こ311
羽尾村本江名主友蔵他二名願書〔乍恐以書付御繰り奉 願上候〕(水車新設の際不調法の事赦免願につき) 羽尾村本江名主友蔵・長百姓栄治・同断金井重郎兵衛→田中 増治様・萩原八左衛門様・野中直之助様	慶応4年9月6日	豎半・1冊	こ312
弥吉願書〔口以書付奉願候〕(大英寺借地へ水車設置の 件につき) 増田徳左衛門役代口町弥吉→御水道御奉行役 所御役所 奥書あり、裏打ちあり	口年3月	豎紙・1通	こ309
(横田村水車設置関係綴)		綴・4点	こ310

源次兵衛用状(横田村へ設置する水車につき) 源次兵衛→左源太様・藤蔵様・権之進様	10月3日	横切継紙・1通	こ310-1
左源太用状(水車設置の事江戸よりの指示につき) 左源太→		小切紙・1通	こ310-2
左源太用状(水車設置についての書状につき) 左源太→御兩人様		小切紙・1通	こ310-3
左源太用状(横田村へ設置する水車の件他につき) 左源太→御二人様		小切紙・1通	こ310-4

煙硝

(上真島村名主初右衛門他5名請書)		2点	こ313
(包紙) [上]		包紙・1通	こ313-1
上真島村名主初右衛門他五名請書「乍恐以書付御請奉申上候」(上真島村金右衛門取調中郷宿預けの件承知につき) 右(上真島)村名主初右衛門・組頭源之丞・同断栄蔵他3名→御武具方御奉行所	慶応3年7月	堅紙・1通	こ313-2
上真島村小山大三郎願書口上覚(合銀出資の件牧島村勘左衛門煙硝搦賃未払のため不服の旨勘弁につき) 上真島村小山大三郎→宮沢彦治様	慶応3年7月	堅半・1冊	こ314
某申上書「乍恐御尋二付以書取奉申上候」(上真島村小山大三郎へ煙硝搦賃未払いのため合銀出資せずにつき)		堅半・1冊	こ315
(牧島村勘左衛門、上真島村小山大三郎へ煙硝搦賃未払い一件関係一括)		7点	こ316
鈴木勘左衛門用状「二印」(見分のため合業持参願他につき) 合業御用達鈴木勘左衛門→車屋大三郎様	5月12日	横切紙・1通	こ316-1
某用状(上真島村梵天組金右衛門他2名の名前書上)		小切紙・1通	こ316-2
某用状(搦賃滞納の際の約定につき)		小切紙・1通	こ316-3
羽田三蔵他一名申上書(大三郎搦賃未払いの件取り計らい方伺につき) 羽田三蔵・山口清平→宮沢彦次様	7月10日	横切紙・1通	こ316-4
真島村梵天組大三郎用状(御用差し支えのため鈴木勘左衛門より合業引渡しにつき) 真島村梵天組大三郎 →		横切紙・1通	こ316-5
某用状(金銭書上につき)		小切紙・1通	こ316-6
調役申上書(長十郎他煙硝搦賃未払一件関係者行状につき) 調役→		横切継紙・1通	こ316-7

鉄砲

(猟師鉄砲譲渡の元帳附替等閑一件関係一括 天保14年)		7点	こ329
上条村源真寺願書[口上覚](猟師鉄砲譲渡の際小役元帳付替等閑の件夏和山・山上条村中組赦免願につき) 上条村源真寺→岡嶋莊藏・菅沼与惣右衛門・竹村金吾他1名	天保14年11月	堅紙・1通	こ329-1
上条村源真寺願書[口上覚](猟師鉄砲譲渡の際小役元帳付替等閑の件山上条村下組・新町村赦免願につき) 上条村源真寺→岡嶋莊藏・菅沼与惣右衛門・竹村金吾他1名	天保14年11月	堅紙・1通	こ329-2
清野村龍泉寺願書[以書付奉願候](猟師鉄砲譲渡の元帳付替等閑につき山穂刈村・上越道村赦免願) 清野村名主龍泉寺→郡御奉行所	天保14年10月	堅紙・1通	こ329-3
山上条村寅年名主友左衛門他一ヶ村十一名願書[乍恐以書付御縫奉申上候](猟師鉄砲譲渡の元帳附替等閑の件上様へ詫言願につき) 山上条村寅年名主友右衛門・同断組頭伊兵衛・寅卯組頭孫左衛門他1ヶ村9名→上条村源真寺様	天保14年11月	堅半・1冊	こ329-4
山穂刈村寅年名主当卯長百姓勝三郎他一ヶ村九名願書[以書付御縫申上候](猟師鉄砲譲渡の元帳附替等閑の件上様へ詫言願につき) 山穂刈村寅年名主当卯長百姓勝三郎・寅年組頭伊兵衛・同年長百姓三郎治他1ヶ村7名→清野村龍泉寺様	天保14年10月	堅半・1冊	こ329-5
夏和村寅年名主寅年名主孫平治他一ヶ村十一名願書[乍恐以書付御縫り奉申上候](猟師鉄砲譲渡の元帳附替等閑の件上様へ詫言願につき) 夏和村寅年名主寅年名主孫平治・寅年組頭当卯名主利右衛門・寅卯組頭新兵衛他1ヶ村9名→上条村源真寺	天保14年11月	堅半・1冊	こ329-6
(包紙)[山穂刈村・上越道村・山上条村・新町村・夏和譲請御小役元帳附替可致処打捨置候付相札候処恐入候旨を以寺院江相縫り候付承済書類封置] 上条新町夏和三ヶ村岡嶋莊藏・山穂刈上越道村二ヶ村竹村金吾→		包紙・1通	こ329-7
(猟師鉄砲譲渡小役元帳付替願綴 文久3年～元治元年)		綴・13点	こ390
山穂刈村名主忠右衛門他七名願書[乍恐以書付奉願候](山穂刈村久右衛門所持鉄砲小根山村源太へ譲り、小役元帳載除願につき) 山穂刈村名主忠右衛門・組頭寅左衛門・同断銀左衛門他5名→御代官所	文久3年11月	堅美・1冊	こ390-1
野本力太郎他一名申上書[口上覚](鉄砲役東條村南組より清野村へ譲り請け、小役附替願につき) 野本力太郎・伊東賢治→	(文久3年)11月	横切紙(2・3仮綴)・1通	こ390-2
東條村南組仮名主利兵衛他六名願書[乍恐以書付奉願候](東條村惣五郎所持小役鉄砲清野村清七へ譲渡、小役元帳載除願につき) 東條村南組仮名主利兵衛他6名→御代官所	文久3年11月	堅美(2・3仮綴)・1冊	こ390-3
野本力太郎申上書[口上覚](外鹿谷村藤作所持鉄砲本鹿谷村市之丞譲り請け、小役帳附替願につき) 野本力太郎→	(文久3年)4月	横切紙(4・5仮綴)・1通	こ390-4
外鹿谷村名主伝右衛門他六名願書[乍恐以書付奉願候](外鹿谷村藤作所持猟師鉄砲本鹿谷村市之丞へ譲渡、小役元帳載除願につき) 外鹿谷村名主伝	文久3年4月	堅美(4・5仮綴)・1冊	こ390-5

右衛門・組頭弥治右衛門・同断太忠治他4名→御代官所			
野本力太郎申上書[口上覚](力石村文蔵所持鉄砲上平村吉右衛門譲り請け、小役帳附替願いにつき) 野本力太郎→-	(元治元年)11月	横切紙(6・7仮綴)・1通	こ390-6
力石村名主太郎兵衛他五名願書[乍恐以書付奉願上候](力石村文蔵所持獵師鉄砲上平村吉右衛門へ譲渡、小役元帳載除願いにつき) 力石村名主太郎兵衛・組頭市郎右衛門・長百姓丹治他3名→御代官所	元治元年10月	堅美(6・7仮綴)・1冊	こ390-7
南沢甚之介他一名申上書[口上覚](鉄砲役の件山穂刈村にて上納仕り願いにつき) 南沢甚之介・野本力太郎→-	(元治元年)12月	横切紙(8・9仮綴)・1通	こ390-8
椿峯村立屋組名主弥治右衛門他六名願書[乍恐以書付奉願上候](椿峯村立屋組政兵衛所持獵師鉄砲山穂刈村治右衛門へ譲り渡し、小役元帳載除願いにつき) 椿峯村立屋組名主弥治右衛門・組頭九郎兵衛・長百姓藤右衛門他4名→御代官所	元治元年11月	堅美(8・9仮綴)・1冊	こ390-9
細田久作申上書[口上覚](町川田村善蔵所持獵師鉄砲大室村弥三郎譲り請け、大室村にて上納仕りたく候願いにつき) 細田久作→-	(元治元年)12月	横切紙(10・11仮綴)・1通	こ390-10
町川田村名主新五右衛門他七名願書[乍恐以書付奉願上候](町川田村善蔵所持獵師鉄砲大室村弥三郎へ譲り受け、小役取帳附替願いにつき) 町川田村名主新五右衛門・組頭弥惣治・同断宇左衛門他5名→御代官所	元治元年11月	堅美(10・11仮綴)・1冊	こ390-11
野本力太郎申上書[口上覚](本鹿谷村鶴吉所持鉄砲本鹿谷村弥作譲り請け、小役帳附替願いにつき) 野本力太郎→-	(元治元年)5月	横切紙(12・13仮綴)・1通	こ390-12
外鹿谷村名主九左衛門他六名[乍恐以書付奉願上候](外鹿谷村鶴吉所持獵師鉄砲本鹿谷村弥作譲り請け、小役元帳附替願いにつき) 外鹿谷村名主九左衛門・組頭三郎右衛門・同由右衛門他4名→御代官所	元治元年5月	堅美(12・13仮綴)・1冊	こ390-13
(山平林村重吉無免許鉄砲山野打一件書類綴 元治元年)		綴・9点	こ46
山平林村重吉返答書写[乍恐以書付御答申上候](重吉無免許にて鉄砲打ちにつき) 山平林村重吉→郡御奉行所	元治元年4月	堅半・1冊	こ46-1
左内用状(重吉無免許にて鉄砲打ちにつき) 左内→普門様	4月7日	小切紙・1通	こ46-2
左内用状(重吉無免許にて鉄砲打ちにつき) 左内→普門様	4月8日	小切紙・1通	こ46-3
中沢文治返答書[口上覚](重吉無免許にて鉄砲打ちにつき) 中沢文治→山岸左内様	4月	小切紙・1通	こ46-4
御武具奉行伺書(無免許鉄砲打ちの件文治不調法につき) 御武具奉行→-	4月	小切紙・1通	こ46-5
御武具奉行伺書(中沢文治伺書差出しにつき) 御武具奉行→-	4月	小切紙・1通	こ46-6
普門用状(重吉答書返却下され落手につき) 音門→左内様	4月8日	小切紙・1通	こ46-7
磯田普門用状[別紙申上](文治へ鉄砲貸渡しの件武具方取調につき) 磯田普門→-	4月22日	小切紙・1通	こ46-8
普門用状(重吉無免許にて鉄砲打ちの件同人へ尋ねにつき) 普門→御武具方様	4月6日	横切継紙・1通	こ46-9

(鉄砲譲請願書綴 明治2年)		綴・3点	こ43
保科村名主常八郎他三名願書〔乍恐以書付奉願候〕 (狛師鉄砲譲請願につき) 保科村名主常八郎他3名→	明治2年7月	横切継紙・1通	こ43-1
保科村友右衛門他五名用状〔差上申一札之御事〕(友 右衛門鉄砲譲請につき) 保科村持主友右衛門他5名 →	明治2年7月	横切継紙・1通	こ43-2
牧野嶋村玉重他九名願書〔乍恐以口上書奉願上候〕 (威鉄砲譲請につき) 牧野嶋村引請人七左衛門子願 主玉重他4名・日名村譲り主安治他4名→	明治2年12月	横切継紙・1通	こ43-3
真田和泉守書状(溢者横行のため玉込鉄砲使用につ き) 真田和泉守→ 包紙あり、付札あり	(文政10年)9月1日	横切継紙・1通	こ44

その他

上平村名主小林三左衛門他一名申上書〔乍恐以口上書 奉申上候事〕(入下ヶ引帳面附札の件につき) 上平 村名主治右衛門・組頭彦左衛門・長百姓四五右衛門→小林 三左衛門様・春日儀左衛門様	文政7年4月	縦紙・1通	こ291
西寺尾村名主藤左衛門他二名申上書〔差上申一札之事〕 (西寺尾村村方文書につき) 西寺尾村名主藤左衛門他 2名→入安兵衛様・関田守之丞様 下げ札あり	天保3年8月	縦継紙・1通	こ200
(東寺尾村舛始関係綴 天保7年)		綴・2点	こ92
西澤軍治添状〔口上覚〕(東寺尾村御歳日の件御舛 始につき) 西澤軍治→	(天保7年)9月	小切紙・1通	こ92-1
東寺尾村名主喜右衛門他三名申上書〔乍恐以書付奉 申上候〕(御舛始仕につき) 東寺尾村名主喜右衛 門・組頭忠助・庄司・長百姓忠右衛門→御代官所	天保7年9月	縦紙・1通	こ92-2
持淵村組頭利七他二名請書〔乍恐以書付奉願上候〕 (御蔵御門内にて拾得の皮巾着下付につき) 持淵村 組頭利七・長百姓弥友・頭立佐重郎→御勘定所御元御役 所 下ヶ札あり、端裏書あり	天保10年12月5日	縦継紙・1通	こ283
弥右衛門用状(志川村長八娘すみ一件につき) 弥右衛 門→莊蔵様	2月24日	横切継紙・1通	こ75
某用状(新町村裏川床引下の件聞合いにつき)		横切継紙・1通	こ261
青山勝之助用状(端裏書)〔権堂村永井忠右衛門麻御 紋付御幕并高張御挑灯頂戴仕度内願〕(麻紋付 幕・高張御提灯奉納を命じる旨依頼につき) 青山 勝之助→ 掛紙あり	壬申7月	横切紙・1通	こ276
竹花庄左衛門願書〔乍恐以書付奉申上候〕(木綿仕付 方私代わりに22ヵ村惣代で片付けにつき) 竹花庄右 衛門→	戌4月11日	横切継紙・1通	こ286

表題・作成等	年代	形態・数量	整理番号
--------	----	-------	------

財政

家中

勘定

(金銭請取書綴 慶応4年～明治2年)		綴・39点	こ102
相澤龍太郎金銭請取書[覚](御内用金につき) 相澤龍太郎→佐藤為之進殿	慶応4年正月	縦紙・1通	こ102-1
字敷元之丞金銭請取書[覚](御内借金につき) 字敷元之丞→岡野弥右衛門殿	辰(慶応4年)2月2日	横切紙・1通	こ102-2
木内助右衛門他一名申上書[覚](諸入用残金につき) 木内助右衛門・菅鉞太郎→	辰(慶応4年)2月20日	横切紙・1通	こ102-3
牧野良平金銭請取書[覚](御内金につき) 牧野良平→佐藤為之進殿	3月24日	横切紙・1通	こ102-4
佐藤為之進金銭請取書[覚](金銭につき) 佐藤為之進→水井市治殿	2月29日	小切紙・1通	こ102-5
斉田虎尾金銭請取書[覚](御内借につき) 斉田虎尾→佐藤為之進殿・岡野弥右衛門殿	辰(慶応4年)4月	小切紙・1通	こ102-6
蟻川賢之助他三名金銭受取書[覚](困金中借につき) 金児友太郎・山越新八郎・吉村佐織・蟻川賢之助→佐藤為之進殿	辰(慶応4年)4月	横切縦紙・1通	こ102-7
高山敬之丞金銭請取書[覚](御内借につき) 高山敬之丞・代判楠蔵→岡野弥右衛門殿	4月21日	小切紙・1通	こ102-8
菅鉞太郎金銭請取書[覚](御用につき) 菅鉞太郎→佐藤為之進殿	辰(慶応4年)4月18日	横切紙・1通	こ102-9
笠原平六郎他一名金銭請取書[覚](上京入料送り金につき) 斉藤馬之助・笠原平六郎→岡野弥右衛門殿	慶応4年4月11日	縦紙・1通	こ102-10
横田甚五左衛門金銭受取書[覚](金3両御時借につき) 横田甚五左衛門→宮沢源之丞殿・永野善十郎殿	辰閏4月6日	小切紙・1通	こ102-11
毛利瀬兵衛他一名金銭受取書[覚](変死見習い見分立合のため内借につき) 毛利瀬兵衛・名代西沢甚七郎→酒井市治様	閏9月	横切紙・1通	こ102-12
河口左文太他二名金銭受取書[覚](御内用金につき) 河口左文太・西山良輔・代判高山敬之丞→岡野弥右衛門殿	慶応4年4月18日	縦紙・1通	こ102-13
某用状(証文3通下金書付)		縦切紙・1通	こ102-14
牧野良平金銭請取書[覚](御内用のため出府につき) 牧野良平・代判堀田速見→佐藤為之進殿	慶応4年閏4月	縦紙・1通	こ102-15
牧野良平金銭受取書[覚](江戸表の道中賄いにつき) 牧野良平・代判堀田速見→佐藤為之進殿	慶応4年閏4月	縦紙・1通	こ102-16
駕籠吉金銭受取書[覚](代金1両2分につき) 竹山町まへ組駕籠吉→佐藤様御内	慶応4年5月朔日	横切紙・1通	こ102-17
根井小右衛門金銭請取書[覚](杓野村出張のため内借につき) 根井小右衛門→佐藤為之進殿	辰5月朔日	小切紙・1通	こ102-18

前嶋友之進金銭請取書[覚](上京道中賄いにつき) 前嶋友之進→草間一路殿	慶応4年6月	豎紙・1通	こ102-19
小山弥一金銭請取書[覚](上京道中のため囲金内借につき) 小山弥→酒井市治殿・水野清右衛門殿・鈴木富治殿	慶応4年7月	豎紙・1通	こ102-20
前嶋友之進金銭請取書[覚](上京のため内借につき) 前嶋友之進→佐藤為之進殿	10月29日	横切紙・1通	こ102-21
宮下力金銭請取書[覚](時斗買上げ、修復入用のため内借につき) 宮下力→佐藤為之進殿	辰11月	横切紙・1通	こ102-22
宮下力金銭請取書[覚](時斗買上げ、修復入用のため内借につき) 宮下力→佐藤為之進殿	辰11月	横切紙・1通	こ102-23
上原徳之助金銭受取書[覚](京都表御用のため道中囲金につき) 上原徳之助→佐藤為之進殿	明治元年11月	横切紙・1通	こ102-24
草川吉右衛門金銭請取書[覚](越州新発田出張のため非常囲金につき) 草川吉右衛門→酒井市治殿・水野吉右衛門殿	明治元年11月	豎紙・1通	こ102-25
丸山龍蔵金銭請取書[覚](敷金150両につき) 丸山龍蔵→羽尾村仙石組銀兵衛	慶応4年3月	豎紙・1通	こ102-26
羽尾村銀兵衛他一名金銭受取書[差上申一札之事](尾州表へ差遣するため替金につき) 羽尾村仙石組銀兵衛・右同断弟銀右衛門→酒井市治様・水野清右衛門様	慶応4年3月2日	豎紙・1通	こ102-27
龍蔵申上書(金銭の件到着次第渡しにつき) 龍蔵→弥右衛門様	3月4日	横切紙・1通	こ102-28
中村順太郎金銭請取書[覚](新町表へ御内用につき) 中村順太郎→佐藤為之進殿	慶応4年2月29日	小切紙・1通	こ102-29
宮嶋嘉蔵金銭請取書[覚](上京御用につき) 宮嶋嘉蔵→岡野弥右衛門殿	明治2年正月	豎紙・1通	こ102-30
堀井泉蔵金銭請取書[覚](上東京御用につき) 堀井泉蔵→水野清右衛門殿	明治2年2月	豎紙・1通	こ102-31
木内助右衛門金銭請取書[覚](上東京御用につき) 木内助右衛門→岡野弥右衛門殿	明治2年正月	豎紙・1通	こ102-32
鈴木藤太金銭受取書[覚](杓野村取締所御用のため内借につき) 鈴木藤太→酒井市治殿	明治2年正月	小切紙・1通	こ102-33
中嶋波之助金銭請取書[覚](伊那県御用のため中借につき) 中嶋波之助→酒井市治殿・水野清右衛門殿	明治2年正月	豎紙・1通	こ102-34
宇敷元之丞金銭受取書[覚](越後表御用につき) 宇敷元之丞→岡野弥右衛門殿	明治2年正月23日	小切紙・1通	こ102-35
上原徳之助金銭受取書[覚](御用金につき) 上原徳之助→岡野弥右衛門殿	巳年正月23日	小切紙・1通	こ102-36
成本治之助金銭請取書[覚](伊那県御用出役の件中借につき) 成本治之助→水野清右衛門殿	明治2年3月3日	豎紙・1通	こ102-37
牧野良平金銭請取書[覚](囲金の件内借につき) 牧野良平→佐藤為之進殿	明治2年2月	豎紙・1通	こ102-38
水野芳之助金銭請取書[覚](道中賄代・駕籠人足代の件内借につき) 水野芳之助→酒井市治殿・水野清右衛門殿	明治2年正月13日	豎紙・1通	こ102-39
(金銭受取書綴 慶応4年1月～明治元年11月)		綴・96点	こ103
(封筒)[勅使一件] 御金掛→	辰正月	封筒・1通	こ103-1

久保雄之助金銭請取書[覚](道中囲金・内用につき) 久保雄之助・西山良輔→佐藤為之進殿	慶応4年正月18日	小切紙・1通	こ103-2
白河祝金銭受取書[覚](加州表へ御内用の件道中囲金につき) 白河祝→佐藤為之進殿	慶応4年正月	縦紙・1通	こ103-3
横田数馬他一名金銭請取書[覚](上方御内用につき) 横田数馬・馬場悦之進→佐藤為之進殿	慶応4年正月	小切紙・1通	こ103-4
柿崎繁之介金銭請取書[覚](御内用につき) 柿崎繁之介→水野清右衛門殿	慶応4年2月5日	縦紙・1通	こ103-5
堀田速見金銭受取書[覚](道中囲金拝借につき) 堀田速見→水野清右衛門殿	慶応4年正月	縦紙・1通	こ103-6
太田藤右衛門金銭請取書[覚](御内用出役のため内借) 太田藤右衛門→佐藤為之進殿	慶応4年正月28日	縦紙・1通	こ103-7
近藤民之助金銭受取書[覚](道中囲金の件拝借につき) 近藤民之助・代判上原徳之助→佐藤為之助殿	慶応4年正月	縦紙・1通	こ103-8
宇敷元之丞金銭請取書[覚](御内用出役のため内借につき) 宇敷元之丞→岡野弥右衛門殿	慶応4年2月2日	縦紙・1通	こ103-9
酒井磯司金銭請取書[覚](勅使出向用金につき) 大熊衛士内酒井磯司→水野清右衛門殿	慶応4年2月2日	小切紙・1通	こ103-10
大里忠之進金銭請取書[覚](御内用入料につき) 大里忠之進・小宮山蔵六→水野清右衛門殿	慶応4年2月	縦紙・1通	こ103-11
三沢刑部丞金銭受取書[覚](江府へ早追御用のため内借につき) 三沢刑部丞→佐藤為之進殿	辰2月6日	小切紙・1通	こ103-12
山中小平次金銭受取書[覚](御内用金につき) 山中小平次→佐藤為之進殿	辰2月12日	小切紙・1通	こ103-13
竹花兵馬金銭請取書[覚](御内用金につき) 竹花兵馬→佐藤為之進殿	辰2月12日	小切紙・1通	こ103-14
馬場広人金銭請取書[覚](御内用金につき) 馬場広人→佐藤為之進殿	慶応4年2月	縦紙・1通	こ103-15
河原左京金銭受取書[覚](御内用のため囲金につき) 河原左京→佐藤為之進殿	慶応4年2月	縦紙・1通	こ103-16
西山良輔金銭受取書[覚](御内用金につき) 西山良輔→佐藤為之進殿	慶応4年2月	縦紙・1通	こ103-17
館孝右衛門金銭受取書[覚](官軍探索入料金につき) 館孝右衛門→佐藤為之進殿	慶応4年2月	縦紙・1通	こ103-18
山中常吉金銭受取書[覚](囲金につき) 山中常吉→佐藤為之進殿	辰2月29日	小切紙・1通	こ103-19
小林太一郎他三名金銭受取書[覚](金4両につき) 於和田宿小林太一郎・小嶋元之助・山崎卓馬→飯嶋与作殿 封筒あり	慶応4年3月7日	縦紙・1通	こ103-20
三沢刑部丞金銭請取書[覚](勅使通行御用につき) 三沢刑部丞→佐藤為之進殿	辰3月2日	横切紙・1通	こ103-21
前田角次郎金銭請取書[覚](甲州表罷越しのため80両中借につき) 前田角次郎→佐藤為之進殿	辰3月	小切紙・1通	こ103-22
前田角次郎金銭請取書[覚](甲州表罷越しのため20両中借につき) 前田角次郎→佐藤為之進殿	辰3月	小切紙・1通	こ103-23
春原織右衛門他一名金銭受取書[覚](御内用の件中借につき) 春原織右衛門・代判柘植彦四郎→佐藤為之進殿	3月2日	小切紙・1通	こ103-24

加藤反求金銭受取書[覚](御内用につき) 加藤反求・ 代判野本力太郎→佐藤為之進殿	辰3月	横切紙・1通	こ103-25
前田角次郎金銭請取書[覚](甲府表罷越しの件内借 につき) 前田角次郎→佐藤為之進殿	辰3月12日	小切紙・1通	こ103-26
綿貫泰蔵金銭請取書[覚](賄賃銭請取につき) 綿貫 泰蔵盛信→前田角次郎殿	3月8日	横切紙・1通	こ103-27
関口守衛金銭請取書[覚](北越御内用につき) 関口 守衛→佐藤為之進殿	慶応4年3月15日	縦継紙・1通	こ103-28
小崎貫兵衛金銭受取書[覚](丹後表へ出役につき) 小崎貫兵衛→佐藤為之進殿	3月	小切紙・1通	こ103-29
斉田虎尾金銭請取書[覚](臨時御用につき) 斉田虎 尾→佐藤為之進殿	辰3月19日	小切紙・1通	こ103-30
岸太五之丞金銭請取書[覚](臨時人数出張の件賄代 につき) 岸太五之丞→佐藤為之進殿・岡野弥右衛門殿	辰3月24日	小切紙・1通	こ103-31
御駕籠喜作他四名金銭請取書[覚](四條殿御用につ き) 御駕籠喜作・才吉他3名→郡御奉行所	慶応4年3月23日	縦紙・1通	こ103-32
近藤権内金銭請取書[覚](甲府御入料内借につき) 近藤権内→佐藤為之進殿	辰3月	小切紙・1通	こ103-33
吉兵衛金銭預かり書[覚](金10両につき) 御口吉兵 衛→藤田金蔵様	3月28日	縦紙・1通	こ103-34
田中権之助金銭請取書[覚](御内用御用の件内借に つき) 田中権之助→酒井市治・水野清右衛門殿	慶応4年3月	縦紙・1通	こ103-35
池村猪三郎金銭受取書[覚](御内用につき) 池村猪 三郎・河口多喜人→岡野弥右衛門殿	慶応4年4月	縦紙・1通	こ103-36
宇数元之丞他一名金銭受取書[覚](総督府出張入料 につき) 馬場広人・宇数元之丞→草間一路殿・佐藤為之 進殿・岡野弥右衛門殿	慶応4年4月	縦紙・1通	こ103-37
馬場惣左衛門他一名金銭請取書[覚](飯山表出張の ため囲金につき) 河原左京内松本吉左衛門・馬場惣左 衛門→酒井市治殿・水野清右衛門殿	慶応4年4月	縦紙・1通	こ103-38
宮下力金銭請取書[覚](江府出張のため道中囲金内 借につき) 宮下力→岡野弥右衛門殿	慶応4年4月	縦紙・1通	こ103-39
宮下力金銭請取書[覚](江府出張のため道中入料内 借につき) 宮下力→岡野弥右衛門殿	慶応4年4月	縦紙・1通	こ103-40
山田兵衛[覚](三小隊出張のため非常囲金につき) 山田兵衛→	4月21日	小切紙・1通	こ103-41
今井友之進他一名金銭受取書[覚](御内用のため内 借につき) 今井友之進・寺沢大之輔→宮本慎助殿・青山 喜平治殿・入弥左衛門殿	辰4月	縦紙・1通	こ103-42
菅鉞太郎金銭請取書[覚](御用のため内借につき) 菅鉞太郎→佐藤為之進殿	辰4月26日	小切紙・1通	こ103-43
牧野大右衛門金銭受取書[覚](出張のため内借につ き) 牧野大右衛門→佐藤為之進殿	4月27日	小切紙・1通	こ103-44
宮本力金銭受取書[覚](江府表出張のため内借につ き) 宮本力→佐藤為之進殿	4月28日	小切紙・1通	こ103-45
宇数元之丞金銭受取書[覚](出張のため中借につ き) 宇数元之丞→佐藤為之進殿	慶応4年閏4月	縦紙・1通	こ103-46
樋口旗之助金銭請取書[覚](越後出張のため道中囲	慶応4年閏4月	縦紙・1通	こ103-47

金内借につき) 樋口旗之助→佐藤為之進殿			
柘植彦四郎金銭請取書[覚](越後出張のため道中囲金内借につき) 柘植彦四郎→佐藤為之進殿	慶応4年閏4月	縦紙・1通	こ103-48
近藤権右衛門金銭受取書[覚](探索方出役のため入料金につき) 近藤権右衛門→酒井市治殿・水野清右衛門殿	辰閏4月	小切紙・1通	こ103-49
玉川渡金銭受取書[覚](御用につき) 玉川渡→宮沢源之丞殿・永井善十郎殿	辰閏4月21日	小切紙・1通	こ103-50
中村仲多金銭請取書[覚](探索出役入料中借につき) 中村仲多→酒井市治殿	慶応4年閏4月6日	縦紙・1通	こ103-51
桜井桂人他一名金銭受取書[覚](飯山表出張のため内借につき) 桜井桂人・野村隼多→佐藤為之進殿	閏4月7日	縦紙・1通	こ103-52
桜井桂人他一名金銭受取書[覚](飯山表出張のため内借につき) 桜井桂人・野村隼多→佐藤為之進殿	閏4月6日	縦紙・1通	こ103-53
関口守衛金銭受取書[覚](御内用のため用立金につき) 関口守衛→佐藤為之進殿	閏4月14日	縦紙・1通	こ103-54
南沢喜久人金銭受取書[覚](探索御用のため内用金につき) 南沢喜久人→佐藤安喜殿	辰4月	縦紙・1通	こ103-55
岩下章五郎金銭請取書[覚](出張のため内借につき) 岩下章五郎→佐藤為之進殿	慶応4年閏4月22日	縦紙・1通	こ103-56
春原織右衛門金銭受取書[覚](甲府御用金につき) 春原織右衛門→佐藤為之進殿	慶応4年閏4月	縦紙・1通	こ103-57
松木源八金銭受取書[覚](甲府出張のため囲金につき) 松木源八→佐藤為之進殿	辰閏4月22日	小切紙・1通	こ103-58
小幡全一郎他一名金銭受取書[覚](御内用のため用立金につき) 小幡全一郎・関口守衛→佐藤為之進殿	閏4月24日	縦紙・1通	こ103-59
佐藤清四郎他一名金銭請取書[覚](越後出張のため内借につき) 佐藤清四郎・相沢龍太郎→佐藤為之進殿	慶応4年閏4月	縦紙・1通	こ103-60
南沢喜久人他一名金銭請取書[覚](御内借金につき) 南沢喜久人・代判田中理右衛門→	慶応4年閏4月27日	小切紙・1通	こ103-61
寺内刑部金銭請取書[覚](甲府表出張のため囲金内借につき) 寺内刑部→草間一路殿・佐藤為之進殿	慶応4年5月	縦紙・1通	こ103-62
坂口銃左衛門金銭受取書[覚](越後出張につき) 郡方御人附坂口銃左衛門→御金懸御役所	辰5月5日	小切紙・1通	こ103-63
堀田速見他三名金銭受取書[覚](越後表出張のため道中囲金拝借につき) 堀田速見・篠崎源五郎・津田源五郎・岩下縫殿丞→草間一路殿	慶応4年5月7日	縦紙・1通	こ103-64
前田角次郎金銭請取書[覚](甲府表出張のため御中借につき) 前田角次郎→草間一路殿	辰5月27日	小切紙・1通	こ103-65
森木一二三他一名金銭請取書[覚](搜索御用のため内借につき) 森木一二三・高田貴之輔→佐藤為之進殿	6月朔日	横切紙・1通	こ103-66
馬場広人金銭請取書[覚](御内用のため諸入用につき) 馬場広人→佐藤為之進殿	慶応4年6月	小切紙・1通	こ103-67
牧野良平金銭請取書[覚](下筋出張のため内借につき) 牧野良平→佐藤為之進殿	慶応4年6月	縦紙・1通	こ103-68
森木一二三他一名金銭受取書[覚](上州御内御用のため内借につき) 森木一二三・高田貴之輔→佐藤為之進殿	辰6月22日	横切紙・1通	こ103-69

中沢音十治他一名金銭請取書[覚](上州御内用のため道中諸入料内借につき) 中沢音十治・中沢源蔵→佐藤為之進殿	慶応4年6月	縦紙・1通	こ103-70
久保三郎金銭受取書[覚](下筋出張のため内借につき) 久保三郎→佐藤為之進殿	慶応4年6月	縦紙・1通	こ103-71
小野熊男金銭受取書[覚](下筋御用のため内借につき) 小野熊男→佐藤為之進殿	7月7日	小切紙・1通	こ103-72
宮下三郎治金銭請取書[覚](江府表御用のため内借につき) 宮下三郎治→酒井市治殿	慶応4年7月8日	縦継紙・1通	こ103-73
田中権之助金銭請取書[覚](出府のため道中入料囲金内借につき) 田中権之助→酒井市治殿・鈴木富治殿	慶応4年7月	縦紙・1通	こ103-74
前田角次郎金銭請取書[覚](下筋御用のため中借につき) 前田角次郎→草間一路殿・佐藤為之進殿	慶応4年7月	縦紙・1通	こ103-75
高田貫之輔金銭請取書[覚](下筋出張のため道中囲金内借につき) 高田貫之輔→竹間一路殿	慶応4年8月朔日	縦紙・1通	こ103-76
宮下力金銭請取書[覚](江府表出張のため内借につき) 宮下力→草間一路殿	慶応4年8月5日	縦紙・1通	こ103-77
河口多喜人[覚](探索御用のため内借につき) 河口多喜人・代判岡本精一郎→草間一路殿	慶応4年8月8日	縦紙・1通	こ103-78
白川税他一名金銭請取書[覚](探索御用のため内借につき) 白河祝・宇敷元之丞→草間一路殿	慶応4年8月8日	縦継紙・1通	こ103-79
近藤権左衛門金銭受取書[覚](御用出役のため内借につき) 近藤権左衛門→酒井市治殿・水野清右衛門殿	辰8月9日	横切紙・1通	こ103-80
木内助右衛門金銭請取書[覚](探索御用のため内借につき) 木内助右衛門→草間一路殿	慶応4年8月10日	縦継紙・1通	こ103-81
斉藤新蔵他二名金銭請取書[覚](下筋出張のため内借につき) 斉藤新蔵・河口多喜人・樋口旗之助→草間一路殿	辰8月	横切継紙・1通	こ103-82
木下伝五郎金銭受取書[覚](下筋御用のため道中囲金内借につき) 木下伝五郎→酒井市治殿・水野清右衛門殿	慶応4年8月24日	横切継紙・1通	こ103-83
相澤龍太郎金銭請取書[覚](無據ため内借につき) 相沢龍太郎→草間一路殿	明治元年9月	縦紙・1通	こ103-84
奥村小文吾他一名金銭請取書[覚](上州辺出張のため内借につき) 奥村小文吾・田中左吉→酒井市治殿・水野清右衛門殿	辰9月	横切継紙・1通	こ103-85
奥村小文右金銭請取書[覚](関東筋御内用のため内借につき) 奥村小文右→酒井市治殿・水野清右衛門殿	辰9月	横切紙・1通	こ103-86
春原織右衛門金銭受取書[覚](賄方入料の件差違えにつき) 春原織右衛門→草間一路殿・佐藤為之進殿	明治元年10月23日	横切紙・1通	こ103-87
相沢龍太郎金銭受取書[覚](越後へ御内用につき) 相沢龍太郎→佐藤為之進殿	明治元年10月	縦紙・1通	こ103-88
河口左文太金銭受取書[覚](新潟表御用のため御内用金につき) 河口左文太→佐藤為之進殿	明治元年10月	縦紙・1通	こ103-89
宇敷元之丞金銭受取書[覚](下筋のため内借につき) 宇敷元之丞→佐藤為之進殿	明治元年10月	小切紙・1通	こ103-90
渡辺左太郎他一名金銭受取書[覚](東京御用のため中借につき) 渡辺左太郎・代判加藤直衛→草間一路殿・佐藤為之進殿	明治元年11月	縦紙・1通	こ103-91

馬場広人金銭受取書[覚](越後出張のため御用金につき) 馬場広人→佐藤為之進殿	明治元年11月	縦紙・1通	こ103-92
馬場広人金銭受取書[覚](越後出張のため御用金につき) 馬場広人→	明治元年11月	縦紙・1通	こ103-93
渡辺憲蔵金銭請取書[覚](京都出張のため仲借につき) 渡辺憲蔵→草間一路殿・佐藤為之進殿	明治元年11月	縦紙・1通	こ103-94
宇敷元之丞金銭請取書[覚](京師御用のため内借につき) 宇敷元之丞→草間一路殿	明治元年11月	縦紙・1通	こ103-95
渡辺左太郎金銭請取書[覚](御用のため内借につき) 渡辺左太郎→佐藤為之進殿	明治元年11月11日	縦紙・1通	こ103-96
(金銭受取証文綴 慶応3年～明治2年)		綴・34点	こ108
根井小右衛門金銭預書[覚](御用出府のため道中囲金につき) 根井小右衛門→岡野弥右衛門殿	慶応3年12月	縦紙・1通	こ108-1
三沢刑部丞金銭受取書[覚](上京のため内借につき) 三沢刑部丞→佐藤為之進殿・岡野弥右衛門殿	慶応3年12月	縦紙・1通	こ108-2
長谷川深美金銭受取書[覚](月割正月分中借につき) 長谷川深美→佐藤為之進殿・岡野弥右衛門殿	慶応4年正月	縦紙・1通	こ108-3
根井小右衛門金銭受取書[覚](御用につき)(根井)小右衛門→(佐藤)為之進殿	3月9日	縦紙・1通	こ108-4
根井小右衛門金銭受取書[覚](京都御用につき) 根井小右衛門→佐藤為之進殿	慶応4年3月9日	縦紙・1通	こ108-5
小野四郎兵衛金銭受取書(甲府出立のため内借につき) 小野四郎兵衛→酒井市治殿	4月3日	小切紙・1通	こ108-6
中津道太郎金銭請取書[覚](仙台北出張につき) 中津道太郎→真田信濃守様御内岩下淀殿	4月3日	小切紙・1通	こ108-7
酒井磯司金銭請取書[覚](馬代金につき) 大熊衛士内酒井磯司→海沼龍助殿	辰4月22日	横切紙・1通	こ108-8
寺内多宮金銭受取書[覚](在所表出達のため道中囲金につき) 寺内多宮→前嶋友之進殿	辰4月22日	横切紙・1通	こ108-9
小野四郎兵衛金銭請取書[覚](内借願い聞済みにつき) 小野四郎兵衛→前嶋友之進殿	慶応4年3月	縦紙・1通	こ108-10
斉藤馬之助金銭請取書[覚](御在所御用のため内借につき) 斉藤馬之助→前嶋友之進殿	慶応4年3月	縦紙・1通	こ108-11
大日方四郎兵衛金銭請取書[覚](御在所御用のため内借につき) 大日方四郎兵衛→前嶋友之進殿	慶応4年4月	縦紙・1通	こ108-12
矢野求馬金銭請取書[覚](御在所表出立のため内借につき) 矢野求馬→前嶋友之進殿	慶応4年4月	縦紙・1通	こ108-13
原隼之進金銭請取書[覚](御在所出立のため内借につき) 原隼之進→前嶋友之進殿	慶応4年4月	縦紙・1通	こ108-14
白川税金銭請取書[覚](御在所出立のため内借につき) 白川税→前嶋友之進殿	慶応4年4月	縦紙・1通	こ108-15
伊東賢治金銭受取書[覚](御用のため中借につき) 伊東賢治→酒井市治殿・水野清右衛門殿	慶応4年閏4月	縦紙・1通	こ108-16
海沼源之進金銭請取書[覚](御内用のため内借につき) 海沼源之進→佐藤為之進殿	慶応4年閏4月	縦紙・1通	こ108-17
馬場広人金銭請取書[覚](杵野開門のため御内用につき) 馬場広人→佐藤為之進殿	慶応4年6月	縦紙・1通	こ108-18

赤沢虎之助他一名金銭受取書[覚](杵野村出張のため困金につき) 赤沢虎之助・馬場悦之丞→佐藤為之進殿	慶応4年閏4月	縦紙・1通	こ108-19
馬場悦之丞金銭受取書[覚](杵野村出張のため困金につき) 馬場悦之丞→草間一路殿	慶応4年5月20日	縦紙・1通	こ108-20
馬場悦之進他二名金銭請取書(杵野開門路用のため中借につき) 鈴木藤太・赤沢虎之助・馬場悦之進→佐藤為之進殿	慶応4年7月2日	縦紙・1通	こ108-21
赤沢虎之助金銭受取書[覚](杵野開門出張のため内借金につき) 赤沢虎之助→草間一路・佐藤為之進殿	明治元年9月28日	縦紙・1通	こ108-22
赤沢虎之助他一名金銭受取書[覚](杵野開門出張のため内借金につき) 赤沢虎之助・馬場悦之進→酒井市治殿・水野清右衛門殿	明治元年11月8日	縦紙・1通	こ108-23
音門書状(小松原村光林寺他3カ寺献上金中借りの件落手につき) 音門→(佐藤)為之進様	6月19日	横切継紙・1通	こ108-24
成沢勘左衛門金銭請取書[覚](中借につき) 成沢勘左衛門→草間一路殿・佐藤為之進殿	慶応4年6月	縦紙・1通	こ108-25
太兵衛金銭請取書[覚](紙買上げ代の件内借につき) 吉沢喜源太組太兵衛→酒井市治様・水野清右衛門殿	7月22日	小切紙・1通	こ108-26
堀内莊作他一名金銭受取書[覚](御国美濃紙代につき) 堀内莊作・高橋清蔵→三井清治殿・成本治左衛門殿奥印・奥書あり	辰7月	小切紙・1通	こ108-27
藤治郎金銭受取書[覚](紙買上げ代の件内借につき) 御飛駄才領組藤治郎→御金掛り御役所	辰7月5日	縦紙・1通	こ108-28
宮下三郎治金銭請取書[覚](江府臨時買上げ内代の件中借りにつき) 宮下三郎治→酒井市治殿	慶応4年7月8日	縦継紙・1通	こ108-29
鈴木藤吉金銭受取書[覚](杵野開門出張のため内借金につき) 鈴木藤吉→酒井市治殿・水野清右衛門殿	慶応4年8月	縦紙・1通	こ108-30
高橋清蔵金銭請取書[覚](病院品々入料の件内借につき) 高橋清蔵→酒井市治殿・水野清右衛門殿	慶応4年10月	縦紙・1通	こ108-31
伊東賢治金銭請取書[覚](宮様通行のため中借につき) 伊東賢治→酒井市治殿・水野清右衛門殿	明治元年10月	縦紙・1通	こ108-32
山崎治助金銭請取書[覚](鼠宿関門入用のため中借につき) 山崎治助→酒井市治殿・水野清右衛門殿	明治2年正月	縦紙・1通	こ108-33
五明元作他一名金銭受取書[覚](飯山表出張のため臨時入料取調につき) 五明元作・五明富弥→酒井市治殿・水野清右衛門殿	明治2年正月	縦継紙・1通	こ108-34
(軍用金等金銭受取証文綴 慶応4～明治2年)		綴・24点	こ109
中嶋祐左衛門金銭請取書[覚](御軍用入料金につき) 中嶋祐左衛門→酒井市治殿・水野清右衛門殿	慶応4年4月22日	縦継紙・1通	こ109-1
寺沢慎之丞金銭請取書[覚](軍用困金につき) 主粮調役赤沼村二而寺沢慎之丞法光・立合田中与惣右衛門→宮原柔兵衛殿	慶応4年4月25日	横継紙・1通	こ109-2
堀内莊作金銭受取書[覚](700両軍用金につき) 堀内莊作→堀井泉蔵殿	辰4月28日	小切紙・1通	こ109-3
堀内莊作金銭受取書[覚](1650貫文軍用金につき) 堀内莊作→堀井泉蔵殿	辰5月3日	小切紙・1通	こ109-4
堀井泉蔵金銭受取書[覚](軍用金につき) 堀井泉蔵→酒井市治殿・水野清右衛門殿	巳正月8日	小切紙・1通	こ109-5

堀内荘作金銭受取書[覚](十日町にて払い分につき) 堀内荘作→堀井泉蔵殿	辰5月3日	横切継紙・1通	こ109-6
藤岡伊織金銭請取書[覚](500両につき) 藤岡伊織→ 草間一路殿・佐藤為之進殿	慶応4年閏4月	小切紙・1通	こ109-7
堀井泉蔵金銭請取書[覚](飯山表出張の件賄料前借 りにつき) 堀井泉蔵→酒井市治殿・水野清右衛門殿	辰閏4月9日	小切紙・1通	こ109-8
金井弥惣左衛門金銭請取書[覚](350両軍用金につ き) 金井弥惣左衛門→佐藤為之進殿	慶応4年閏4月	縦継紙・1通	こ109-9
金井弥惣左衛門金銭請取書[覚](300両軍用金につ き) 金井弥惣左衛門→佐藤為之進殿	慶応4年4月29日	縦紙・1通	こ109-10
金井弥惣左衛門金銭請取書[覚](500両軍用金につ き) 金井弥惣右衛門→草間一路殿・佐藤為之進殿	辰5月	小切紙・1通	こ109-11
金井弥惣左衛門金銭請取書[覚](300両軍用金につ き) 金井弥惣右衛門→佐藤為之進殿	慶応4年5月5日	縦紙・1通	こ109-12
矢野助右衛門金銭請取書[覚](500両軍用金につ き) 矢野助右衛門→草間一路殿・佐藤為之進殿	慶応4年5月26日	横切紙・1通	こ109-13
片岡弘人金銭請取書[覚](御用金につき) 片岡弘人 →岡野弥右衛門殿	慶応4年6月2日	縦紙・1通	こ109-14
片岡弘人金銭請取書[覚](500両軍用金につき) 片 岡弘人→草間一路殿・佐藤為之進殿	辰6月12日	横切紙・1通	こ109-15
片岡弘人金銭請取書[覚](500両軍用金につき) 片 岡弘人→草間一路殿・佐藤為之進殿	辰6月15日	横切継紙・1通	こ109-16
片岡弘人金銭請取書[覚](2000両軍用金につき) 片岡弘人→草間一路殿・佐藤為之進殿	辰6月22日	横切継紙・1通	こ109-17
片岡弘人金銭請取書[覚](500両軍用金につき) 片 岡弘人→草間一路殿・佐藤為之進殿	辰7月朔日	横切継紙・1通	こ109-18
片岡弘人金銭請取書[覚](1000両軍用金につき) 片岡弘人→草間一路殿・佐藤為之進殿	辰7月	横切紙・1通	こ109-19
片岡弘人金銭請取書[覚](2000両軍用金につき) 片岡弘人→草間一路殿・佐藤為之進殿	辰7月	横切紙・1通	こ109-20
矢野助右衛門金銭請取書[覚](1000両軍用金につ き) 矢野助右衛門→草間一路殿	辰8月	横切継紙・1通	こ109-21
片岡弘人金銭請取書[覚](2000両軍用金につき) 片岡弘人→磯田普門殿	辰8月	横切継紙・1通	こ109-22
篠崎源五郎金銭請取書[覚](病院入料金につき) 篠 崎源五郎→草間一路殿	辰9月	横切継紙・1通	こ109-23
矢野助右衛門金銭請取書[覚](病院入料金につき) 矢野助右衛門→佐藤為之進殿・岡野弥右衛門殿	明治2年2月	横切継紙・1通	こ109-24
(軍用金等金銭請取証文綴 慶応4年～明治元年)		綴・18点	こ110
五明元作代金請取書(進軍のため味噌漬物代につき) 五明元作→酒井市治殿・水野清右衛門殿	明治元年11月	縦紙・1通	こ110-1
小玉村黒柳利兵衛代金請取書[請取一札之事](味噌 澤庵代につき) 小玉村黒柳利兵衛→松代様御兵糧方 代五明元作様	慶応4年9月28日	縦紙・1通	こ110-2
柏原村中村六左衛門代金請取書[請取一札之事](味 噌澤庵代等につき) 柏原村中村六左衛門代若月専吉 →松代様御兵糧方代五明元作様	慶応4年9月28日	縦紙・1通	こ110-3

(村々人別上納分・献上分代金書上)		縦紙・1通	こ110-4
五明元作他一名金銭請取書[覚](品々入料の件中借につき) 五明元作・五明富弥→酒井市治殿・水野清右衛門殿	慶応4年6月	縦紙・1通	こ110-5
[援兵御用二付金銭請取通] 藤岡伊織→伊東賢治殿	慶応4年4月	横半半・1冊	こ110-6
吉原慎吾代金請取書[覚](奇兵隊火縄代につき) 奇兵隊差配方吉原慎吾→伊藤賢治殿	慶応4年4月24日	縦紙・1通	こ110-7
近藤理之助金銭請取書[覚](賊徒征伐人数出張の件入料につき) 坂西廣見・近藤理之助→中村小一郎殿 奥書あり	慶応4年4月28日	横切紙・1通	こ110-8
堀内荘作金銭請取書[覚](軍用金につき) 堀内荘作→伊東賢治殿	慶応4年閏4月	小切紙・1通	こ110-9
高橋清蔵金銭請取書[覚](軍用金につき) 高橋清蔵・堀内荘作・富田利左衛門→五明富弥殿	慶応4年4月	小切紙・1通	こ110-10
寺沢慎之丞金銭請取書[覚](1600貫文軍用囲金につき) 寺沢慎之丞→五明富弥殿	辰4月5日	横切紙・1通	こ110-11
寺沢慎之丞金銭請取書[覚](800貫文軍用金につき) 寺沢慎之丞→五明富弥殿	慶応4年閏4月6日	横切紙・1通	こ110-12
中嶋祐左衛門金銭請取書[覚](銭400貫文につき) 中嶋祐左衛門→五明富弥殿・清水角治殿	慶応4年閏4月7日	小切紙・1通	こ110-13
堀内荘作金銭請取書[覚](200両軍用金につき) 堀内荘作・高橋清蔵→伊東賢治殿	辰閏4月8日	小切紙・1通	こ110-14
藤岡伊織金銭請取書[覚](銭1000貫文につき) 藤岡伊織→伊東賢治殿	慶応4年閏4月	小切紙・1通	こ110-15
金井弥惣左衛門金銭請取書[覚](金100両・銭1200貫文につき) 金井弥惣左衛門→伊東賢治殿	辰閏4月27日	小切紙・1通	こ110-16
海沼龍助他二名金銭請取書[覚](御守衛出兵のため献上金につき) 真田信濃守内伊東千右衛門・北嶋元之助・海沼龍助→山梨郡倉科村間瀬竹八殿 奥印・奥書あり	慶応4年閏4月	縦紙・1通	こ110-17
海沼龍助他二名金銭請取書[覚](御守衛出兵のため献上金につき) 真田信濃守内伊東千右衛門・北嶋元之助・海沼龍助→山梨郡杣口村駒井孫八殿 奥印・奥書あり	慶応4年閏4月	縦紙・1通	こ110-18
(軍用金等金銭請取証文綴 慶応4～明治2年)		綴・36点	こ111
(封筒)[越奥御軍用小荷駄方印書入] 御金懸→		封筒・1通	こ111-1
才明組友作金銭請取書[覚](封金につき) 才明組友作→佐藤為之進様御内御取次中様	閏4月16日	小切紙・1通	こ111-2
寺沢慎之丞金銭請取書[覚](400貫文軍用金につき) 寺沢慎之丞→伊東賢治殿	慶応4年閏4月8日	小切紙・1通	こ111-3
寺沢慎之丞金銭請取書[覚](2340貫文軍用金につき) 寺沢慎之丞→久保三郎殿	慶応4年閏4月8日	横切紙・1通	こ111-4
六左衛門金銭請取書[覚](宿料につき) 牟礼宿御宿六左衛門→上	辰閏4月12日	小切紙・1通	こ111-5
数田屋数右衛門金銭請取書[覚](めし代につき) 数田屋数右衛門→上	閏4月23日	横切紙・1通	こ111-6
宮沢善治金銭請取書[覚](30貫文玉子買上げ代につき) 宮沢善治→酒井市治殿・水野清右衛門殿	辰10月13日	小切紙・1通	こ111-7

宮沢善治金銭請取書[覚](10両玉子買上げ代につき) 宮沢善治→酒井市治殿・水野清右衛門殿	辰10月15日	小切紙・1通	こ111-8
宮沢善治金銭請取書[覚](10両玉子買上げ代につき) 宮沢善治→酒井市治殿・水野清右衛門殿	辰10月20日	小切紙・1通	こ111-9
藤岡伊織金銭請取書[覚](御上東京入用につき) 藤岡伊織→佐藤為之進殿	辰10月18日	横切紙・1通	こ111-10
篠崎源五郎金銭請取書[覚](病院入料金につき) 篠崎源五郎→草間一路殿	辰9月朔日	横切紙・1通	こ111-11
八田五十路司金銭請取書[覚](25両牟礼宿関門人数賄いの入料につき) 八田五十司→酒井市治殿・水野清右衛門殿	9月8日	横切紙・1通	こ111-12
八田五十路司金銭請取書[覚](25両牟礼宿関門人数賄いの入料につき) 八田五十司→酒井市治殿・水野清右衛門殿	10月18日	横切紙・1通	こ111-13
宮下力金銭受取書[覚](金40両2分につき) 宮下力→草間一路殿	巳正月	横切紙・1通	こ111-14
宮沢善治金銭請取書[覚](10両玉子買上げ代につき) 宮沢善治→酒井市治殿・水野清右衛門殿	辰11月8日	横切紙・1通	こ111-15
弁次郎金銭受取書[覚](帰京のため道中旅籠料・囲金につき) 御勘定取調弁次郎→水野清右衛門殿	2月22日	横切紙・1通	こ111-16
八田五十司金銭請取書[覚](200貫文関門人数賄いの入料につき) 八田五十司→酒井市治殿・水野清右衛門殿	慶応4年5月2日	横切紙・1通	こ111-17
八田五十司金銭請取書[覚](210貫文関門人数賄いの入料につき) 八田五十司→酒井市治殿・水野清右衛門殿	慶応4年5月22日	横切紙・1通	こ111-18
八田五十司金銭受取書[覚](300貫文関門人数賄いの入料につき) 八田五十司→酒井市治殿・水野清右衛門殿	慶応4年6月24日	横切紙・1通	こ111-19
八田五十司金銭受取書[覚](20両関門人数賄いの入料につき) 八田五十司→酒井市治殿・水野清右衛門殿	慶応4年7月25日	横切紙・1通	こ111-20
八田五十司金銭受取書[覚](30両関門人数賄いの入料につき) 八田五十司→酒井市治殿・水野清右衛門殿	明治元年11月29日	横切紙・1通	こ111-21
八田五十司金銭受取書[覚](20両関門人数賄いの入料につき) 八田五十司・代判倉田三之丞→酒井市治殿・水野清右衛門殿	明治元年11月25日	横切紙・1通	こ111-22
八田五十司金銭受取書[覚](30両牟礼宿関門人数賄いの入料につき) 八田五十司→酒井市治殿・水野清右衛門殿	明治2年正月5日	横切紙・1通	こ111-23
八田五十司金銭受取書[覚](30両牟礼宿関門人数賄いの入料につき) 八田五十司→酒井市治殿・水野清右衛門殿	明治2年2月6日	横切紙・1通	こ111-24
八田五十司金銭受取書[覚](6両2分牟礼宿関門人数賄いの入料につき) 八田五十司→水野清右衛門殿	明治2年3月17日	横切紙・1通	こ111-25
弥右衛門用状(御用金の件鈴木次郎右衛門へ送りにつき) 弥右衛門→友之進様 朱書加筆あり	3月22日	横切紙・1通	こ111-26
五明元作金銭受取書[大瀧筋江御送御座候白米并味噌之義申上](返米残り分につき) 五明元作→	5月	横切紙・1通	こ111-27
(内借分等金銭書上)		横切紙・1通	こ111-28

(金銭・用状等差し戻しにつき)	2月12日	小切紙・1通	こ111-29
稲積村名主藤右衛門金銭送り状(銭300貫文につき) 稲積村名主藤右衛門→年礼番御門御役所江	辰6月24日	小切紙・1通	こ111-30
鎌原伊野右衛門用状(松本表探索の件内用金渡しにつ き) 鎌原伊野右衛門→佐藤為之進殿	2月20日	小切紙・1通	こ111-31
織右衛門金銭渡し依頼状(内談金につき) 織右衛門 →(佐藤)為之進様	2月20日	小切紙・1通	こ111-32
八田五十司金銭受取書(賄入料につき) 八田五十司 →酒井市治様・水野清右衛門殿	5月2日	横切継紙・1通	こ111-33
刑部金銭受取書(50両につき) 刑部→(酒井)市治様	5月	横切紙・1通	こ111-34
寺内刑部用状[覚](金4両につき) 寺内刑部→	慶応4年5月	横切継紙・1通	こ111-35
磯田音門金銭受取書(金20両につき) 磯田音門→草 間一路殿・佐藤為之進殿	閏4月20日	横切紙・1通	こ111-36
(拝借金願書一括) 紙綴にて一括		16点	こ255
某用状(内借19筆分金銭書上)		小切紙・1通	こ255-1
某用状(楠中將之社造営の件献金につき)		小切紙・1通	こ255-2
伊東佐右衛門申上書(岩草村拝借金返済につき) 伊 東佐右衛門→ 端裏書あり	7月	小切紙・1通	こ255-3
某用状(志川村喜作拝借金につき)		小切紙・1通	こ255-4
某用状[覚](片倉金一郎以下5名御礼金不納につき)		小切紙・1通	こ255-5
北山藤三郎他一名金銭受取書[覚](佐久間格治郎拝 借金渡しにつき) 佐久間格二郎親類北山藤三郎・同加 判菅鍼太郎→柘植彦六殿	巳年12月27日	小切紙・1通	こ255-6
計政副主事伺書(端裏書)[飯米差支之向拝借之儀伺] (篠崎源五郎ほか2名分) 計政副主事→ 端裏書あ り、張札あり	7月3日	小切紙・1通	こ255-7
恩田頼母申渡書(松本義惣治拝借金上納につき) 恩 田頼母→金児丈助殿	3月7日	小切紙・1通	こ255-8
某用状[覚](慶応4年5月玄米百俵の穀屋共拝借米代 金)		小切紙・1通	こ255-9
某用状[覚](藩中献上金5筆につき)		小切紙・1通	こ255-10
計政副主事伺書[小野善四郎御内借之儀二付伺](道 中駕籠人足賃銭賄代内借につき) 計政副主事→	正月	小切紙・1通	こ255-11
御内借掛用状(内借金の御礼金につき) 御内借掛 → 端裏書あり		小切紙・1通	こ255-12
成底申上書(内借金返済願いにつき) 成底→		小切紙・1通	こ255-13
山口久米吉願書(倅より拝借願い聞き済みにつき) 山口久米吉→酒井市治	5月11日	小切紙・1通	こ255-14
御勝手元へ申上書(端裏書)[長谷川平次郎拝借金之 儀二付申上](長谷川平次郎東行の件拝借願につき) 御勝手元へ→	9月	小切紙・1通	こ255-15
飯嶋与作伺書(端裏書)[御中借之儀伺](駕籠手入代 金等拝借につき) 飯嶋与作→	6月2日	小切紙・1通	こ255-16
(御製造方より中借証文綴 明治3年) 水井市治→岡野 敬一郎殿		綴・23点	こ416

水井市治金銭受取書[覚](御製造掛より中借の分金3162両2分につき) 水井市治→岡野敬一郎殿 端裏書あり	明治3年7月13日	縦紙・1通	こ416-1
水井市治金銭受取書[覚](御製造掛より中借の分金5945両2分1朱につき) 水井市治→岡野敬一郎殿 端裏書あり	明治3年7月11日	縦紙・1通	こ416-2
助徳山嵩広馬金銭受取書[覚](御製造掛より中借の分金1000両につき) 助徳山嵩広馬→岡野敬一郎殿	明治3年4月25日	縦紙・1通	こ416-3
池田富之進金銭受取書[覚](御製造方より中借の分金2951両につき) 池田富之進→岸善八殿	明治3年4月29日	縦紙・1通	こ416-4
水井市治金銭受取書[覚](御切米代金の内御製造掛より中借の分金11127両につき) 水井市治→岸善八殿 端裏書あり	明治3年4月27日	縦紙・1通	こ416-5
水井市治金銭受取書[覚](御製造手形中借の分金1386両1分内につき) 水井市治→岡野敬一郎殿 端裏書あり	明治3年4月18日	縦紙・1通	こ416-6
池田富之進金銭受取書[覚](官札引替代ならび買上米代金1450両につき) 池田富之進→岸善八殿	明治3年5月17日	縦紙・1通	こ416-7
水井市治金銭受取書[覚](品々御入料御製造掛より中借の分金1500両につき) 水井市治→岡野敬一郎殿	明治3年4月20日	縦紙・1通	こ416-8
佐川又八郎金銭受取書[覚](大豆買上代など御製造掛より中借の分金4226両につき) 佐川又八郎→岸善八殿	明治3年5月13日	縦紙・1通	こ416-9
佐川又八郎金銭受取書[覚](御切米代など御製造掛より中借の分金7012両2分につき) 佐川又八郎→岸善八殿	明治3年5月3日	縦紙・1通	こ416-10
池田富之進金銭受取書[覚](品々御入料御製造掛より中借の分金1000両につき) 池田富之進→岸善八殿	明治3年5月4日	縦紙・1通	こ416-11
水井市治金銭受取書[覚](御切米渡残など御製造掛より中借の分金1455両2分につき) 水井市治→岸善八殿	明治3年5月4日	縦紙・1通	こ416-12
水井市治金銭受取書[覚](官札引替代など御製造掛より中借の分金2000両につき) 水井市治→岸善八殿	明治3年5月10日	縦紙・1通	こ416-13
助徳山嵩広馬金銭受取書[覚](司税方借入金の内返済の御製造掛より中借金4343両2分2朱につき) 助徳山嵩広馬→岸善八殿	明治3年6月2日	縦紙・1通	こ416-14
宮入伝治他一名金銭請取書[覚](御製造方御入料内借金10両につき) 宮入伝治・伊木億右衛門→酒井市治殿・水野清右衛門殿	午(明治3年)5月	横切紙・1通	こ416-15
佐川又八郎金銭受取書[覚](借入金返済など御製造掛より中借の分金19140両につき) 佐川又八郎→岸善八殿	明治3年6月5日	縦紙・1通	こ416-16
池田富之進金銭受取書[覚](玄米買上代御製造掛より中借の分金500両につき) 池田富之進→岸善八殿	明治3年6月15日	縦紙・1通	こ416-17
池田富之進金銭受取書[覚](御切米代御製造掛より中借の分金1337両2分につき) 池田富之進→岡野敬一郎殿	明治3年7月13日	縦紙・1通	こ416-18

御製造掛伺書(摺方職人へ御酒代下されにつき) 御製造掛→ 端裏書あり	4月	横切紙・1通	こ416-19
計政副主事用状(別紙伺いの通り承諾につき) 計政副主事→		小切紙・1通	こ416-20
池田富之進金銭受取書[覚](国役御普請御製造掛より中借の分金1500両につき) 池田富之進→岸善八殿 端裏書あり	明治3年7月2日	縦紙・1通	こ416-21
幸蔵申上書(只今職人12人着に御座候につき) 幸蔵→酒井様	正月7日	小切紙・1通	こ416-22
仙名組大谷幸蔵金銭請取書[覚](御製造紙代金1500両につき) 仙名組大谷幸蔵→酒井市治様・小野清右衛門様	明治3年4月7日	縦紙・1通	こ416-23

史料目録 第86集

しなののくにまつしろさな だ け もんじょ
信濃国松代真田家文書（その7）

印刷発行 平成20年3月31日
発行者 人間文化研究機構 国文学研究資料館
編集 調査収集部
〒190-0014
東京都立川市緑町10-3
電話番号 050-5533-2900（代）
印刷所 睦美マイクロ株式会社
〒744-0002
山口県下松市松神町本通り

©人間文化研究機構 禁無断複写
（本文用紙は中性紙を使用）

本書は国文学研究資料館史料館の『史料館所蔵史料目録』（第78集まで発行）を継続しています。

ISBN978-4-87592-129-5

ISBN978-4-87592-129-5